

区民・事業者アンケート調査結果

1. 区民アンケート調査結果

1.1 区民の属性

(1) 性別

設問 1	
あなたの性別についてお尋ねします。該当する番号に○をつけて下さい。	
1. 男	2. 女

1) 全体

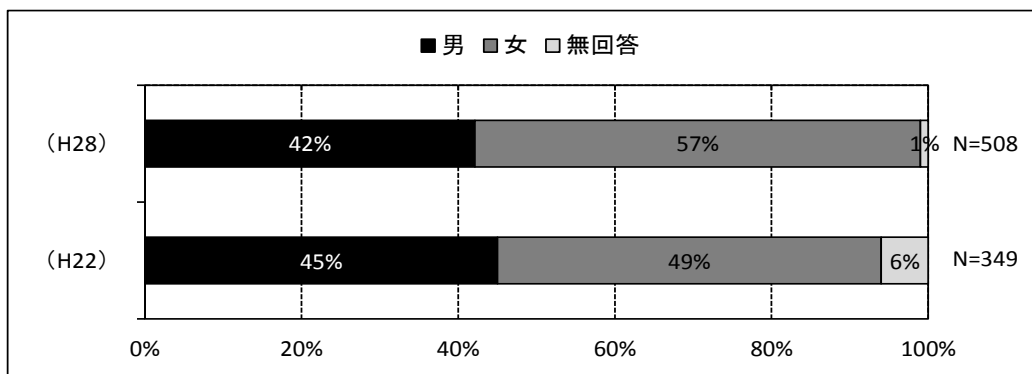
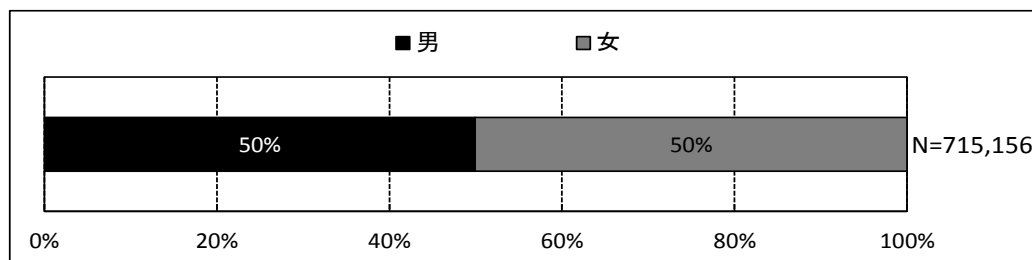


図 1 性別

表 1 性別

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
1. 男	214	42%	45%
2. 女	289	57%	49%
計(無回答を除く)	503	99%	94%
無回答	5	1%	6%

参考) 大田区住民基本台帳による区民の男女比



資料) 大田区ホームページ：平成 28 年 4 月 1 日現在の世帯と人口

図 2 大田区民の性別

設問 2

あなたの年齢についてお尋ねします。該当する番号に○をつけて下さい。

- | | |
|----------|------------|
| 1. 10 歳代 | 5. 50 歳代 |
| 2. 20 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 3. 30 歳代 | 7. 70 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 8. 80 歳代以上 |

1) 全体

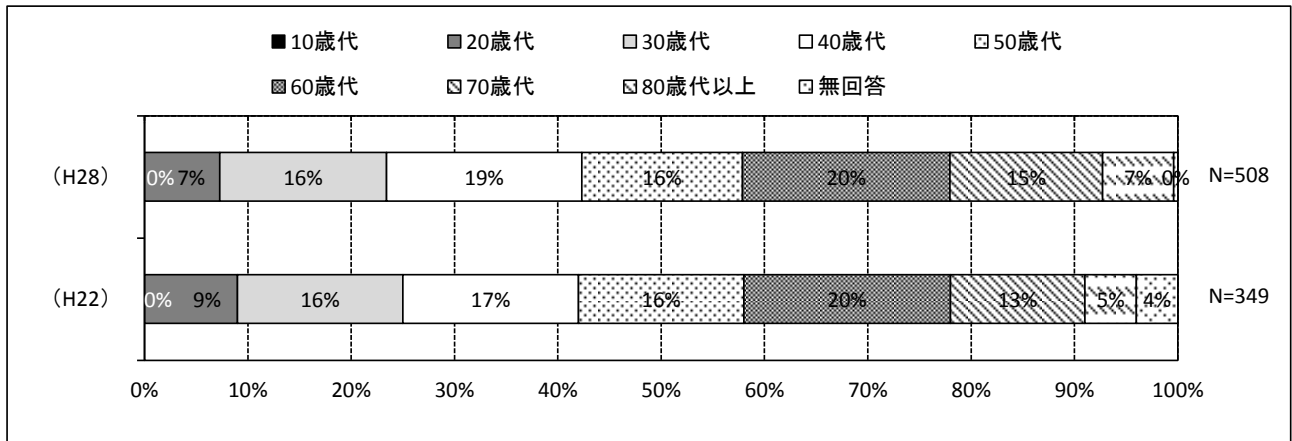
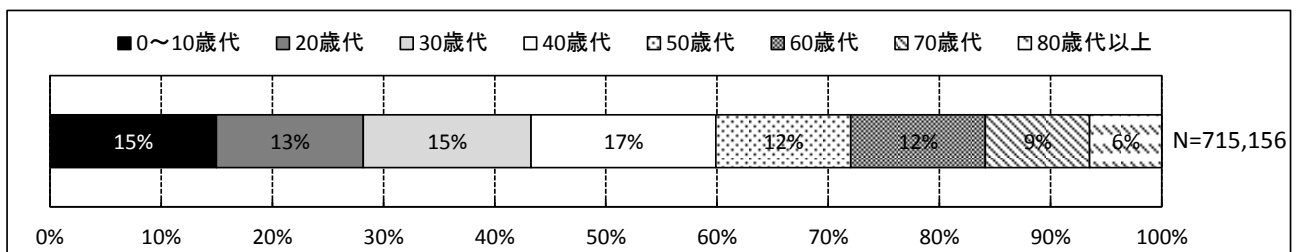


図 3 年齢

表 2 年齢

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
10 歳代	0	0%	0%
20 歳代	37	7%	9%
30 歳代	82	16%	16%
40 歳代	96	19%	17%
50 歳代	79	16%	16%
60 歳代	102	20%	20%
70 歳代	75	15%	13%
80 歳代以上	35	7%	5%
計(無回答を除く)	506	99.6%	96%
無回答	2	0.4%	4%

参考) 大田区住民基本台帳による年齢別人口



資料) 大田区ホームページ：平成 28 年 4 月 1 日現在の年齢別人口

図 4 大田区の年齢別人口

設問 3	
あなたは大田区にお住まいになって、何年になりますか。該当する番号に○をつけて下さい。 一時的に大田区以外に居住されていた場合については、大田区在住の合計年として下さい。	
1. 2年未満 2. 2～5年未満 3. 5～10年未満	4. 10～20年未満 5. 20年以上

1) 全体

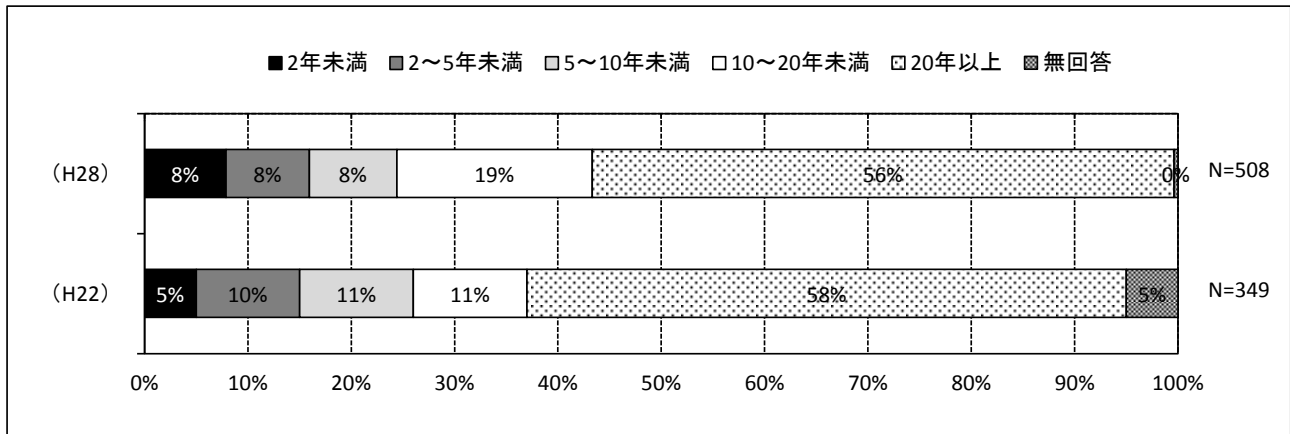


図 5 居住年数

表 3 居住年数

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
2年未満	40	8%	5%
2～5年未満	41	8%	10%
5～10年未満	43	8%	11%
10～20年未満	96	19%	11%
20年以上	286	56%	58%
計(無回答を除く)	506	99.6%	95%
無回答	2	0.4%	5%

2) クロス集計

①年齢別分析 居住年数

居住年数を年齢層別に見ると、若者世代は居住年数が短い人の割合が多く、中間世代になると 20 年以上区内に居住している人の割合が過半数を占め、高齢世代では大半が 20 年以上区内に居住している。

- ◆ 20～30 歳代では、居住年数が 10 年未満の人が 61%を占めている。
- ◆ 40～60 歳代では、居住年数が 10 年以上の人が 26%、20 年以上の人が 57%を占めている。
- ◆ 70 歳代以上では、居住年数が 10 年以上の人が 9%、20 年以上の人が 87%を占めている。

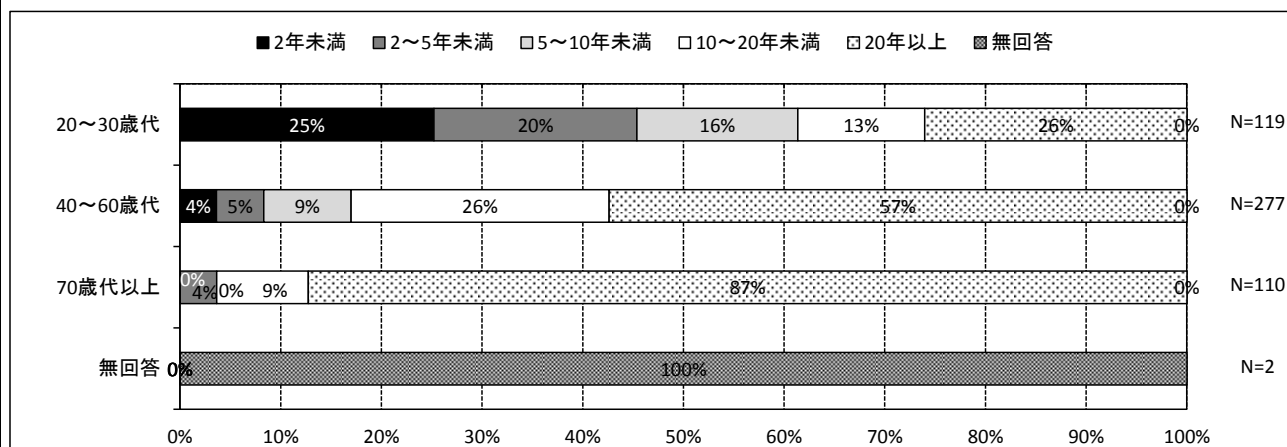


図 6 年齢別分析 居住年数

設問 4

あなたの現在のお住まいの地区についてお尋ねします。お住まいの町名をご記入下さい。
(例: 池上 4 丁目、田園調布 1 丁目など)。

1) 全体

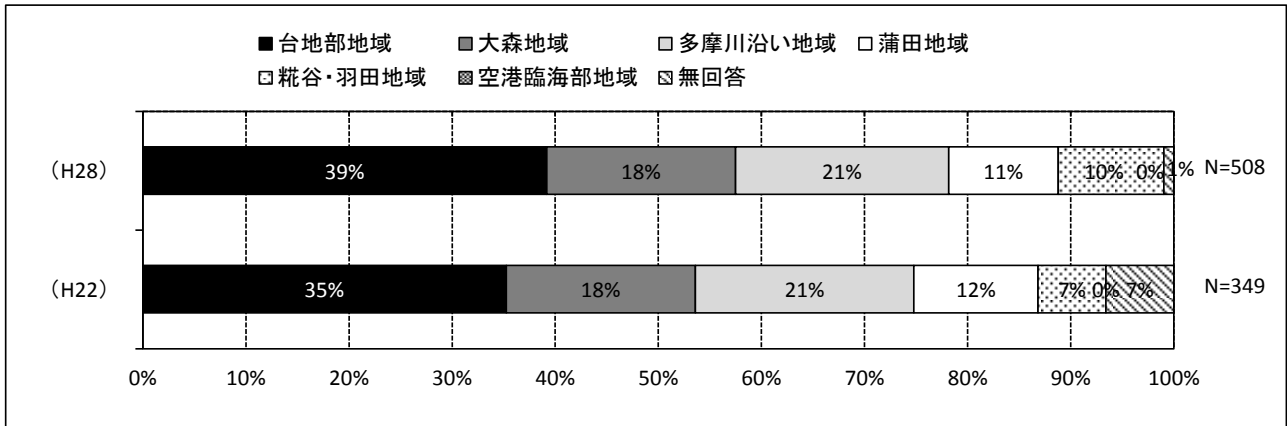


図 7 居住地域

表 4 居住地域

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
台地部地域	199	39%	35%
大森地域	93	18%	18%
多摩川沿い地域	105	21%	21%
蒲田地域	54	11%	12%
糎谷・羽田地域	52	10%	7%
空港臨海部地域	0	0%	0%
計(無回答を除く)	503	99%	100%
無回答	5	1%	7%

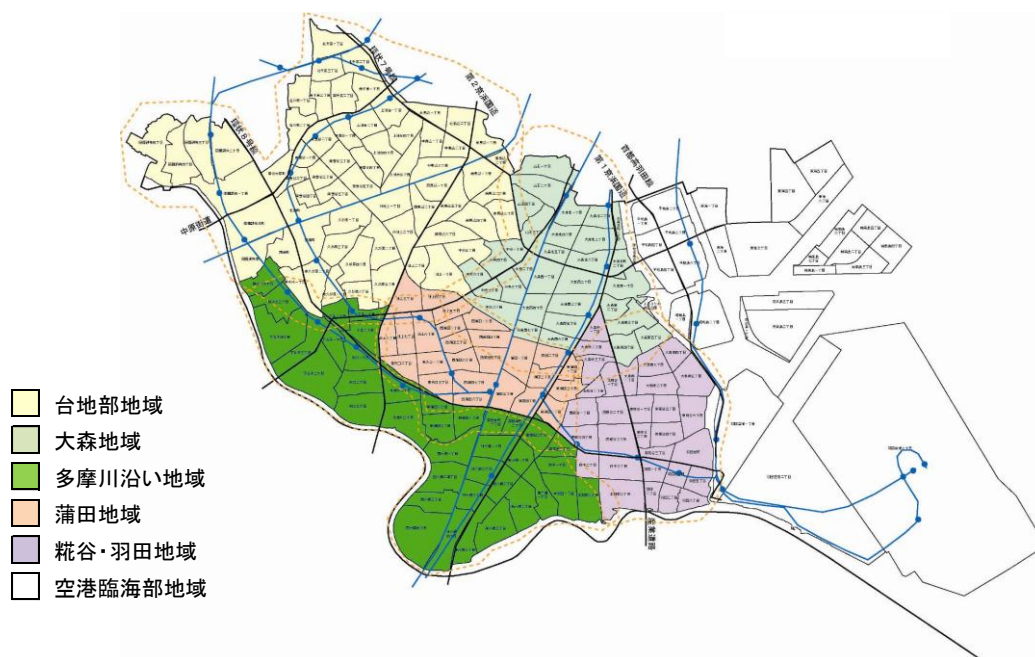
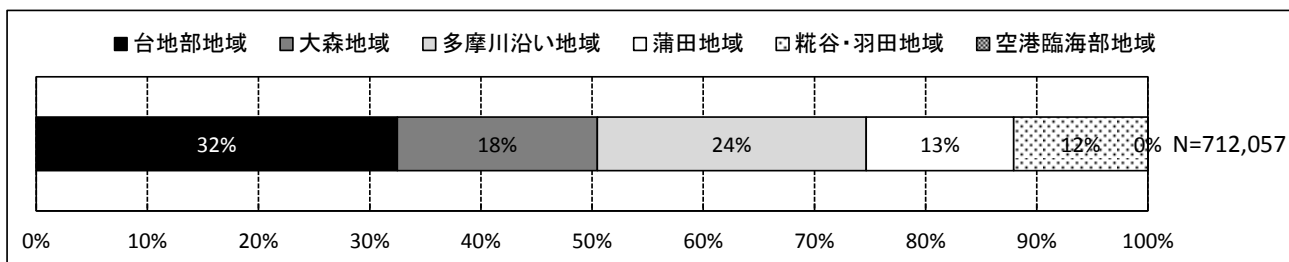


図 8 地域区分図

参考) 大田区住民基本台帳による居住地域別人口



資料) 大田区ホームページ：平成 28 年 1 月 1 日現在の町丁目別人口

図 9 大田区の居住地域別人口

設問 5	
あなたの現在の住宅状況についてお尋ねします。該当する番号に○をつけて下さい。	
1. 戸建(所有)	3. 集合住宅(所有)
2. 戸建(賃貸)	4. 集合住宅(賃貸)

1) 全体
【H28】

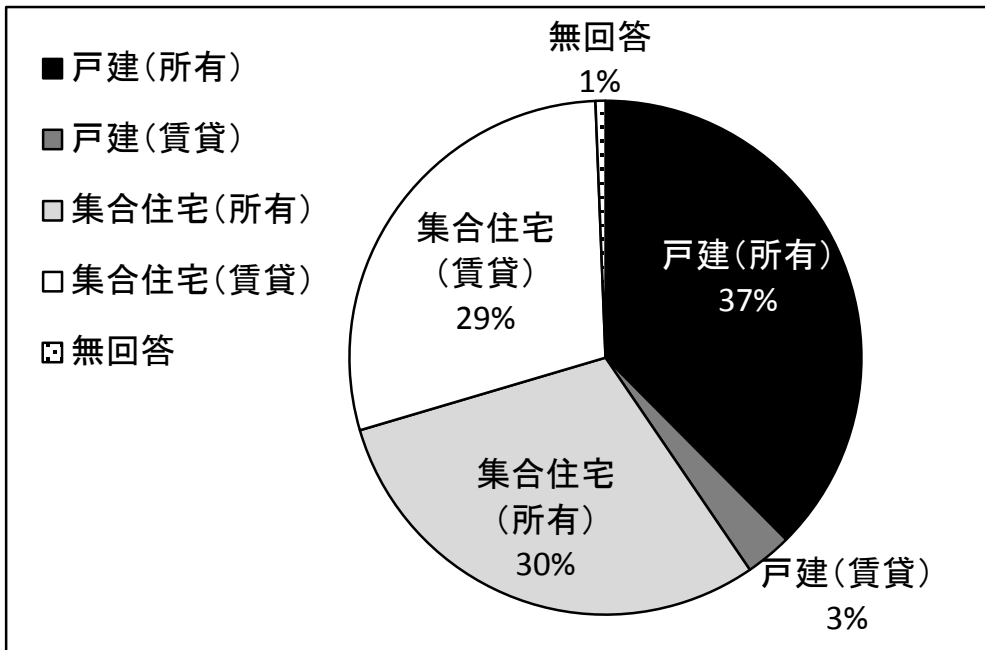


図 10 住居形態

表 5 住居形態

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)
戸建(所有)	190	37%
戸建(賃貸)	15	3%
集合住宅(所有)	152	30%
集合住宅(賃貸)	148	29%
計(無回答を除く)	505	99%
無回答	3	1%

2) クロス集計

①年齢別分析 住居形態

住居形態を年齢層別に見ると、若者世代は集合住宅に住んでいる人が多く、賃貸が過半数を占める。中間世代及び高齢世代では戸建・集合住宅を併せて住宅を所有している人の割合が7割以上である。特に高齢世代では、戸建（所有）に住んでいる人の割合が多い。

- ◆ 20～30 歳代では、集合住宅に住んでいる人が 76%を占め、戸建・集合住宅を併せて住宅を所有している人が 42%となっている。
- ◆ 40～60 歳代では、戸建・集合住宅を併せて住居を所有している人が 74%、賃貸している人が 26%となっている。
- ◆ 70 歳代以上では、戸建・集合住宅を併せて住居を所有している人が 77%、賃貸している人が 22%となっている。

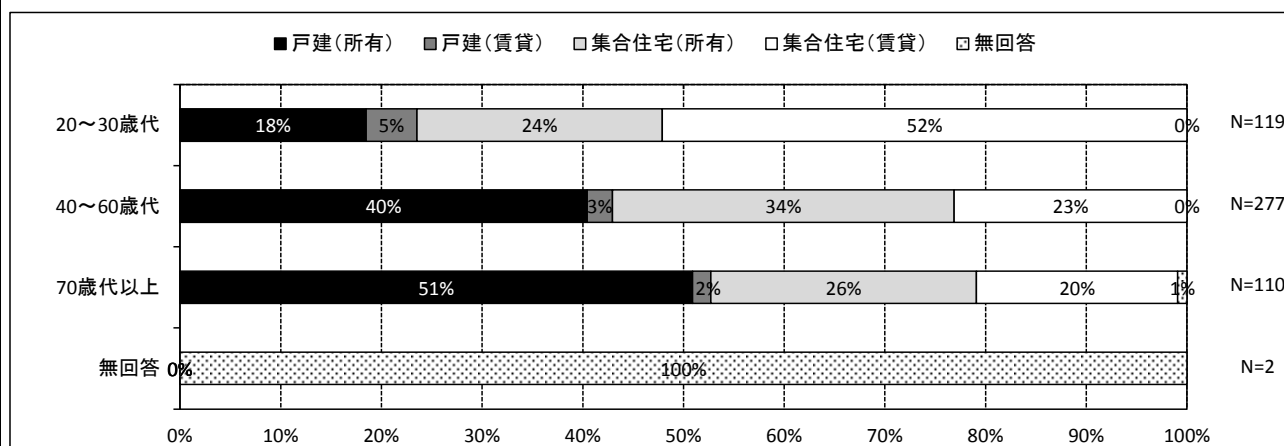


図 11 年齢別分析 住居形態

設問 6	
あなたの家の居住者人数はあなたを含め何人ですか。該当する番号に○をつけて下さい。	
1. 1人	5. 5人
2. 2人	6. 6人
3. 3人	7. 7人
4. 4人	8. 8人以上

1) 全体

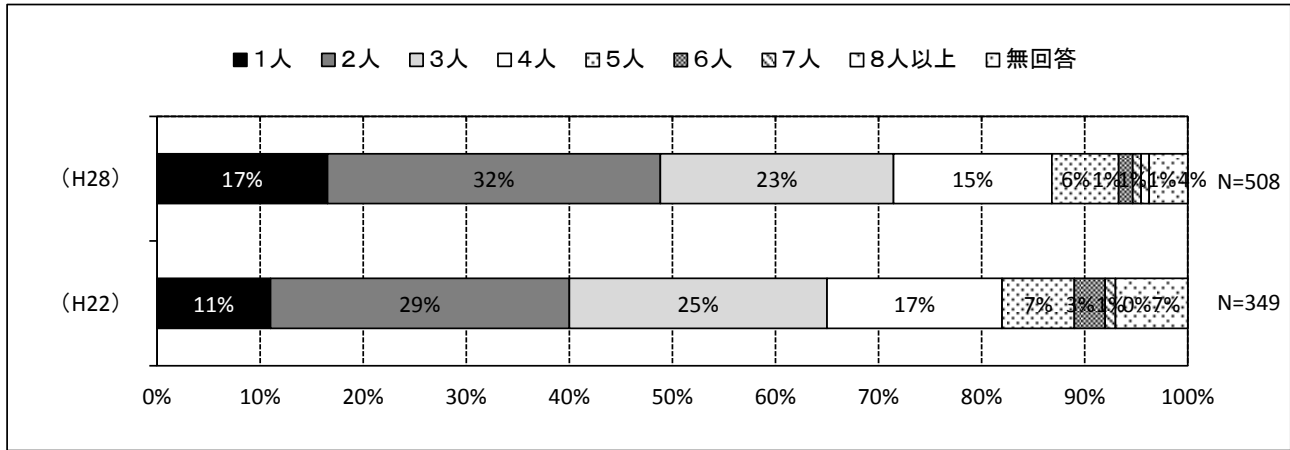


図 12 世帯数

表 6 世帯数

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
1人	84	17%	11%
2人	164	32%	29%
3人	115	23%	25%
4人	78	15%	17%
5人	33	6%	7%
6人	7	1%	3%
7人	4	1%	1%
8人以上	4	1%	0%
計(無回答を除く)	489	96%	93%
無回答	19	4%	7%

2) クロス集計

①年齢別分析 世帯数

世帯数を年齢層別に見ると、若者世代及び中間世代は、1～4人の世帯構成が多く、3人以上の世帯が過半数を占める。高齢世代では、2人世帯が過半数を占めている。1人世帯の割合は、全ての年齢層でほぼ同程度である。

- ◆ 20～30歳代及び、40～60歳代では、世帯数の分布があまり変わらない。
- ◆ 70歳代以上では、1人～2人世帯が68%を占める。

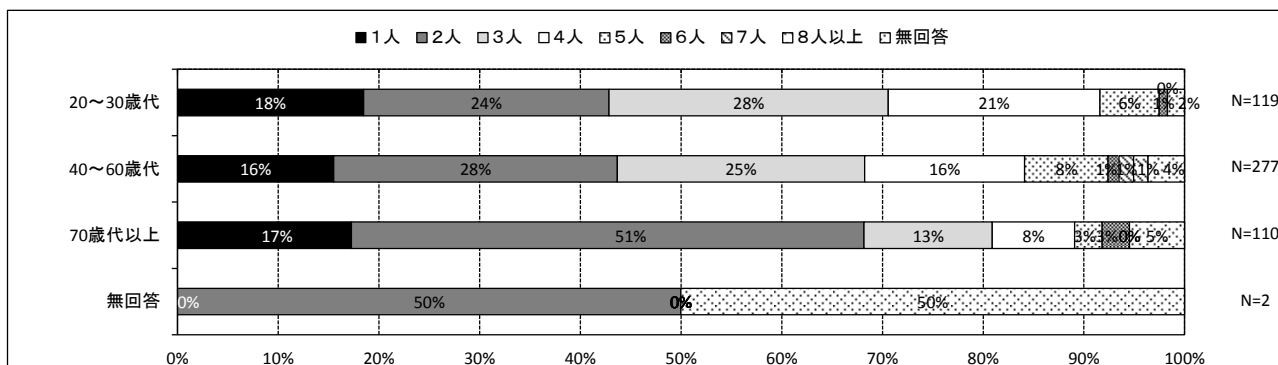


図 13 世帯数

設問 7

あなたのご職業についてお尋ねします。該当する番号に○をつけて下さい。
 ※項目は下記集計結果を参照。

1) 全体

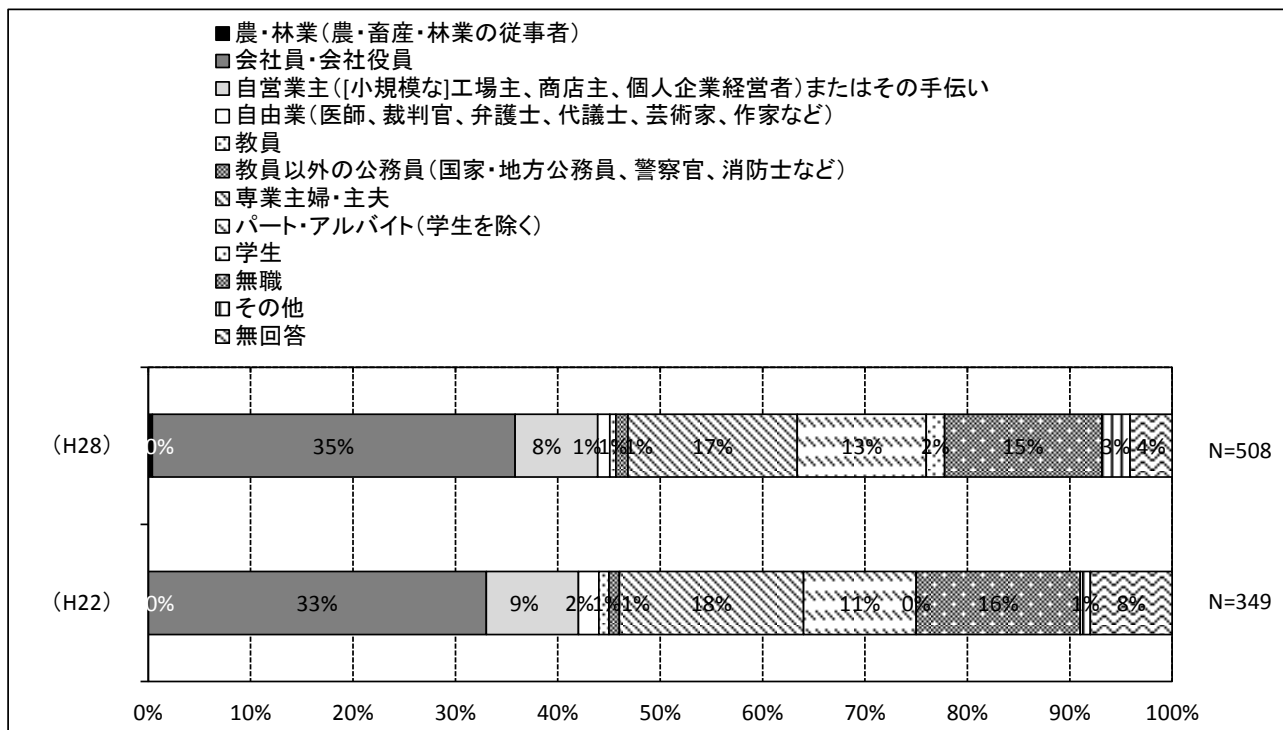


図 14 職業

表 7 職業

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
農・林業(農・畜産・林業の従事者)	2	0%	0%
会社員・会社役員	180	35%	33%
自営業主([小規模な]工場主、商店主、個人企業経営者)又はその手伝い	41	8%	9%
自由業(医師、裁判官、弁護士、代議士、芸術家、作家など)	6	1%	2%
教員	3	1%	1%
教員以外の公務員(国家・地方公務員、警察官、消防士など)	6	1%	1%
専業主婦・主夫	84	17%	18%
パート・アルバイト(学生を除く)	64	13%	11%
学生	9	2%	0%
無職	78	15%	16%
その他	14	3%	1%
計(無回答を除く)	487	96%	92%
無回答	21	4%	8%

(2) 区的环境に対する満足度及び重要度

設問 8

あなたは、大田区的环境をどのように感じていますか。
項目ごとにあなたの「満足度」及び「重要度」について、それぞれ最も近い答えを 1 つずつ選び、番号に○をつけて下さい。

ご回答上の注意点

○満足度：各項目について、あなたがどの程度満足しているかをご回答下さい。

○重要度：各項目がどの程度重要かについて、他の項目と比較しながらご回答下さい。

※項目は下記集計結果を参照。

満足度	
1. 満足	4. やや不満
2. やや満足	5. 不満
3. どちらともいえない	

1) 全体

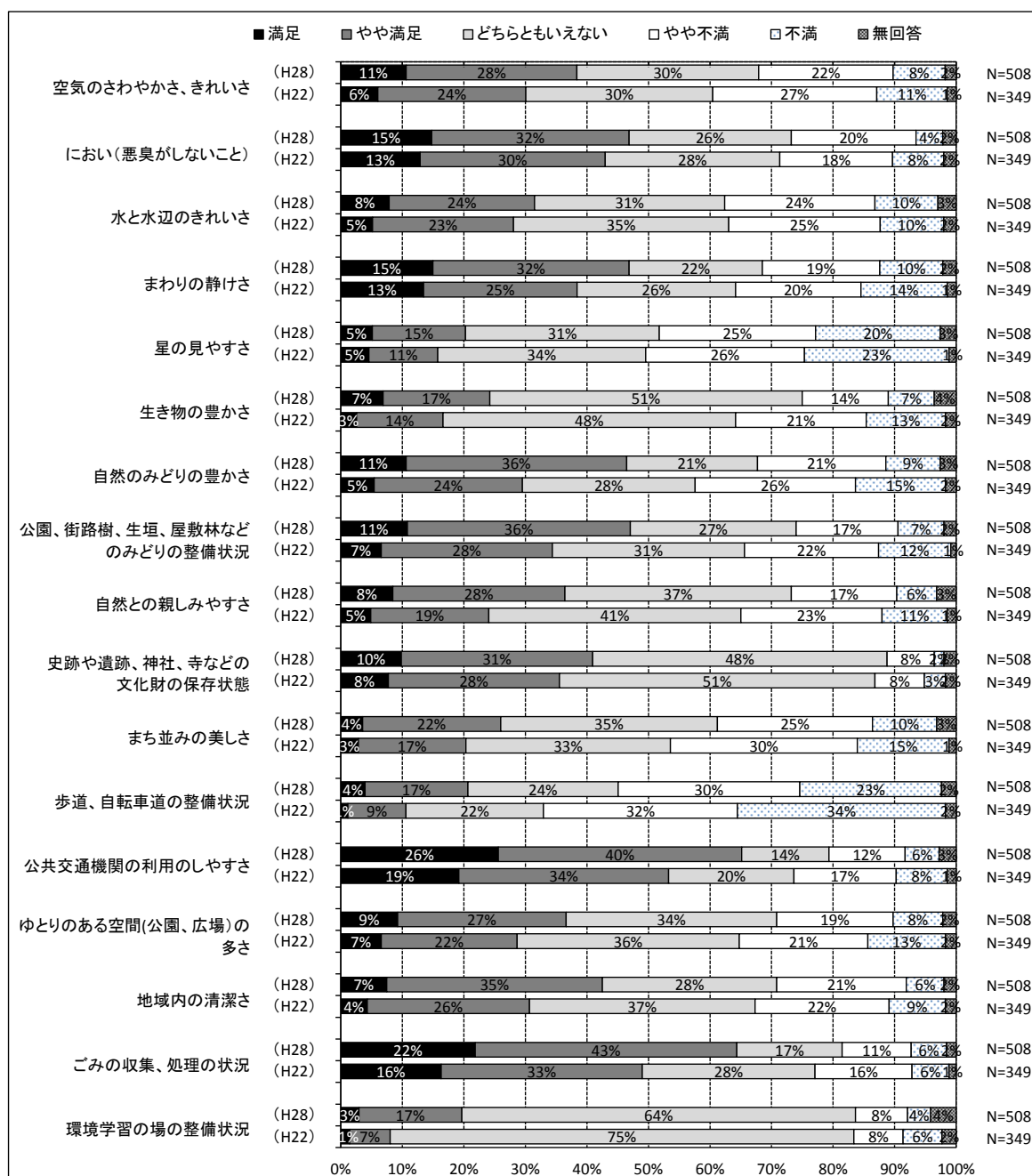


図 15 大田区的环境に対する区民の満足度

表 8 大田区の環境に対する区民の満足度

			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	計 (無回答を除く)	無回答
①空気のさわやかさ・きれいさ	H28	(回答数)	54	141	150	111	43	499	9
		(%)	11%	28%	30%	22%	8%	98%	2%
	H22	(%)	6%	24%	30%	27%	11%	99%	1%
		(回答数)	75	163	134	103	22	497	11
②におい(悪臭がしないこと)	H28	(%)	15%	32%	26%	20%	4%	98%	2%
		(%)	13%	30%	28%	18%	8%	98%	2%
③水と水辺のきれいさ	H28	(回答数)	40	120	157	124	52	493	15
		(%)	8%	24%	31%	24%	10%	97%	3%
	H22	(%)	5%	23%	35%	25%	10%	98%	2%
		(回答数)	76	162	110	97	52	497	11
④まわりの静けさ	H28	(%)	15%	32%	22%	19%	10%	98%	2%
		(%)	13%	25%	26%	20%	14%	99%	1%
⑤星の見やすさ	H28	(回答数)	26	77	160	129	103	495	13
		(%)	5%	15%	31%	25%	20%	97%	3%
	H22	(%)	5%	11%	34%	26%	23%	99%	1%
		(回答数)	35	88	258	71	38	490	18
⑥生き物の豊かさ	H28	(%)	7%	17%	51%	14%	7%	96%	4%
		(%)	3%	14%	48%	21%	13%	98%	2%
⑦自然のみどりの豊かさ	H28	(回答数)	54	182	108	106	45	495	13
		(%)	11%	36%	21%	21%	9%	97%	3%
	H22	(%)	5%	24%	28%	26%	15%	98%	2%
		(回答数)	55	184	137	84	38	498	10
⑧公園、街路樹、生垣、屋敷林などのみどりの整備状況	H28	(%)	11%	36%	27%	17%	7%	98%	2%
		(%)	7%	28%	31%	22%	12%	99%	1%
⑨自然との親しみやすさ	H28	(回答数)	43	142	187	87	33	492	16
		(%)	8%	28%	37%	17%	6%	97%	3%
	H22	(%)	5%	19%	41%	23%	11%	99%	1%
		(回答数)	50	158	243	39	8	498	10
⑩史跡や遺跡、神社、寺などの文化財の保存状態	H28	(%)	10%	31%	48%	8%	2%	98%	2%
		(%)	8%	28%	51%	8%	3%	98%	2%
⑪まち並みの美しさ	H28	(回答数)	18	114	179	128	53	492	16
		(%)	4%	22%	35%	25%	10%	97%	3%
	H22	(%)	3%	17%	33%	30%	15%	99%	1%
		(回答数)	20	85	124	150	117	496	12
⑫歩道、自転車道の整備状況	H28	(%)	4%	17%	24%	30%	23%	98%	2%
		(%)	1%	9%	22%	32%	34%	98%	2%
⑬公共交通機関の利用のしやすさ	H28	(回答数)	130	201	72	63	28	494	14
		(%)	26%	40%	14%	12%	6%	97%	3%
	H22	(%)	19%	34%	20%	17%	8%	99%	1%
		(回答数)	47	139	174	96	41	497	11
⑭ゆとりのある空間(公園、広場)の多さ	H28	(%)	9%	27%	34%	19%	8%	98%	2%
		(%)	7%	22%	36%	21%	13%	98%	2%
⑮地域内の清潔さ	H28	(回答数)	38	178	144	107	31	498	10
		(%)	7%	35%	28%	21%	6%	98%	2%
	H22	(%)	4%	26%	37%	22%	9%	98%	2%
		(回答数)	111	216	87	57	29	500	8
⑯ごみの収集、処理の状況	H28	(%)	22%	43%	17%	11%	6%	98%	2%
		(%)	16%	33%	28%	16%	6%	99%	1%
⑰環境学習の場の整備状況	H28	(回答数)	15	85	325	43	19	487	21
		(%)	3%	17%	64%	8%	4%	96%	4%
	H22	(%)	1%	7%	75%	8%	6%	98%	2%

設問 8

あなたは、大田区の環境をどのように感じていますか。

項目ごとにあなたの「満足度」及び「重要度」について、それぞれ最も近い答えを 1 つずつ選び、番号に○をつけて下さい。

ご回答上の注意点

○満足度：各項目について、あなたがどの程度満足しているかをご回答下さい。

○重要度：各項目がどの程度重要かについて、他の項目と比較しながらご回答下さい。

※項目は下記集計結果を参照。

重要度

- 1. 重要
- 2. やや重要
- 3. どちらともいえない

- 4. やや重要でない
- 5. 重要でない

1) 全体

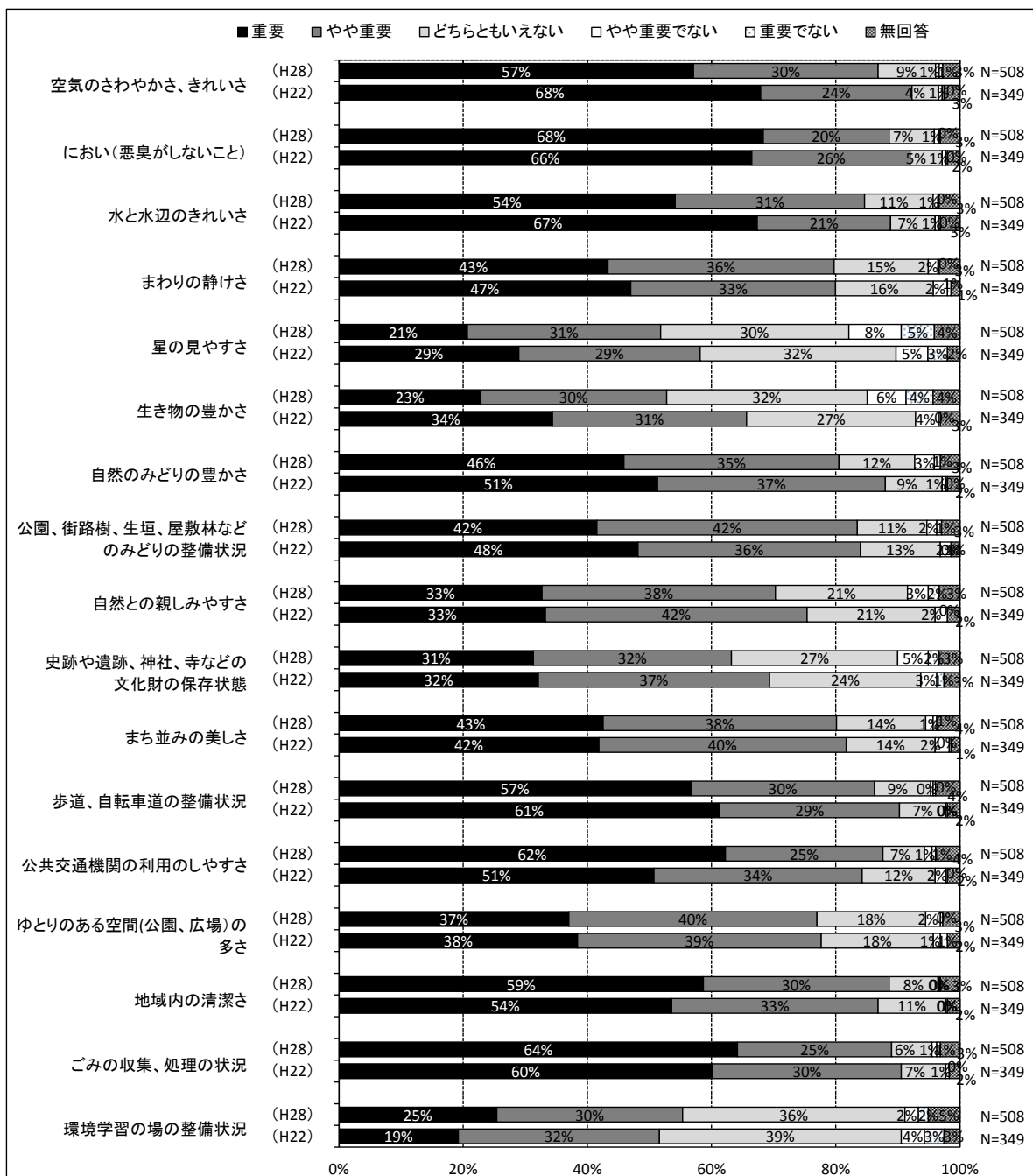


図 16 大田区の環境に対する区民の重要度

表 9 大田区の環境に対する区民の重要度

			重要	やや重要	どちらとも いえない	やや重要 でない	重要でない	計 (無回答を 除く)	無回答
①空気のさわやかさ・きれいさ	H28	(回答数)	290	151	47	3	3	494	14
		(%)	57%	30%	9%	1%	1%	97%	3%
	H22	(%)	68%	24%	4%	1%	0%	97%	3%
②におい(悪臭がしないこと)	H28	(回答数)	347	103	37	4	1	492	16
		(%)	68%	20%	7%	1%	0%	97%	3%
	H22	(%)	66%	26%	5%	1%	0%	98%	2%
③水と水辺のきれいさ	H28	(回答数)	275	155	56	4	1	491	17
		(%)	54%	31%	11%	1%	0%	97%	3%
	H22	(%)	67%	21%	7%	1%	0%	97%	3%
④まわりの静けさ	H28	(回答数)	220	185	77	8	1	491	17
		(%)	43%	36%	15%	2%	0%	97%	3%
	H22	(%)	47%	33%	16%	2%	1%	99%	1%
⑤星の見やすさ	H28	(回答数)	105	158	154	43	27	487	21
		(%)	21%	31%	30%	8%	5%	96%	4%
	H22	(%)	29%	29%	32%	5%	3%	98%	2%
⑥生き物の豊かさ	H28	(回答数)	116	152	164	32	22	486	22
		(%)	23%	30%	32%	6%	4%	96%	4%
	H22	(%)	34%	31%	27%	4%	0%	97%	3%
⑦自然のみどりの豊かさ	H28	(回答数)	233	176	62	16	5	492	16
		(%)	46%	35%	12%	3%	1%	97%	3%
	H22	(%)	51%	37%	9%	1%	0%	98%	2%
⑧公園、街路樹、生垣、屋敷林などのみどりの整備状況	H28	(回答数)	211	213	57	8	4	493	15
		(%)	42%	42%	11%	2%	1%	97%	3%
	H22	(%)	48%	36%	13%	2%	0%	99%	1%
⑨自然との親しみやすさ	H28	(回答数)	166	191	108	17	9	491	17
		(%)	33%	38%	21%	3%	2%	97%	3%
	H22	(%)	33%	42%	21%	2%	0%	98%	2%
⑩史跡や遺跡、神社、寺などの文化財の保存状態	H28	(回答数)	159	162	136	25	9	491	17
		(%)	31%	32%	27%	5%	2%	97%	3%
	H22	(%)	32%	37%	24%	3%	1%	97%	3%
⑪まち並みの美しさ	H28	(回答数)	216	191	73	6	3	489	19
		(%)	43%	38%	14%	1%	1%	96%	4%
	H22	(%)	42%	40%	14%	2%	0%	99%	1%
⑫歩道、自転車道の整備状況	H28	(回答数)	288	150	46	2	2	488	20
		(%)	57%	30%	9%	0%	0%	96%	4%
	H22	(%)	61%	29%	7%	0%	0%	98%	2%
⑬公共交通機関の利用のしやすさ	H28	(回答数)	316	129	34	6	3	488	20
		(%)	62%	25%	7%	1%	1%	96%	4%
	H22	(%)	51%	34%	12%	2%	0%	98%	2%
⑭ゆとりのある空間(公園、広場)の多さ	H28	(回答数)	188	203	89	12	2	494	14
		(%)	37%	40%	18%	2%	0%	97%	3%
	H22	(%)	38%	39%	18%	1%	1%	98%	2%
⑮地域内の清潔さ	H28	(回答数)	298	152	40	1	1	492	16
		(%)	59%	30%	8%	0%	0%	97%	3%
	H22	(%)	54%	33%	11%	0%	0%	98%	2%
⑯ごみの収集、処理の状況	H28	(回答数)	326	126	33	4	3	492	16
		(%)	64%	25%	6%	1%	1%	97%	3%
	H22	(%)	60%	30%	7%	1%	0%	98%	2%
⑰環境学習の場の整備状況	H28	(回答数)	129	152	182	11	8	482	26
		(%)	25%	30%	36%	2%	2%	95%	5%
	H22	(%)	19%	32%	39%	4%	3%	97%	3%

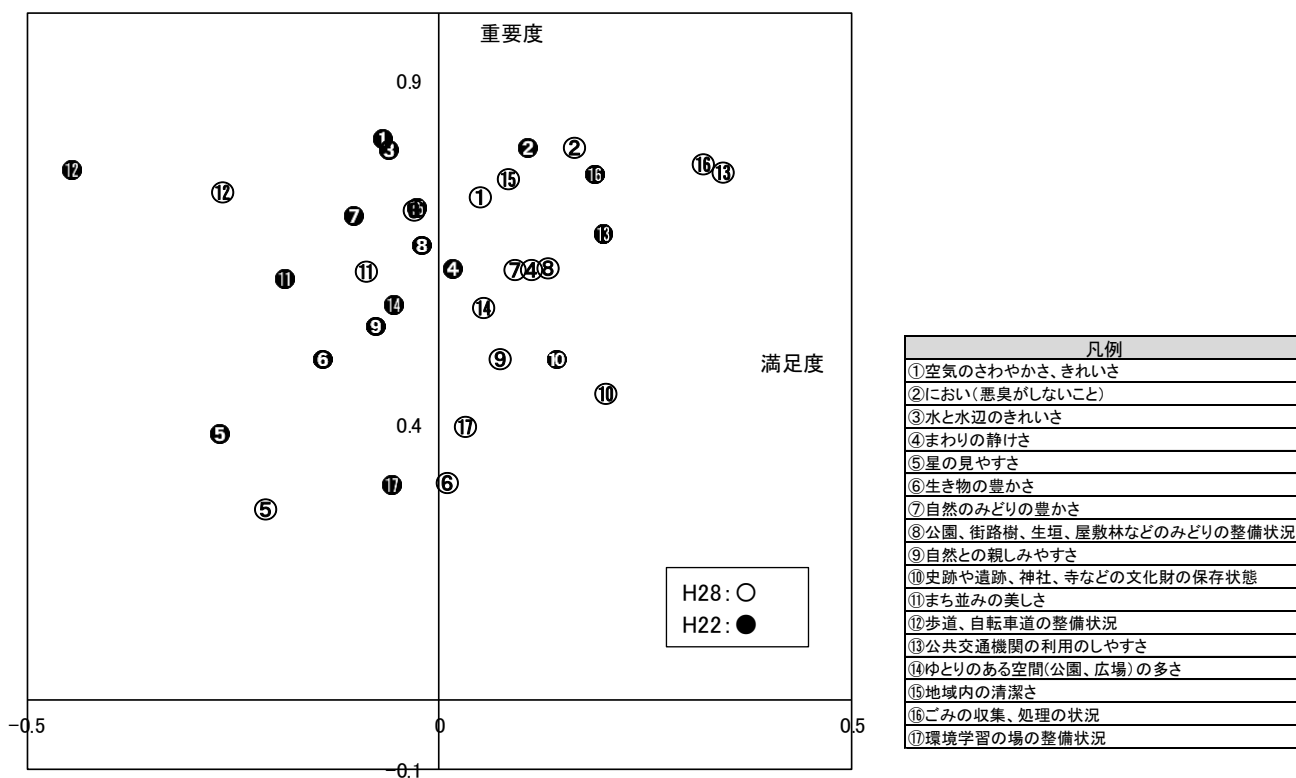


図 17 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布

※ 満足度⇒満足：1点、やや重満足：0.5点、どちらともいえない：0点、やや不満：-0.5点、不満：-1点

※ 重要度⇒重要：1点、やや重要：0.5点、どちらともいえない：0点、やや重要でない：-0.5点、重要でない：-1点

表 10 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の数値

	満足度			重要度		
	H22	H28		H22	H28	
①空気のさわやかさ、きれいさ	-0.06831	0.05210	↑	0.81618	0.73077	↓
②におい(悪臭がしないこと)	0.10673	0.16700	↑	0.80263	0.80386	↑
③水と水辺のきれいさ	-0.06140	-0.02840	↑	0.80030	0.71181	↓
④まわりの静けさ	0.01744	0.11368	↑	0.62645	0.62627	↓
⑤星の見やすさ	-0.26522	-0.20808	↑	0.38596	0.27823	↓
⑥生き物の豊かさ	-0.14140	0.01122	↑	0.49408	0.31687	↓
⑦自然のみどりの豊かさ	-0.10350	0.09495	↑	0.70468	0.62602	↓
⑧公園、街路樹、生垣、屋敷林などのみどりの整備状況	-0.02168	0.13454	↑	0.66134	0.62779	↓
⑨自然との親しみやすさ	-0.07703	0.07622	↑	0.54386	0.49695	↓
⑩史跡や遺跡、神社、寺などの文化財の保存状態	0.14431	0.20382	↑	0.49559	0.44501	↓
⑪まち並みの美しさ	-0.18696	-0.08537	↑	0.61192	0.62474	↑
⑫歩道、自転車道の整備状況	-0.44461	-0.26109	↑	0.77193	0.73770	↓
⑬公共交通機関の利用のしやすさ	0.19913	0.34615	↑	0.67690	0.76742	↑
⑭ゆとりのある空間(公園、広場)の多さ	-0.05539	0.05533	↑	0.57456	0.56984	↓
⑮地域内の清潔さ	-0.02624	0.08534	↑	0.71491	0.75711	↑
⑯ごみの収集、処理の状況	0.18986	0.32300	↑	0.76385	0.78049	↑
⑰環境学習の場の整備状況	-0.05718	0.03491	↑	0.31176	0.39730	↑
平均	-0.05009	0.06561	↑	0.63276	0.60578	↓

※H28 と H22 の数値を比較して、H22 よりも値が大きくなったものは「↑」、小さくなったものは「↓」で示している。

2) クロス集計

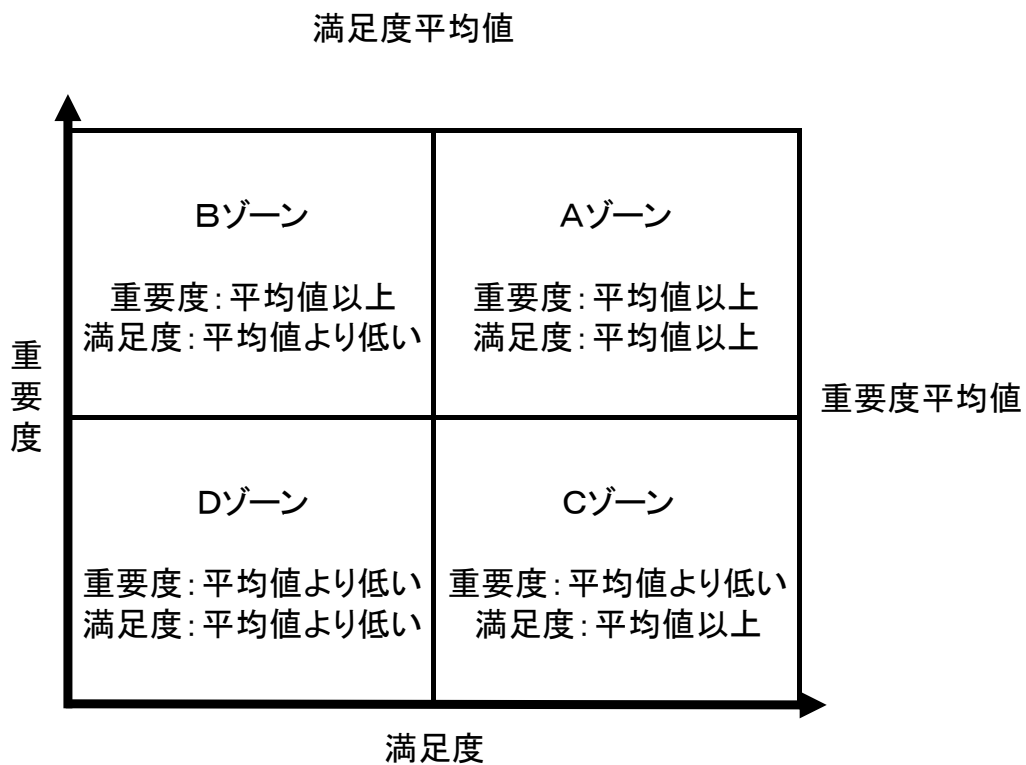


図 18 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(ゾーンの区分)

①年齢別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布

年齢層別の環境に対する満足度・重要度を比較すると、若者世代は、満足度が低い項目が多く、高齢世代は満足度が高い項目が多いが、どちらも重要度が高い項目の数に大差がない。中間世代は、重要度が高い項目が比較的多くなっている。

- ◆ 20～30 歳代では、満足度が平均値より低い項目が 11 項目ある。(図 16)
- ◆ 40～60 歳代では、重要度が平均値より高い項目が 11 項目ある。(図 17)
- ◆ 70 歳代以上では、満足度が平均値より高い項目が 14 項目ある。(図 18)



図 19 年齢別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布(20～30 歳代)

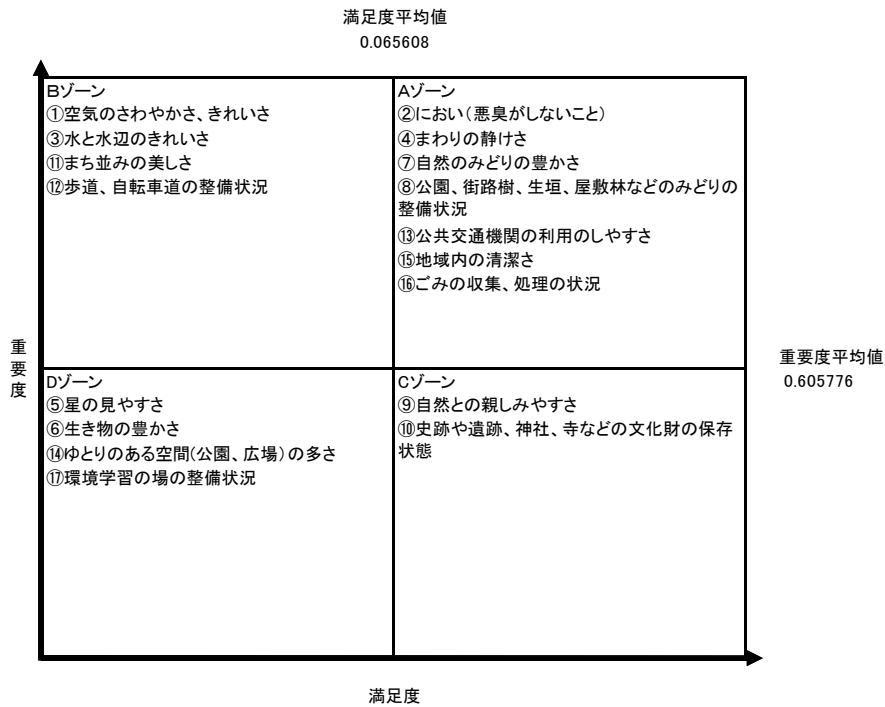


図 20 年齢別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(40~60 歳代)

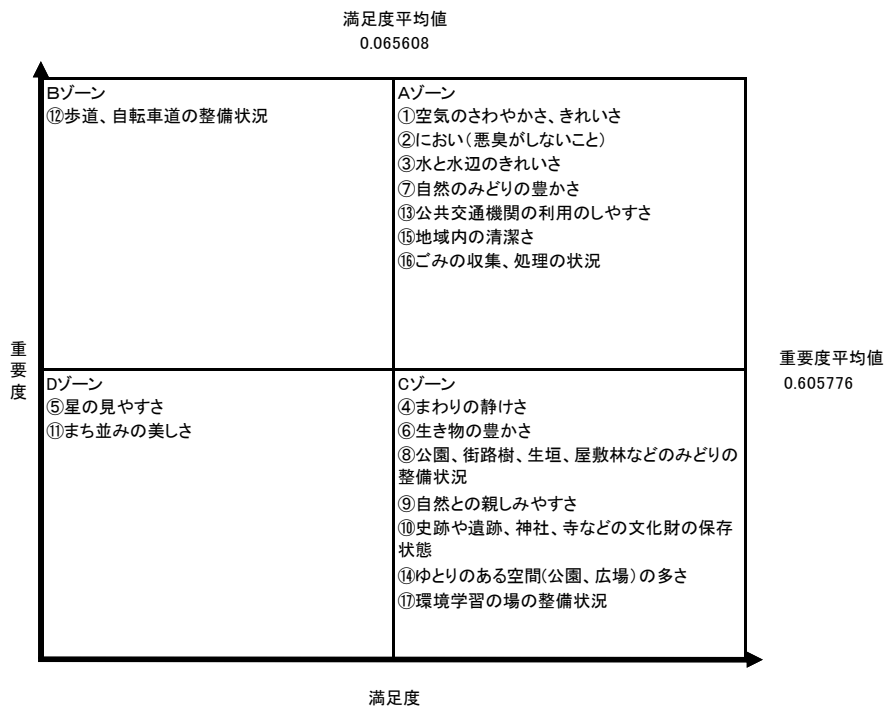


図 21 年齢別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(70~80 歳代)

②居住年数別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布

居住年数別の環境に対する満足度・重要度を比較すると、居住年数が2年未満の住民は、満足度が低い項目が比較的多い。その他は特徴的な違いが見られない。

- ◆ 居住年数が2年未満の住民では、満足度が平均値より低い項目が11項目ある。(図19)
- ◆ 居住年数が2年～5年、5～10年、10～20年、20年以上の住民では、満足度・重要度の傾向に大きな違いはない。(図20、21、22、23)

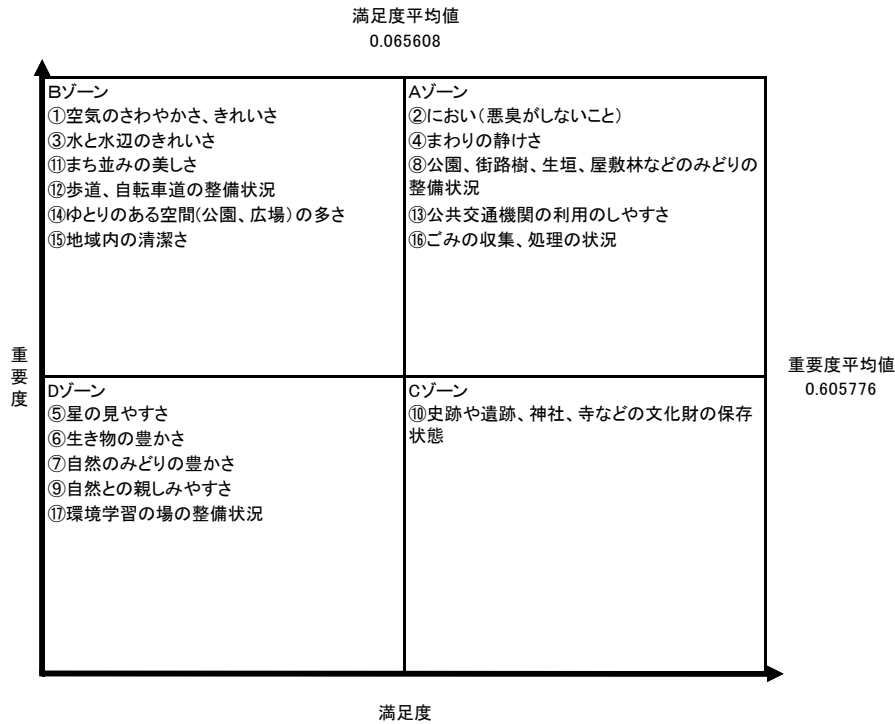


図 22 居住年数別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布(2年未満)

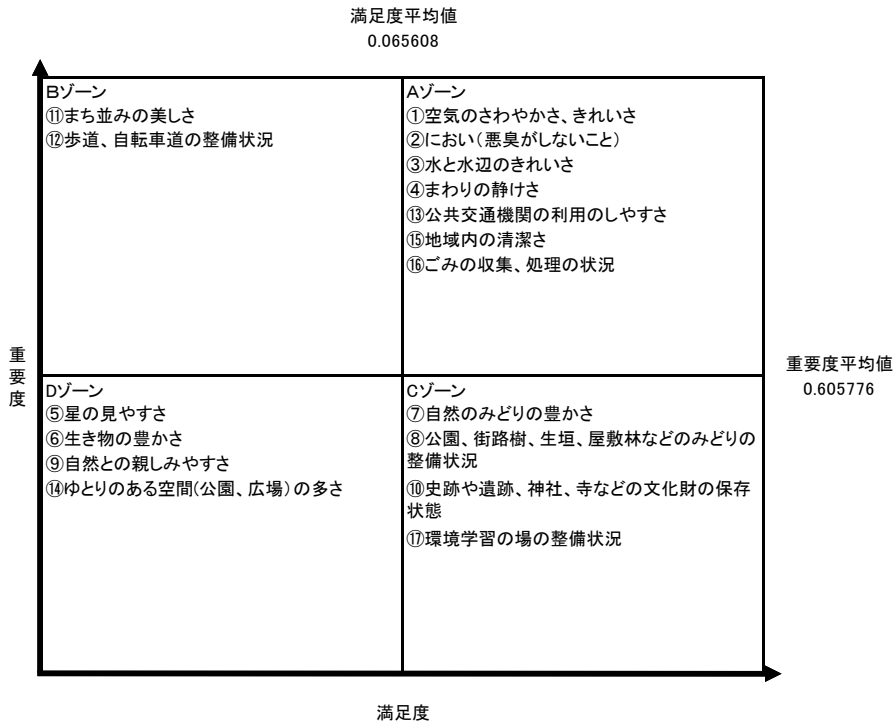


図 23 居住年数別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布(2~5年未満)

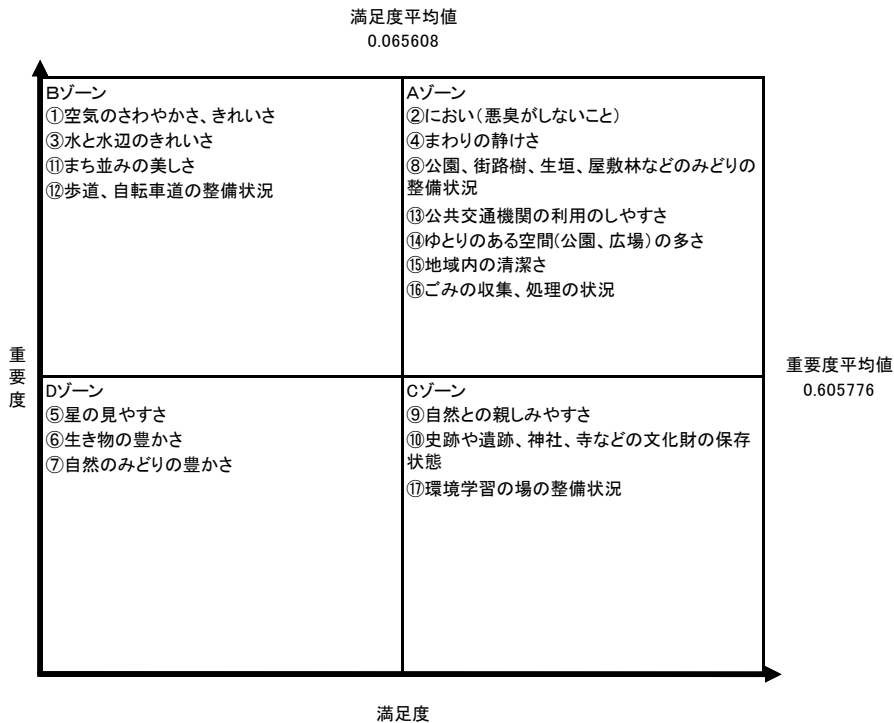


図 24 居住年数別分析 大田区对环境に対する区民の満足度・重要度の散布(5~10年未満)

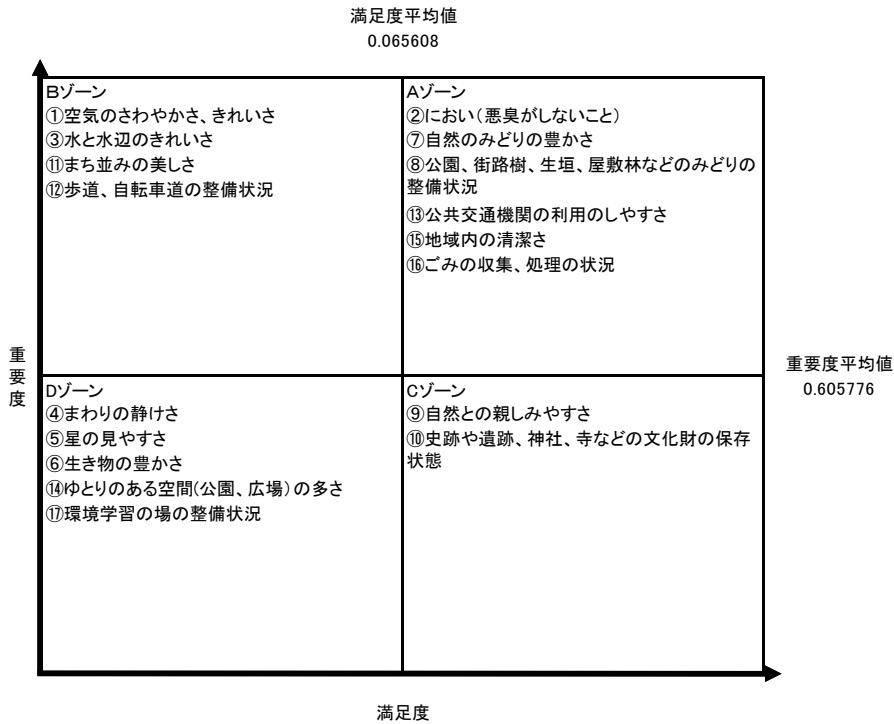


図 25 居住年数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(10~20年未満)

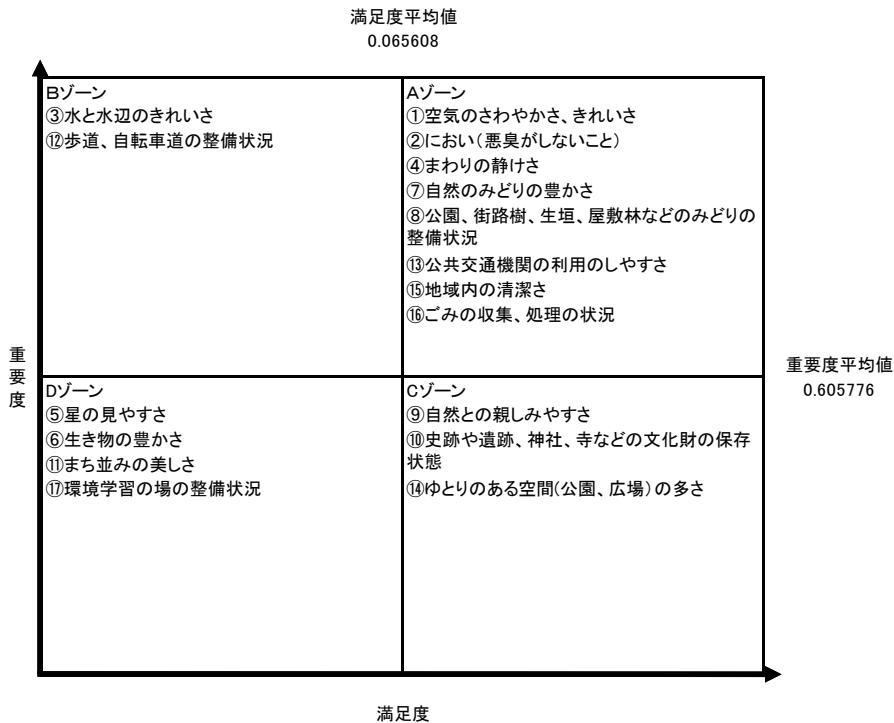


図 26 居住年数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(20年以上)

③居住地区別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布

居住地区別の環境に対する満足度・重要度を比較すると、台地部地域と多摩川地域の住民では、満足度が高い項目が多く、一方で蒲田地域と羽田地域の住民では、満足度の低い項目が極端に多い。大森地域の住民でも、満足度の高い項目が比較的少ない。羽田地域の住民では、重要度の低い項目も多く、環境に対する満足度・重要度共に低い傾向がある。

5 地区全てにおいて重要度が高く満足度が低い項目は、「歩道・自転車道の整備状況」となっている。その他、大森・蒲田・羽田の3地区に共通して重要度が高く満足度が低い項目は、「空気のさわやかさ・きれいさ」、「水と水辺のきれいさ」となっており、基本的な生活環境に対して満足していないことが窺える。

- ◆ 台地部地域の住民では、満足度が平均値より高い項目が 11 項目ある。(図 24)
- ◆ 大森地域の住民では、満足度が平均値より低い項目が 12 項目ある。(図 25)
- ◆ 多摩川地域の住民では、満足度が平均値より高い項目が 12 項目ある。(図 26)
- ◆ 蒲田地域の住民では、満足度が平均値より低い項目が 14 項目ある。(図 27)
- ◆ 羽田地域の住民では、満足度が平均値より低い項目が 14 項目あり、重要度が平均値より低い項目が 11 項目ある。(図 28)

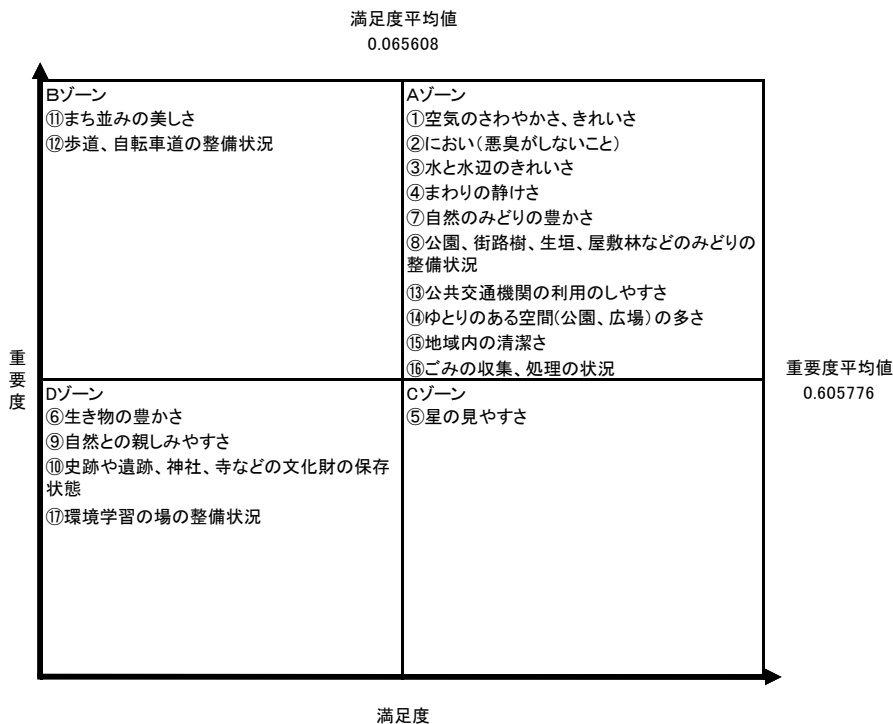


図 27 居住地区別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(台地部地域)

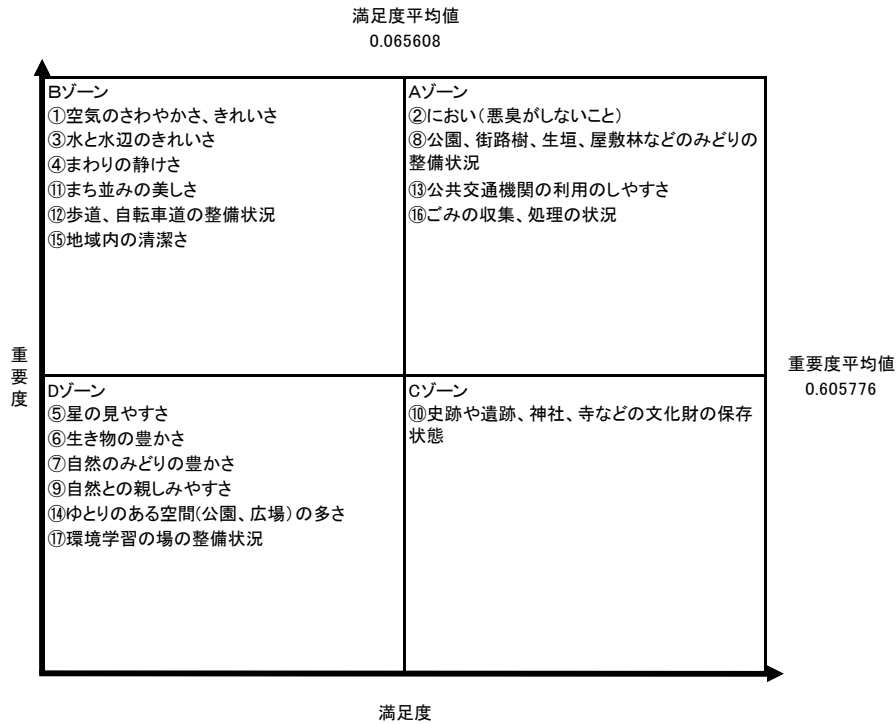


図 28 居住地区別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(大森地域)

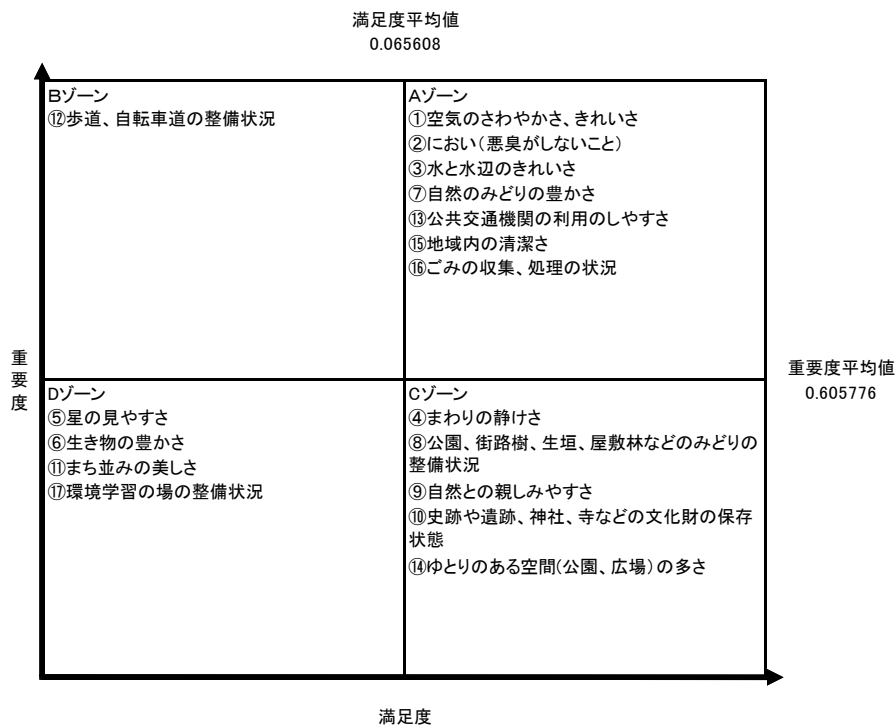


図 29 居住地区別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(多摩川地域)

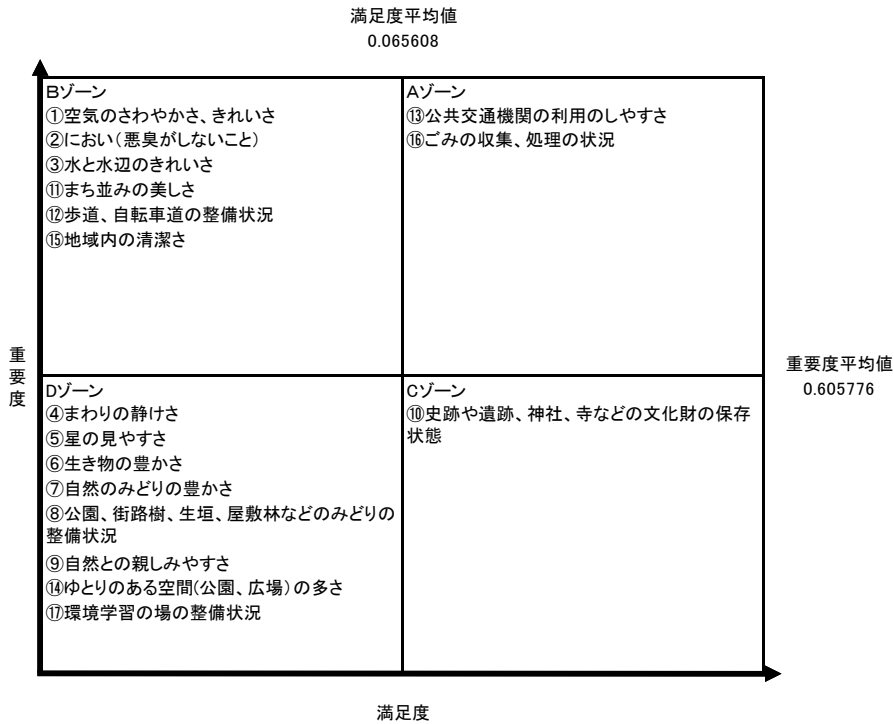


図 30 居住地区別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(蒲田地域)



図 31 居住地区別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(羽田地域)

④世帯数別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布

世帯数別の環境に対する満足度・重要度の比較では、世帯数の違いによる目立った傾向は見られない。

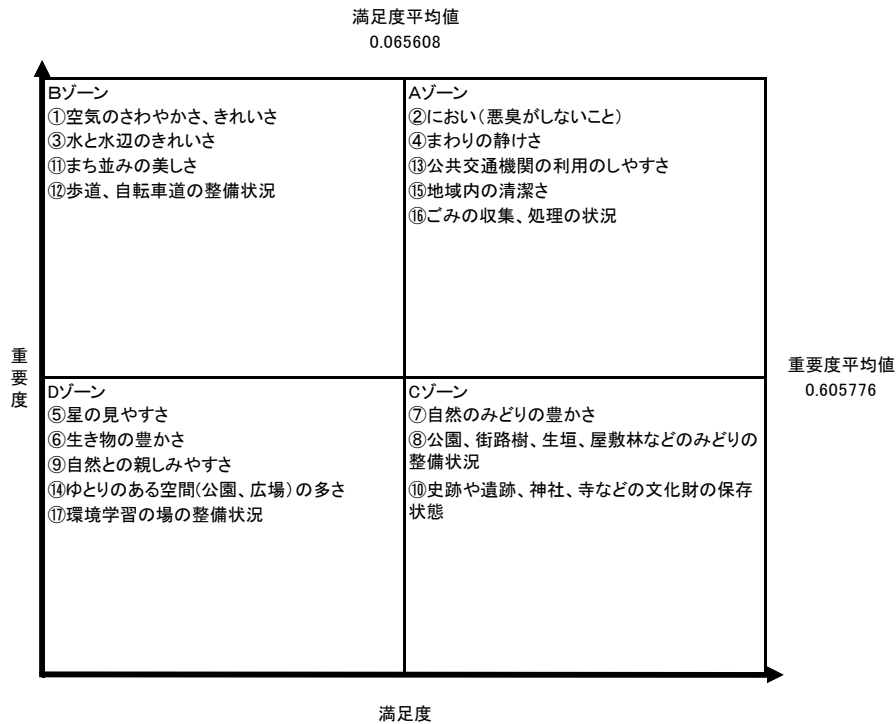


図 32 世帯数別分析 大田区的环境に対する区民の満足度・重要度の散布(1人)

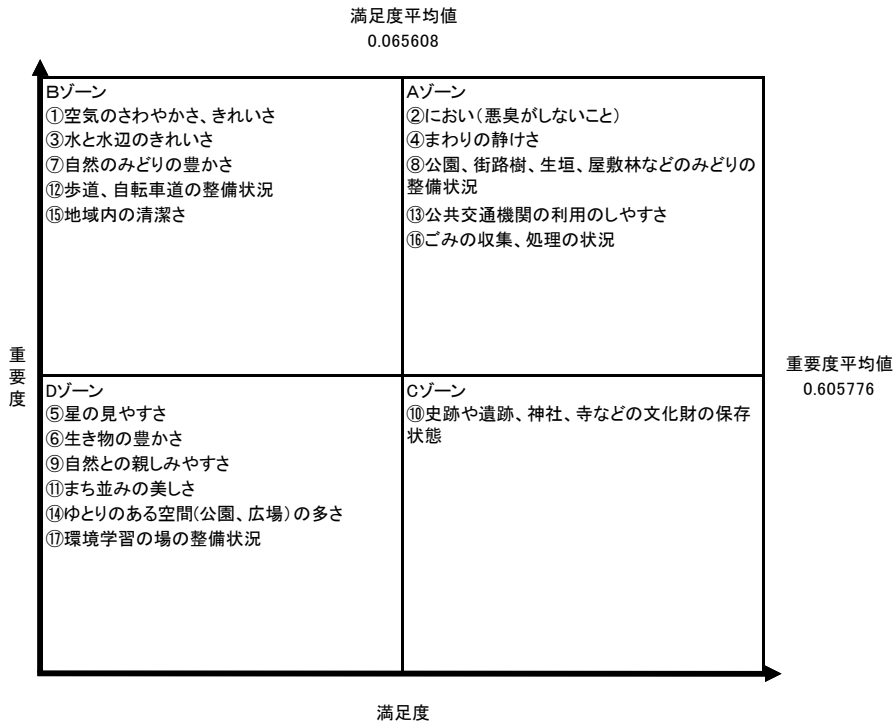


図 33 世帯数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(2人)

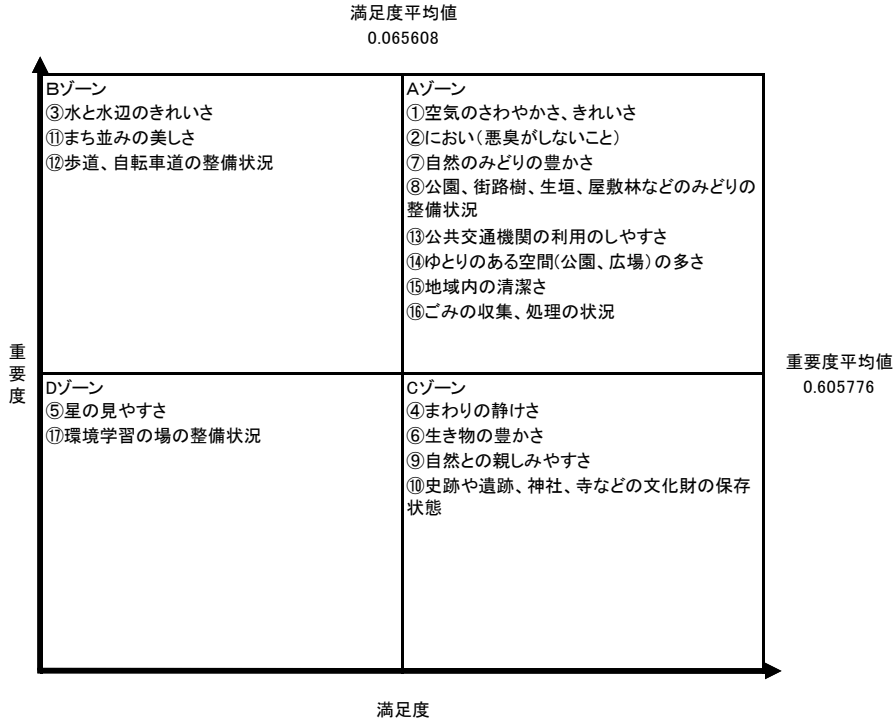


図 34 世帯数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(3人)

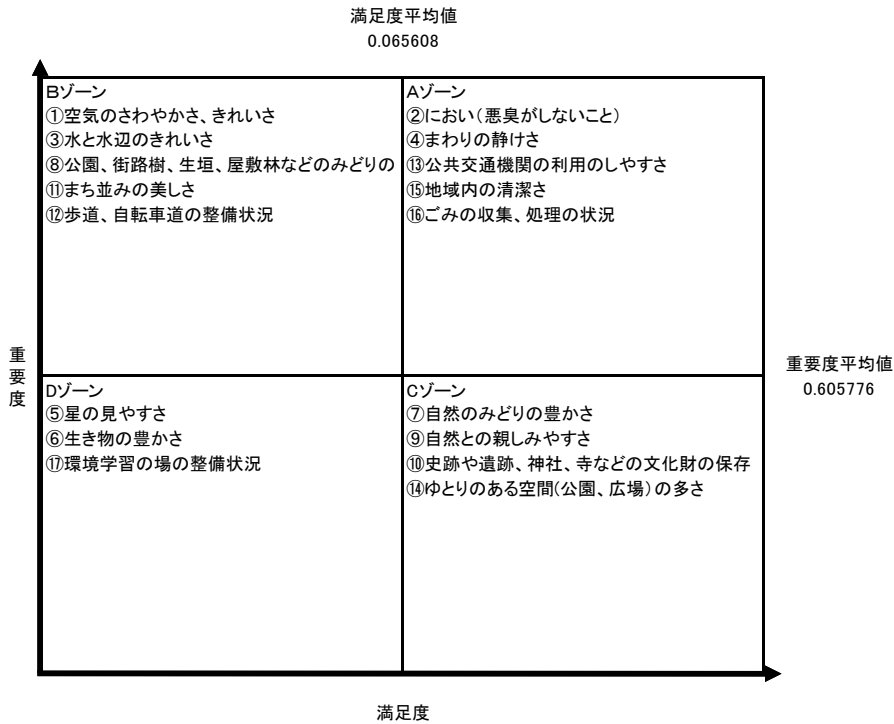


図 35 世帯数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(4人)

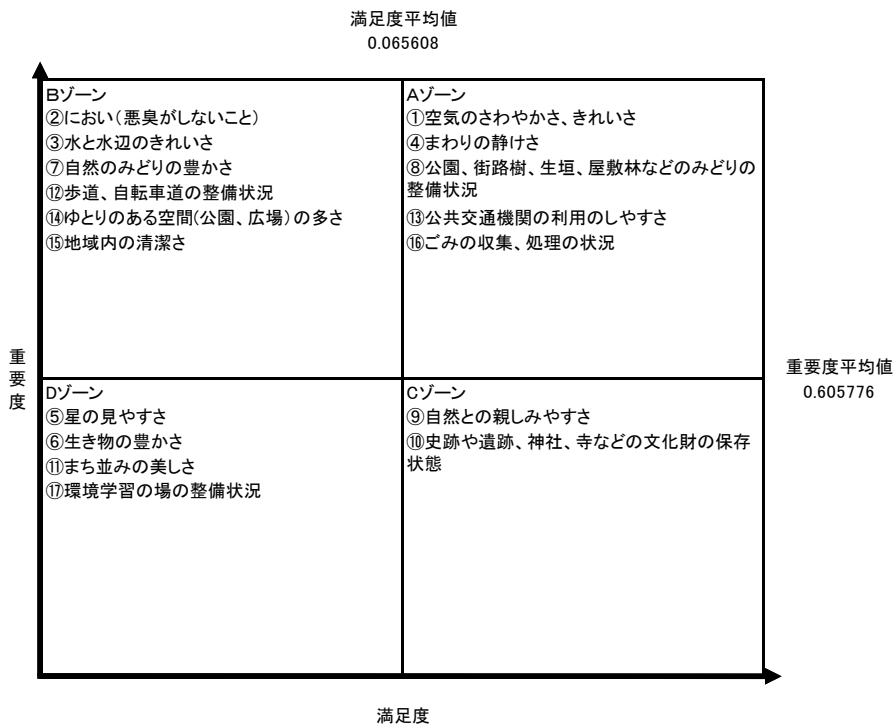


図 36 世帯数別分析 大田区の環境に対する区民の満足度・重要度の散布(5人以上)

(3) 家庭における省エネの取組み状況

設問 9 家庭でできる省エネとして、次の項目があります。ご家庭での取組み状況として、当てはまるものをそれぞれ 1 つ選んで、お選びください。 ※項目は下記集計結果を参照。	
1. いつも行っている 2. 時々行っている 3. 今後行いたい	4. 今後も行わない 5. 該当なし

1) 全体

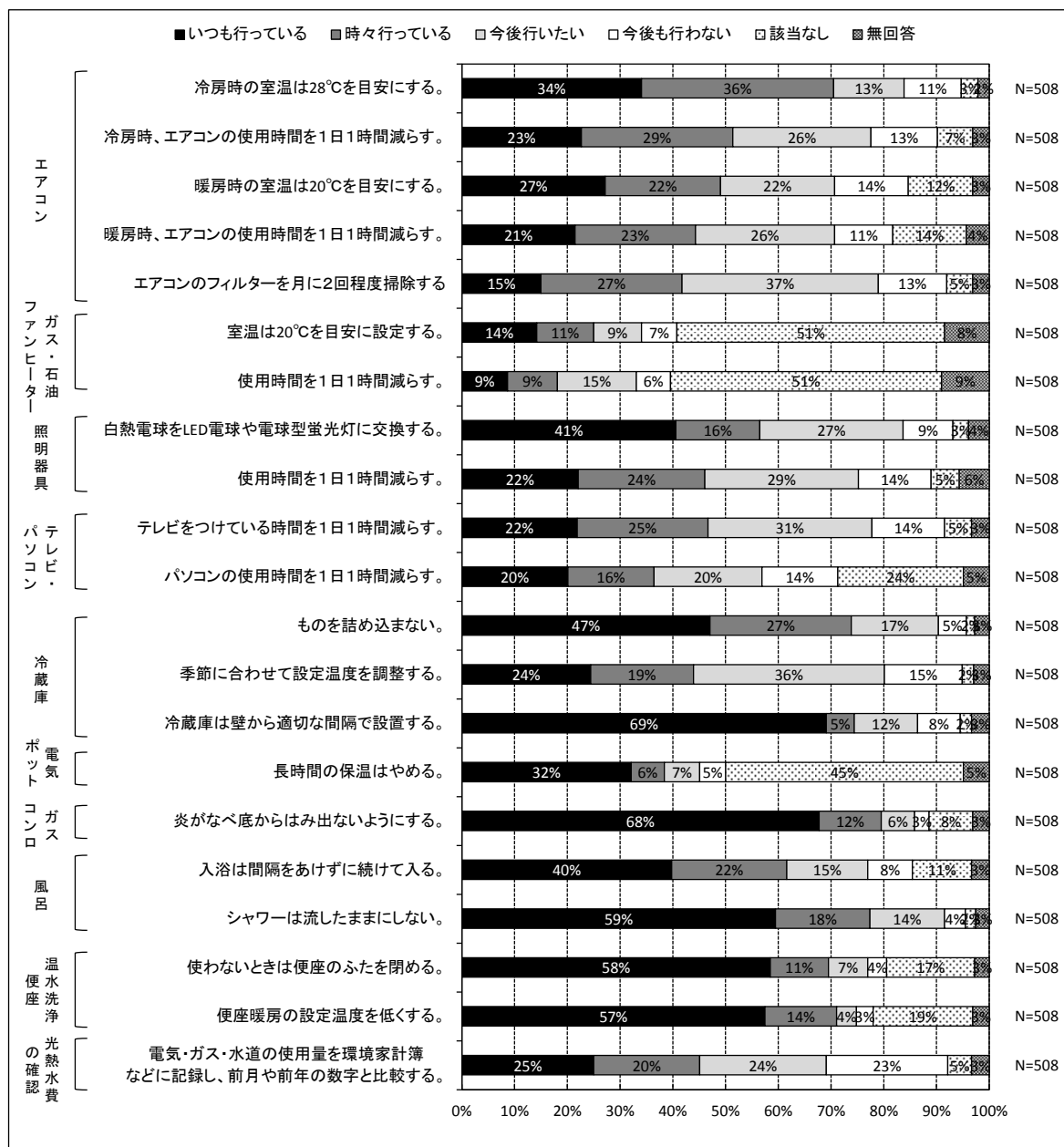


図 37 家庭における省エネルギーの取組み状況

表 11 家庭における省エネルギーの取組み状況

			いつも 行っ ている	時々 行っ ている	今後 行い たい	今後 も行 わな い	該 当 なし	計 (無回 答を 除く)	無回 答
(1) エアコン	①冷房時の室温は 28℃ を目安にする。	(回答数)	173	185	68	55	16	497	11
		(%)	34%	36%	13%	11%	3%	98%	2%
	②冷房時、エアコンの使用 時間を 1 日 1 時間減ら す。	(回答数)	115	146	133	64	34	492	16
		(%)	23%	29%	26%	13%	7%	97%	3%
	③暖房時の室温は 20℃ を目安にする。	(回答数)	138	111	110	71	62	492	16
		(%)	27%	22%	22%	14%	12%	97%	3%
④暖房時、エアコンの使用 時間を 1 日 1 時間減ら す。	(回答数)	109	116	134	56	71	486	22	
	(%)	21%	23%	26%	11%	14%	96%	4%	
⑤エアコンのフィルター を月に 2 回程度掃除す る。	(回答数)	76	136	189	66	25	492	16	
	(%)	15%	27%	37%	13%	5%	97%	3%	
(2) ガス・石油 ファンヒーター	①室温は 20℃を目安に 設定する。	(回答数)	72	55	46	34	258	465	43
		(%)	14%	11%	9%	7%	51%	92%	8%
	②使用時間を 1 日 1 時 間減らす。	(回答数)	44	48	76	33	261	462	46
		(%)	9%	9%	15%	6%	51%	91%	9%
(3) 照明器具	①白熱電球を LED 電球 や電球型蛍光灯に交換 する。	(回答数)	206	81	138	48	15	488	20
		(%)	41%	16%	27%	9%	3%	96%	4%
	②使用時間を 1 日 1 時 間減らす。	(回答数)	112	122	148	70	27	479	29
		(%)	22%	24%	29%	14%	5%	94%	6%
(4) テレビ・ パソコン	①テレビをつけている時 間を 1 日 1 時間減らす。	(回答数)	111	126	158	70	26	491	17
		(%)	22%	25%	31%	14%	5%	97%	3%
	②パソコンの使用時間を 1 日 1 時間減らす。	(回答数)	102	83	104	73	121	483	25
		(%)	20%	16%	20%	14%	24%	95%	5%
(5) 冷蔵庫	①ものを詰め込まない。	(回答数)	239	136	84	27	8	494	14
		(%)	47%	27%	17%	5%	2%	97%	3%
	②季節に合わせて設定 温度を調整する。	(回答数)	124	99	184	75	11	493	15
		(%)	24%	19%	36%	15%	2%	97%	3%
③冷蔵庫は壁から適切 な間隔で設置する。	(回答数)	351	27	61	41	11	491	17	
	(%)	69%	5%	12%	8%	2%	97%	3%	
(6) 電気ポット	①長時間の保温はやめ る。	(回答数)	163	32	34	25	229	483	25
		(%)	32%	6%	7%	5%	45%	95%	5%
(7) ガスコンロ	①炎がなべ底からはみ 出ないようにする。	(回答数)	344	60	32	14	42	492	16
		(%)	68%	12%	6%	3%	8%	97%	3%
(8) 風呂	①入浴は間隔をあけず に続けて入る。	(回答数)	202	111	78	43	57	491	17
		(%)	40%	22%	15%	8%	11%	97%	3%
	②シャワーは流したまま にしない。	(回答数)	302	91	72	20	10	495	13
		(%)	59%	18%	14%	4%	2%	97%	3%
(9) 温水洗浄 便座	①使わないときは便座 のふたを閉める。	(回答数)	297	56	38	18	85	494	14
		(%)	58%	11%	7%	4%	17%	97%	3%
	②便座暖房の設定温度 を低くする。	(回答数)	292	69	19	16	96	492	16
		(%)	57%	14%	4%	3%	19%	97%	3%
(10) 光熱水費 の確認	①電気・ガス・水道の使 用量を環境家計簿など に記録し、前月や前年 の数字と比較する。	(回答数)	127	102	122	117	23	491	17
		(%)	25%	20%	24%	23%	5%	97%	3%

2) クロス集計

①年齢別分析 家庭における省エネルギーの取組み状況

全体として取り組んでいる割合が比較的低い省エネルギーの取組みについて、年齢層別に比較すると、若者世代において、取り組んでいる人の割合が低い項目が多い。

- ◆ 20～30 歳代では、「エアコンのフィルターを月に 2 回程度掃除する」、「照明器具の使用時間を 1 日 1 時間減らす」「テレビをつけている時間を 1 日 1 時間減らす」、「季節に合わせて設定温度を調整する」、「電気・ガス・水道の使用量を環境家計簿などに記録し、前月や前年の数字と比較する」等の項目において、今後も行わないと回答した人の割合が比較的高くなっている。

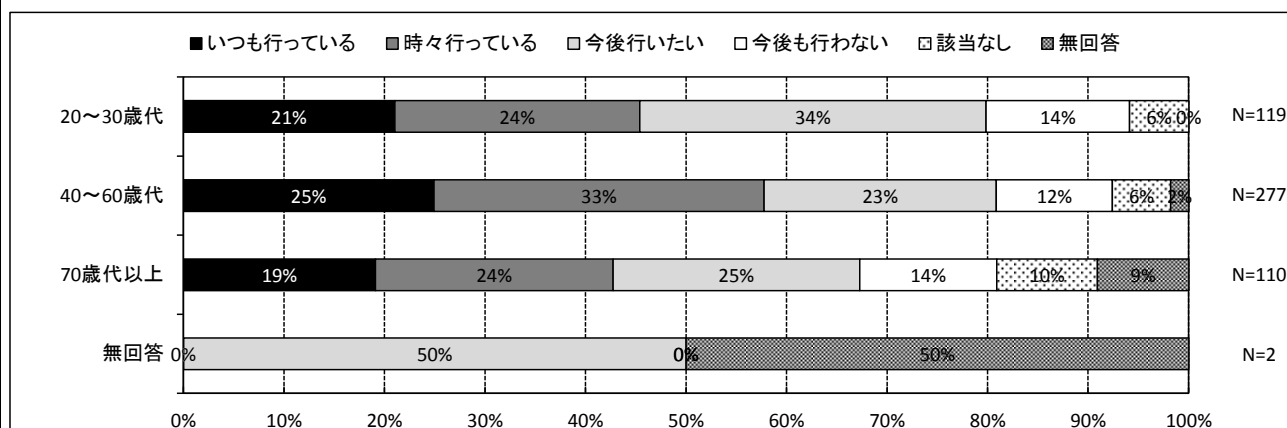


図 38 年齢別分析 (1)エアコン (2)冷房時、エアコンの使用時間を1日1時間減らす

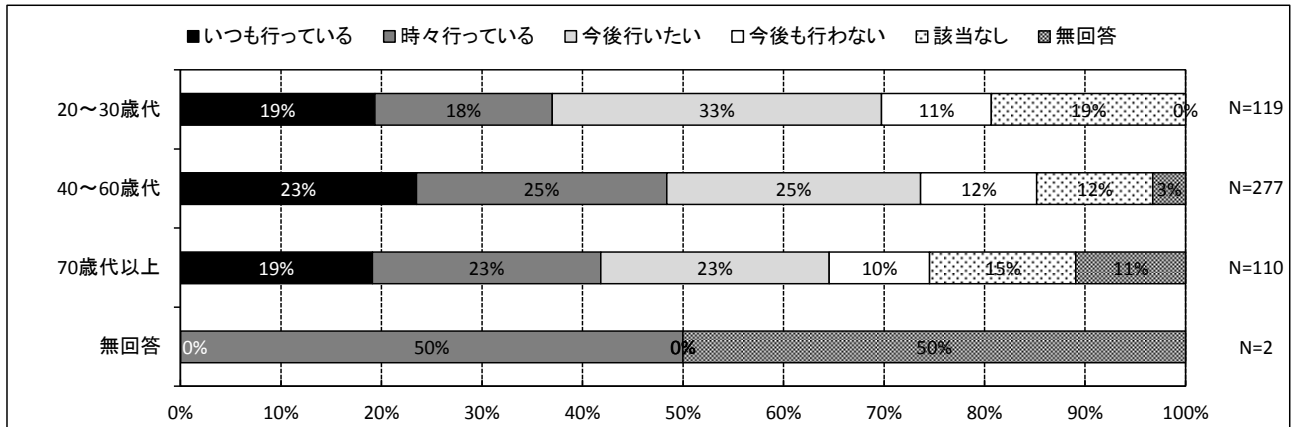


図 39 年齢別分析 (1)エアコン ③暖房時、エアコンの使用時間を1日1時間減らす

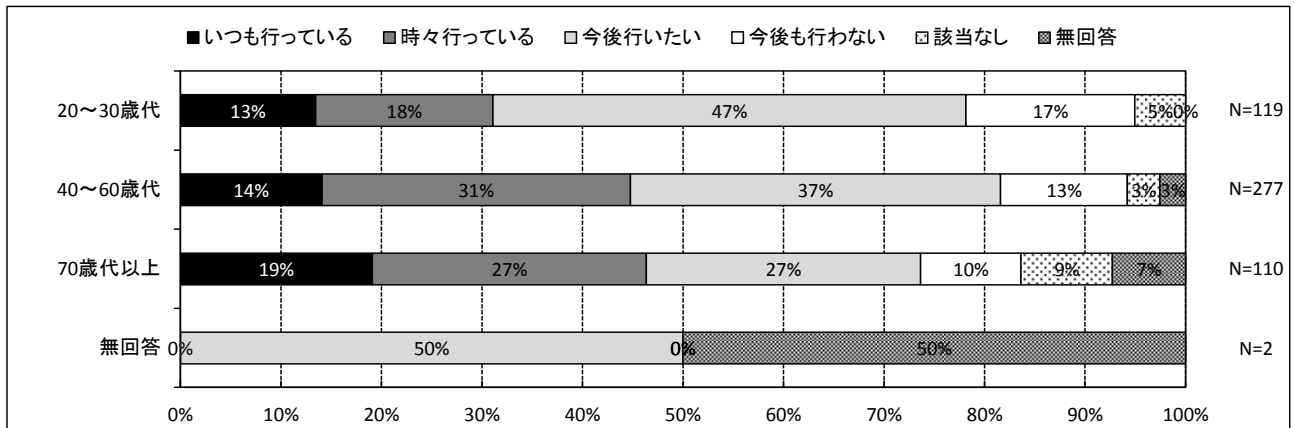


図 40 年齢別分析 (1)エアコン ⑤エアコンのフィルターを月に2回程度掃除する

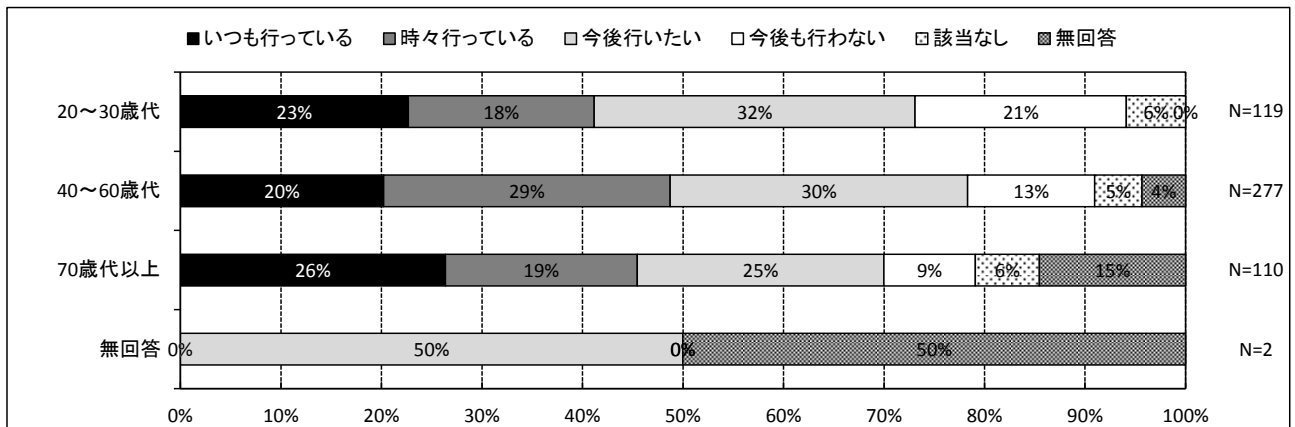


図 41 年齢別分析 (3)照明器具 ②使用時間を1日1時間減らす

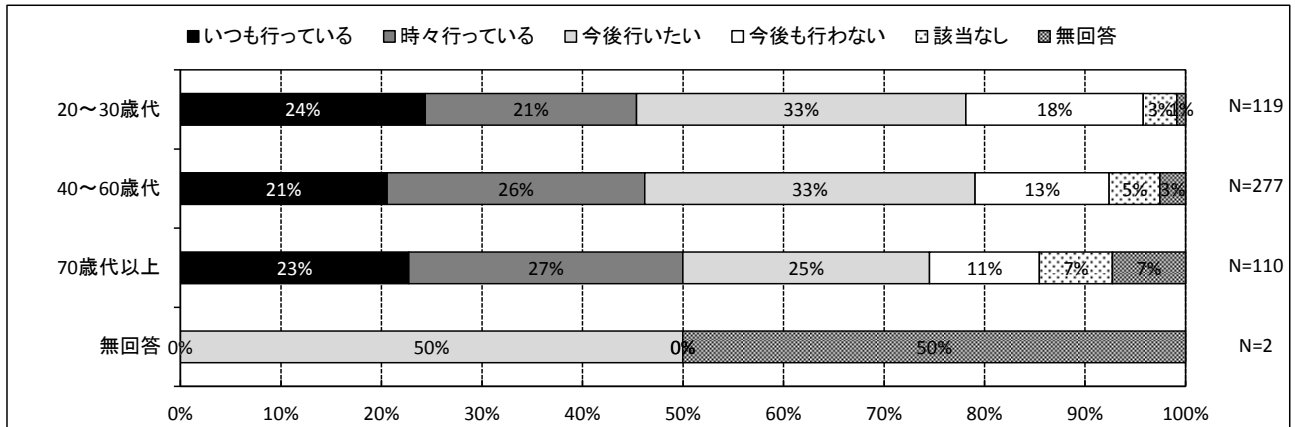


図 42 年齢別分析 (4)テレビ・パソコン ①テレビをつけている時間を1日1時間減らす

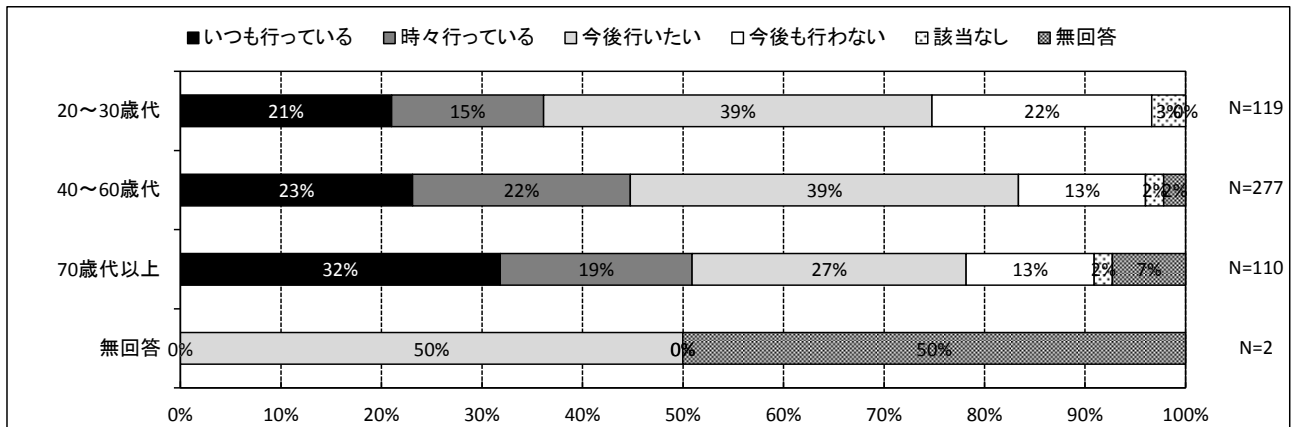


図 43 年齢別分析 (5)冷蔵庫 ②季節に合わせて設定温度を調整する

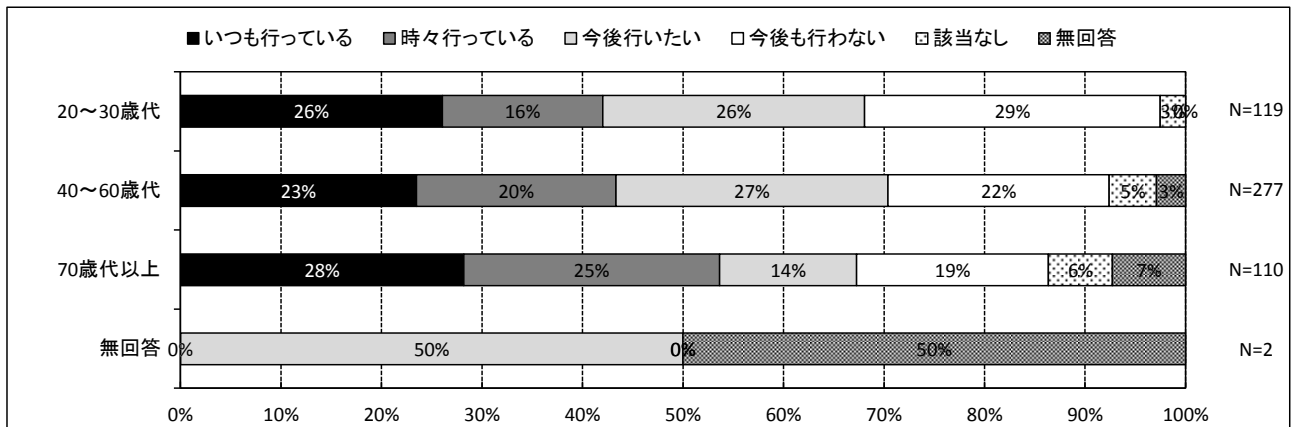


図 44 年齢別分析 (10)光熱水費の確認 ①電気・ガス・水道の使用量を環境家計簿などに記録し、前月や前年の数字と比較する

②住宅状況別分析 家庭における省エネルギーの取組み状況

「白熱電球を LED 電球や電球型蛍光灯に交換する」取組みについて、住宅状況別に比較すると、戸建・集合住宅共に、住宅を所有している住民の方が取組んでいる割合が高い。

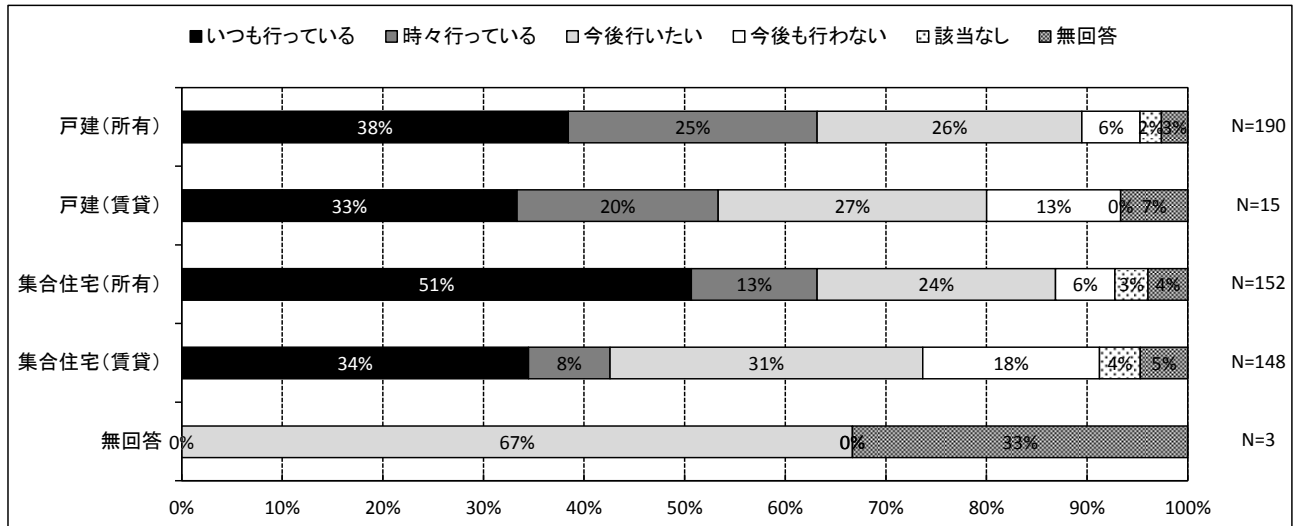


図 45 住宅状況別分析 (3)照明器具 ①白熱電球を LED 電球や電球型蛍光灯に交換する

③世帯数別分析 家庭における省エネルギーの取組み状況

全体として取り組んでいる割合が比較的低い省エネルギーの取組みについて、世帯数別に比較すると、1人世帯では取組みの割合が低い傾向があり、2人世帯と3人世帯では取組みの割合が高い傾向がある。

- ◆ 1人世帯の住民は、全ての省エネの取組みについて、取り組んでいる又は取組む意思のある割合が、2人以上の世帯の住民と比べて低い傾向がある。

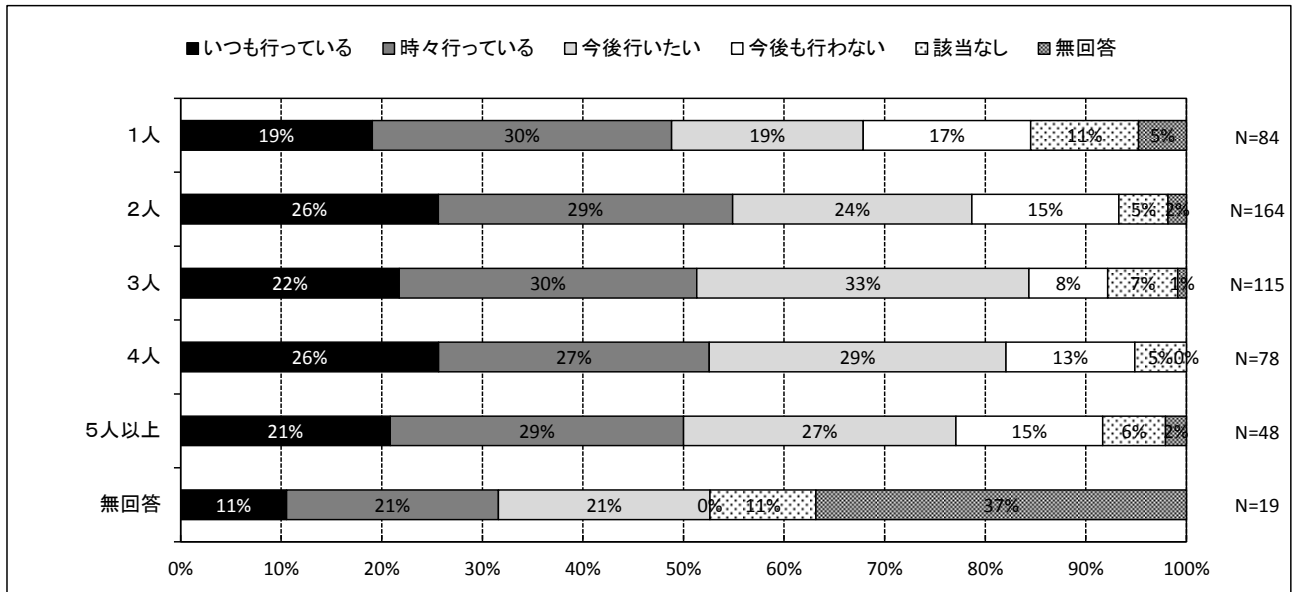


図 46 世帯数別分析 (1)エアコン (2)冷房時、エアコンの使用時間を1日1時間減らす

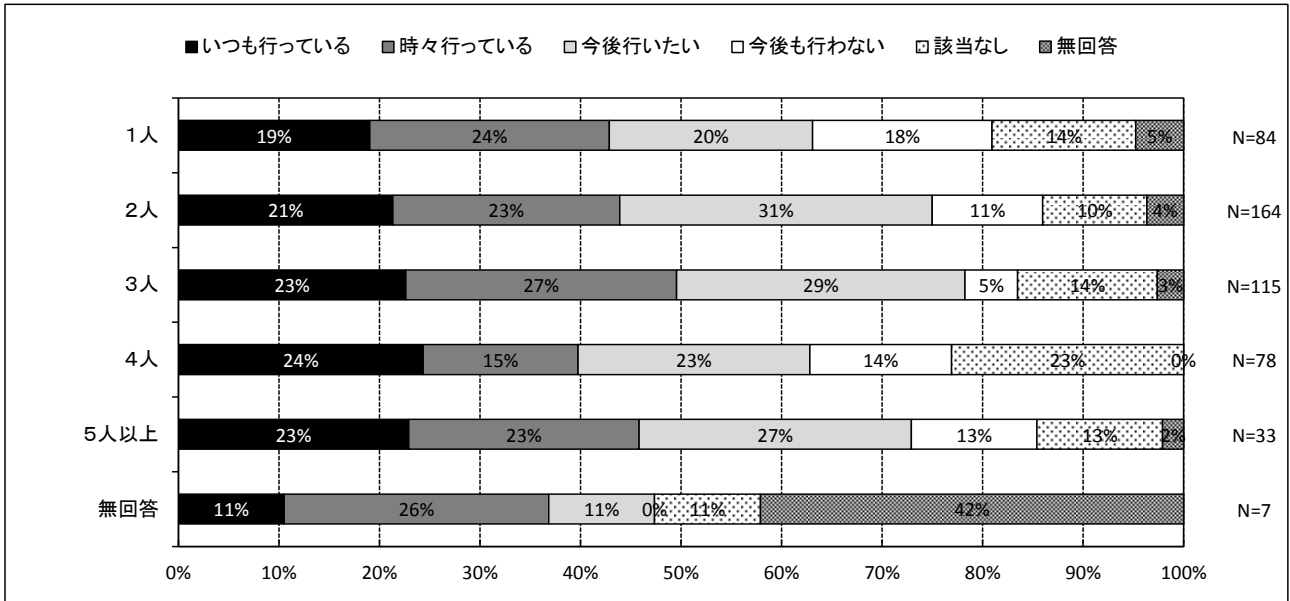


図 47 世帯数別分析 (1)エアコン ③暖房時、エアコンの使用時間を1日1時間減らす

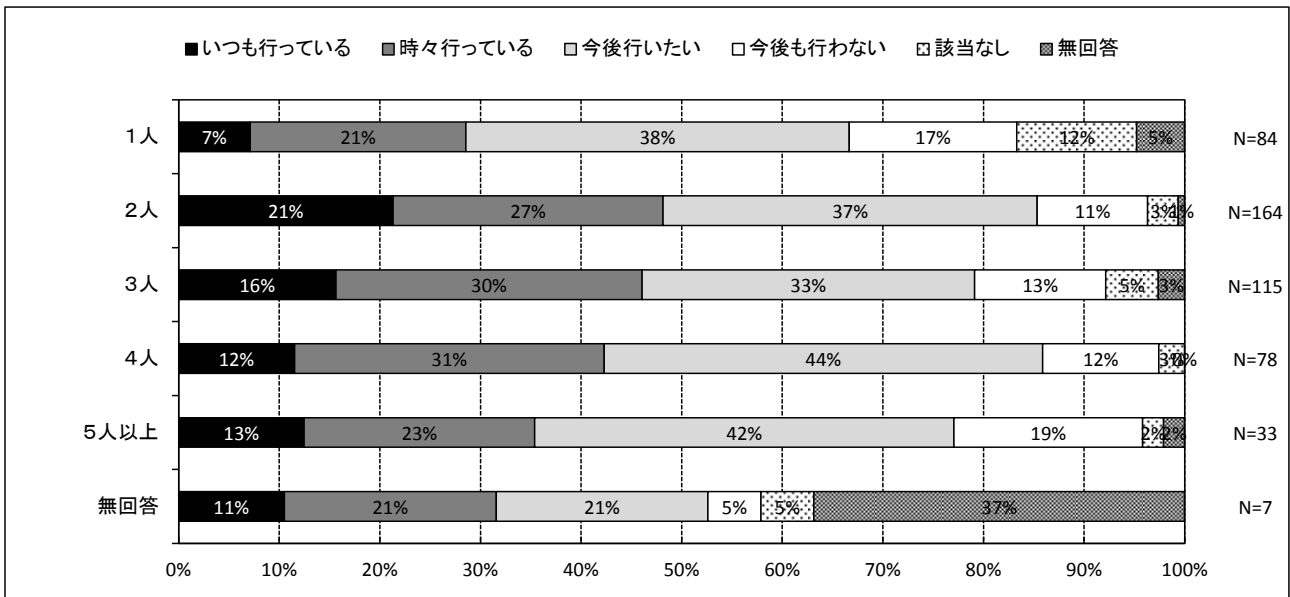


図 48 世帯数別分析 (1)エアコン ⑤エアコンのフィルターを月に2回程度掃除する

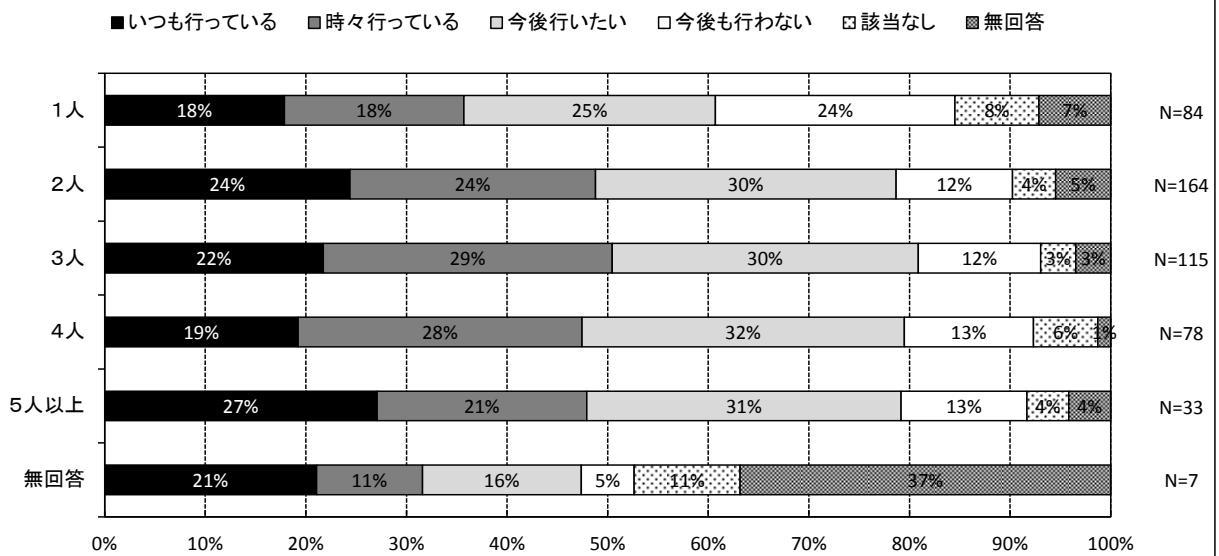


図 49 世帯数別分析 (4)照明器具 ②使用時間を1日1時間減らす

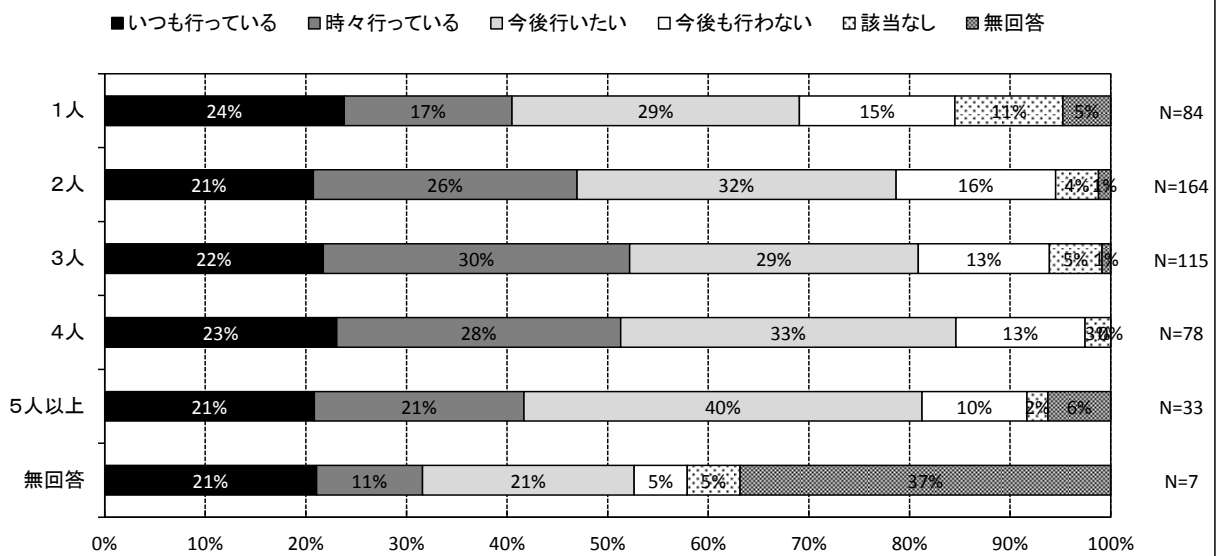


図 50 世帯数別分析 (4)テレビ・パソコン ①テレビをつけている時間を1日1時間減らす

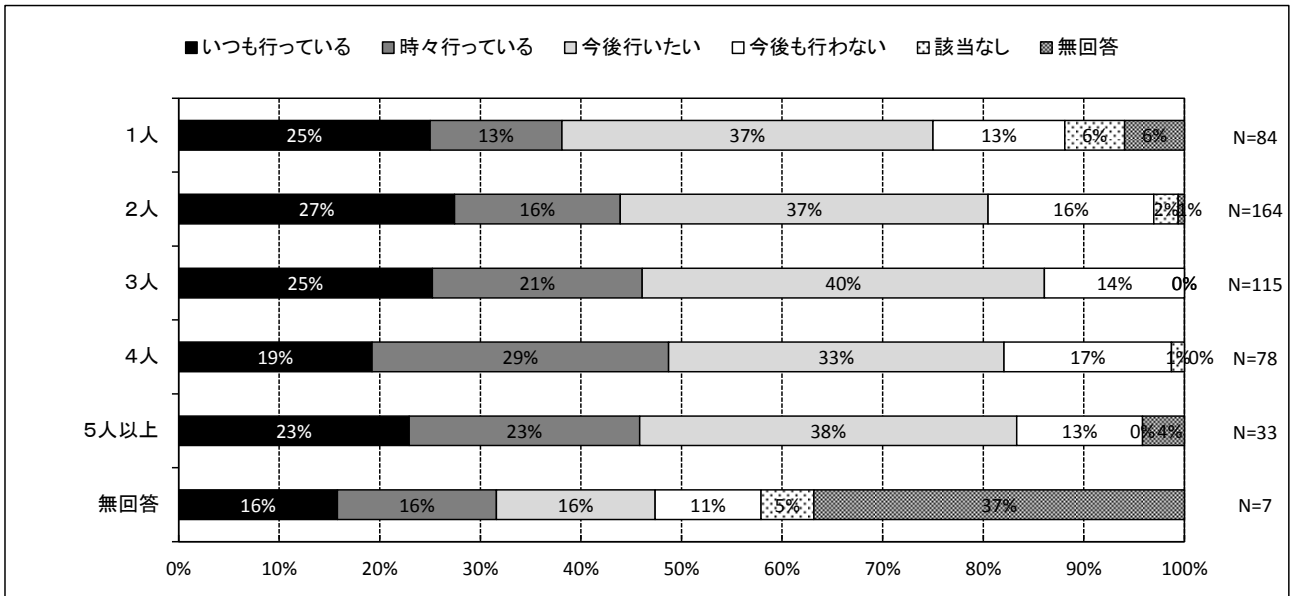


図 51 世帯数別分析 (5)冷蔵庫 ②季節に合わせて設定温度を調整する

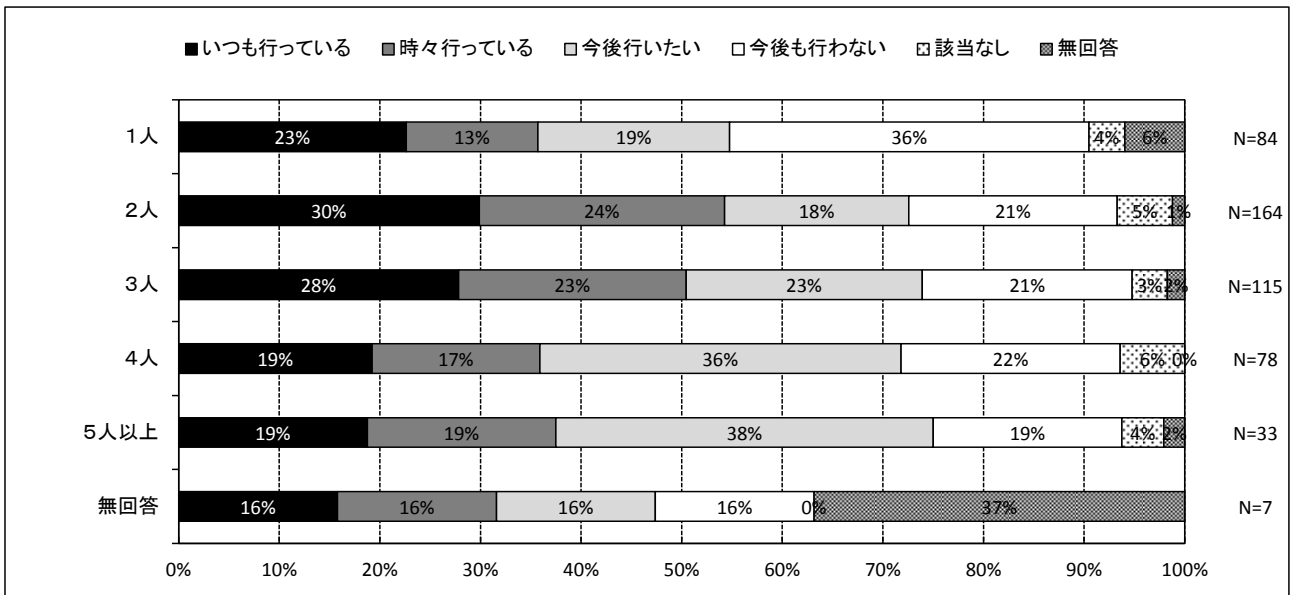


図 52 世帯数別分析 (10)光熱水費の確認 ①電気・ガス・水道の使用量を環境家計簿などに記録し、前月や前年の数字と比較する

設問 9

なお、「今後も行わない」(4に○)とお答えいただいた方は、取り組まない理由として、当てはまるものを下記から1つ選び、下記回答欄カッコ内に番号をご記入ください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 時間がかかるから | 5. 使い勝手のよい製品がないから |
| 2. お金がかかるから | 6. 自分には関係ないから |
| 3. 手間がかかるから | 7. 特に理由はない |
| 4. 効果があると思えないから | 8. その他 |

1) 全体

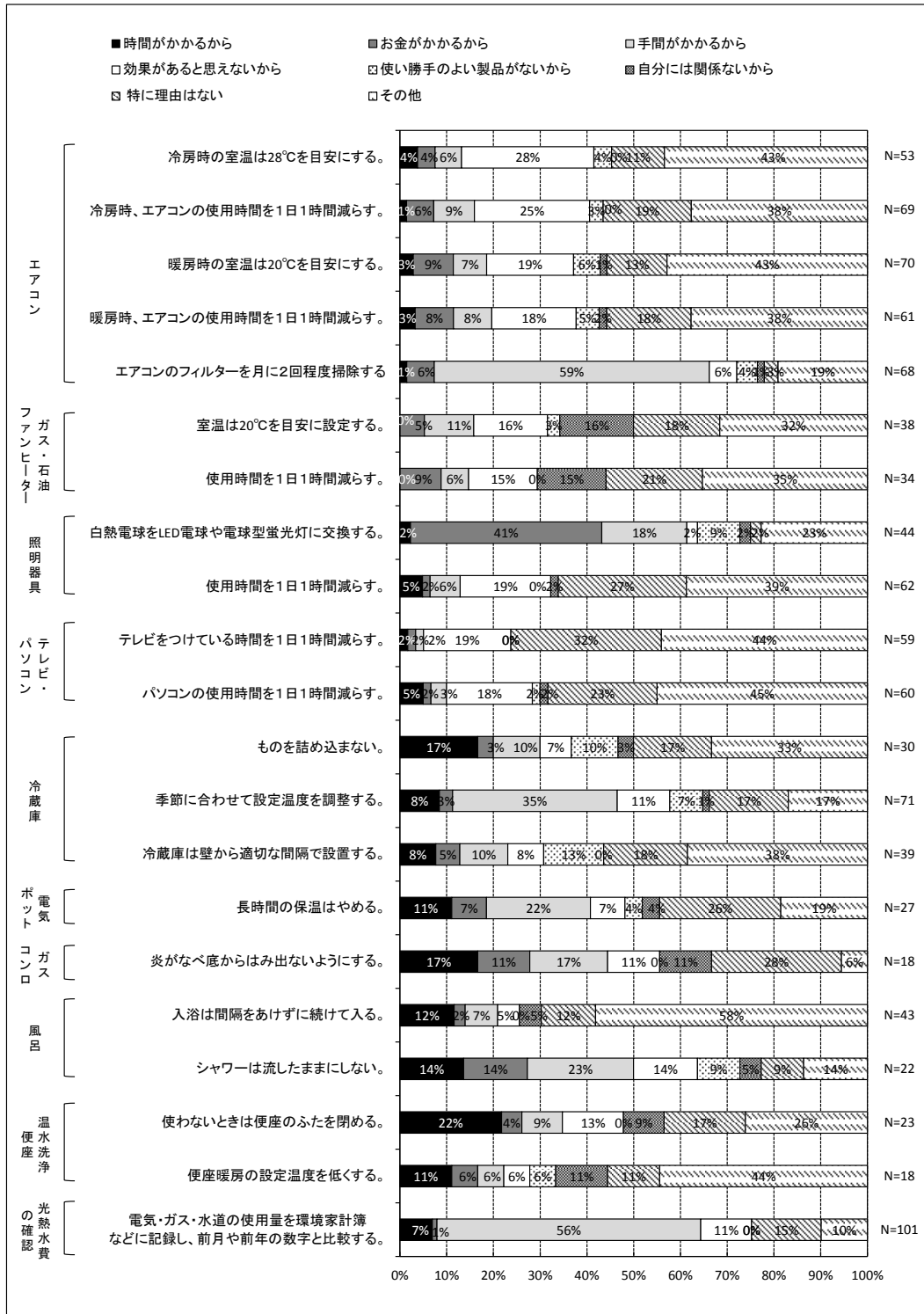


図 53 家庭における省エネルギーに取り組まない理由

表 12 省エネルギーに取り組まない理由

		時間がかかるから	お金がかかるから	手間がかかるから	効果があると思えないから	使い勝手のよい製品がないから	自分には関係ないから	特に理由はない	その他
(1) エアコン	①冷房時の室温は28℃を目安にする。	(回答数) 2	2	3	15	2	0	6	23
		(%) 4%	4%	6%	28%	4%	0%	11%	43%
	②冷房時、エアコンの使用時間を1日1時間減らす。	(回答数) 1	4	6	17	2	0	13	26
		(%) 1%	6%	9%	25%	3%	0%	19%	38%
	③暖房時の室温は20℃を目安にする。	(回答数) 2	6	5	13	4	1	9	30
		(%) 3%	9%	7%	19%	6%	1%	13%	43%
(2) ガス・石油ファンヒーター	①室温は20℃を目安に設定する。	(回答数) 0	2	4	6	1	6	7	12
		(%) 0%	5%	11%	16%	3%	16%	18%	32%
(3) 照明器具	②使用時間を1日1時間減らす。	(回答数) 0	3	2	5	0	5	7	12
		(%) 0%	9%	6%	15%	0%	15%	21%	35%
(4) テレビ・パソコン	①白熱電球をLED電球や電球型蛍光灯に交換する。	(回答数) 1	18	8	1	4	1	1	10
		(%) 2%	41%	18%	2%	9%	2%	2%	23%
(5) 冷蔵庫	②使用時間を1日1時間減らす。	(回答数) 3	1	4	12	0	1	17	24
		(%) 5%	2%	6%	19%	0%	2%	27%	39%
(6) 電気ポット	①テレビをつけている時間を1日1時間減らす。	(回答数) 1	1	1	11	0	0	19	26
		(%) 2%	2%	2%	19%	0%	0%	32%	44%
(7) ガスコンロ	②パソコンの使用時間を1日1時間減らす。	(回答数) 3	1	2	11	1	1	14	27
		(%) 5%	2%	3%	18%	2%	2%	23%	45%
(8) 風呂	①ものを詰め込まない。	(回答数) 5	1	3	2	3	1	5	10
		(%) 17%	3%	10%	7%	10%	3%	17%	33%
	②季節に合わせて設定温度を調整する。	(回答数) 6	2	25	8	5	1	12	12
(9) 温水洗浄便座		(%) 8%	3%	35%	11%	7%	1%	17%	17%
	③冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置する。	(回答数) 3	2	4	3	5	0	7	15
(10) 光熱水費の確認		(%) 8%	5%	10%	8%	13%	0%	18%	38%
	①長時間の保温はやめる。	(回答数) 3	2	6	2	1	1	7	5
(11) 風呂		(%) 11%	7%	22%	7%	4%	4%	26%	19%
	①炎がなべ底からはみ出ないようにする。	(回答数) 3	2	3	2	0	2	5	1
(12) 電気ポット		(%) 17%	11%	17%	11%	0%	11%	28%	6%
	①入浴は間隔をあげずに続けて入る。	(回答数) 5	1	3	2	0	2	5	25
(13) ガスコンロ		(%) 12%	2%	7%	5%	0%	5%	12%	58%
	②シャワーは流したままにしない。	(回答数) 3	3	5	3	2	1	2	3
(14) 風呂		(%) 14%	14%	23%	14%	9%	5%	9%	14%
	①使わないときは便座のふたを閉める。	(回答数) 5	1	2	3	0	2	4	6
(15) 温水洗浄便座		(%) 22%	4%	9%	13%	0%	9%	17%	26%
	②便座暖房の設定温度を低くする。	(回答数) 2	1	1	1	1	2	2	8
(16) 光熱水費の確認		(%) 11%	6%	6%	6%	6%	11%	11%	44%
	①電気・ガス・水道の使用量を環境家計簿などに記録し、前月や前年の数字と比較する。	(回答数) 7	1	57	11	0	0	15	10
	(%) 7%	1%	56%	11%	0%	0%	15%	10%	

(4) 家庭における再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況

設問 10 あなたのご家庭では再生可能エネルギーや省エネルギー機器などを導入していますか。 導入状況について1～3から1つ選び、該当する番号に○をつけてください。	
1. 導入している ↳助成制度を利用 2. 導入の予定がある ↳助成制度を利用	3. 導入の予定はない

1) 全体

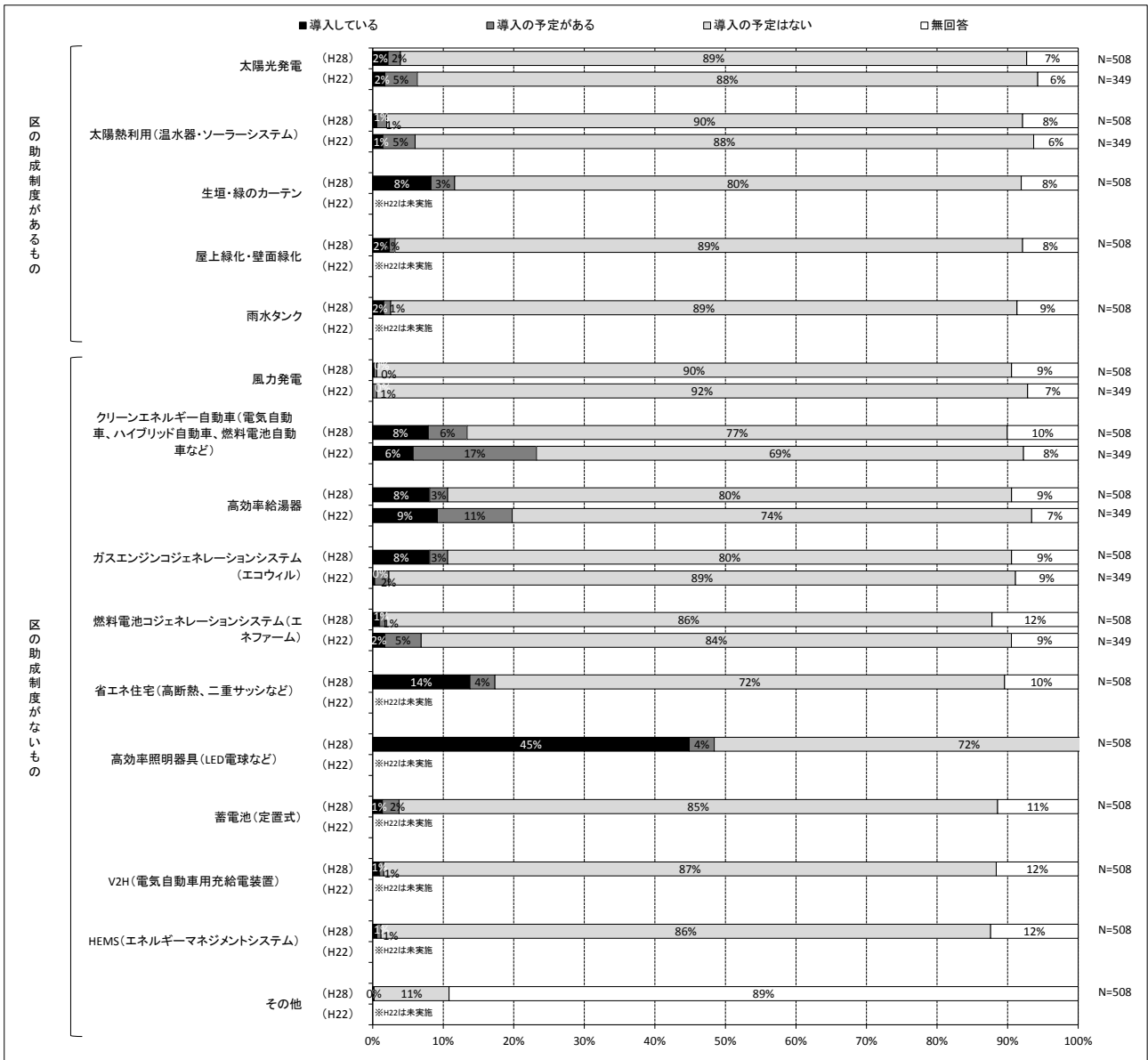


図 54 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況

表 13 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況

			導入して いる	導入の 予定が ある	導入の 予定は ない	計 (無回答を 除く)	無回答	
区の助成制度があるもの	1. 太陽光発電	H28	(回答数)	11	9	451	471	37
			(%)	2%	2%	89%	93%	7%
		H22	(%)	2%	5%	88%	94%	6%
	2. 太陽熱導入(温水器・ソーラーシステム)	H28	(回答数)	3	7	458	468	40
			(%)	1%	1%	90%	92%	8%
		H22	(%)	1%	5%	88%	94%	6%
	3. 生垣・緑のカーテン	H28	(回答数)	42	17	408	467	41
			(%)	8%	3%	80%	92%	8%
	4. 屋上緑化・壁面緑化	H28	(回答数)	12	4	452	468	40
			(%)	2%	1%	89%	92%	8%
	5. 雨水タンク	H28	(回答数)	8	5	451	464	44
			(%)	2%	1%	89%	91%	9%
区の助成制度がないもの	6. 風力発電	H28	(回答数)	1	2	457	460	48
			(%)	0%	0%	90%	91%	9%
		H22	(%)	0%	1%	92%	93%	7%
	7. クリーンエネルギー自動車(電気自動車、ハイブリッド自動車など)	H28	(回答数)	40	28	389	457	51
			(%)	8%	6%	77%	90%	10%
		H22	(%)	6%	17%	69%	92%	8%
	8. 高効率給湯器	H28	(回答数)	41	13	406	460	48
			(%)	8%	3%	80%	91%	9%
		H22	(%)	9%	11%	74%	93%	7%
	9. ガスエンジンコージェネレーションシステム(エコウィル)	H28	(回答数)	4	1	448	453	55
			(%)	1%	0%	88%	89%	11%
		H22	(%)	0%	2%	89%	91%	9%
	10. 燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)	H28	(回答数)	5	4	437	446	62
			(%)	1%	1%	86%	88%	12%
		H22	(%)	2%	5%	84%	91%	9%
	11. 省エネ住宅(高断熱、二重サッシなど)	H28	(回答数)	70	18	367	455	53
			(%)	14%	4%	72%	90%	10%
	12. 高効率照明器具(LED電球など)	H28	(回答数)	228	68	162	458	50
		(%)	45%	13%	32%	90%	10%	
13. 蓄電池(定置式)	H28	(回答数)	7	12	431	450	58	
		(%)	1%	2%	85%	89%	11%	
14. V2H(電気自動車用充電装置)	H28	(回答数)	5	3	441	449	59	
		(%)	1%	1%	87%	88%	12%	
15. HEMS(エネルギーマネジメントシステム)	H28	(回答数)	3	3	439	445	63	
		(%)	1%	1%	86%	88%	12%	
16. その他	H28	(回答数)	1	0	54	55	453	
		(%)	0%	0%	11%	11%	89%	

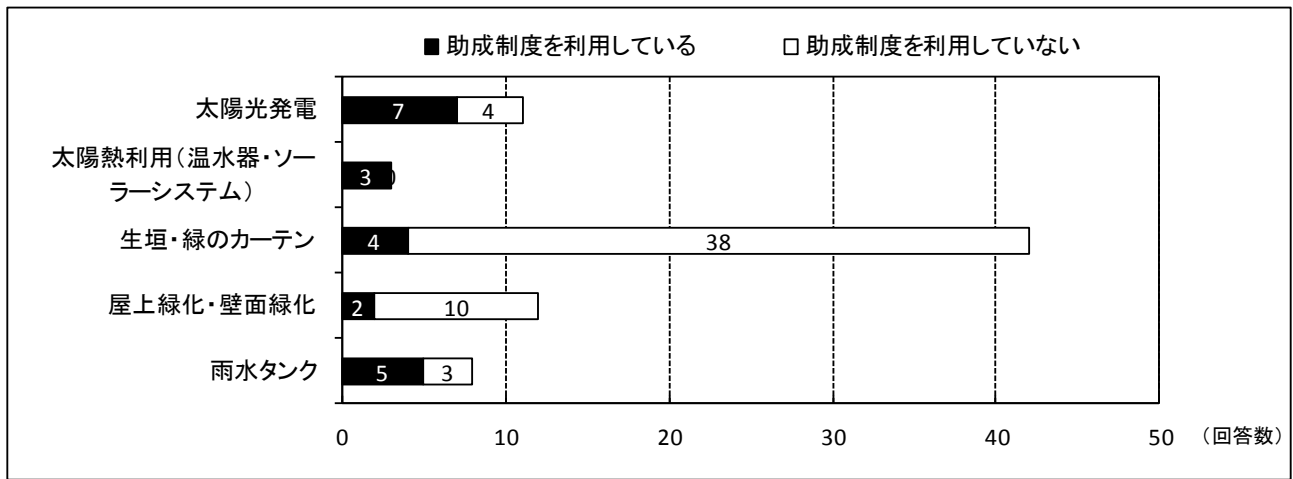


図 55 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の助成制度利用状況について

表 14 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の助成制度利用状況について

導入機器	H28 結果 (回答数)	
	助成制度を利用している	助成制度を利用していない
太陽光発電	7	4
太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム)	3	0
生垣・緑のカーテン	4	38
屋上緑化・壁面緑化	2	10
雨水タンク	5	3
計(無回答を除く)	21	55

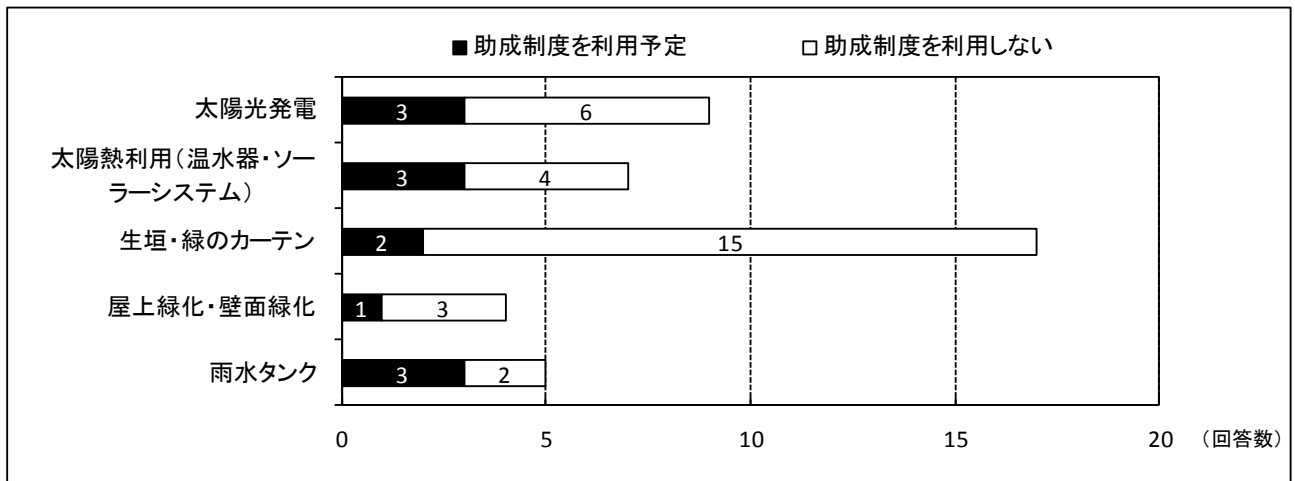


図 56 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の助成制度利用予定について

表 15 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の助成制度利用予定について

導入予定機器	H28 結果 (回答数)	
	助成制度を利用予定	助成制度を利用しない
太陽光発電	3	6
太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム)	3	4
生垣・緑のカーテン	2	15
屋上緑化・壁面緑化	1	3
雨水タンク	3	2
計(無回答を除く)	12	30

2) クロス集計

①住宅状況別分析 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用状況

住宅状況別に再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況を比較すると、戸建住宅（所有）の居住者は導入している割合が高い項目が多い。

- ◆ 生垣・緑のカーテンは、所有・賃貸にかかわらず、戸建住宅の居住者の導入率が高い。（図 56）
- ◆ 高効率給湯機、省エネ住宅は、戸建・集合住宅共に、住宅を所有している住民の導入率が高い。（図 61）
- ◆ 高効率照明器具（LED 電球など）は、住宅を所有している住民の導入率が比較的高いが、住居形態を問わず、導入率が高くなっている。（図 65）

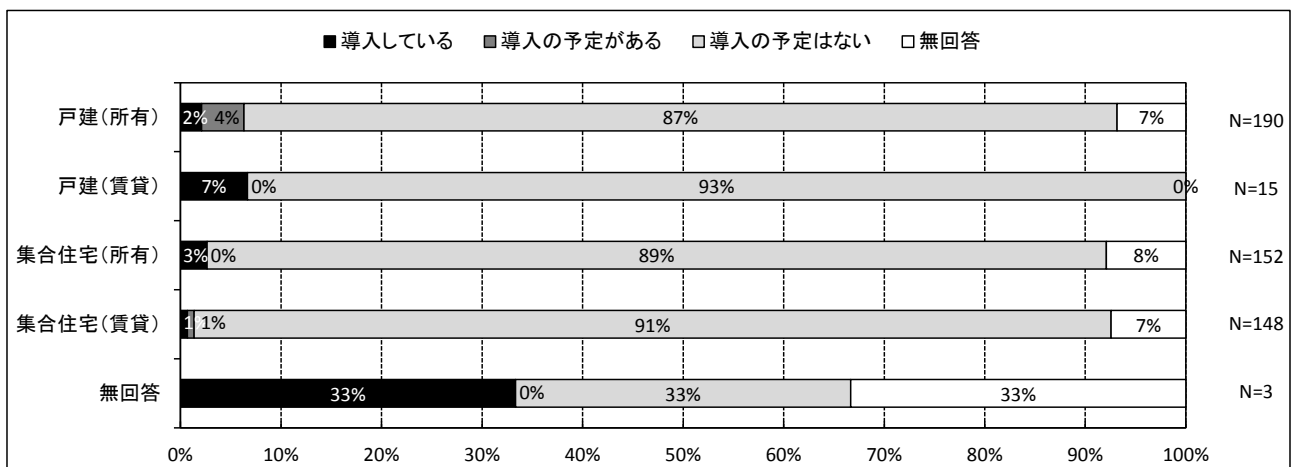


図 57 住宅状況別分析 太陽光発電

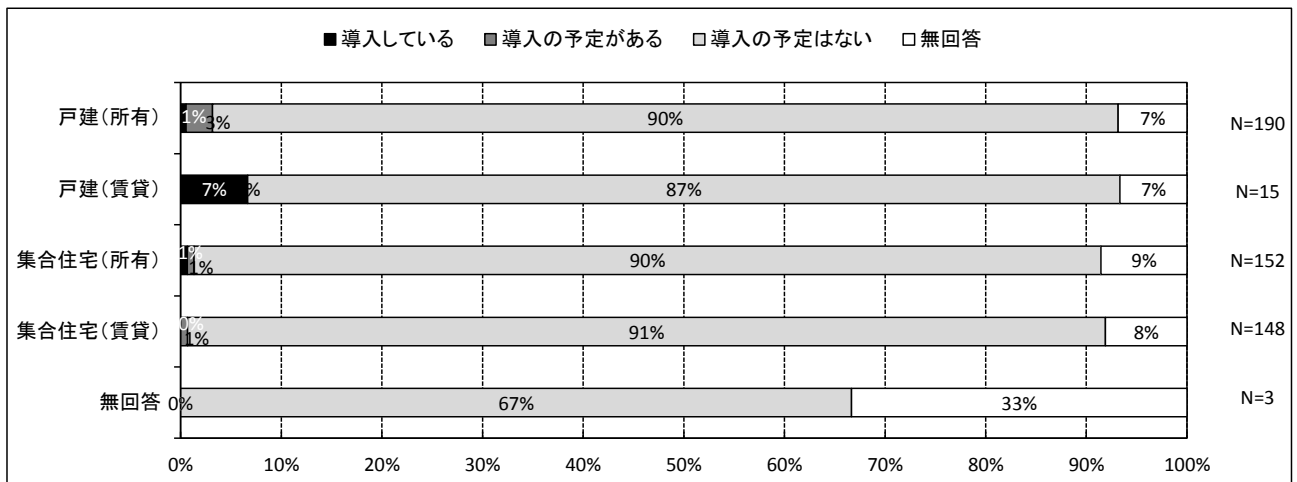


図 58 住宅状況別分析 太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム)

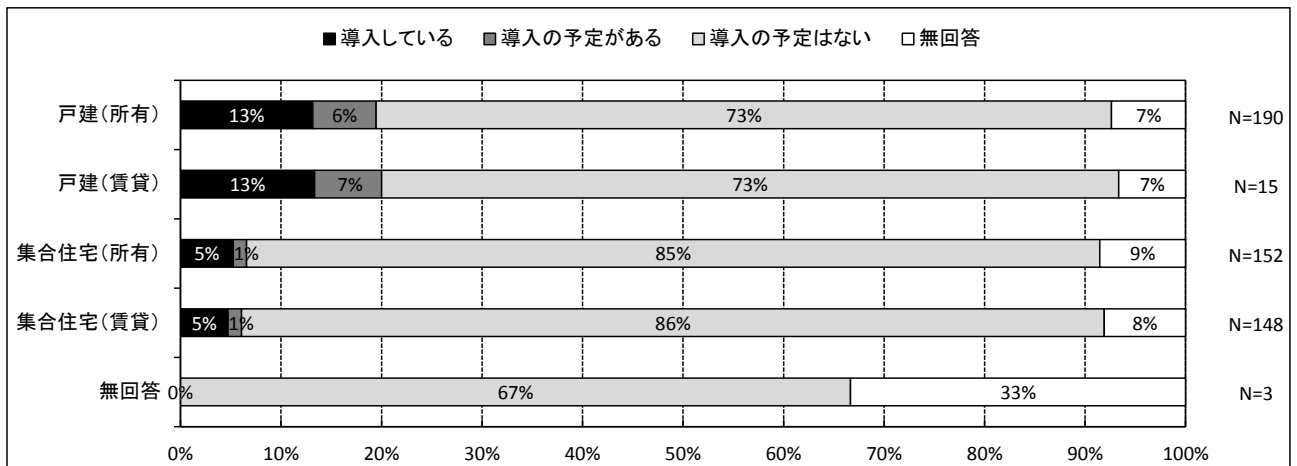


図 59 住宅状況別分析 生垣・緑のカーテン

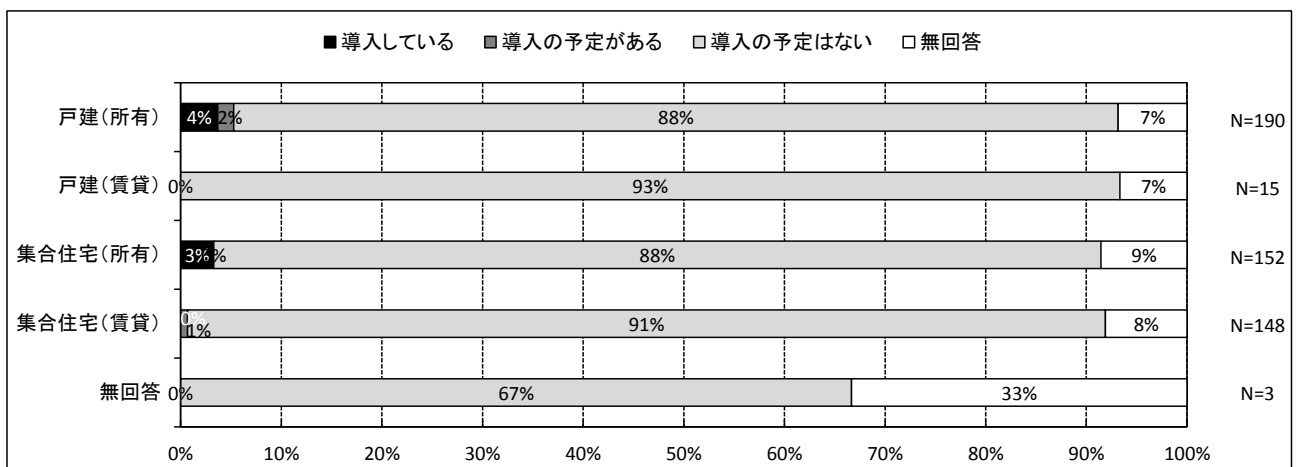


図 60 住宅状況別分析 屋上緑化・壁面緑化

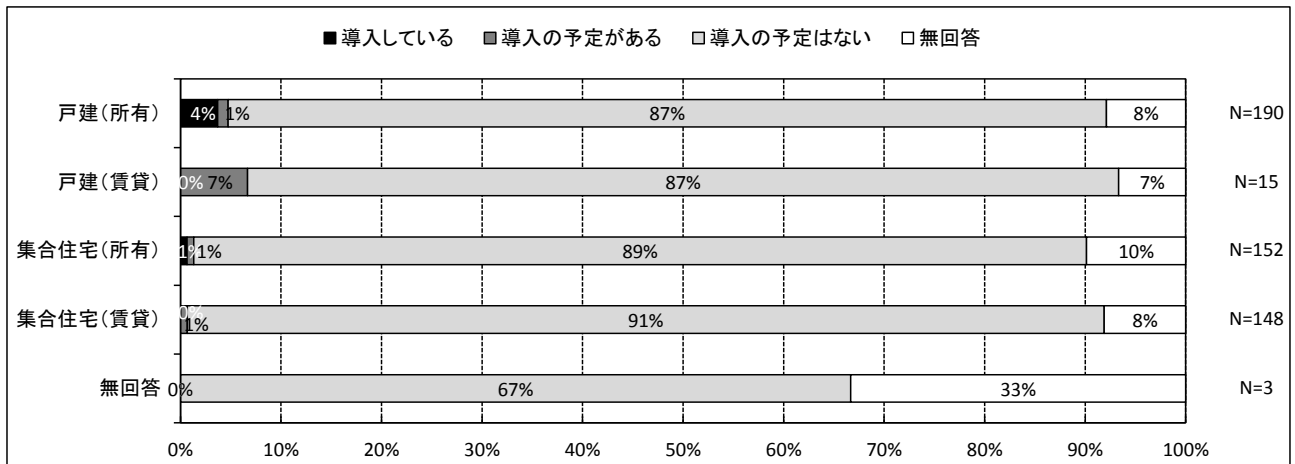


図 61 住宅状況別分析 雨水タンク

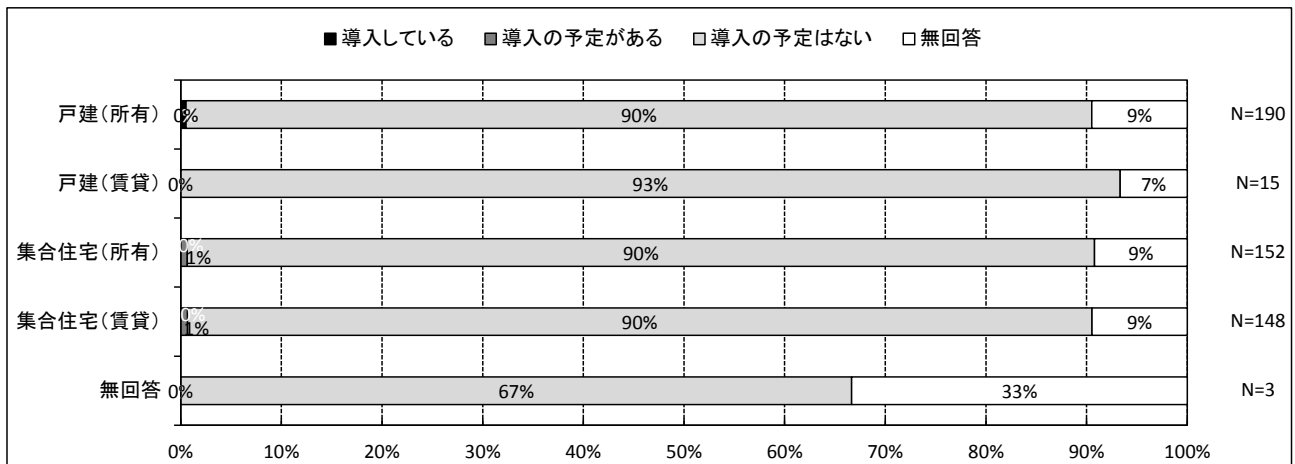


図 62 住宅状況別分析 風力発電

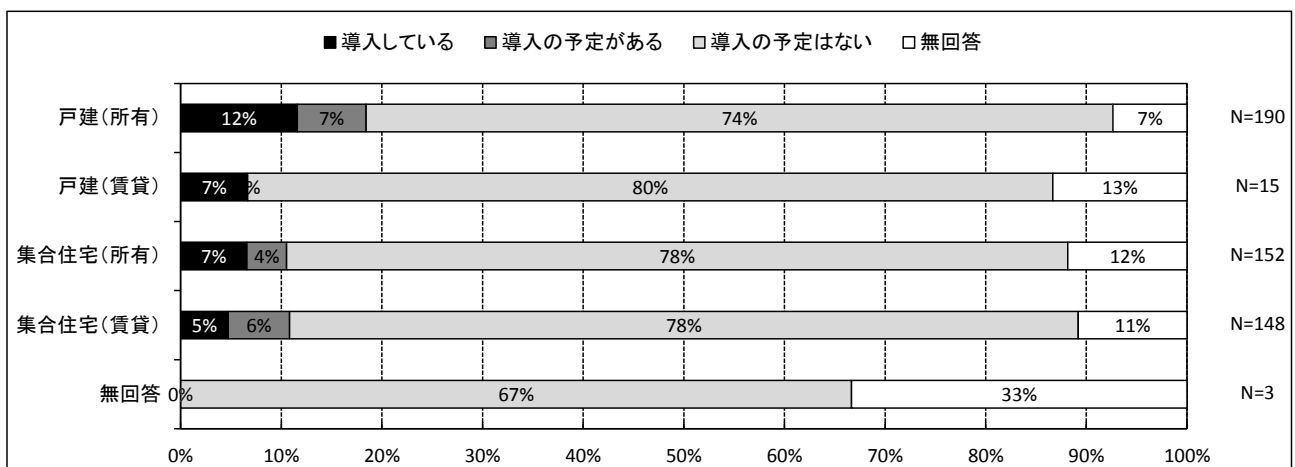


図 63 住宅状況別分析 クリーンエネルギー自動車(電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車など)

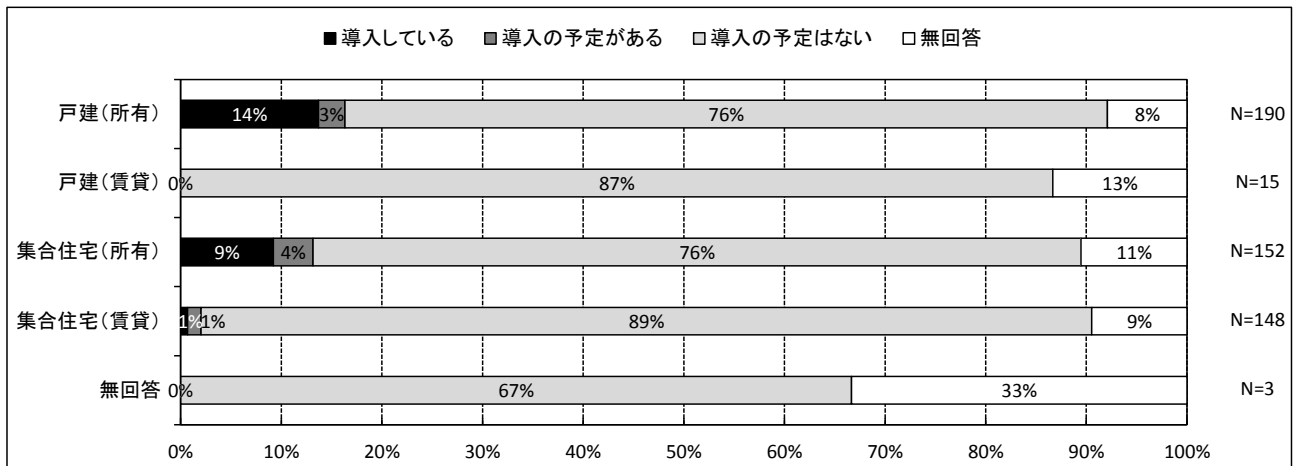


図 64 住宅状況別分析 高効率給湯器

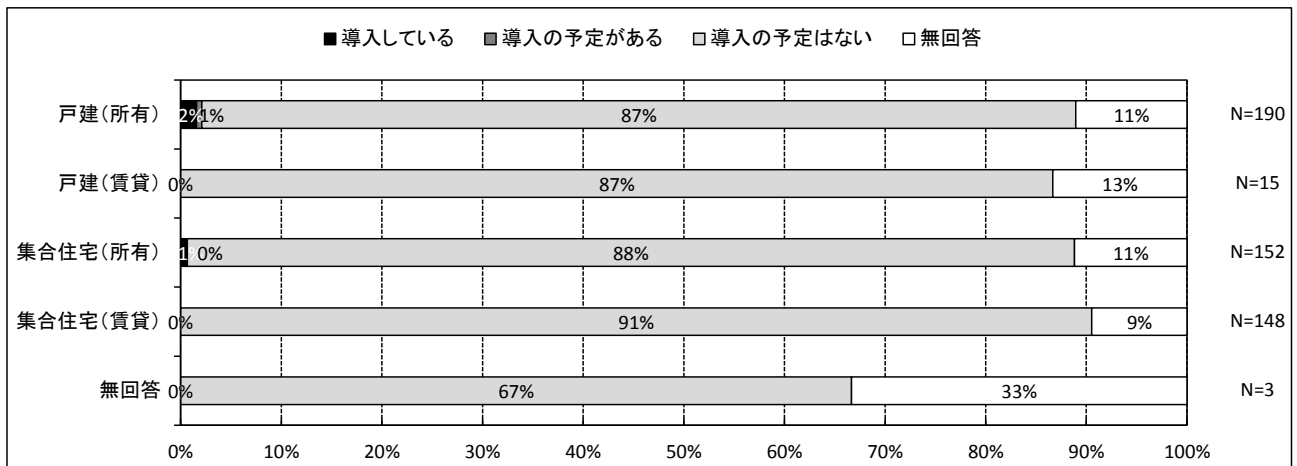


図 65 住宅状況別分析 ガスエンジンコジェネレーションシステム(エコウィル)

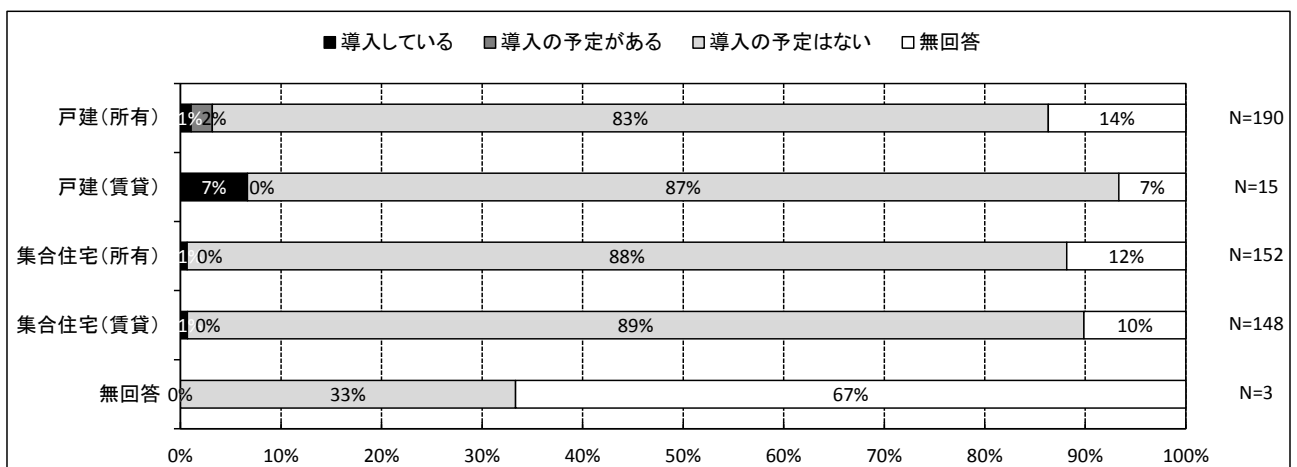


図 66 住宅状況別分析 燃料電池コジェネレーションシステム(エネファーム)

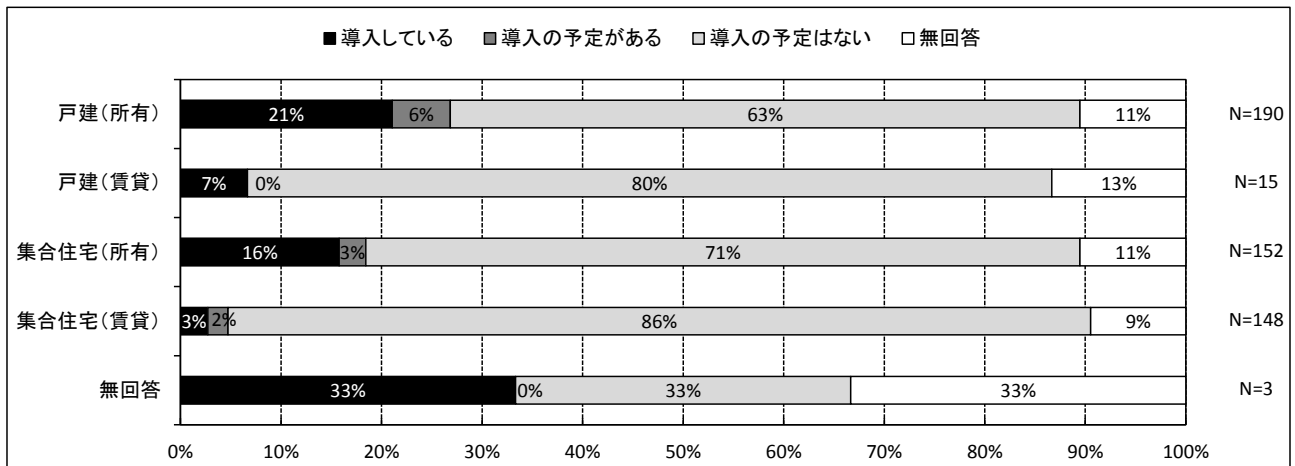


図 67 住宅状況別分析 省エネ住宅(高断熱、二重サッシなど)

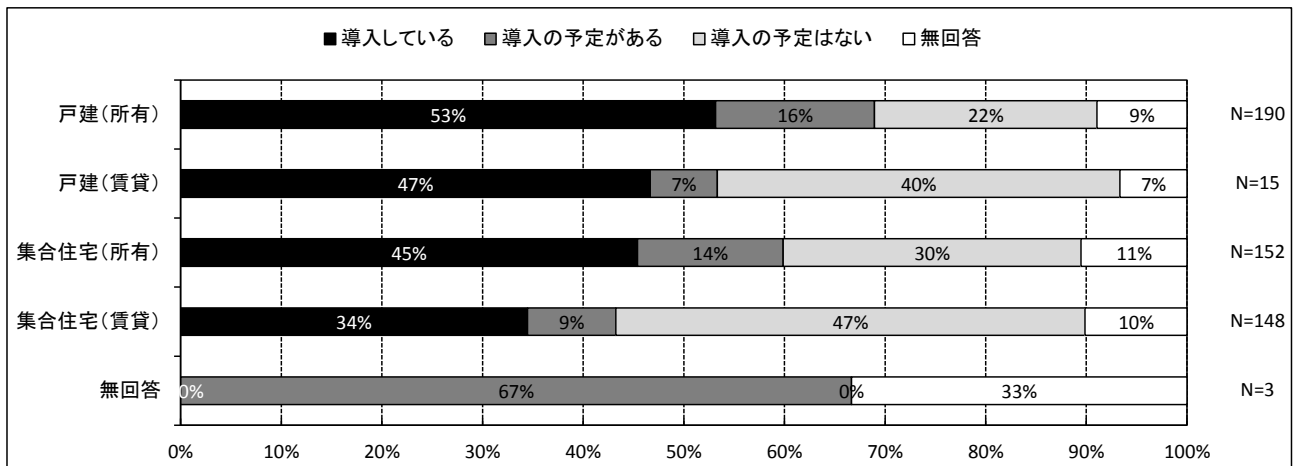


図 68 住宅状況別分析 高効率照明器具(LED電球など)

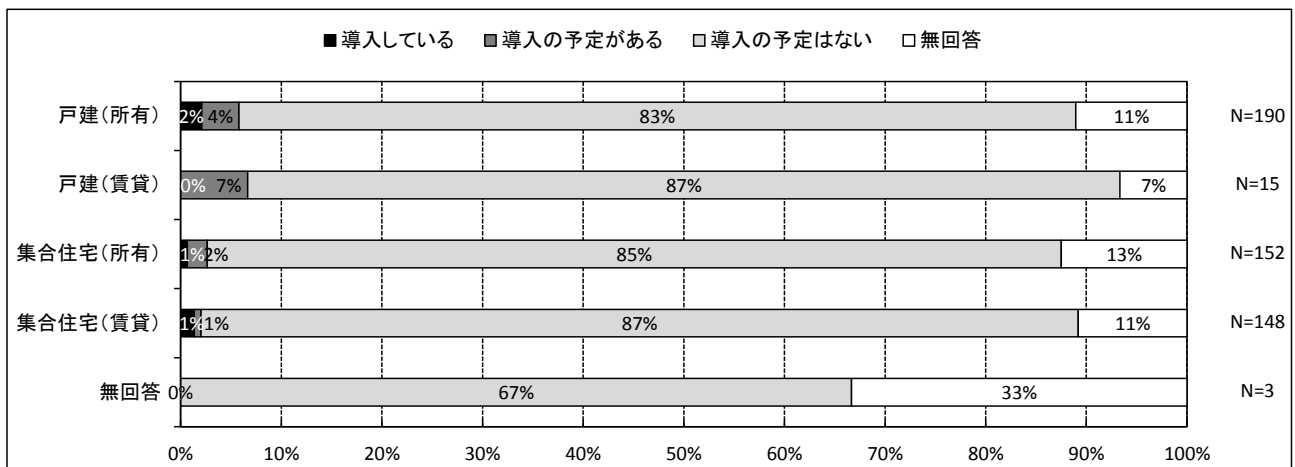


図 69 住宅状況別分析 蓄電池(定置式)

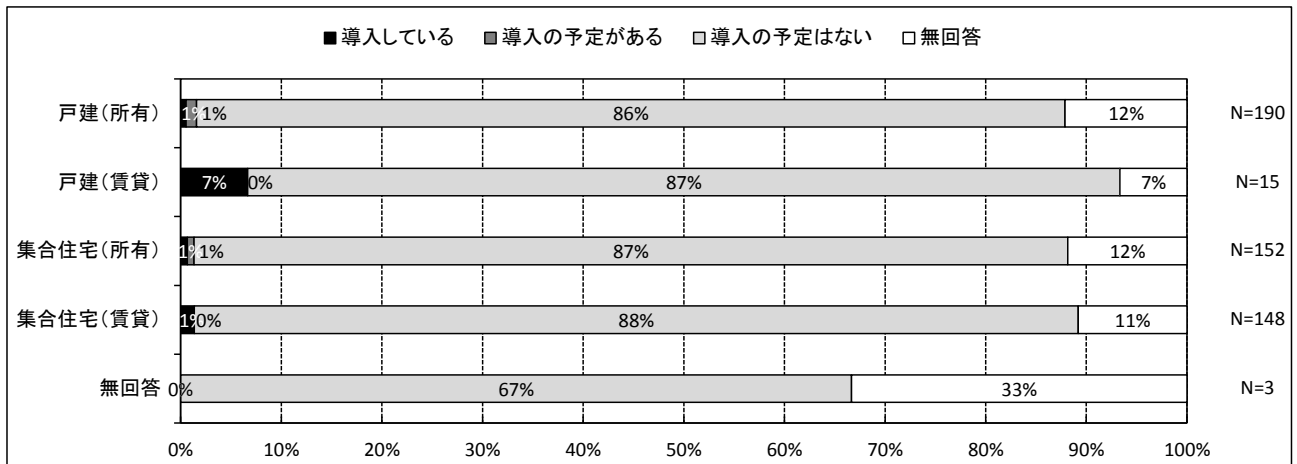


図 70 住宅状況別分析 V2H(電気自動車用充電電装置)

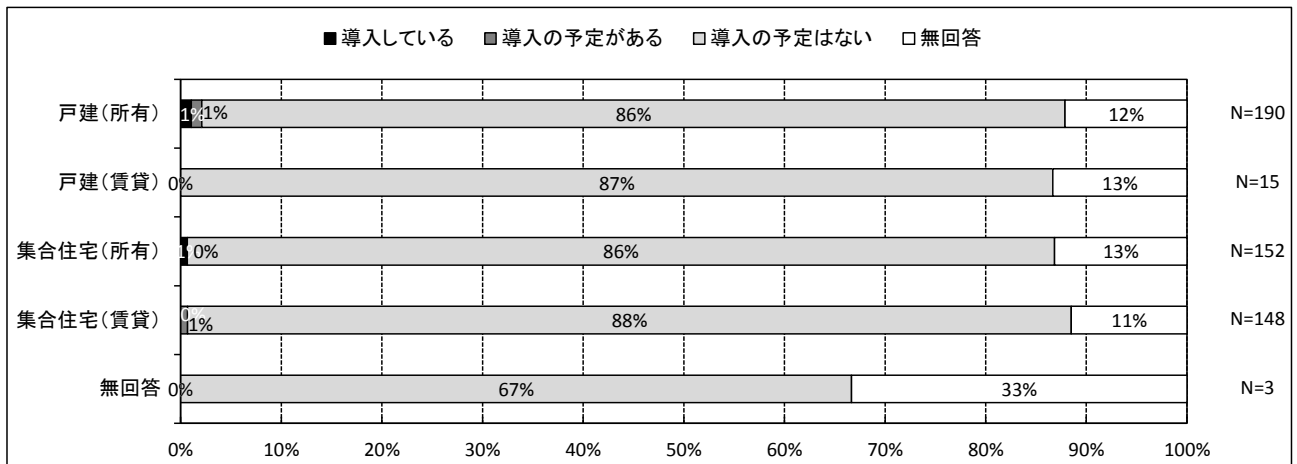


図 71 住宅状況別分析 HEMS(エネルギーマネジメントシステム)

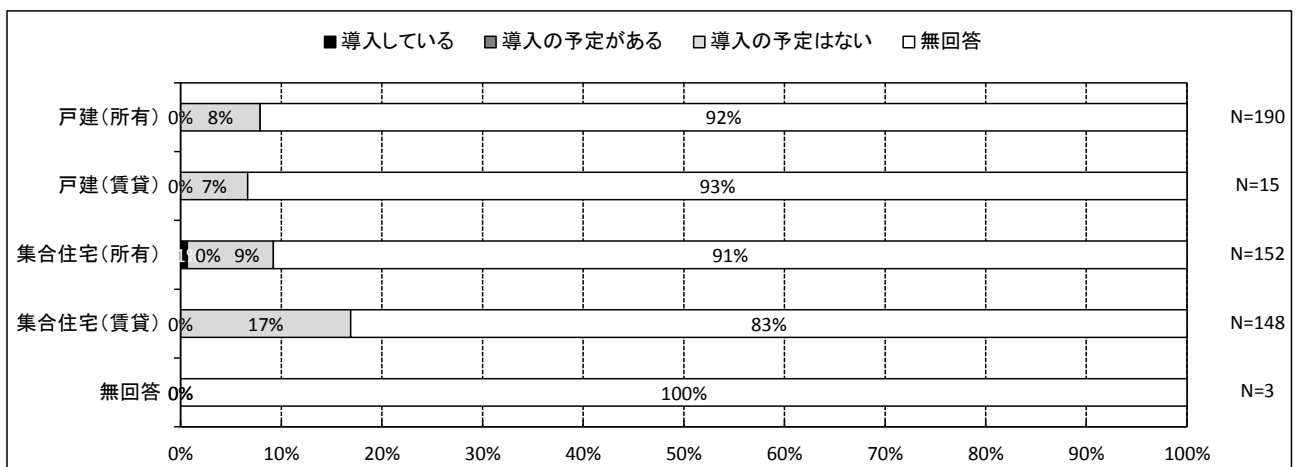


図 72 住宅状況別分析 その他

②世帯数別分析 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況

世帯数別に再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の導入状況を比較すると、1人世帯の住民は、機器等を導入している割合が低い傾向がある。

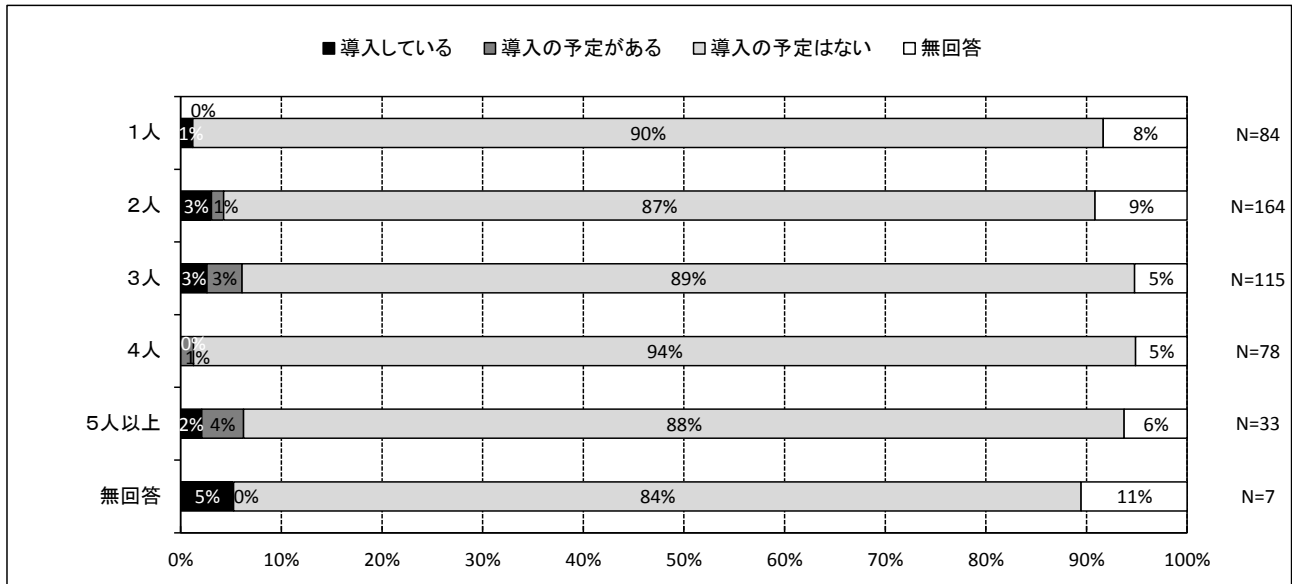


図 73 世帯数別分析 太陽光発電

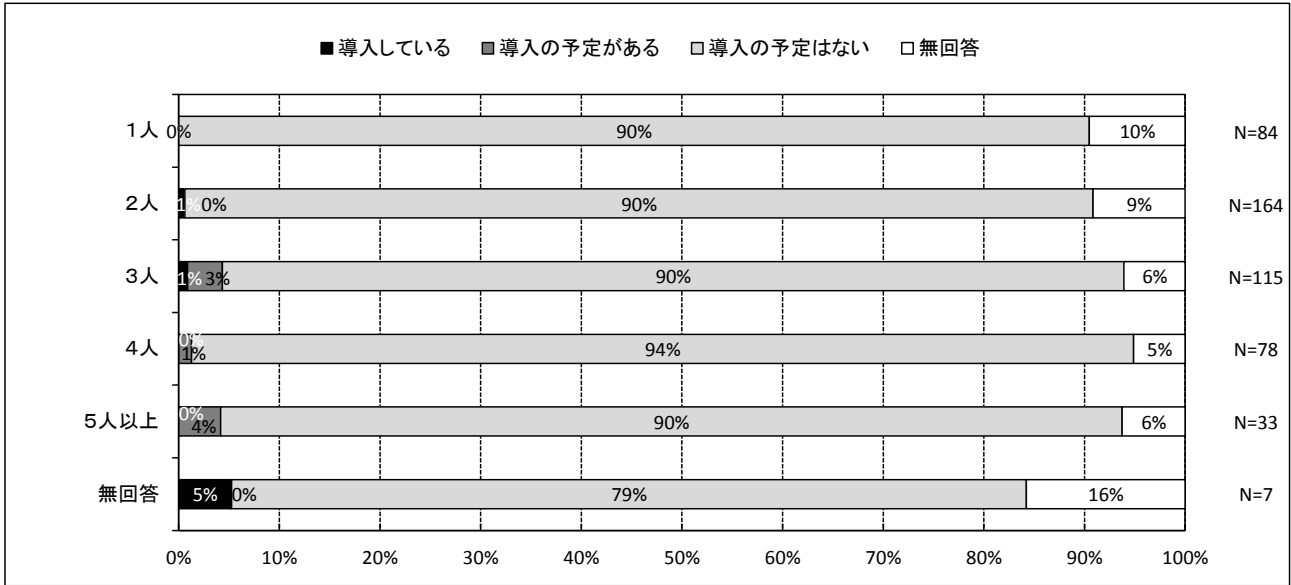


図 74 世帯数別分析 太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム)

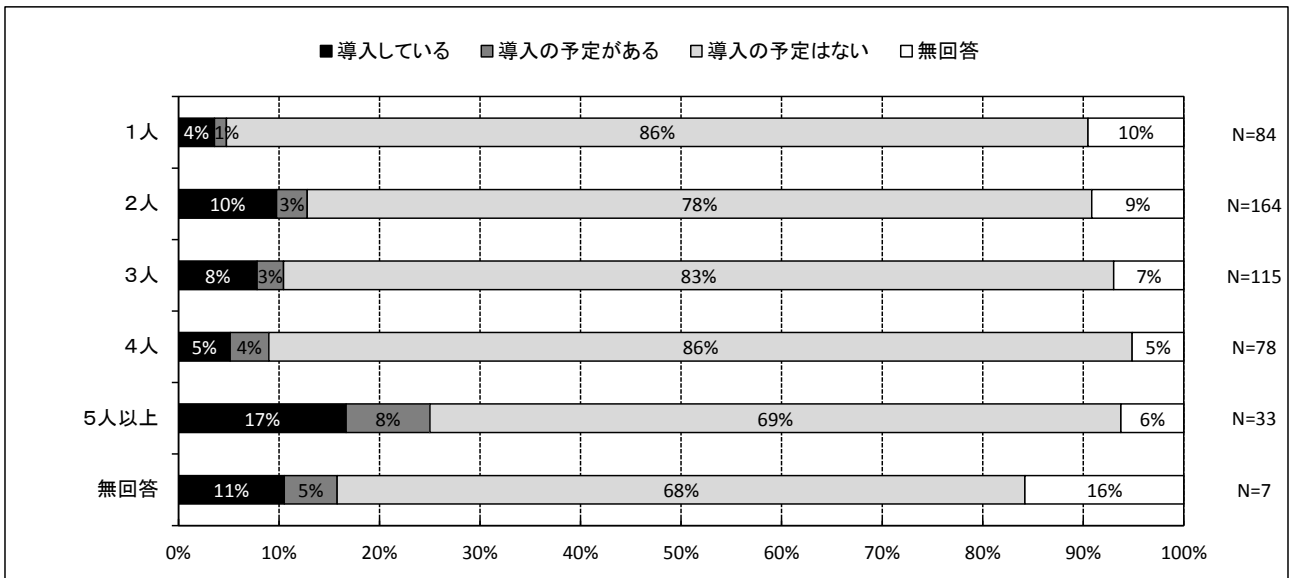


図 75 世帯数別分析 生垣・緑のカーテン

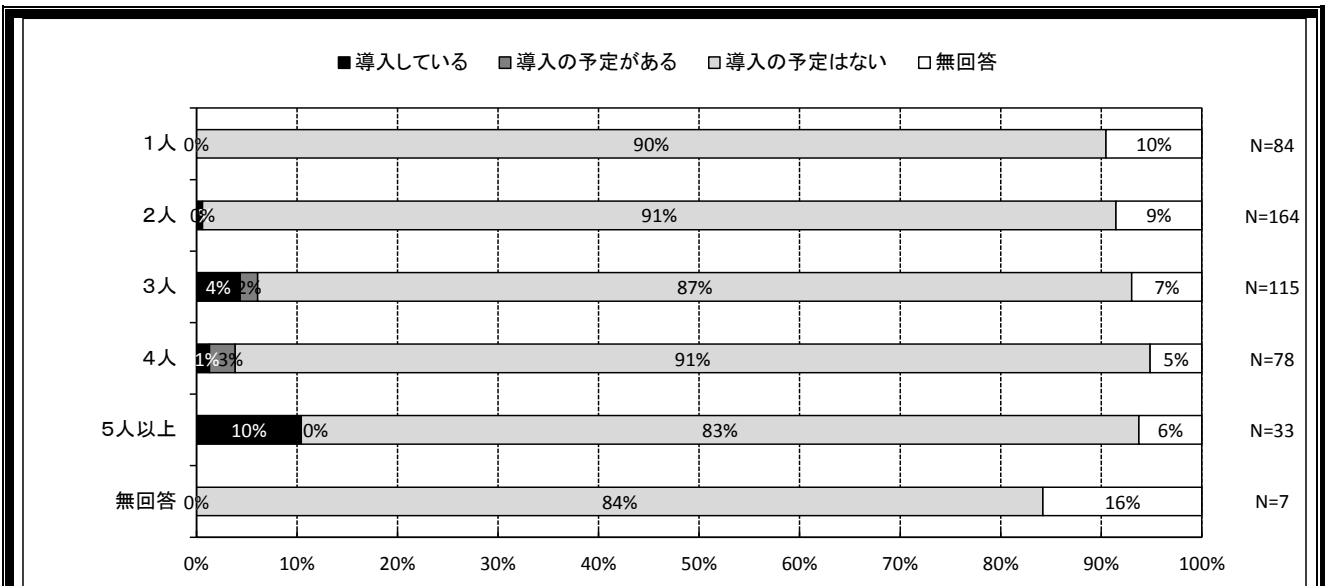


図 76 世帯数別分析 屋上緑化・壁面緑化

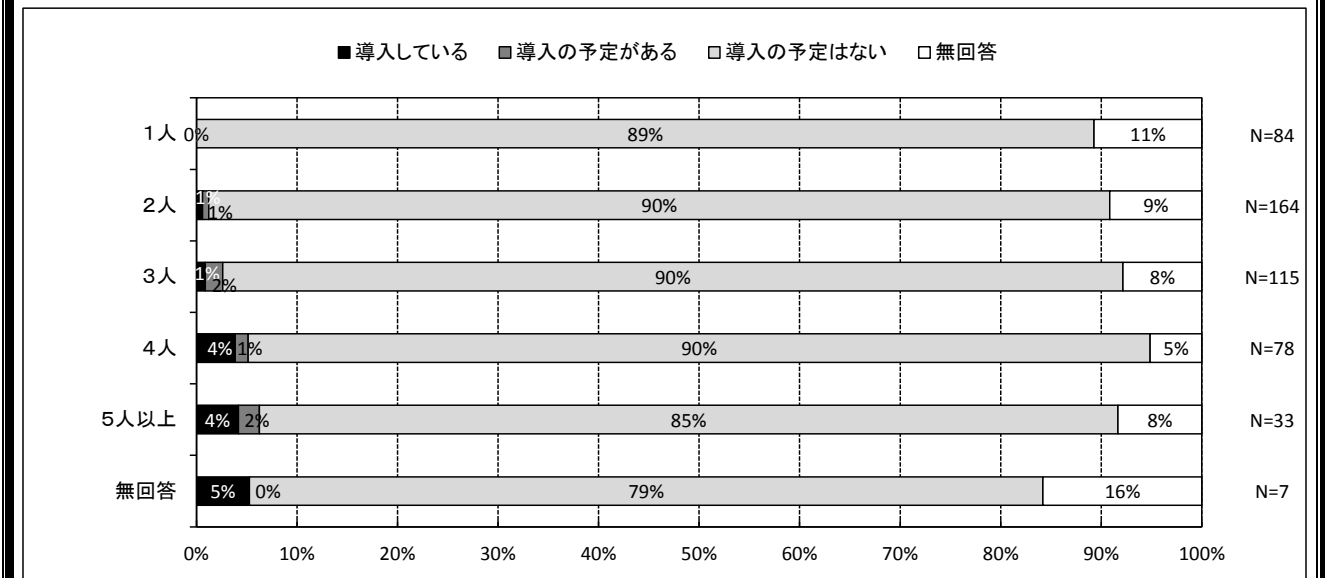


図 77 世帯数別分析 雨水タンク

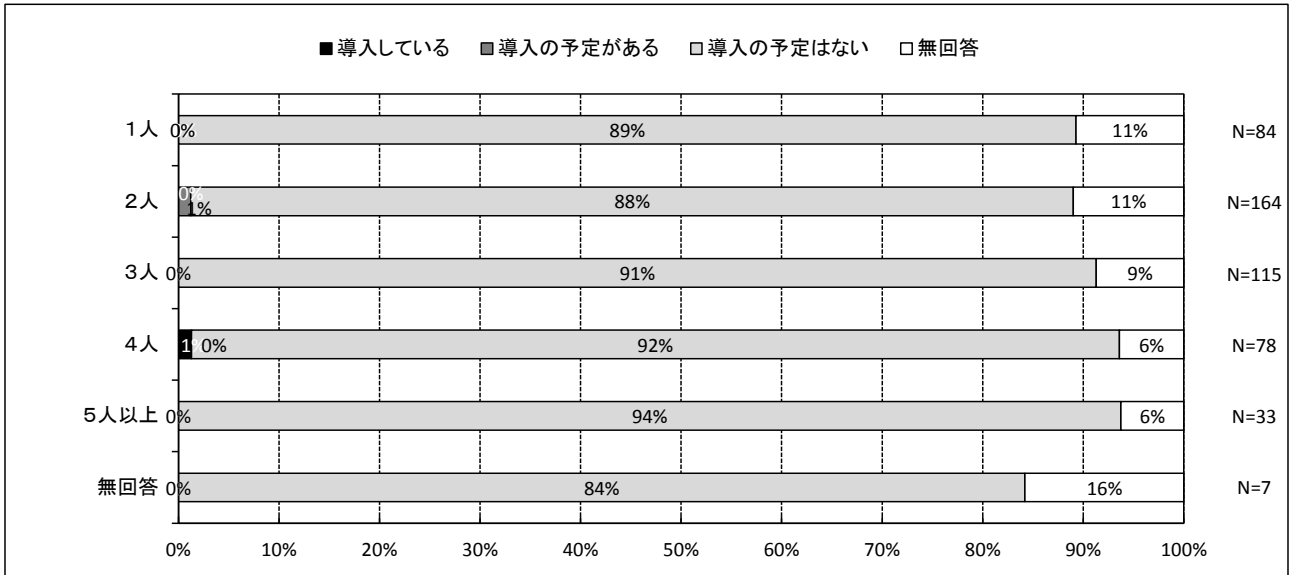


図 78 世帯数別分析 風力発電

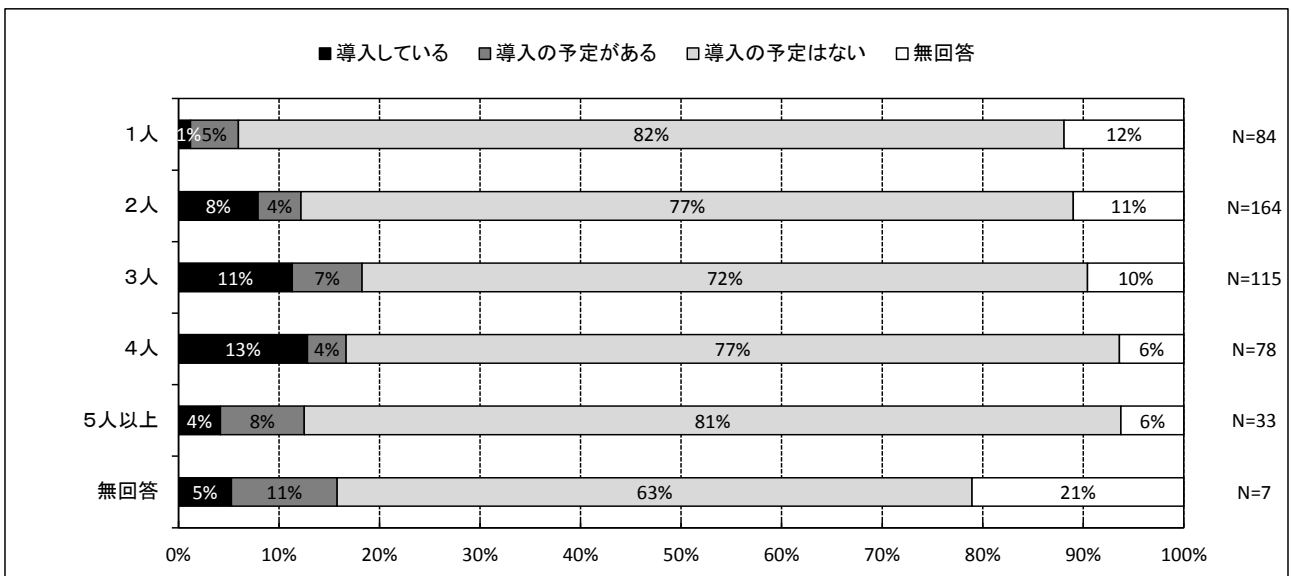


図 79 世帯数別分析 クリーンエネルギー自動車

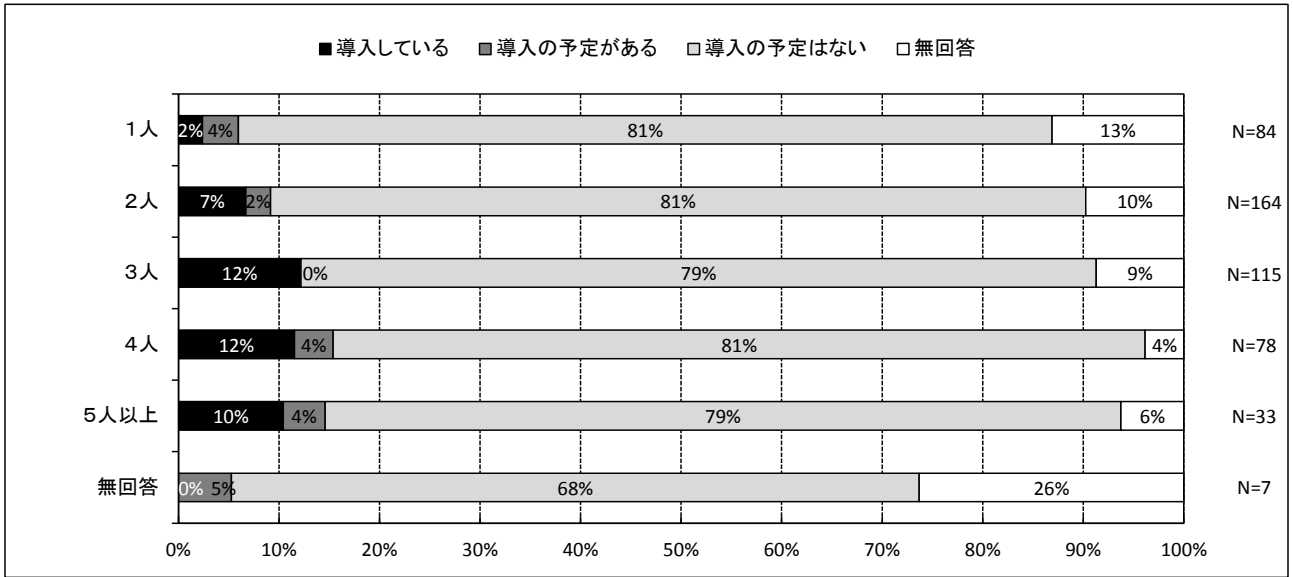


図 80 世帯数別分析 高効率給湯器

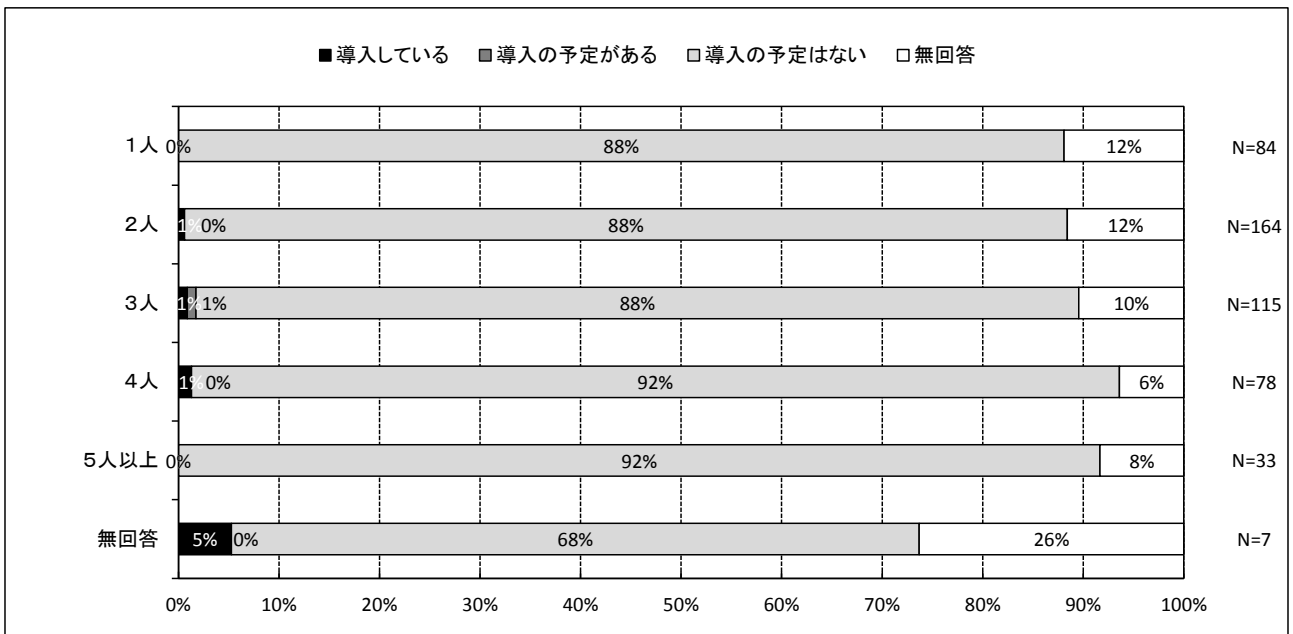


図 81 世帯数別分析 ガスエンジンコージェネレーションシステム(エコウィル)

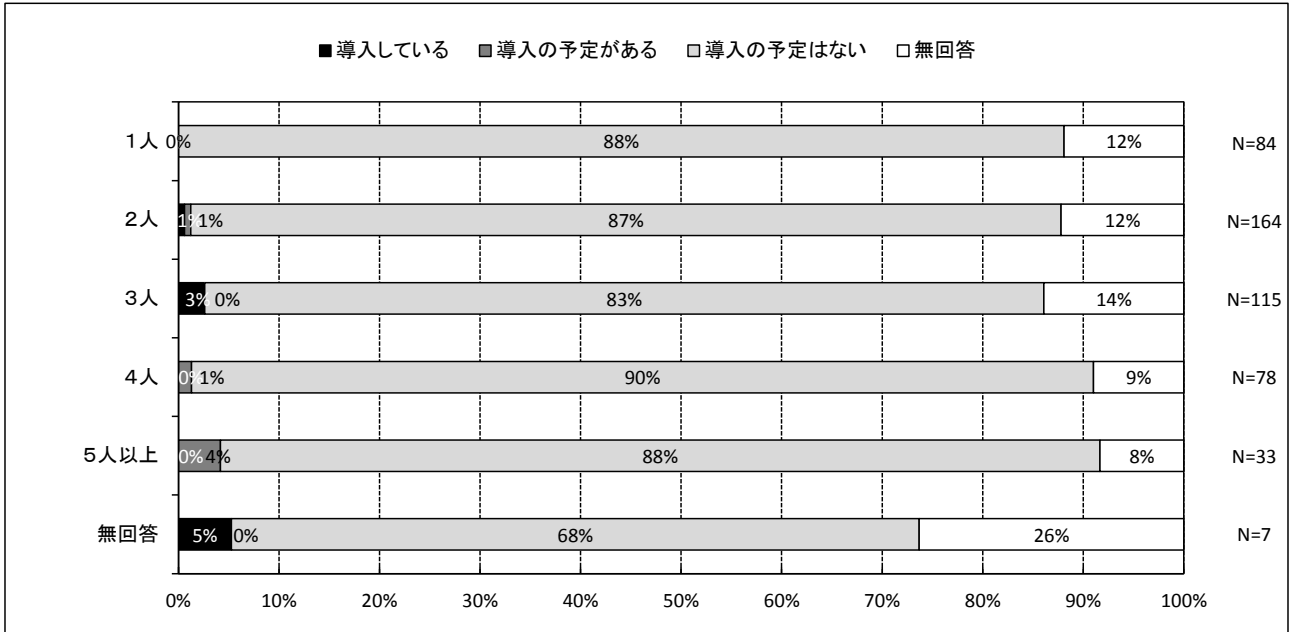


図 82 世帯数別分析 燃料電池コジェネレーションシステム(エネファーム)

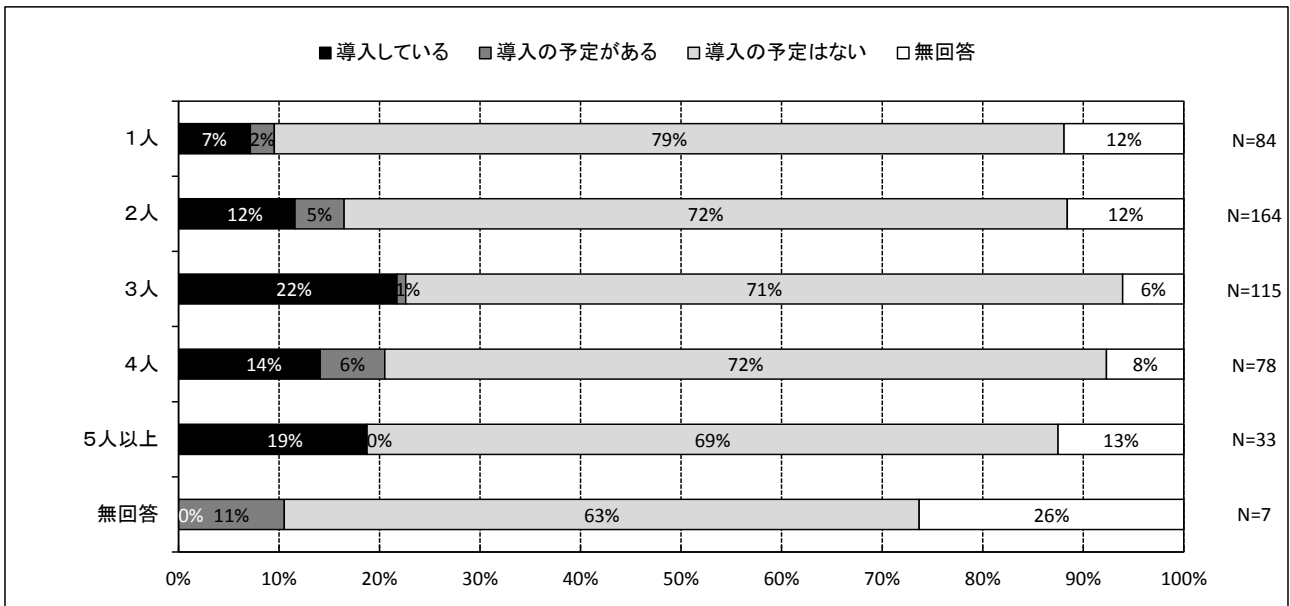


図 83 世帯数別分析 省エネ住宅(高断熱、二重サッシなど)

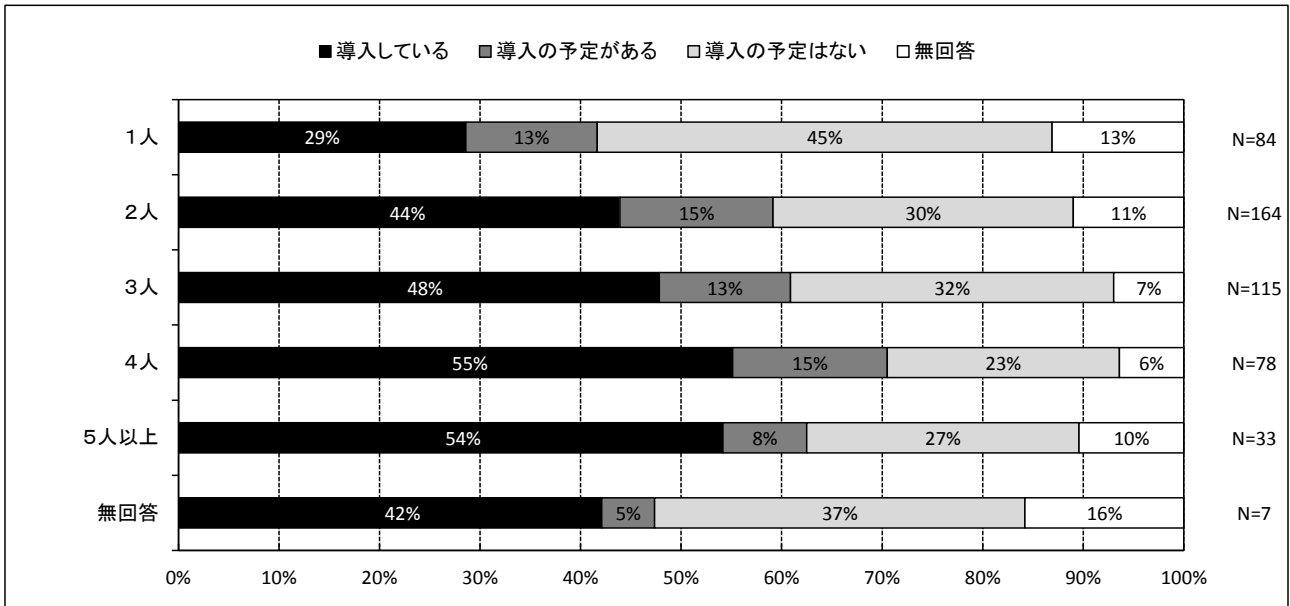


図 84 世帯数別分析 高効率照明器具(LED 電球など)

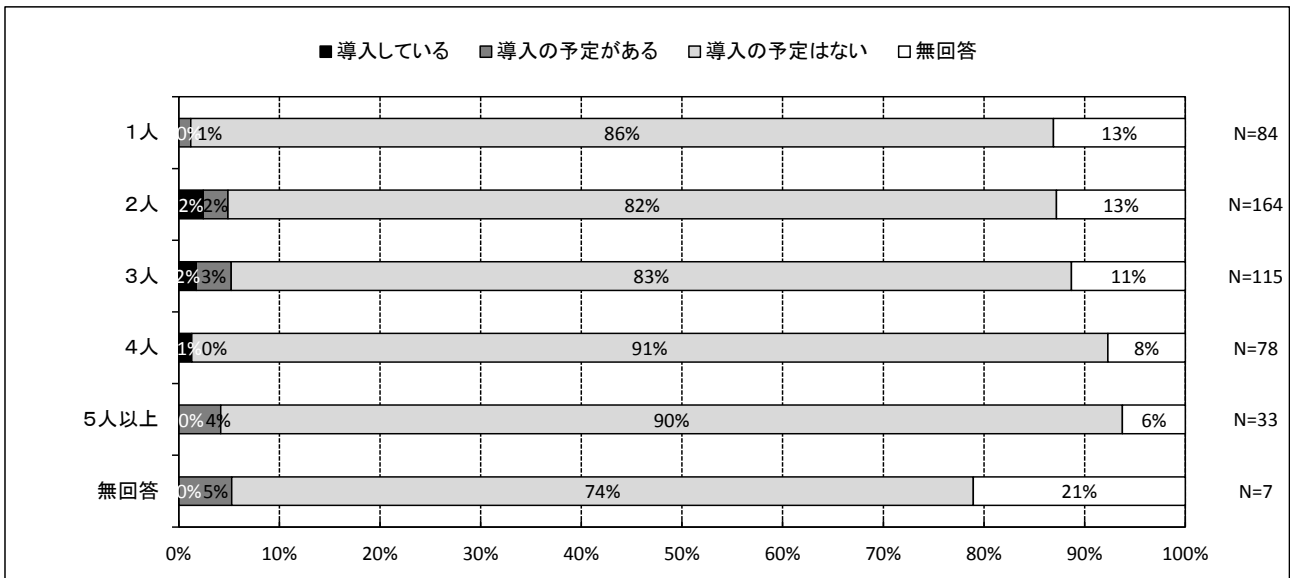


図 85 世帯数別分析 蓄電池(定置式)

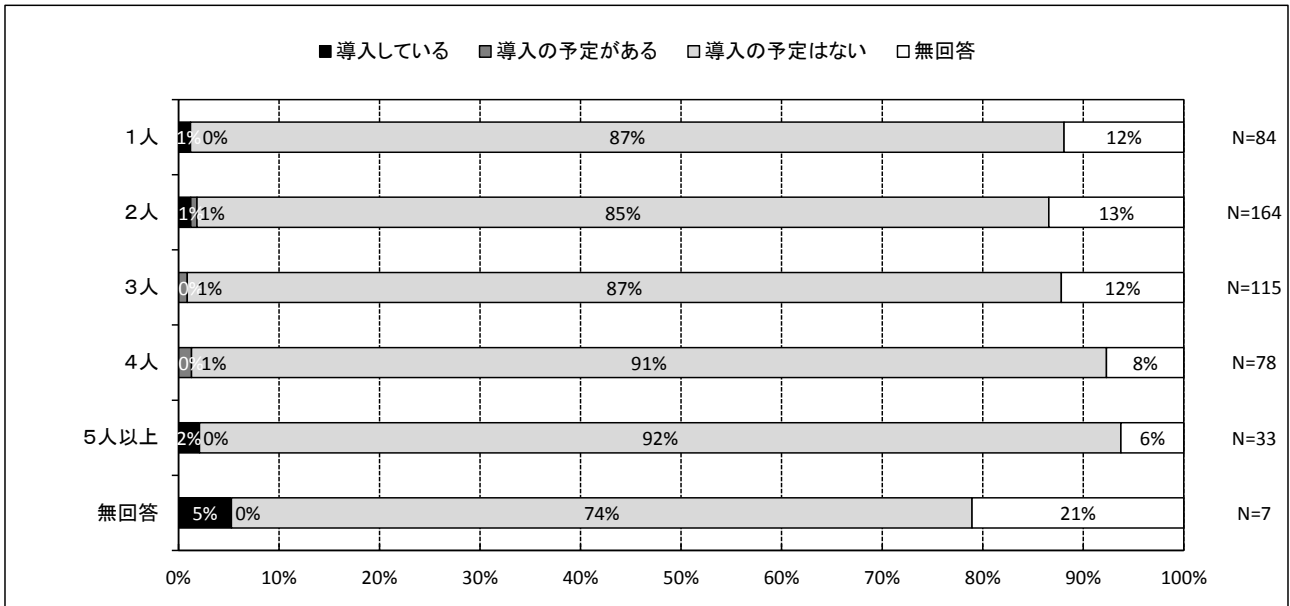


図 86 世帯数別分析 V2H(電気自動車用充電装置)

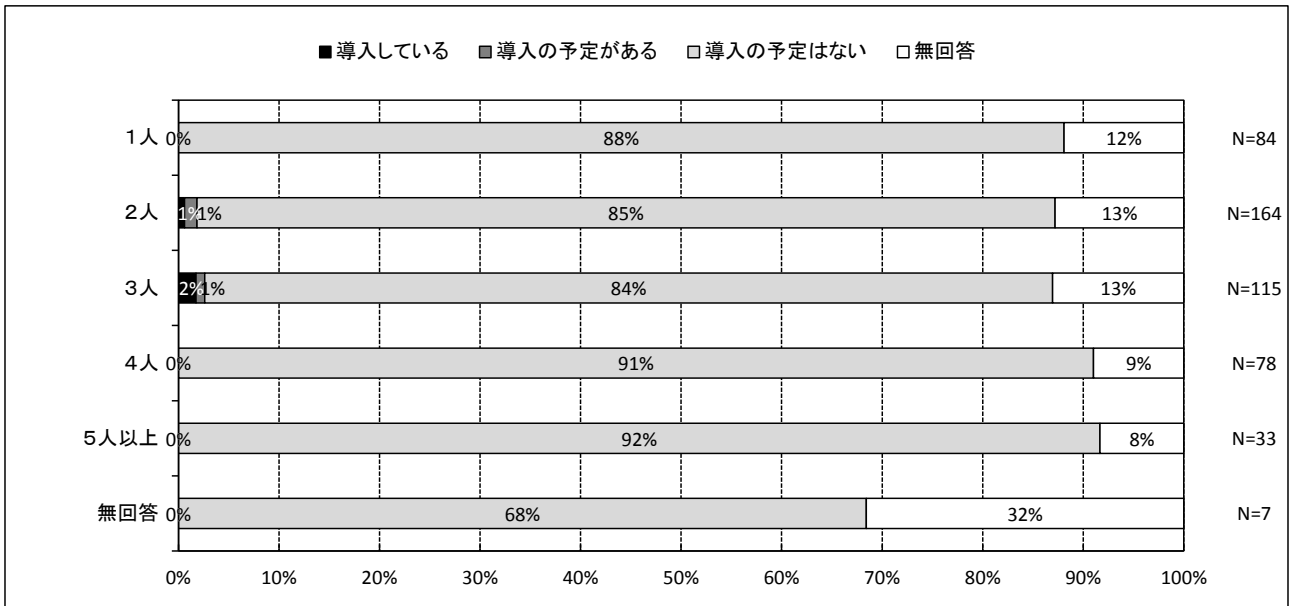


図 87 世帯数別分析 HEMS(エネルギー管理システム)

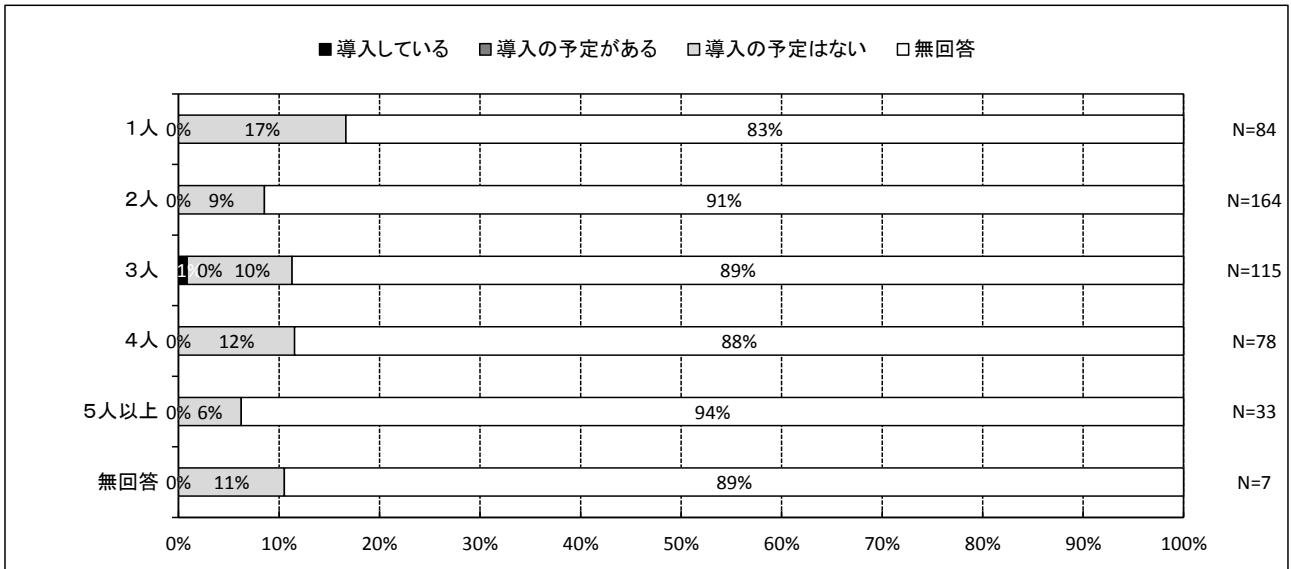


図 88 世帯数別分析 その他

設問 10

また、「3.導入の予定はない」を選択した場合、①～⑥の導入しない理由について、該当する番号に○を付けてください。

※項目は下記集計結果を参照。

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 関心がない | 4. 費用が高い |
| 2. 内容を十分に知らない | 5. 共同住宅 |
| 3. 効果が低い | 6. その他 |

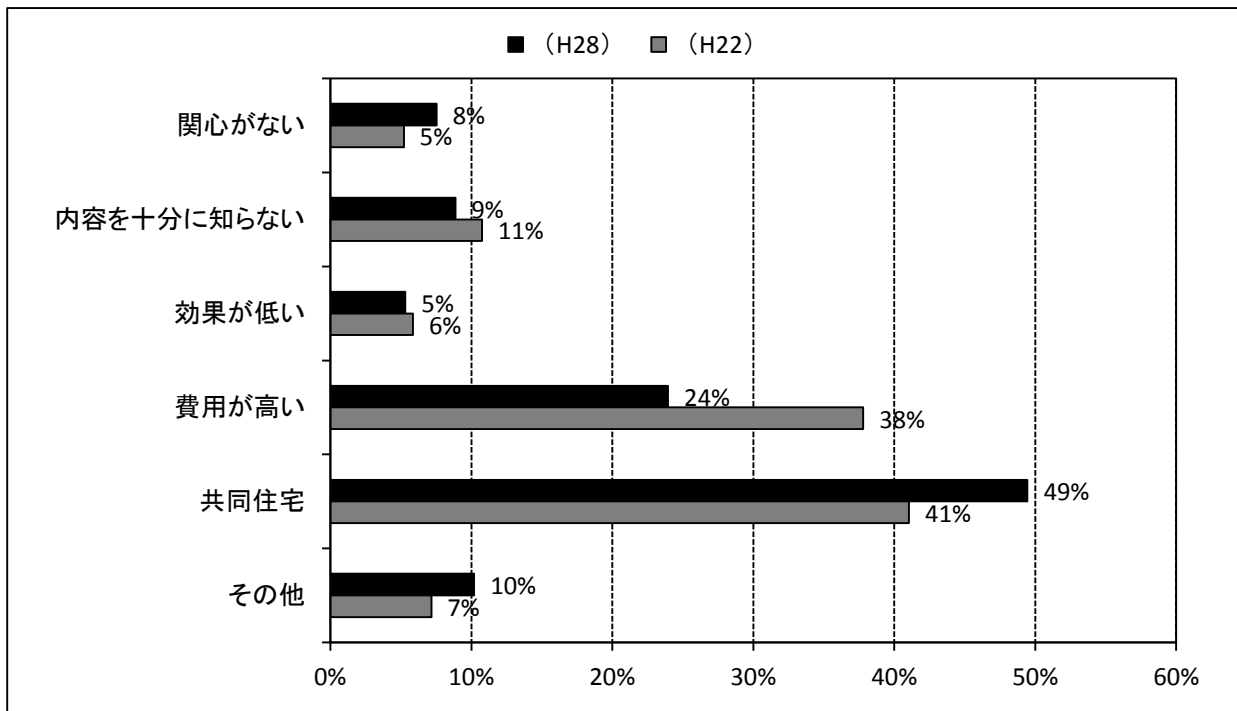


図 89 導入しない理由(太陽光発電)

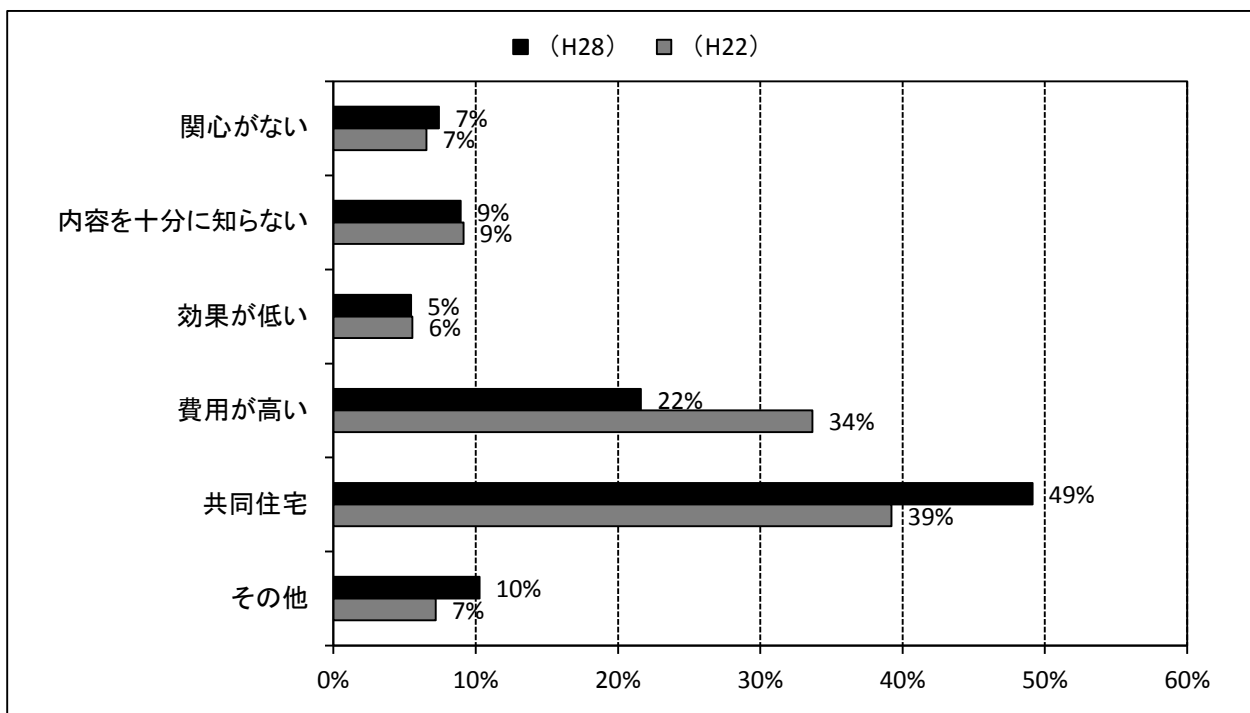


図 90 導入しない理由(太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム))

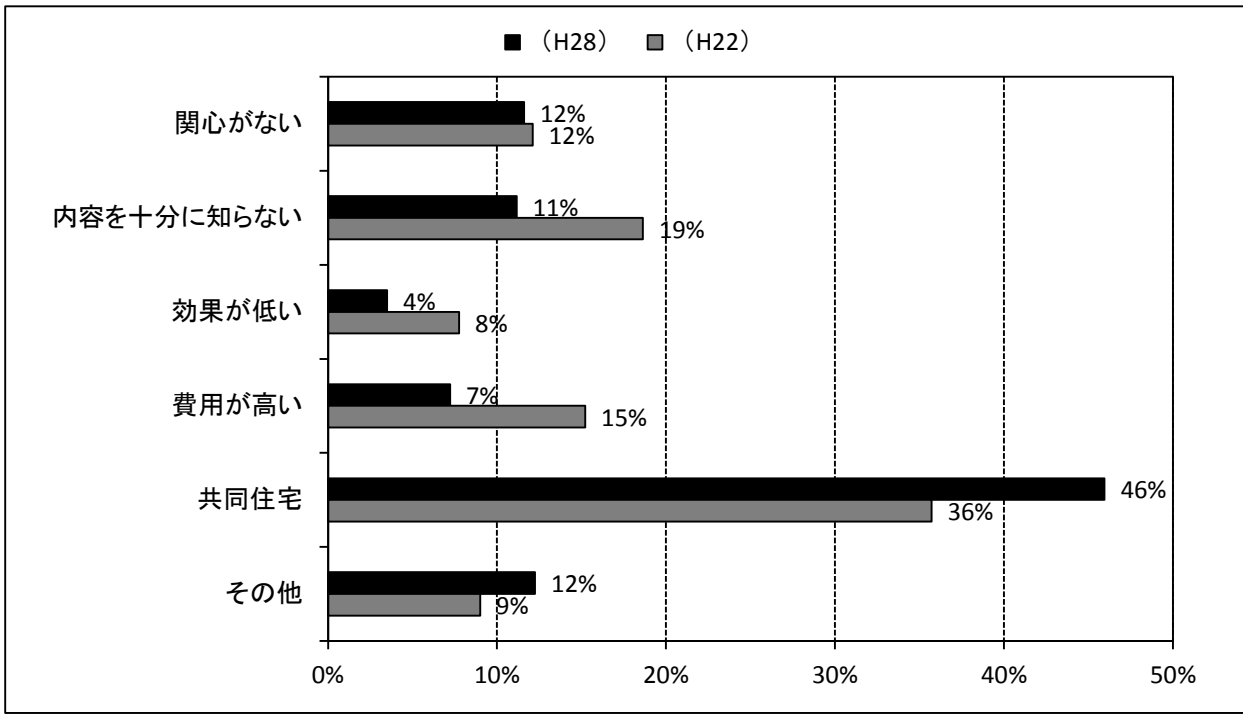


図 91 導入しない理由(風力発電)

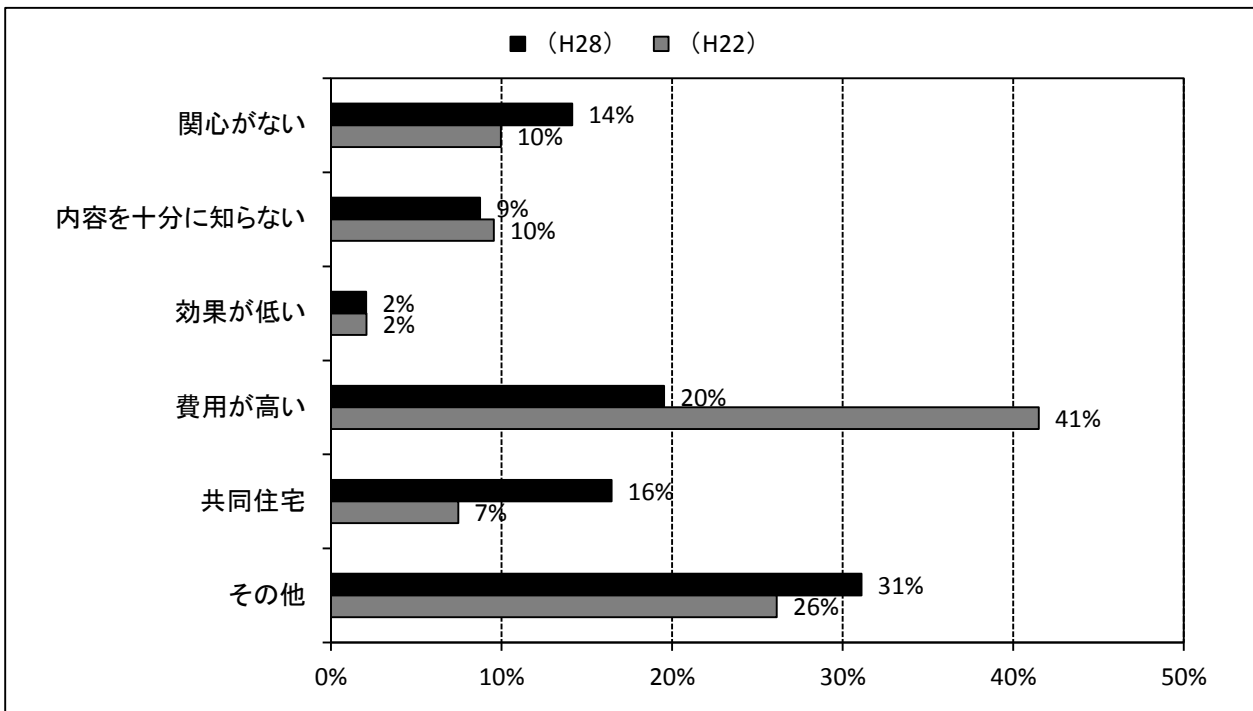


図 92 導入しない理由(クリーンエネルギー自動車(電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車など))

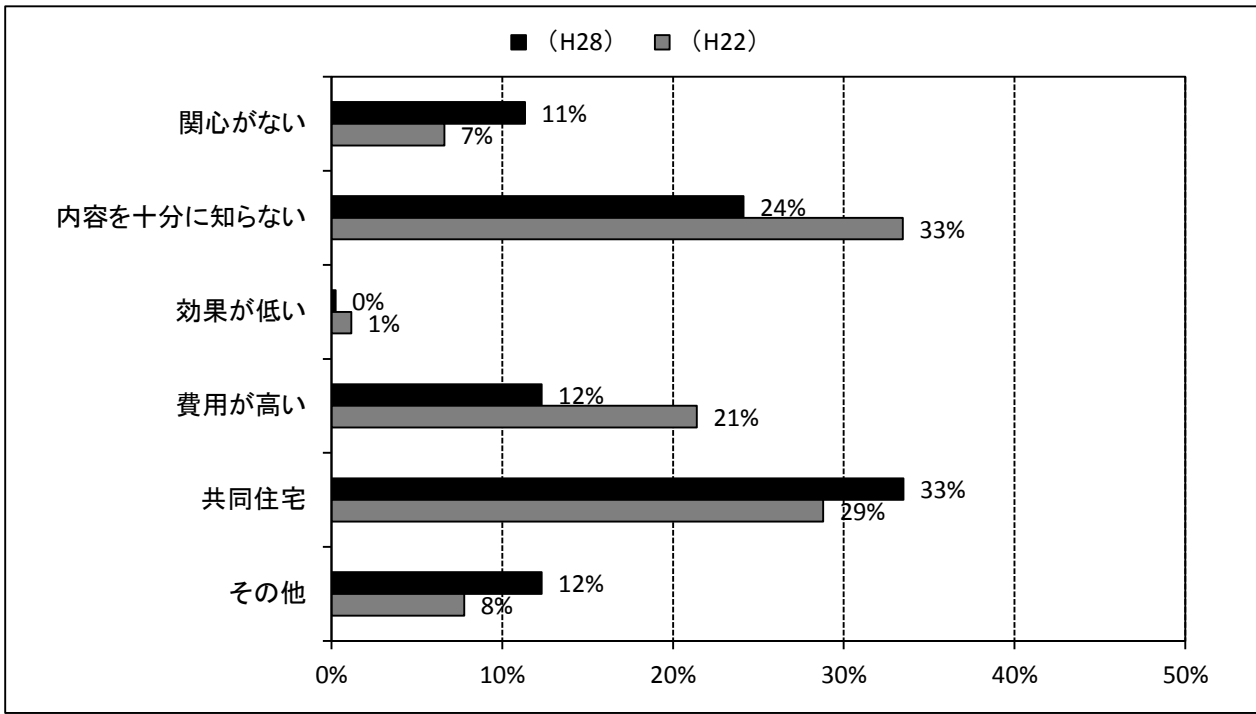


図 93 導入しない理由(高効率給湯器)

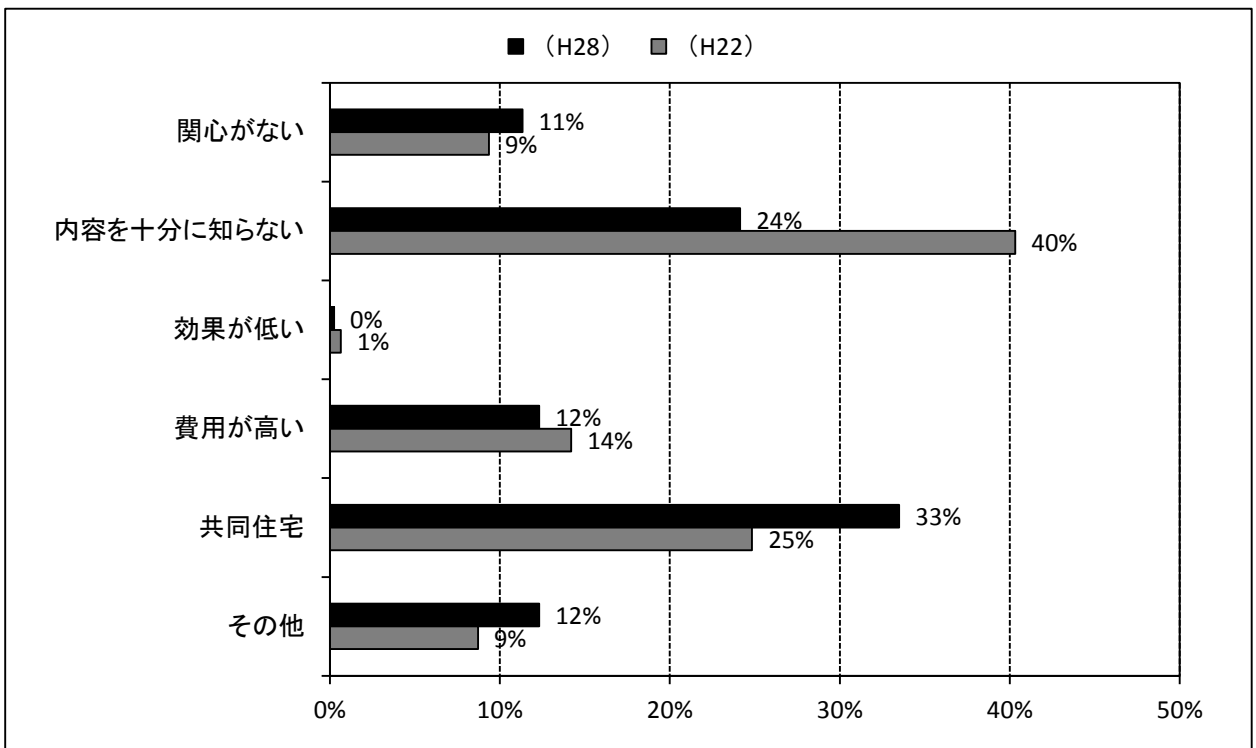


図 94 導入しない理由(ガスエンジンコジェネレーションシステム(エコウィル))

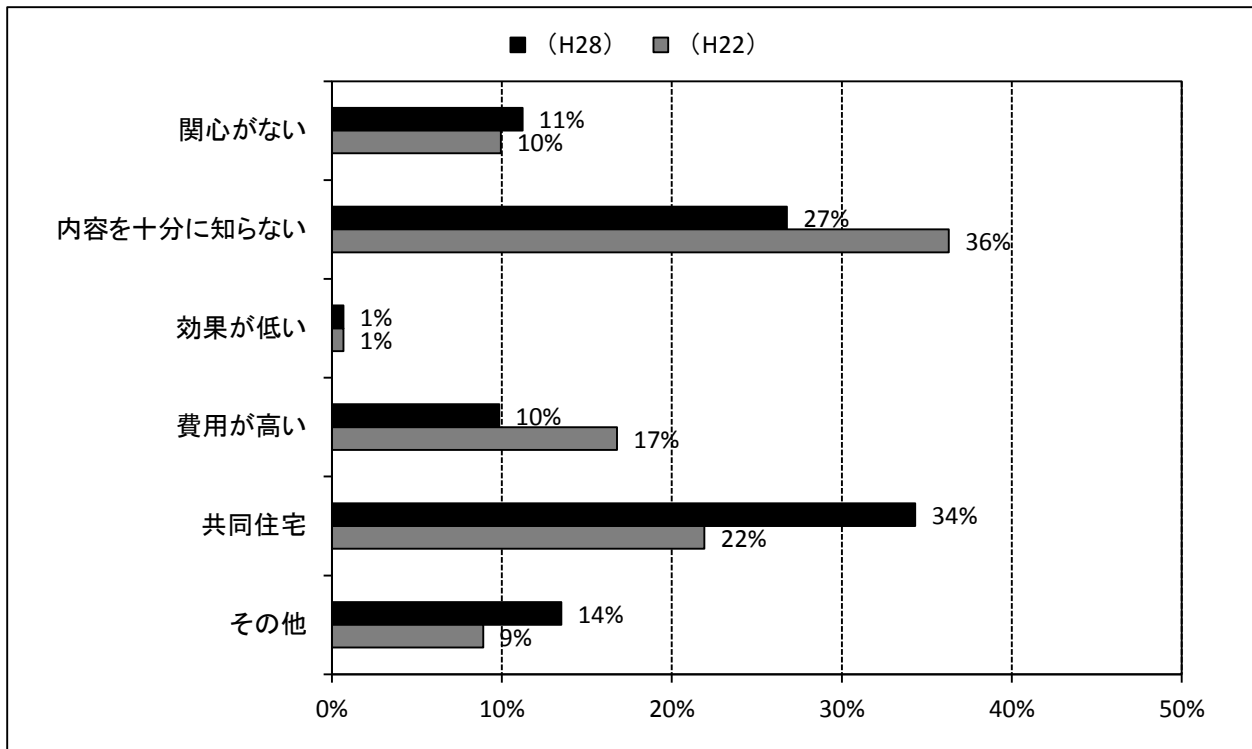


図 95 導入しない理由(燃料電池コジェネレーションシステム(エネファーム))

表 16 導入しない理由

			関心が ない	内容を 十分に 知らない	効果が 低い	費用が 高い	共同 住宅	その他	計
1. 太陽光発電	H28	(回答数)	34	40	24	108	223	46	475
		(%)	8%	9%	5%	24%	49%	10%	
	H22	(%)	5%	11%	6%	38%	41%	7%	
		(回答数)	34	41	25	99	225	47	471
2. 太陽熱利用(温水器・ソーラーシステム)	H28	(%)	7%	9%	5%	22%	49%	10%	
		(%)	7%	9%	6%	34%	39%	7%	
3. 生垣・緑のカーテン	H28	(回答数)	41	34	23	16	197	77	388
		(%)	10%	8%	6%	4%	48%	19%	
4. 屋上緑化・壁面緑化	H28	(回答数)	43	43	12	23	222	95	438
		(%)	10%	10%	3%	5%	49%	21%	
5. 雨水タンク	H28	(回答数)	54	64	9	21	217	75	440
		(%)	12%	14%	2%	5%	48%	17%	
6. 風力発電	H28	(回答数)	53	51	16	33	210	56	419
		(%)	12%	11%	4%	7%	46%	12%	
	H22	(%)	12%	19%	8%	15%	36%	9%	
7. クリーンエネルギー自動車(電気自動車、ハイブリッド自動車など)	H28	(回答数)	55	34	8	76	64	121	358
		(%)	14%	9%	2%	20%	16%	31%	
	H22	(%)	10%	10%	2%	41%	7%	26%	
8. 高効率給湯器	H28	(回答数)	46	98	1	50	136	50	381
		(%)	11%	24%	0%	12%	33%	12%	
	H22	(%)	7%	33%	1%	21%	29%	8%	
9. ガスエンジンコジェネレーションシステム(エコウィル)	H28	(回答数)	62	124	2	34	147	60	429
		(%)	14%	28%	0%	8%	33%	13%	
	H22	(%)	9%	40%	1%	14%	25%	9%	
10. 燃料電池コジェネレーションシステム(エネファーム)	H28	(回答数)	49	117	3	43	150	59	421
		(%)	11%	27%	1%	10%	34%	14%	
	H22	(%)	10%	36%	1%	17%	22%	9%	
11. 省エネ住宅(高断熱、二重サッシなど)	H28	(回答数)	32	42	2	47	166	52	341
		(%)	9%	11%	1%	13%	45%	14%	
12. 高効率照明器具(LED 電球など)	H28	(回答数)	19	14	0	32	58	16	139
		(%)	12%	9%	0%	20%	36%	10%	
13. 蓄電池(定置式)	H28	(回答数)	62	107	6	37	133	53	398
		(%)	14%	25%	1%	9%	31%	12%	
14. V2H(電気自動車用充電電装置)	H28	(回答数)	79	73	2	40	118	85	397
		(%)	18%	17%	0%	9%	27%	19%	
15. HEMS(エネルギー管理システム)	H28	(回答数)	79	128	3	25	115	61	411
		(%)	18%	29%	1%	6%	26%	14%	
16. その他	H28	(回答数)	6	5	0	1	20	8	40
		(%)	11%	9%	0%	2%	37%	15%	

(5) 生物多様性について

設問 11 下表に示す 6 種類の動物・植物について、最近、ご自身の周り(小学校の学区程度の範囲)で見かけることや、声を聞くことがありますか。項目ごとに最も近い答えを1つずつ選び、該当する番号に○をつけて下さい。 ※ 表中の「昔」とは、本アンケートにご回答になるあなたご自身の昔(幼少期など)をイメージして下さい。 ※ 項目は下記集計結果を参照。		
現在、見かける、声を聞く	現在、見かけない、声を聞かない	わからない
1. 昔に比べて増えている 2. 昔と変わらない 3. 昔に比べて減っている	4. 昔に見かけた、声を聞いた 5. 昔から見かけない、声を聞かない	6. わからない

1) 全体

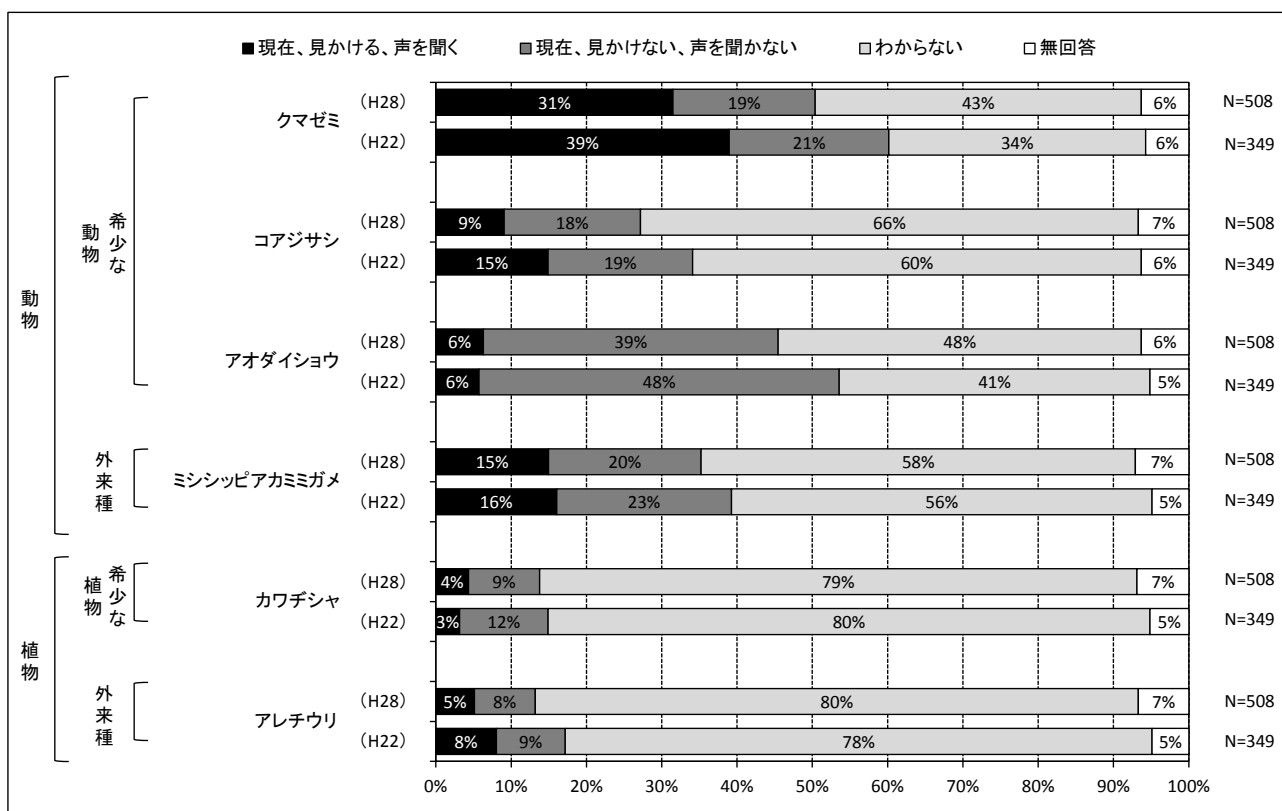


図 96 生物多様性について

表 17 生物多様性について

				現在、 見かける、 声を聞く	現在、 見かけない、 声を聞かない	わからない	計 (無回答を除く)	無回答	
動物	希少な動物	1. クマゼミ	H28	(回答数)	160	96	220	476	32
				(%)	31%	19%	43%	94%	6%
			H22	(%)	39%	21%	34%	94%	6%
		2. コアジサシ	H28	(回答数)	46	92	336	474	34
				(%)	9%	18%	66%	93%	7%
			H22	(%)	15%	19%	60%	94%	6%
	3. アオダイシヨウ	H28	(回答数)	32	199	245	476	32	
			(%)	6%	39%	48%	94%	6%	
		H22	(%)	6%	48%	41%	95%	5%	
	外来種	4. ミシシッピアカミミガメ	H28	(回答数)	76	103	293	472	36
			(%)	15%	20%	58%	93%	7%	
	H22	(%)	16%	23%	56%	95%	5%		
植物	希少な植物	5. カワヂシャ	H28	(回答数)	22	48	403	473	35
				(%)	4%	9%	79%	93%	7%
			H22	(%)	3%	12%	80%	95%	5%
	外来種	6. アレチウリ	H28	(回答数)	26	41	407	474	34
				(%)	5%	8%	80%	93%	7%
				H22	(%)	8%	9%	78%	95%

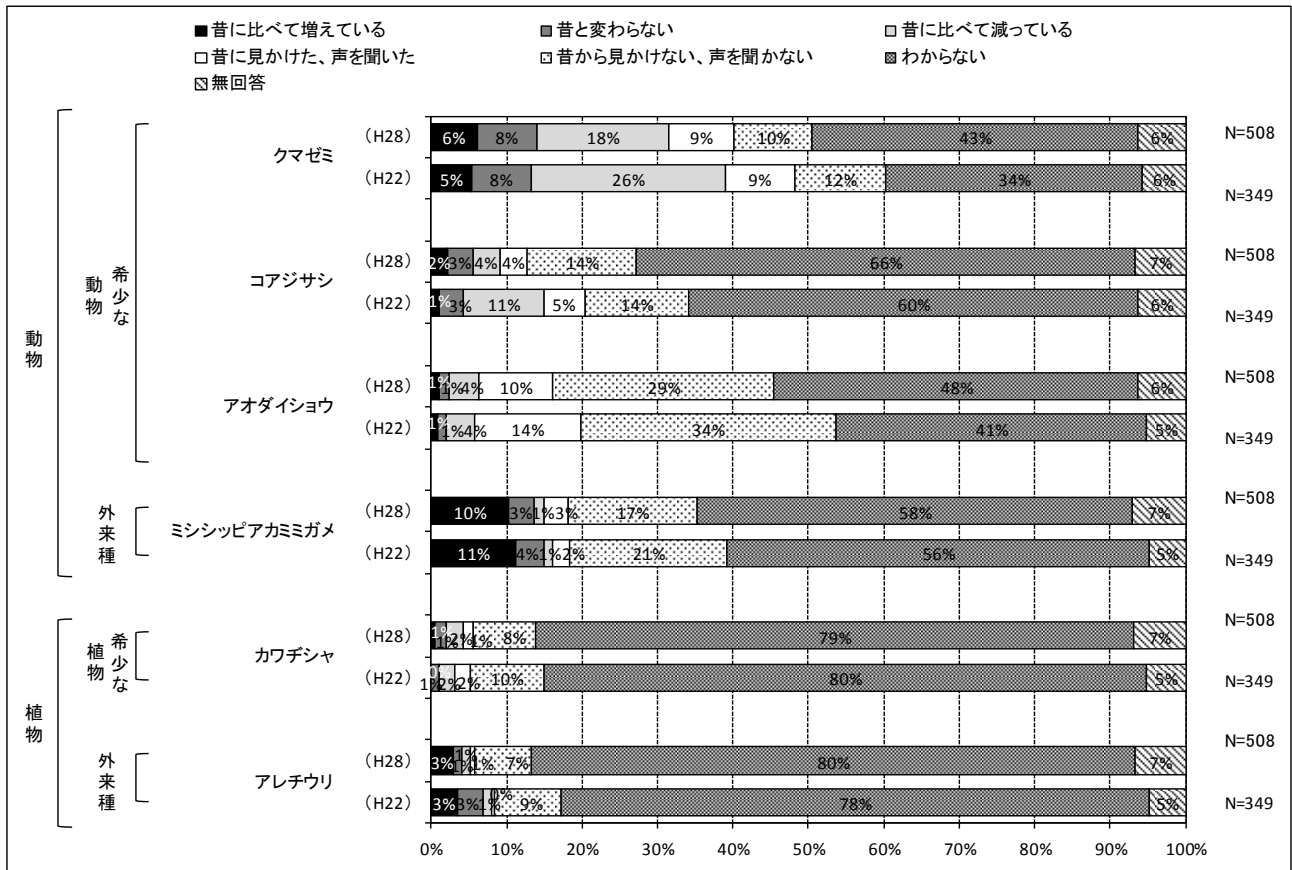


図 97 生物多様性について(詳細)

表 18 生物多様性について(詳細)

				現在、見かける、声を聞く			現在、見かけない、声を聞かない		わからない	計 (無回答を除く)	無回答	
				昔に比べて 増えている	昔と変わ らない	昔に比べて 減っている	昔に見かけ た、声を聞 いた	昔から見か けない、声を 聞かない				
												(回答数)
動物	希少な動物	1. クマゼミ	H28	(回答数)	31	40	89	44	52	220	476	32
			(%)	6%	8%	18%	9%	10%	43%	94%	6%	
		2. コアジサシ	H28	(回答数)	11	17	18	19	73	336	474	34
			(%)	2%	3%	4%	4%	14%	66%	93%	7%	
		3. アオダイショウ	H28	(回答数)	5	7	20	50	149	245	476	32
			(%)	1%	1%	4%	10%	29%	48%	94%	6%	
外来種	4. ミシシippアカミミガメ	H28	(回答数)	52	17	7	16	87	293	472	36	
		(%)	10%	3%	1%	3%	17%	58%	93%	7%		
植物	希少な植物	5. カワヂシャ	H28	(回答数)	3	7	12	6	42	403	473	35
			(%)	1%	1%	2%	1%	8%	79%	93%	7%	
	外来種	6. アレチウリ	H28	(回答数)	15	6	5	3	38	407	474	34
			(%)	3%	1%	1%	1%	7%	80%	93%	7%	
	外来種	アレチウリ	H22	(%)	3%	3%	1%	0%	9%	78%	95%	5%

2) クロス集計

①性別分析 生物多様性について

6種の動植物の認識に関して男女別に比較すると、全ての動植物について、男性よりも女性の方が、「わからない」と答えた人の割合が高い。

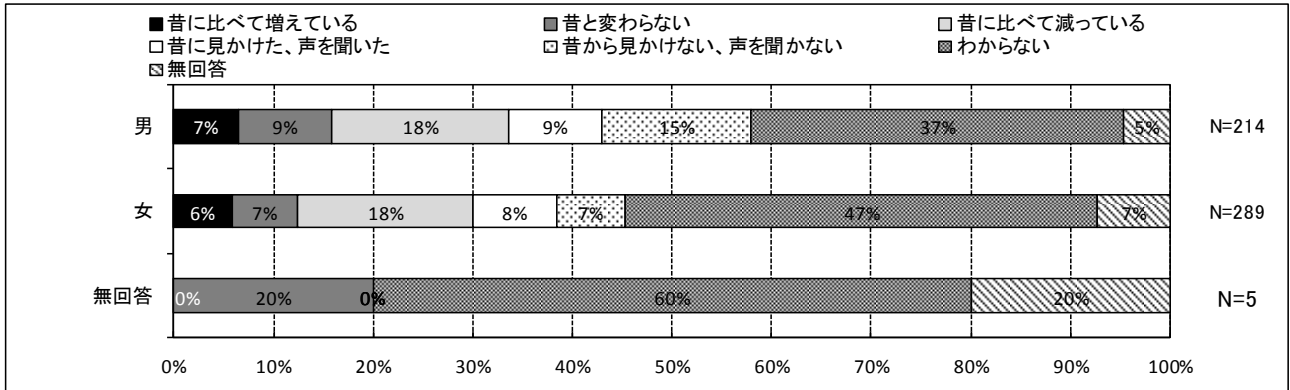


図 98 性別分析 生物多様性について(クマゼミ)

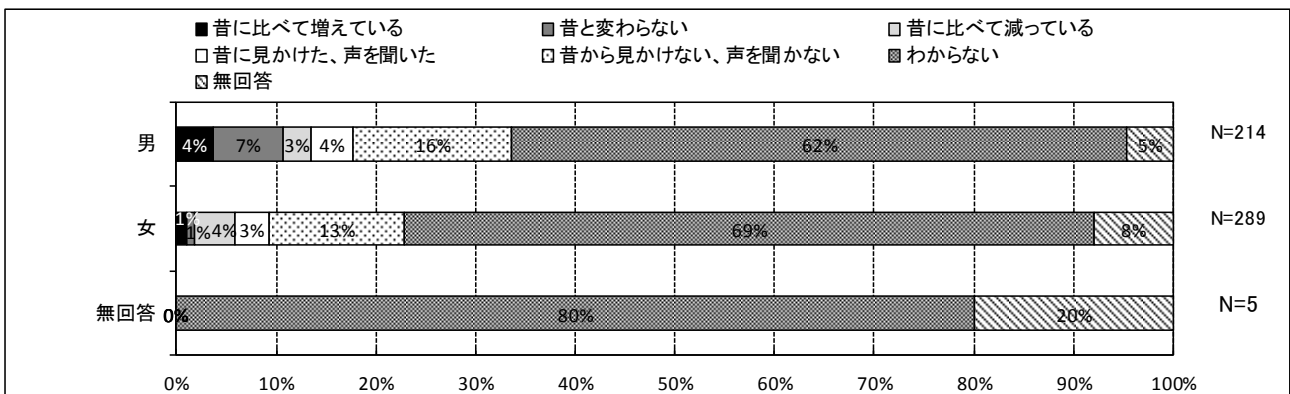


図 99 性別分析 生物多様性について(コアジサシ)

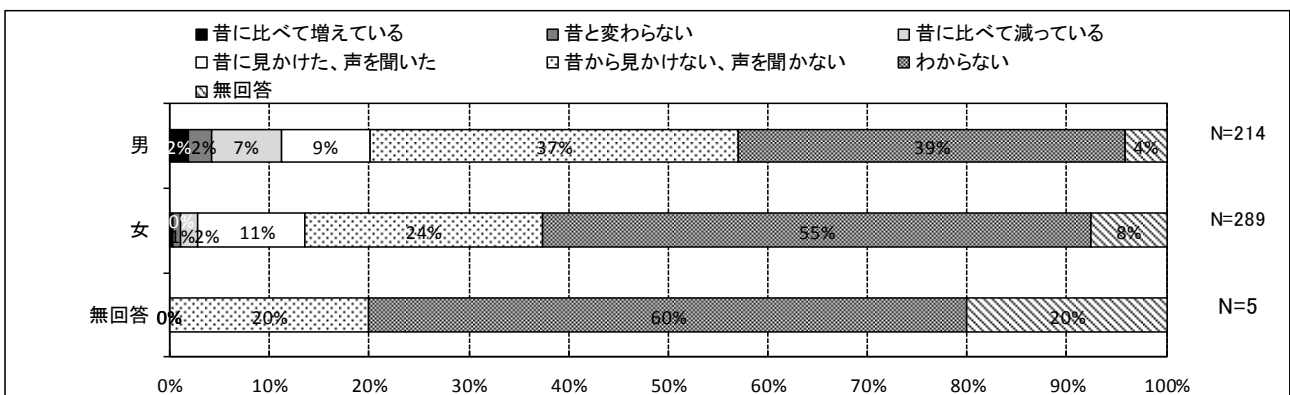


図 100 性別分析 生物多様性について(アオダイショウ)

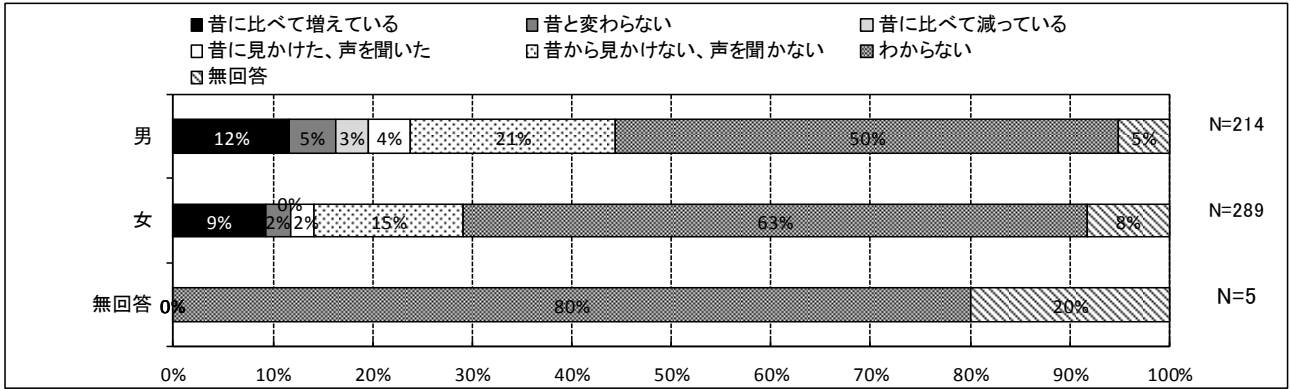


図 101 性別分析 生物多様性について(ミシシippアカミガメ)

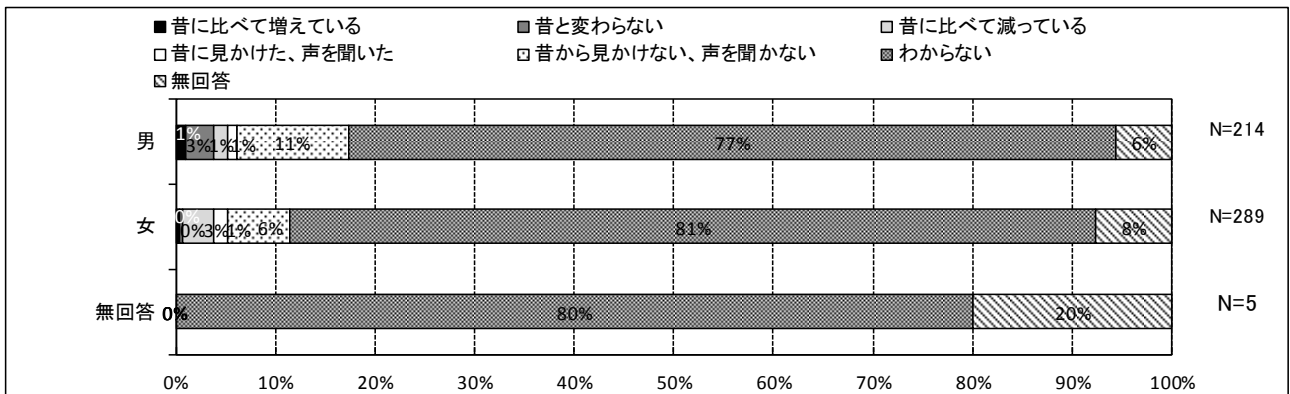


図 102 性別分析 生物多様性について(カワヂシャ)

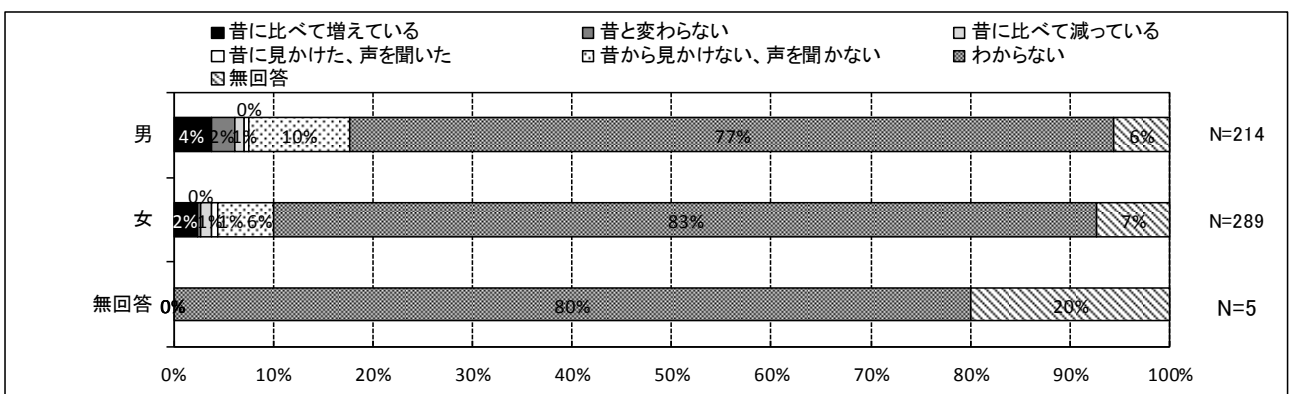


図 103 性別分析 生物多様性について(アレチウリ)

②年齢別分析 生物多様性について

6種の動植物の認識に関して年齢層別に比較すると、全ての動植物について、「わからない」と答えた人の割合は、若者層で最も高くなっている。

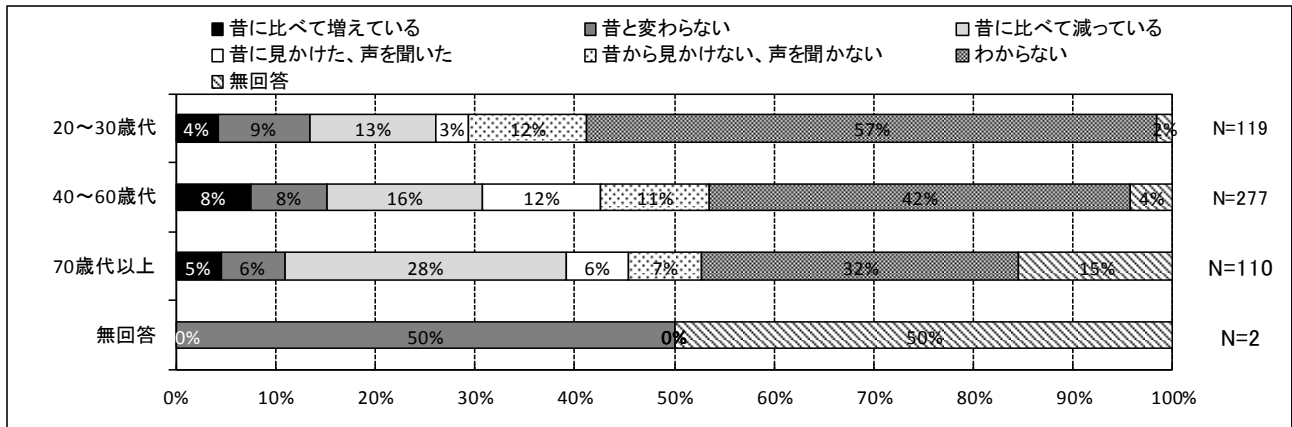


図 104 年齢別分析 生物多様性について(クマゼミ)

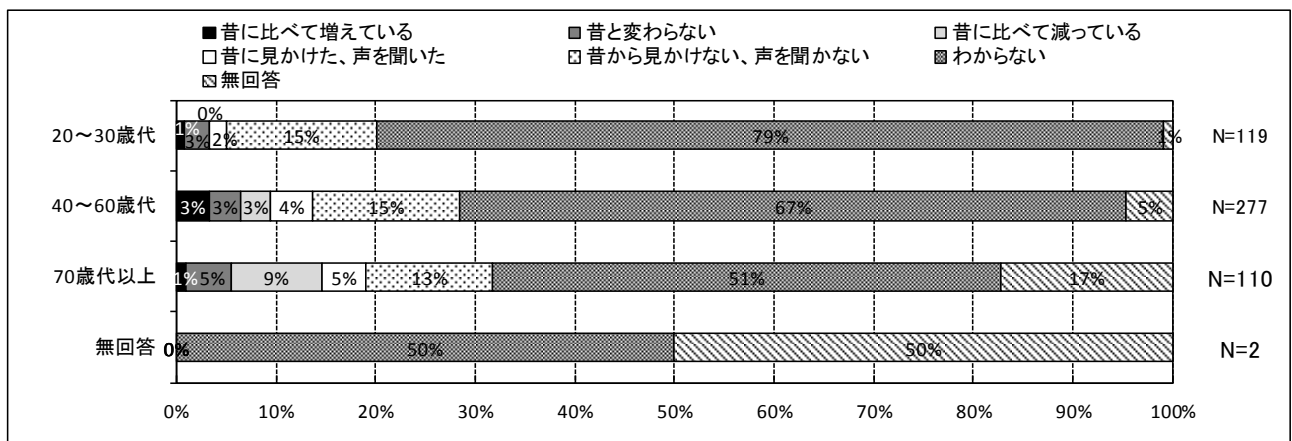


図 105 年齢別分析 生物多様性について(コアジサシ)

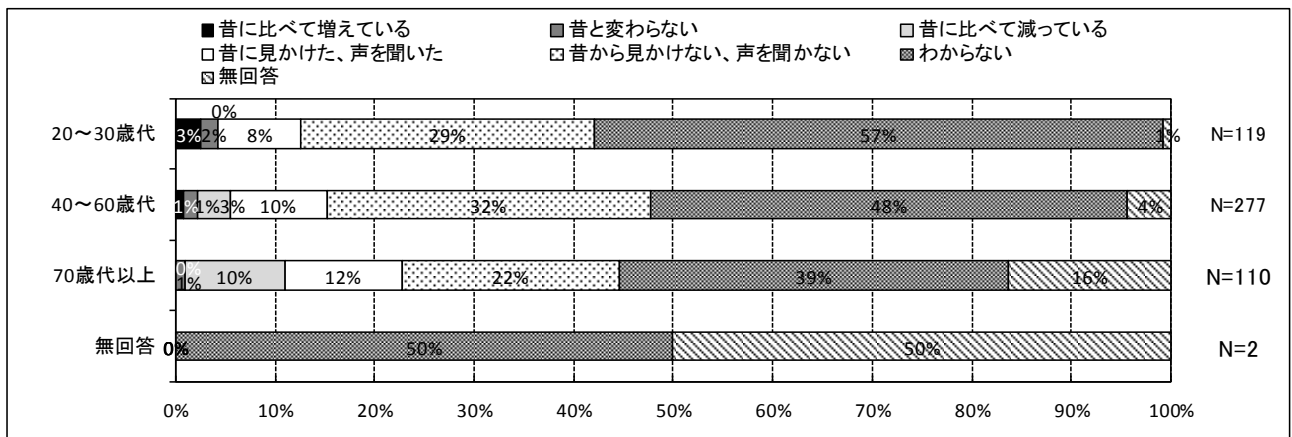


図 106 年齢別分析 生物多様性について(アオダイショウ)

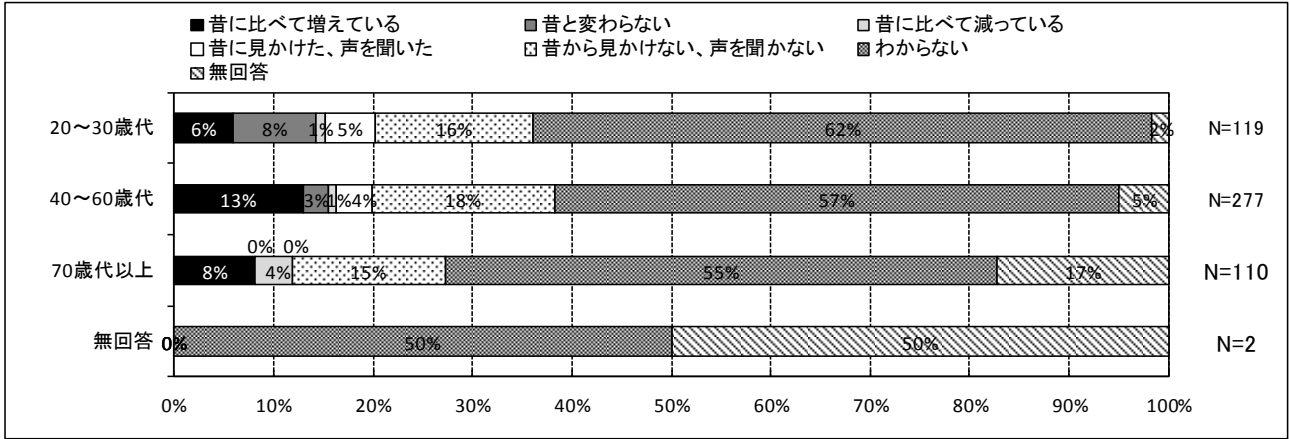


図 107 年齢別分析 生物多様性について(ミシシippアカミミガメ)

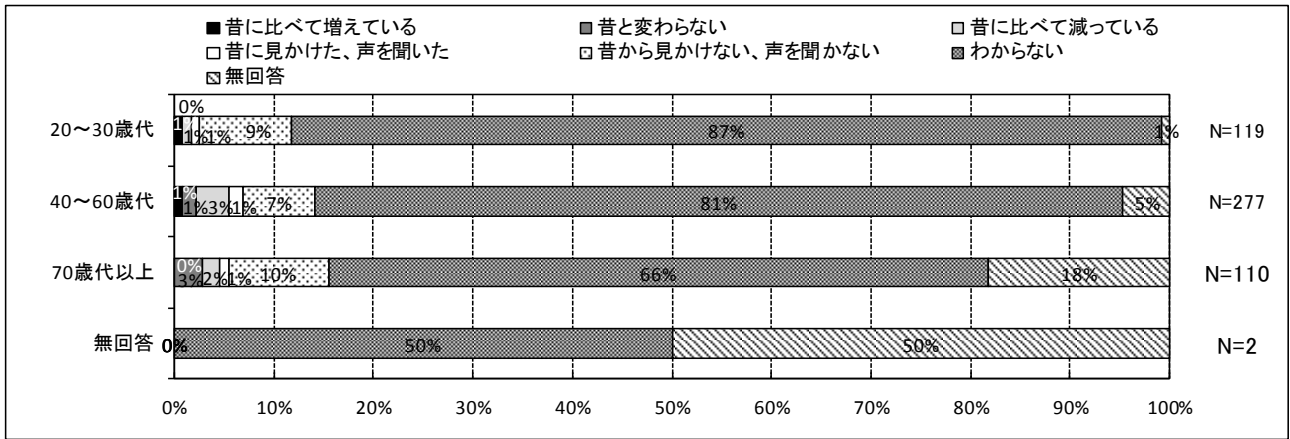


図 108 年齢別分析 生物多様性について(カワデシヤ)

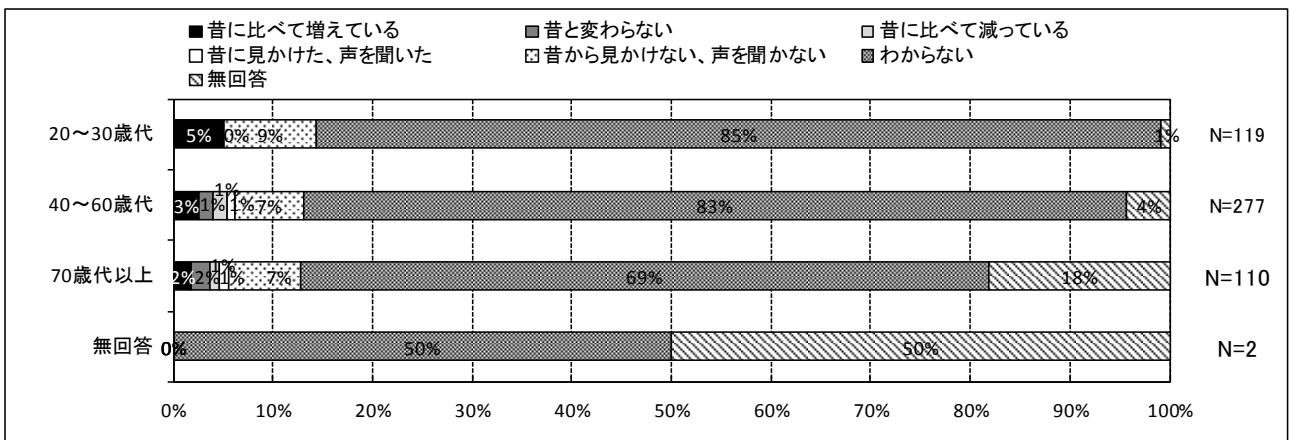


図 109 年齢分析 生物多様性について(アレチウリ)

③居住地区分析 生物多様性について

6種の動植物の認識に関して、特に目立った地域差はない。

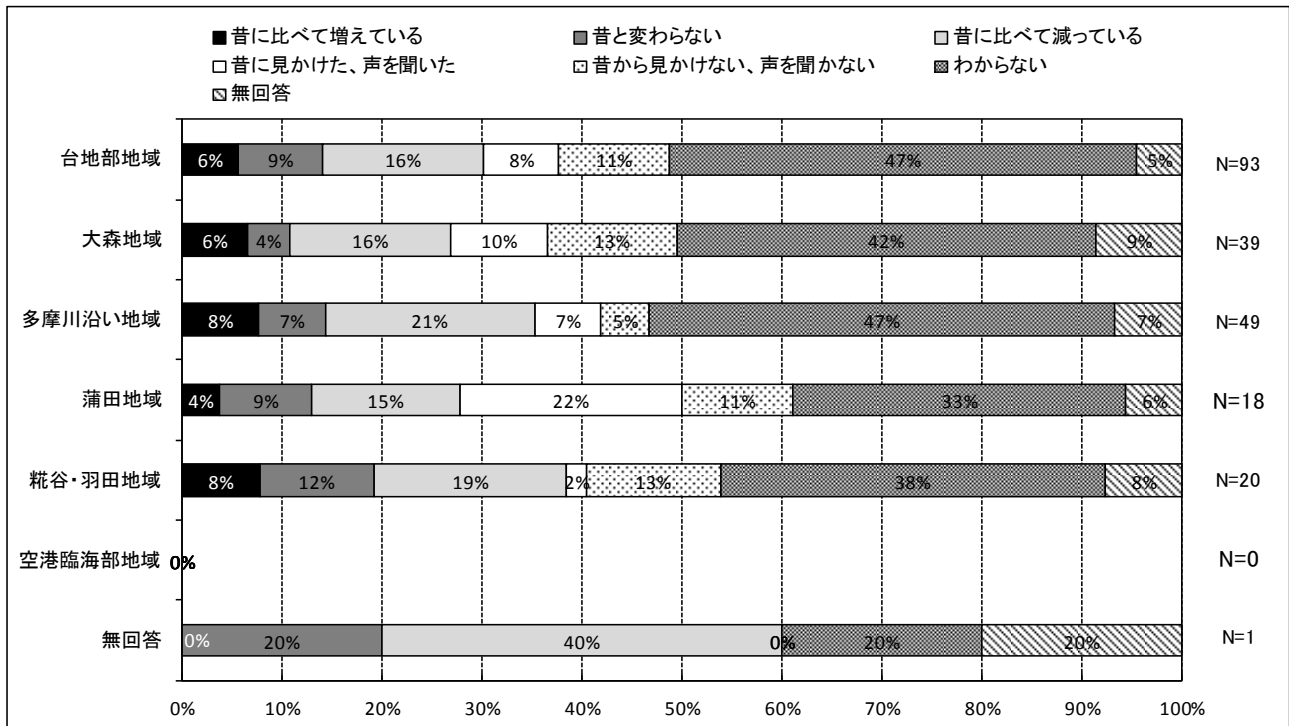


図 110 居住地区分析 生物多様性について(クマゼミ)

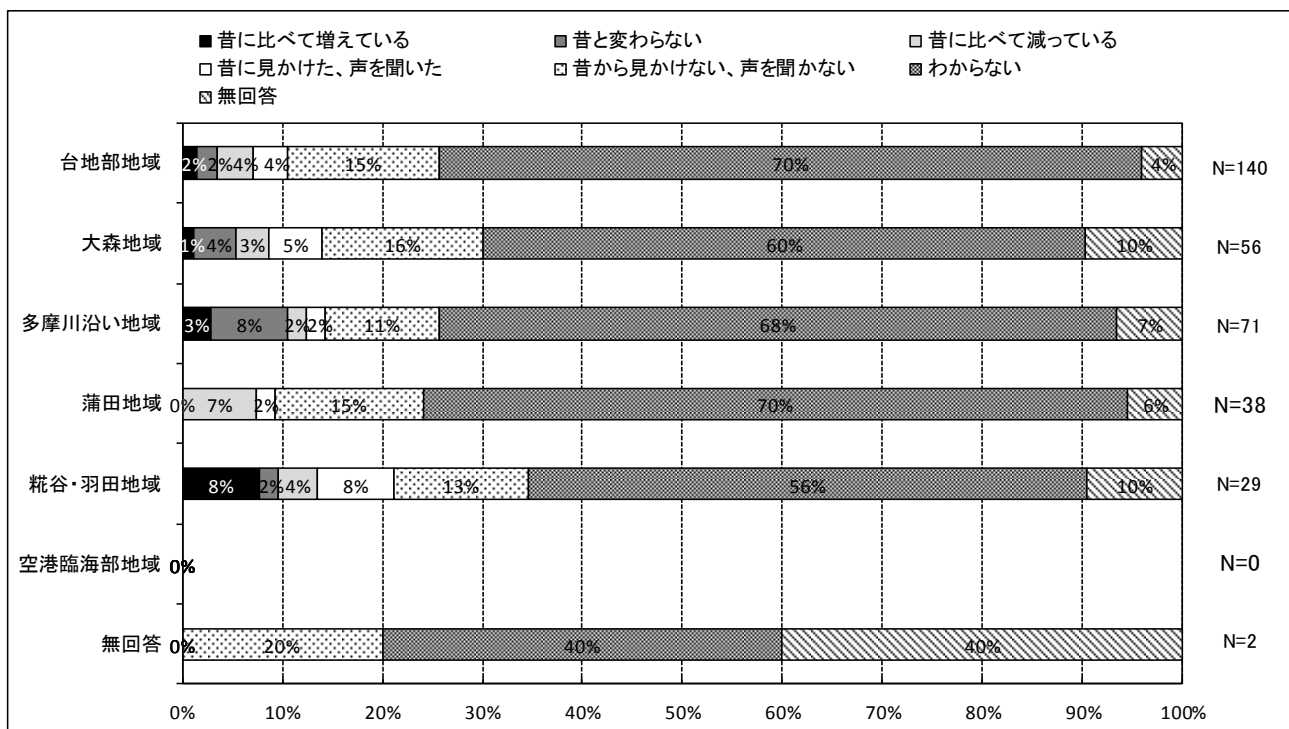


図 111 居住地区別分析 生物多様性について(コアジサシ)

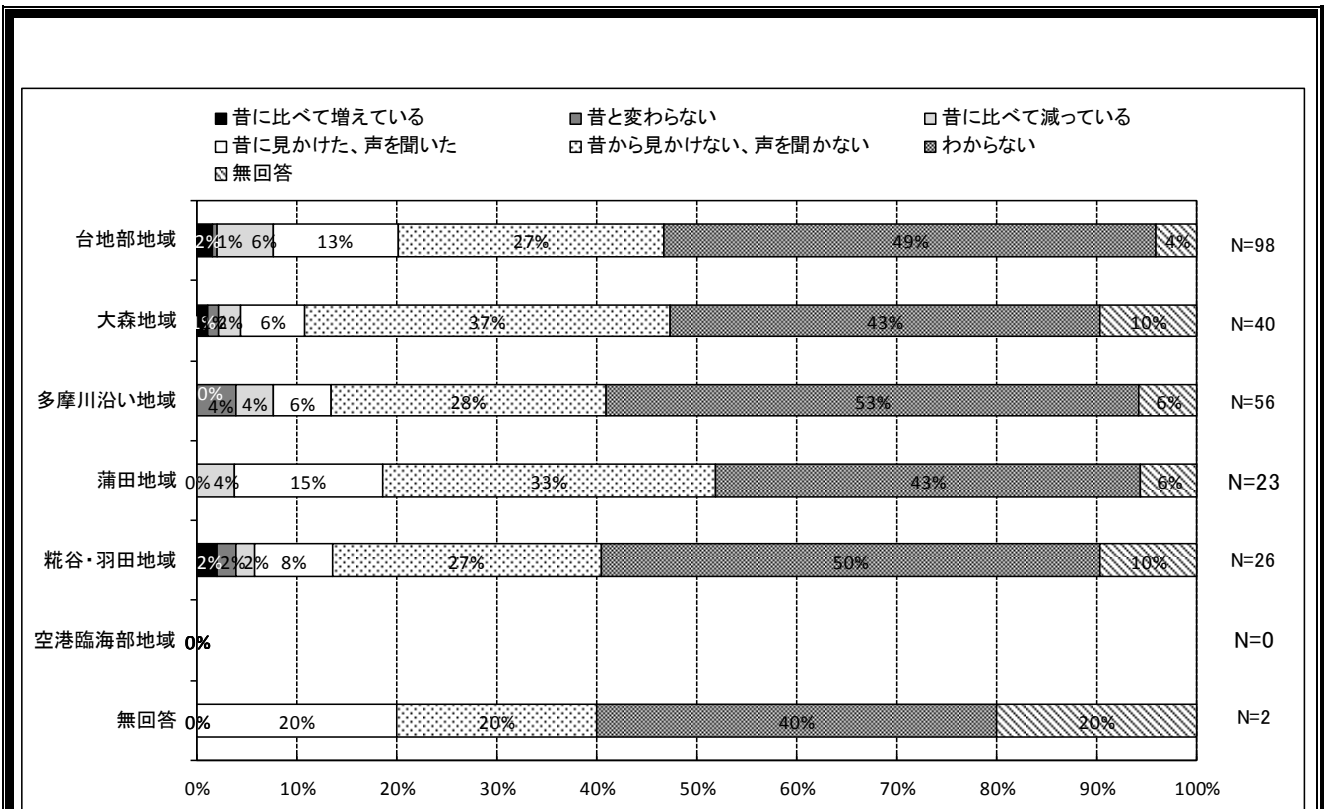


図 112 居住地区別分析 生物多様性について(アオダイショウ)

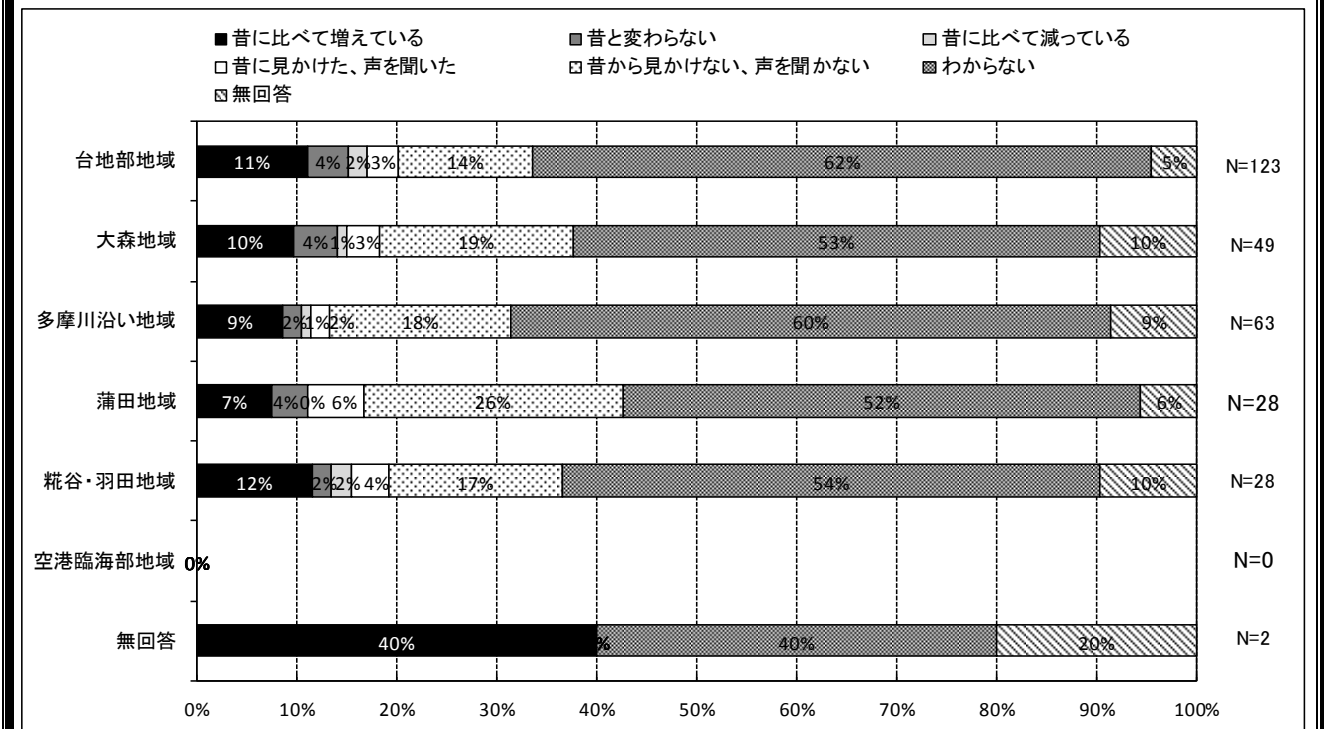


図 113 居住地区別分析 生物多様性について(ミシシippアカミガメ)

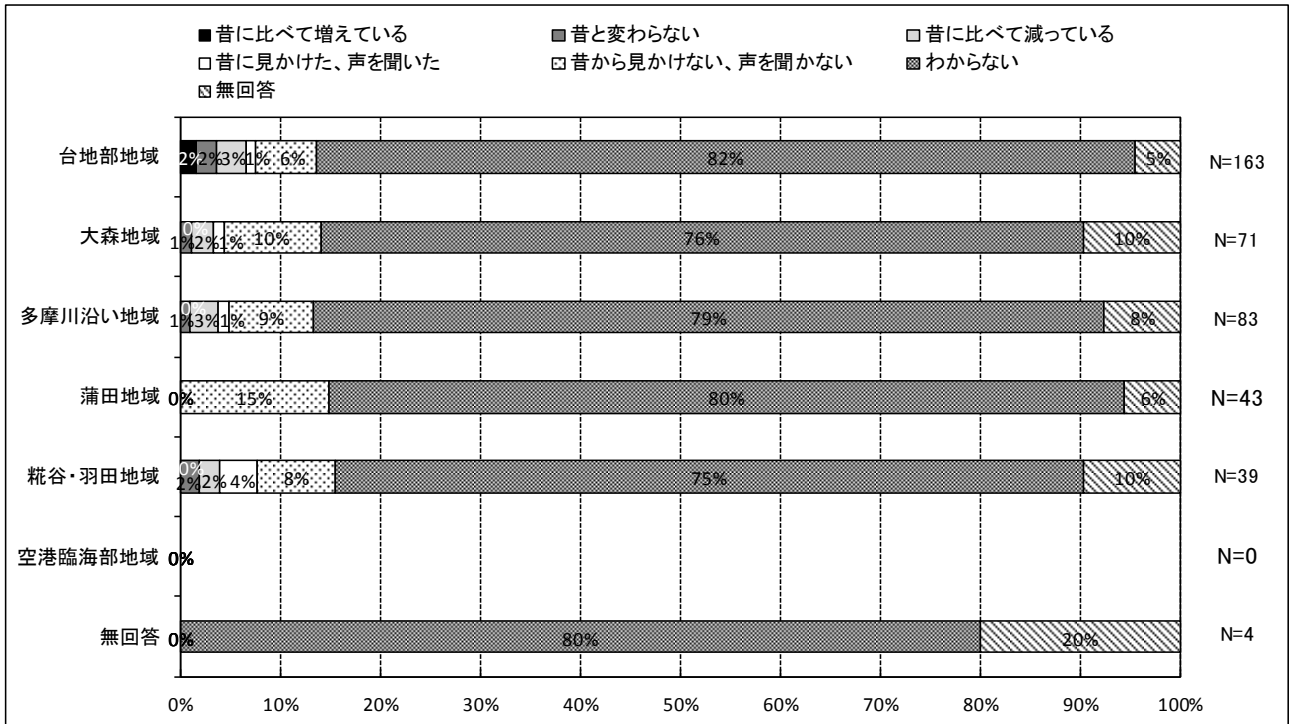


図 114 居住地区別分析 生物多様性について(カワヂシャ)

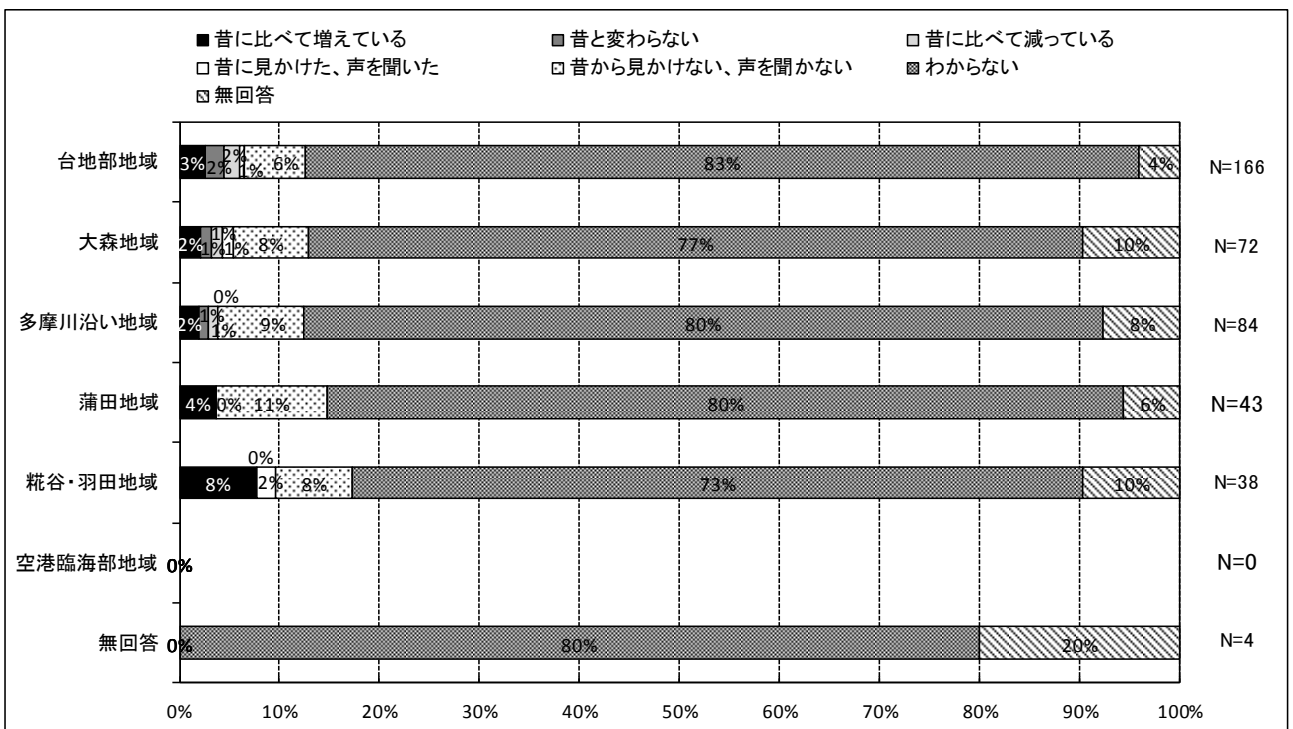


図 115 居住地区分析 生物多様性について(アレチウリ)

(6) 区民にとって大切な環境について

設問 12

あなたが考える、大田区内における大切な環境をお答え下さい。

具体的に、区内で「大切だと思う場所または将来に残したい場所」はありますか。

回答欄の該当する番号に○をつけて下さい(3つまで)。その他の場合は、その名称(場所)と残したい理由を記入して下さい。

※項目は下記集計結果を参照。

(平成 22 年度のアンケートでは自由記述型式で実施。)

1) 全体

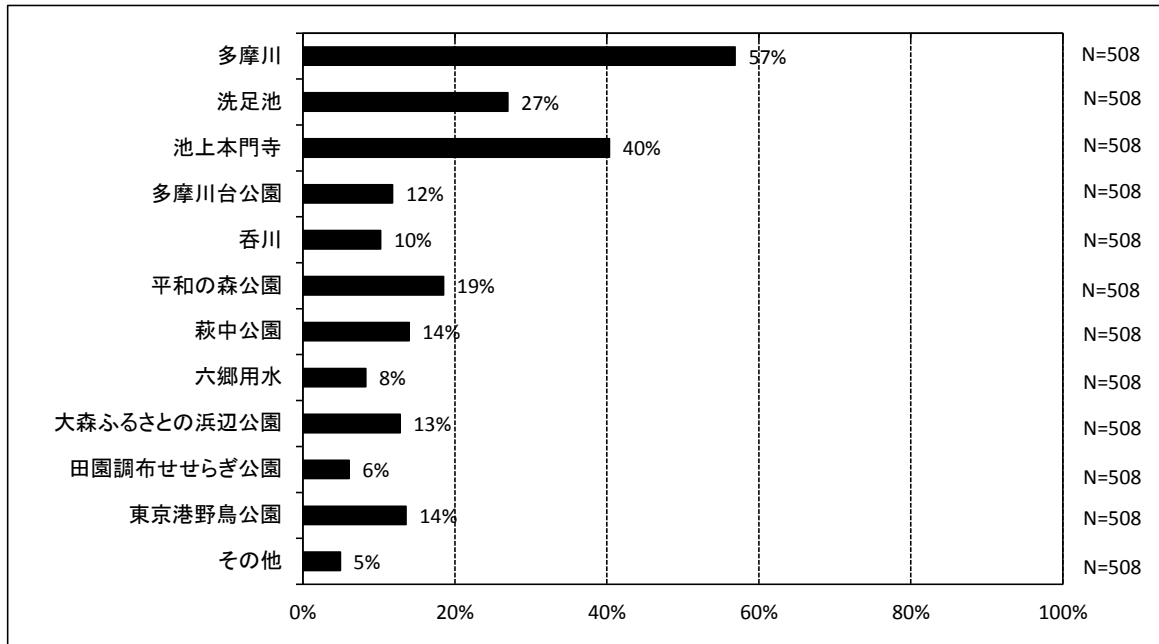


図 116 大切だと思う場所または将来に残したい場所

表 19 大切だと思う場所または将来に残したい場所

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
多摩川	289	57%	28%
洗足池	137	27%	15%
池上本門寺	205	40%	10%
多摩川台公園	60	12%	5%
呑川	52	10%	4%
平和の森公園	94	19%	3%
萩中公園	71	14%	3%
六郷用水	42	8%	2%
大森ふるさとの浜辺公園	65	13%	2%
田園調布せせらぎ公園	31	6%	1%
東京港野鳥公園	69	14%	1%
その他	25	5%	0%
計(無回答を除く)	1140		

(7) 環境基本計画の認知度

設問 13 区では、平成 24 年 3 月に「大田区環境基本計画」を策定し、環境の保全に関する取組みを推進しています。 あなたは、大田区環境基本計画を知っていますか。最も近い答えを1つ選び、番号に○をつけて下さい。	
1. 内容をよく知っている 2. 内容を少し知っている	3. 聞いたことがある 4. 知らない

1) 全体

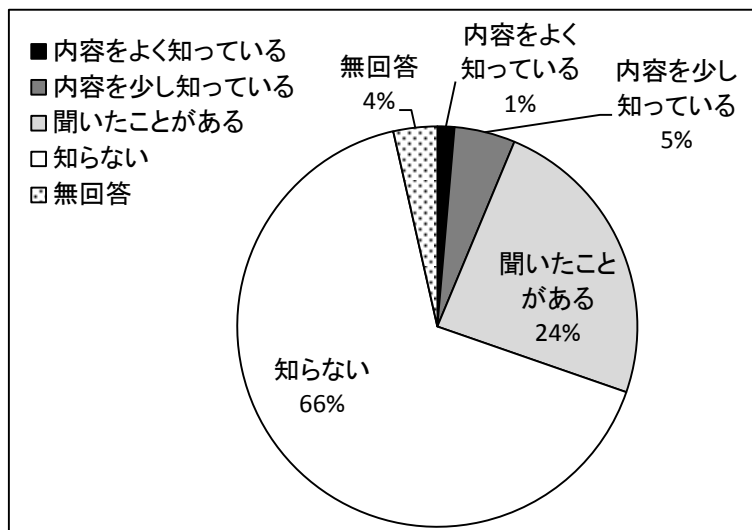


図 117 大田区環境基本計画の認知について

表 20 大田区環境基本計画の認知について

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)
内容をよく知っている	7	1%
内容を少し知っている	25	5%
聞いたことがある	122	24%
知らない	336	66%
計(無回答を除く)	490	96%
無回答	18	4%

2) クロス集計

①年齢別分析 大田区環境基本計画の認識について

大田区環境基本計画の認識について、年齢層別で目立った違いはない。

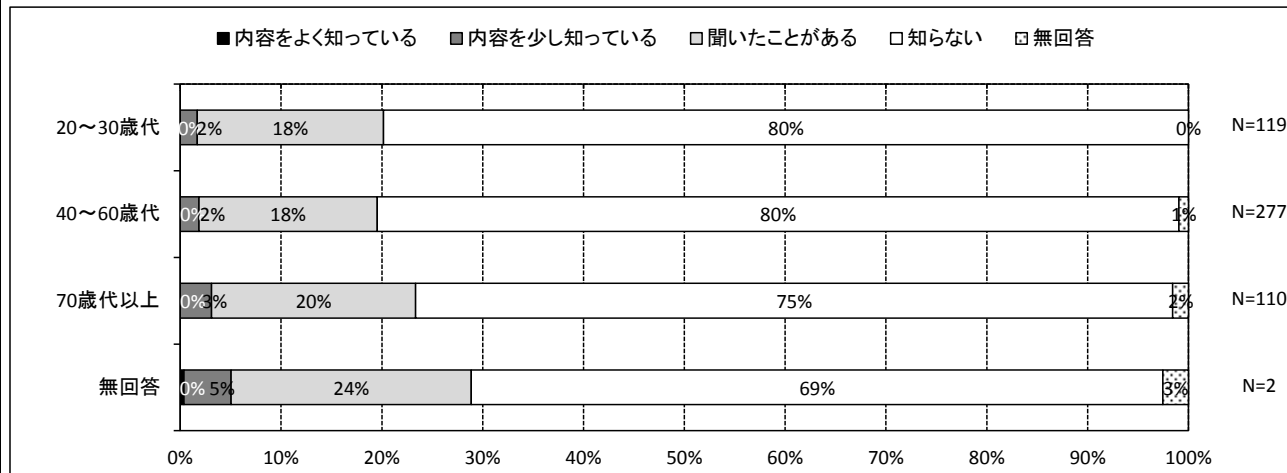


図 118 年齢別 大田区環境基本計画の認識について

②居住年数別分析 大田区環境基本計画の認識について

大田区環境基本計画の認識について、居住年数別に比較すると、20年以上の居住者では、「知らない」と答えた人の割合が比較的低く、「聞いたことがある」と答えた人の割合が比較的高い。

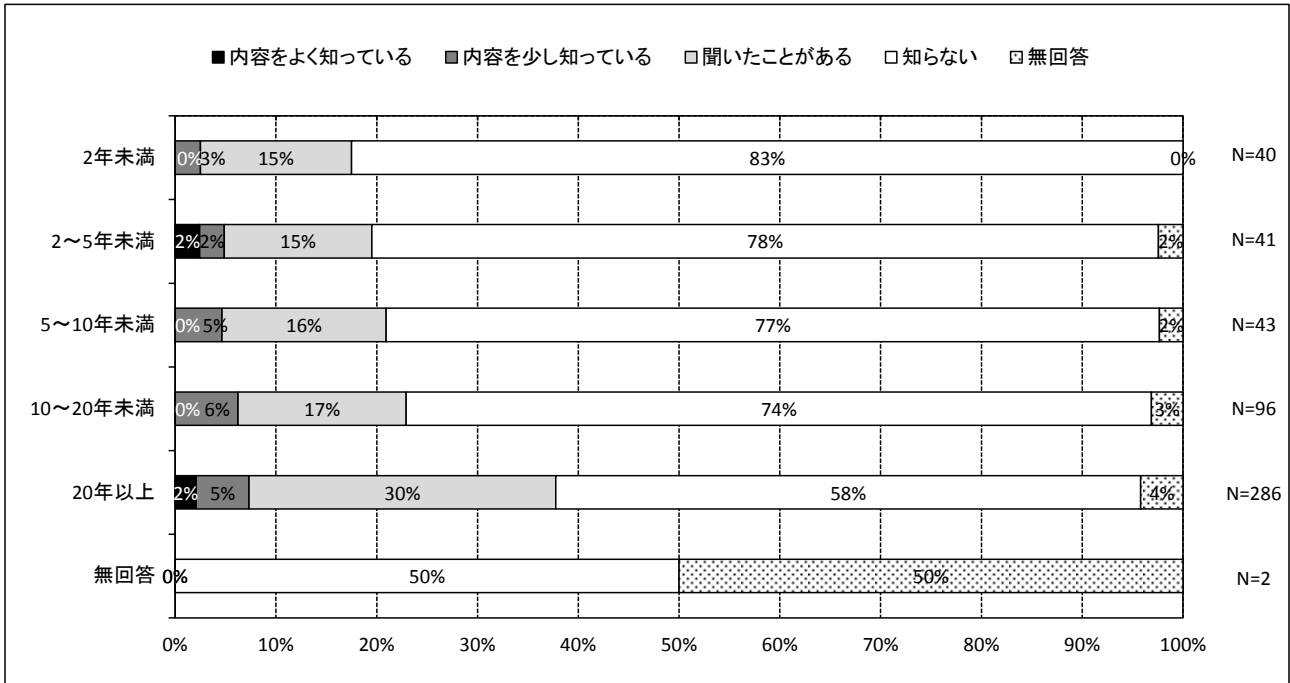


図 119 居住年数別 大田区環境基本計画の認識について

③職業別分析 大田区環境基本計画の認識について

大田区環境基本計画の認識について、4種の職業別に比較すると、無職の回答者では、「知らない」と答えた人の割合が比較的低く、「よく知っている」、「少し知っている」、「聞いたことがある」と答えた人の割合が比較的高い。一方、会社員・会社役員は「知らない」と答えた人の割合が最も高く、専業主婦・主夫、パート・アルバイト従事者でも、「知らない」と答えた人が過半数を超えている。

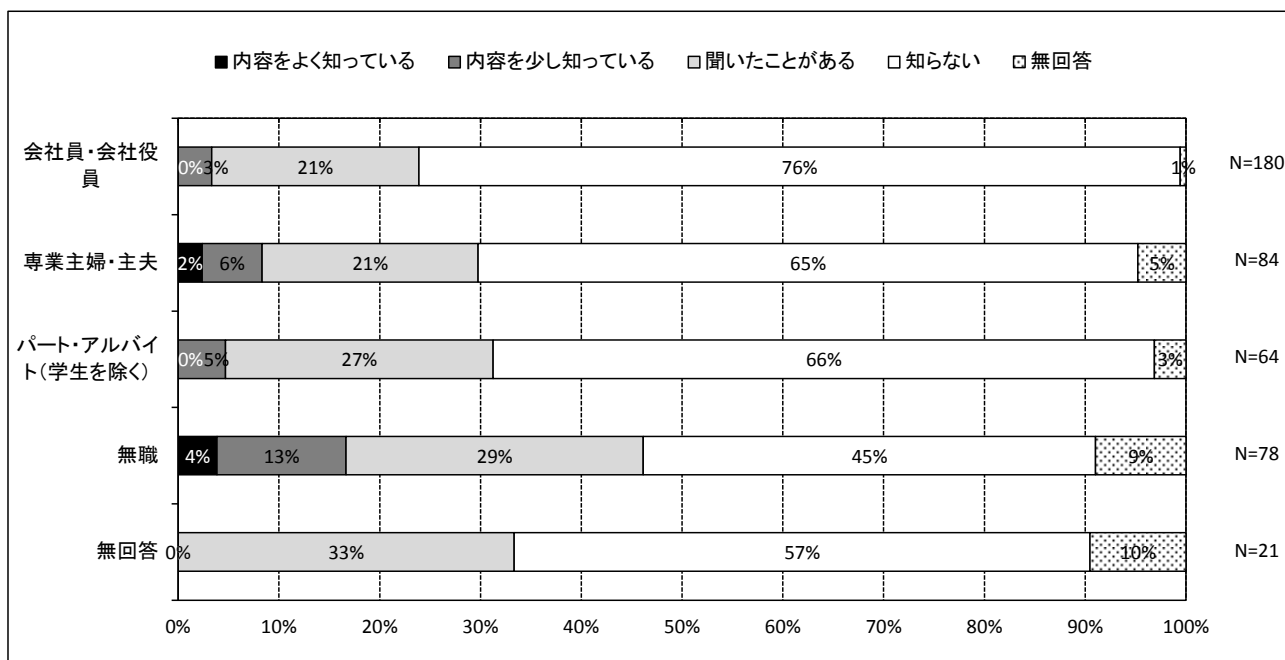


図 120 職業別 大田区環境基本計画の認識について

(8) 環境基本計画で取り組むべき施策について

設問 14	
環境基本計画では、6つの基本目標を達成するための、大田区が取り組むべき具体的な「施策」を定めています。あなたが考える施策の「重要度」について、回答欄の該当する番号に○をつけて下さい。 ※項目は下記集計結果を参照。	
1. 重要	3. 重要でない
2. 普通	4. わからない

1) 全体

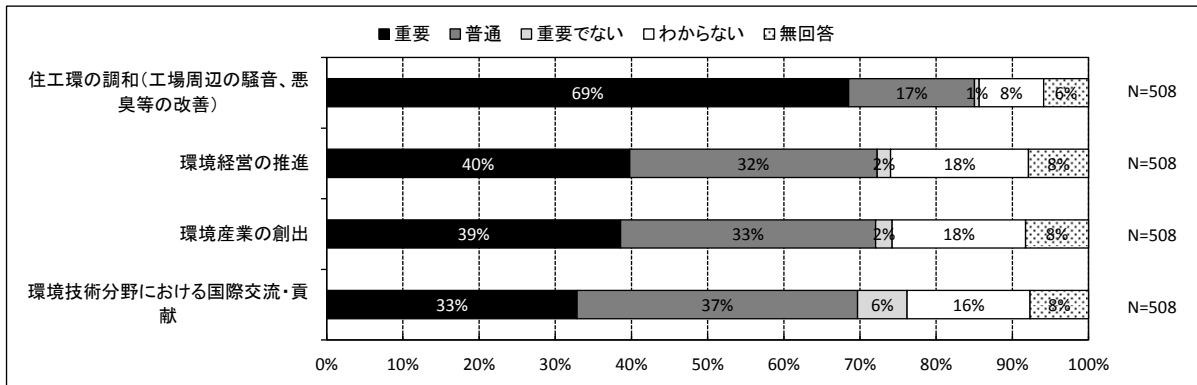


図 121 「A:環境と産業の調和の実現と好循環の創出」における施策別重要度

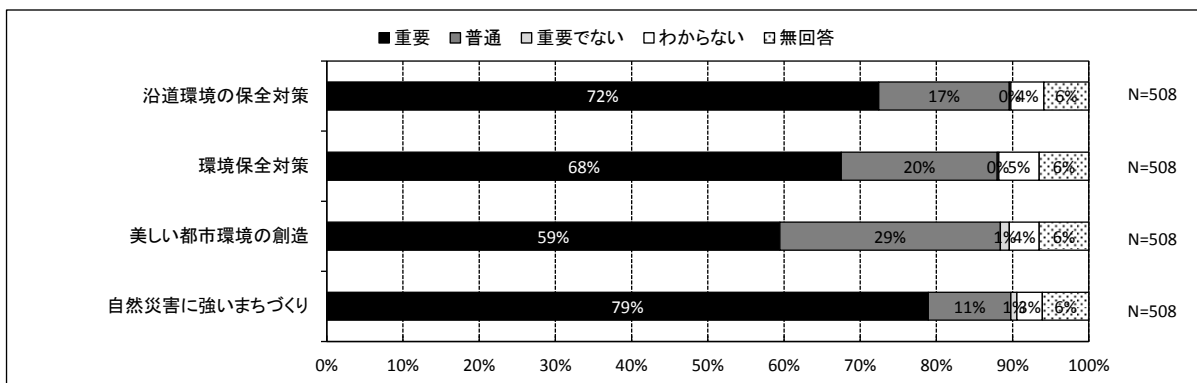


図 122 「B:快適で安全な暮らしの実現」における施策別重要度

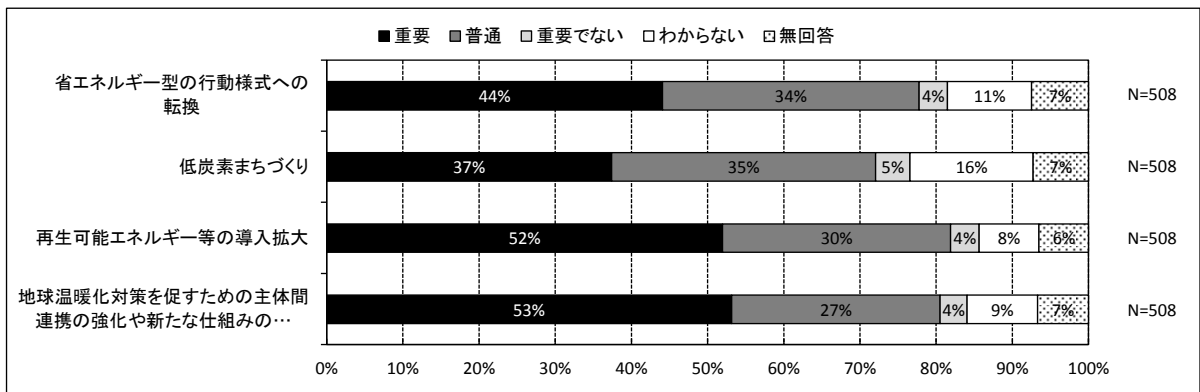


図 123 「C:低炭素社会の構築」における施策別重要度

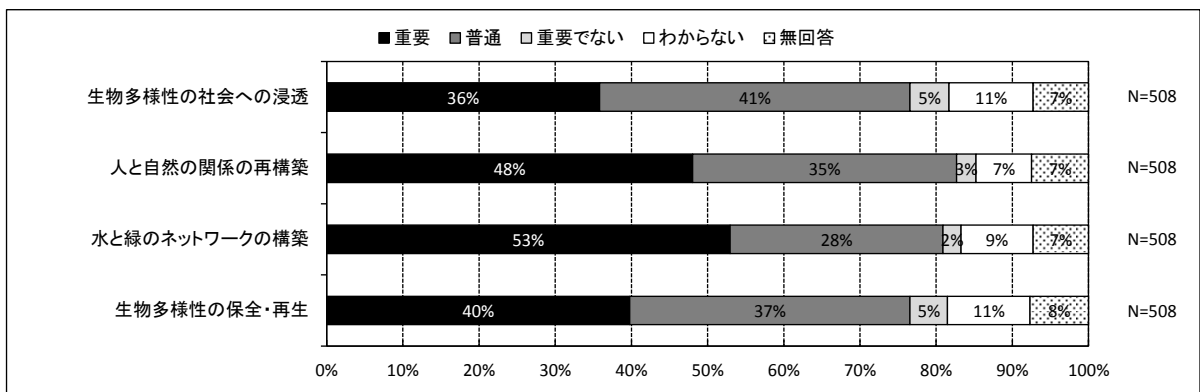


図 124 「D:自然共生社会の構築」における施策別重要度

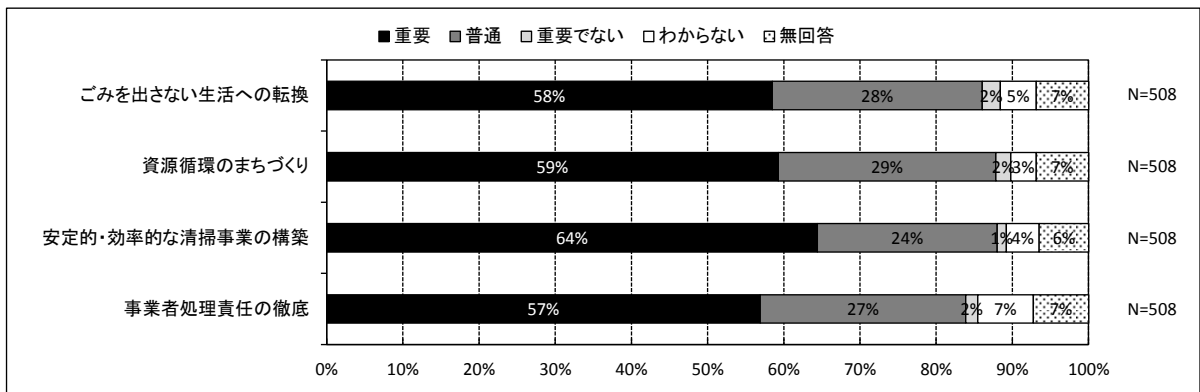


図 125 「E:循環型社会の構築」における施策別重要度

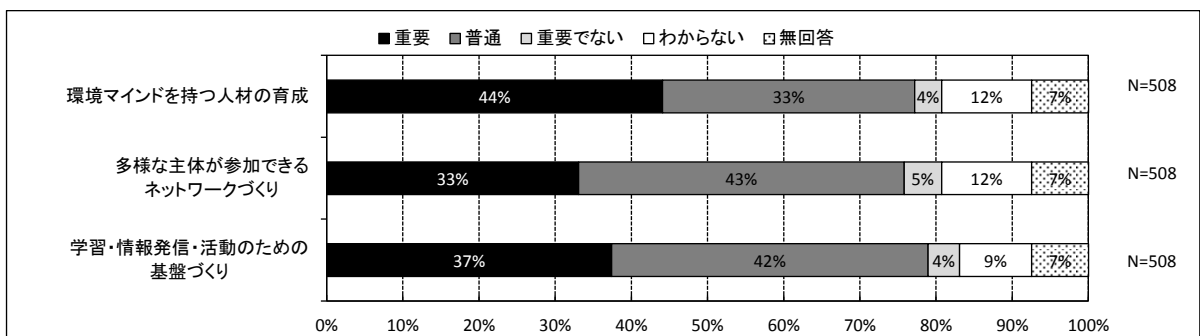


図 126 「F:持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出」における施策別重要度

表 21 各施策の「重要度」について

			重要	普通	重要でない	わからない	計 (無回答を除く)	無回答
A.環境と産業の調和の実現と好循環の創出	住工環の調和(工場周辺の騒音、悪臭等の改善)	H28	(回答数) 348	84	3	43	478	30
			(%) 69%	17%	1%	8%	94%	6%
		H22	(%) 67%	27%	2%	3%	99%	1%
	環境経営の推進	H28	(回答数) 202	165	9	92	468	40
			(%) 40%	32%	2%	18%	92%	8%
		H22	(%) 40%	44%	3%	11%	97%	3%
	環境産業の創出	H28	(回答数) 196	170	11	89	466	42
			(%) 39%	33%	2%	18%	92%	8%
		H22	(%) 40%	46%	3%	9%	98%	2%
	環境技術分野における国際交流・貢献	H28	(回答数) 167	187	33	82	469	39
			(%) 33%	37%	6%	16%	92%	8%
		H22	(%) 31%	46%	10%	12%	98%	2%
B.快適で安全な暮らしの実現	沿道環境の保全対策	H28	(回答数) 368	87	1	22	478	30
			(%) 72%	17%	0%	4%	94%	6%
	環境保全対策	H28	(回答数) 343	104	1	27	475	33
			(%) 68%	20%	0%	5%	94%	6%
	美しい都市環境の創造	H28	(回答数) 302	147	6	20	475	33
			(%) 59%	29%	1%	4%	94%	6%
自然災害に強いまちづくり	H28	(回答数) 401	55	4	17	477	31	
		(%) 79%	11%	1%	3%	94%	6%	
C.低炭素社会の構築	省エネルギー型の行動様式への転換	H28	(回答数) 224	171	19	56	470	38
			(%) 44%	34%	4%	11%	93%	7%
	低炭素まちづくり	H28	(回答数) 190	176	23	82	471	37
			(%) 37%	35%	5%	16%	93%	7%
	再生可能エネルギー等の導入拡大	H28	(回答数) 264	152	19	40	475	33
			(%) 52%	30%	4%	8%	94%	6%
地球温暖化対策を促すための主体間連携の強化や新たな仕組みの整備	H28	(回答数) 270	139	18	47	474	34	
		(%) 53%	27%	4%	9%	93%	7%	
D.自然共生社会の構築	生物多様性の社会への浸透	H28	(回答数) 182	207	26	56	471	37
			(%) 36%	41%	5%	11%	93%	7%
	人と自然の関係の再構築	H28	(回答数) 244	176	13	37	470	38
			(%) 48%	35%	3%	7%	93%	7%
	水と緑のネットワークの構築	H28	(回答数) 269	142	12	48	471	37
			(%) 53%	28%	2%	9%	93%	7%
生物多様性の保全・再生	H28	(回答数) 202	187	25	55	469	39	
		(%) 40%	37%	5%	11%	92%	8%	
E.循環型社会の構築	ごみを出さない生活への転換	H28	(回答数) 297	140	12	24	473	35
			(%) 58%	28%	2%	5%	93%	7%
		H22	(%) 55%	38%	4%	2%	99%	1%
	資源循環のまちづくり	H28	(回答数) 301	145	10	17	473	35
			(%) 59%	29%	2%	3%	93%	7%
	安定的・効率的な清掃事業の構築	H28	(回答数) 327	120	6	22	475	33
			(%) 64%	24%	1%	4%	94%	6%
	事業者処理責任の徹底	H28	(回答数) 289	137	8	37	471	37
		(%) 57%	27%	2%	7%	93%	7%	
F.持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出	環境マインドを持つ人材 ^{※6} の育成	H28	(回答数) 224	168	18	60	470	38
			(%) 44%	33%	4%	12%	93%	7%
	多様な主体が参加できるネットワークづくり	H28	(回答数) 168	217	25	60	470	38
			(%) 33%	43%	5%	12%	93%	7%
	学習・情報発信・活動のための基盤づくり	H28	(回答数) 190	211	21	48	470	38
	(%) 37%	42%	4%	9%	93%	7%		

2) クロス集計

①年齢別分析 環境基本計画で取り組むべき施策について

高齢世代では、全ての項目において、「わからない」又は無回答の割合が比較的高く、「重要」、「普通」と回答した人の割合が比較的低い傾向がある。

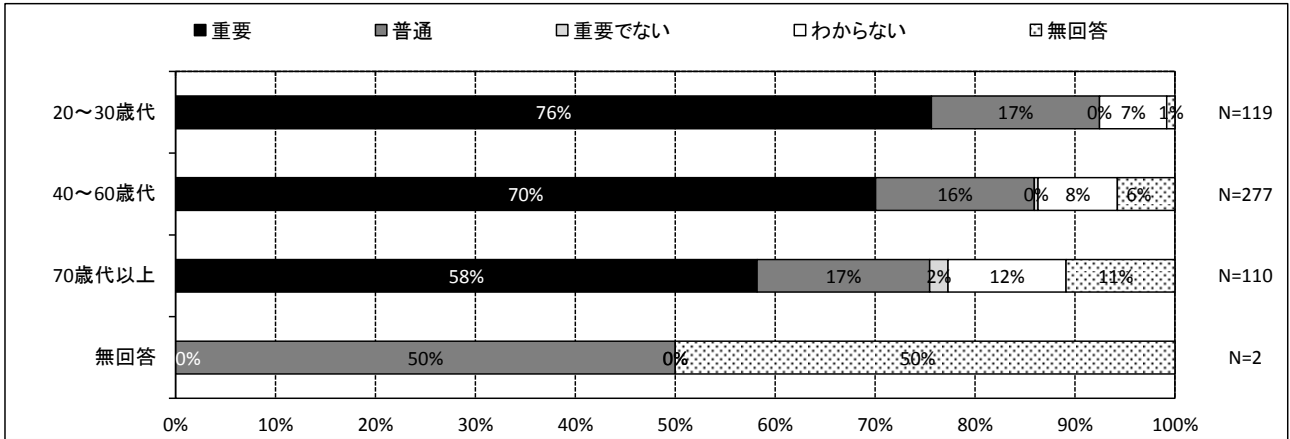


図 127 年齢別 A:環境と産業の調和の実現と好循環の創出 ①住工環の調和(工場周辺の騒音、悪臭等の改善)

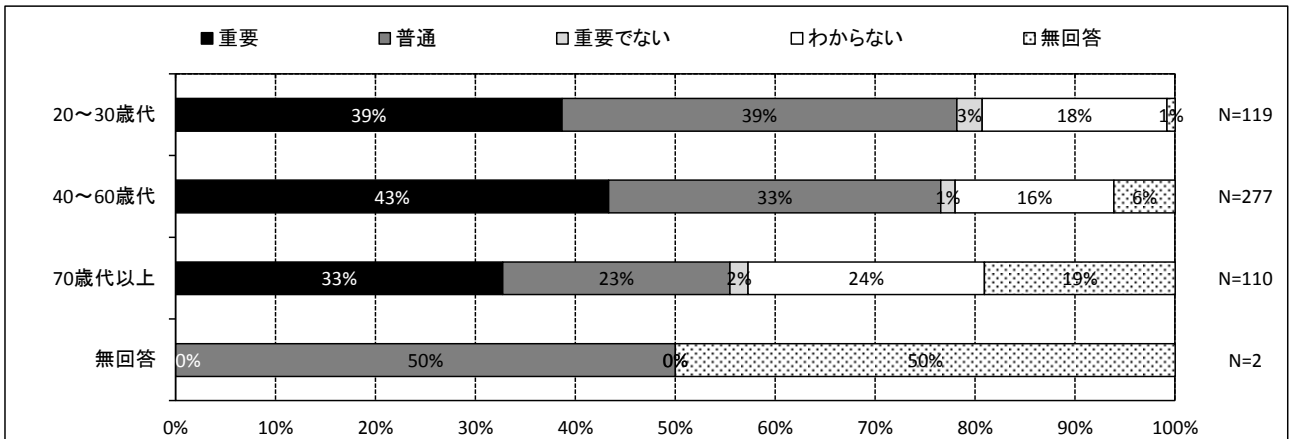


図 128 年齢別 A:環境と産業の調和の実現と好循環の創出 ②環境経営の推進

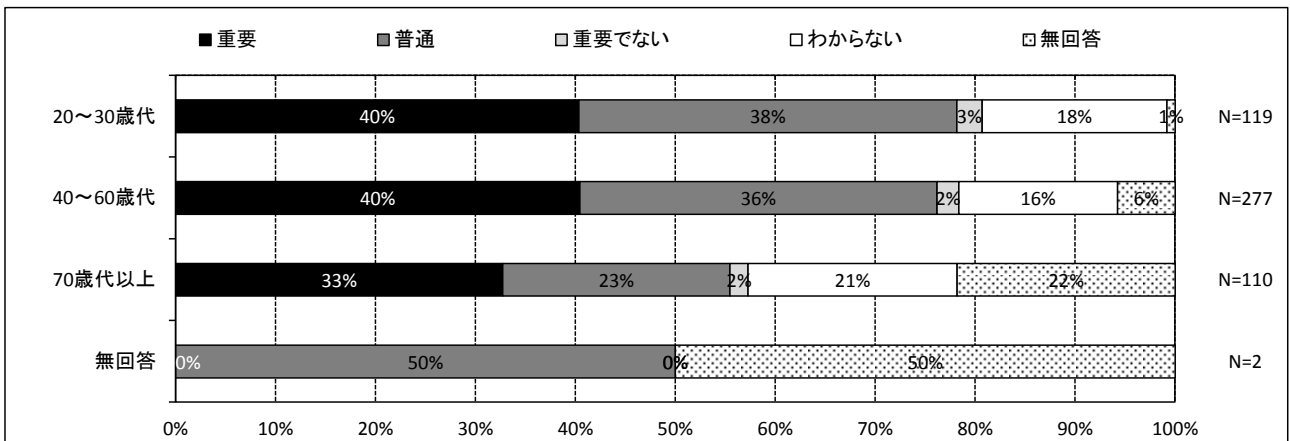


図 129 年齢別 A:環境と産業の調和の実現と好循環の創出 ③環境産業の創出

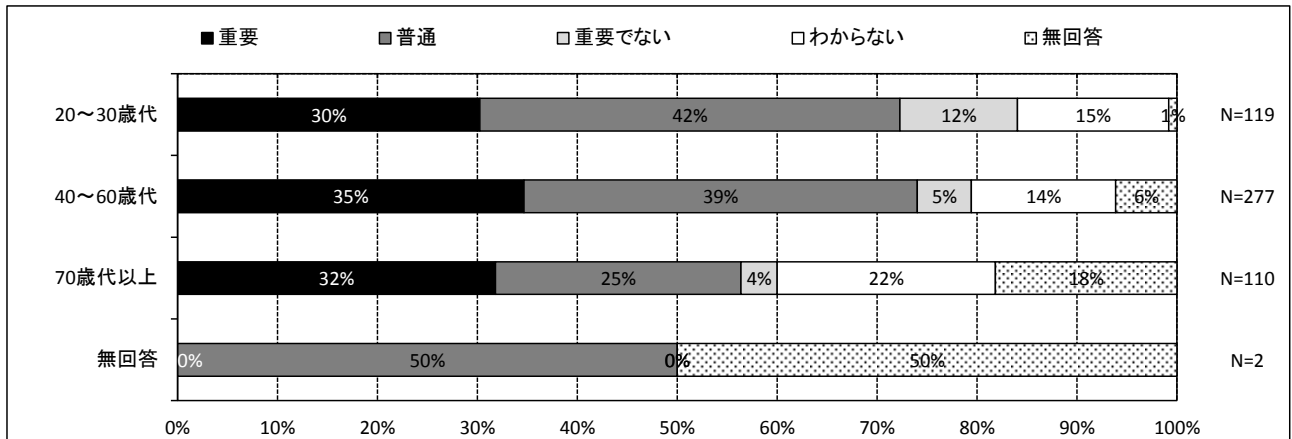


図 130 年齢別 A: 環境と産業の調和の実現と好循環の創出 ④環境技術分野における国際交流・貢献

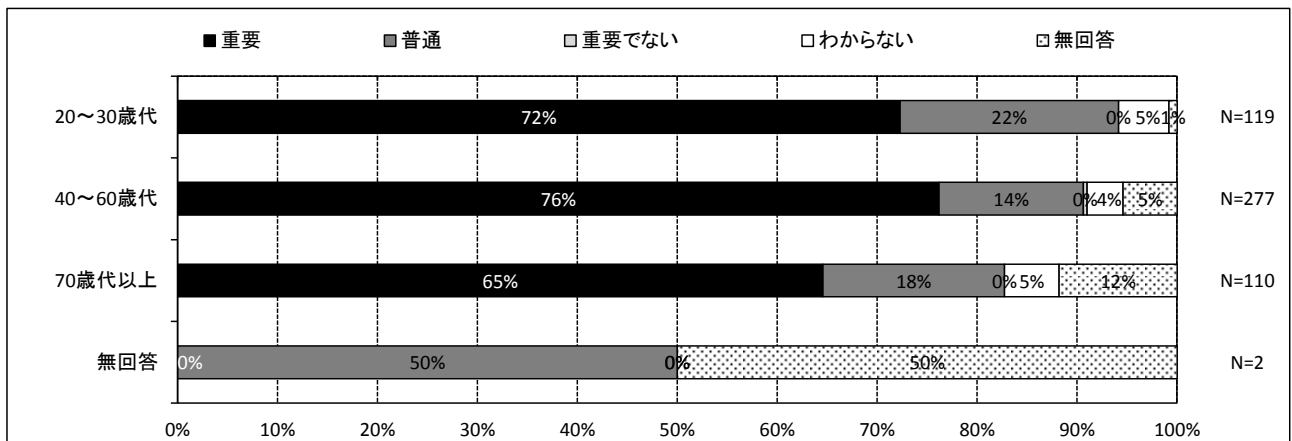


図 131 年齢別 B: 快適で安全な暮らしの実現 ⑤沿道環境の保全対策

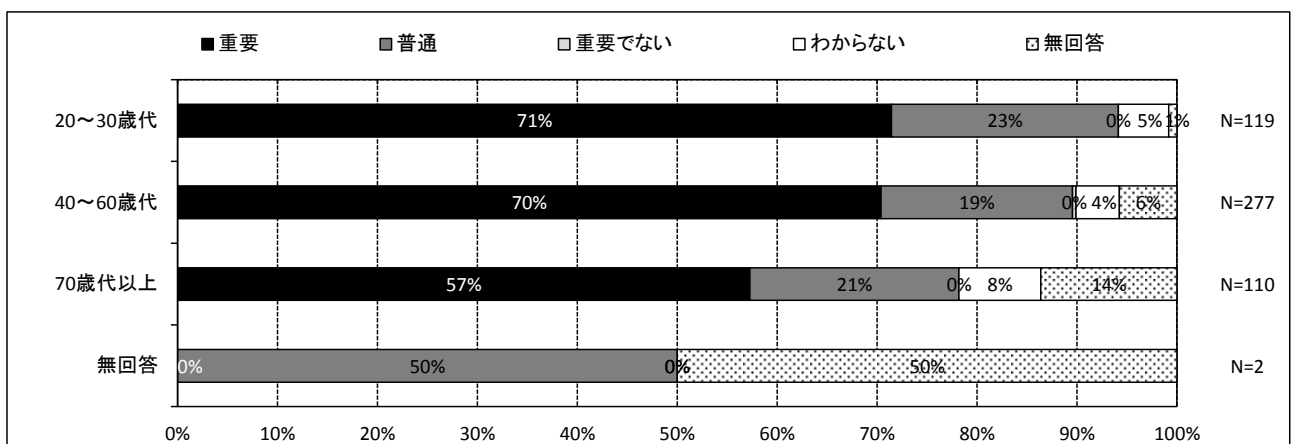


図 132 年齢別 B: 快適で安全な暮らしの実現 ⑥環境保全対策

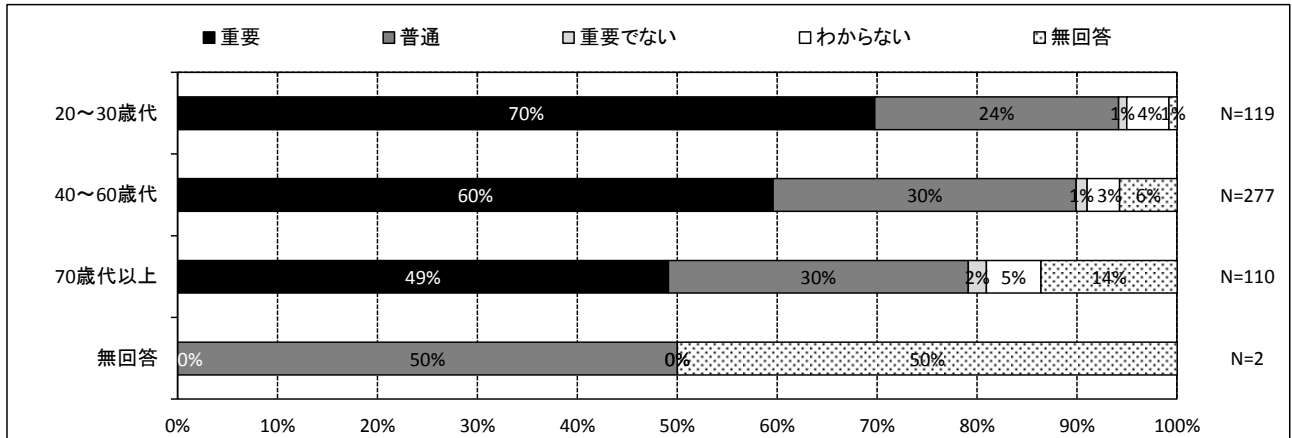


図 133 年齢別 B:快適で安全な暮らしの実現 ⑦美しい都市環境の創造

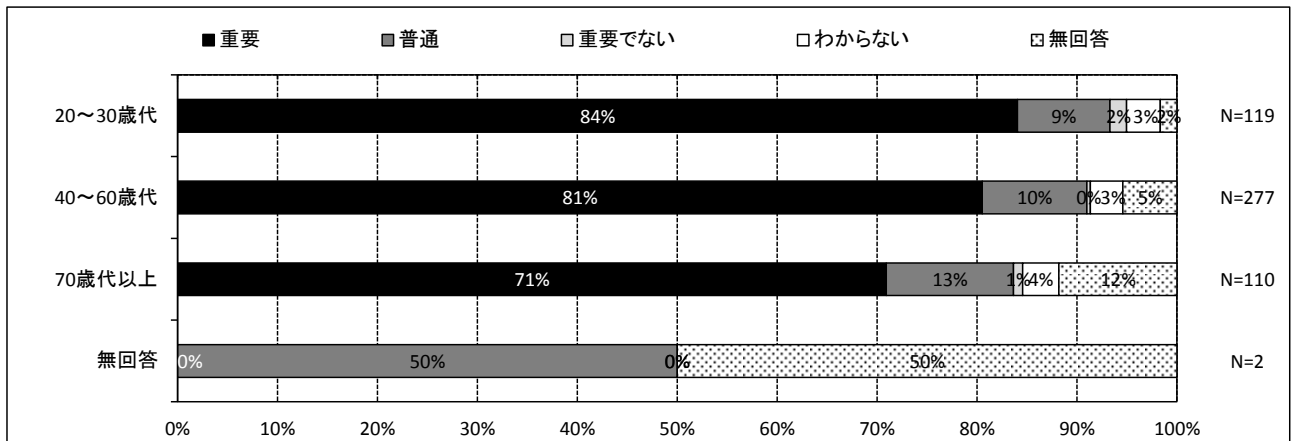


図 134 年齢別 B:快適で安全な暮らしの実現 ⑧自然災害に強いまちづくり

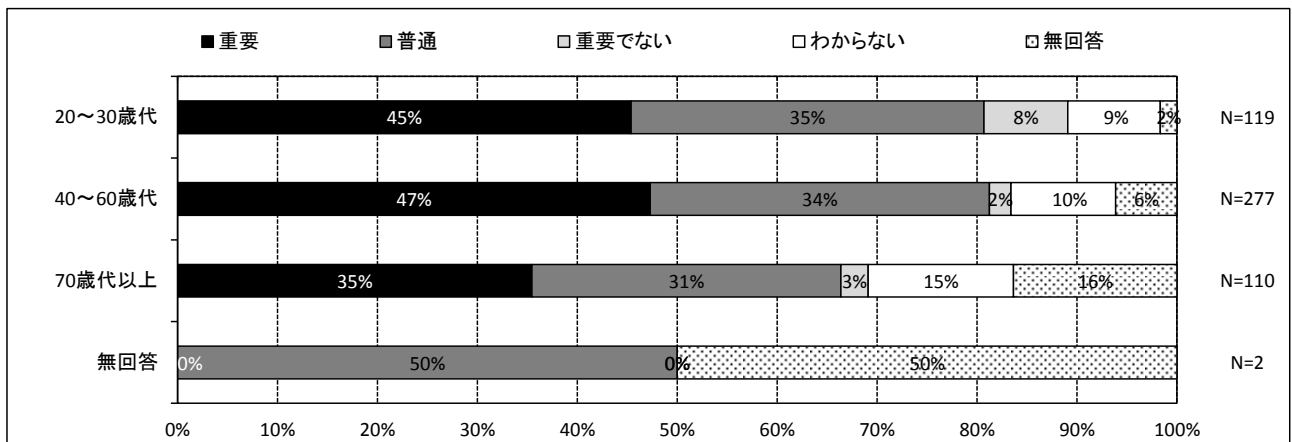


図 135 年齢別 C:低炭素社会の構築 ⑨省エネルギー型の行動様式への転換

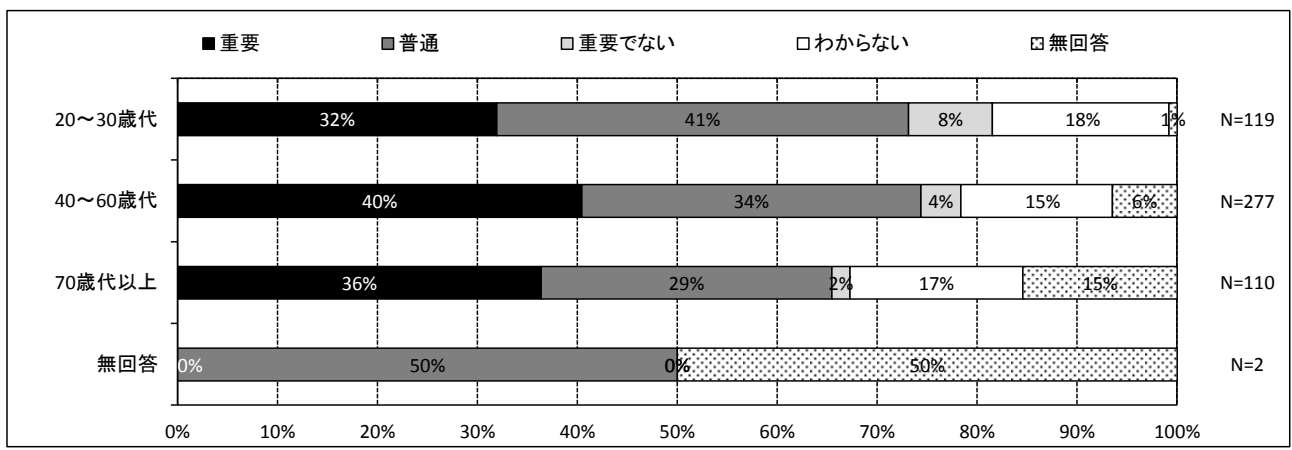


図 136 年齢別 C:低炭素社会の構築 ⑩低炭素まちづくり

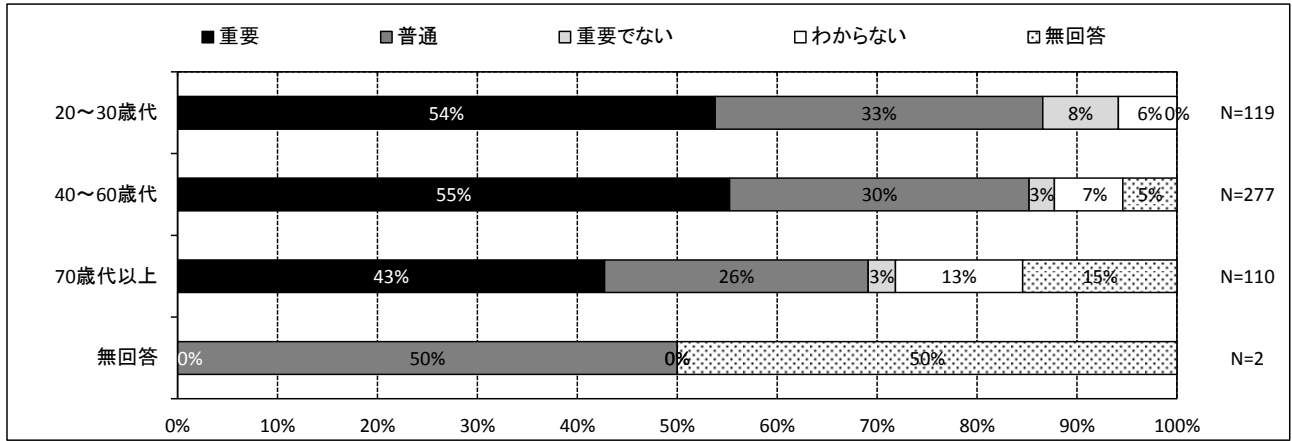


図 137 年齢別 C:低炭素社会の構築 ⑪再生可能エネルギー等の導入拡大

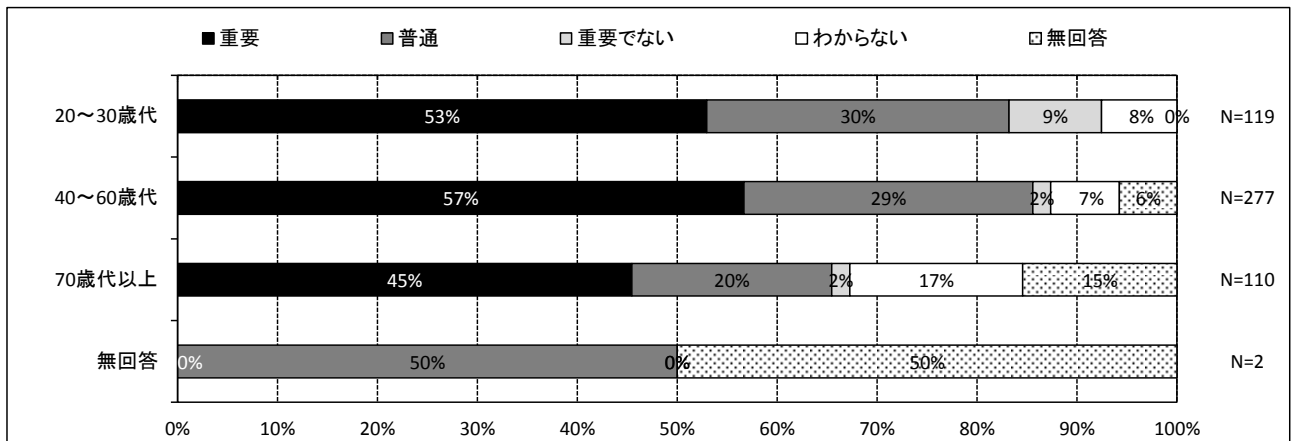


図 138 年齢別 C:低炭素社会の構築 ⑫地球温暖化対策を促すための主体間連携の強化や新たな仕組みの整備

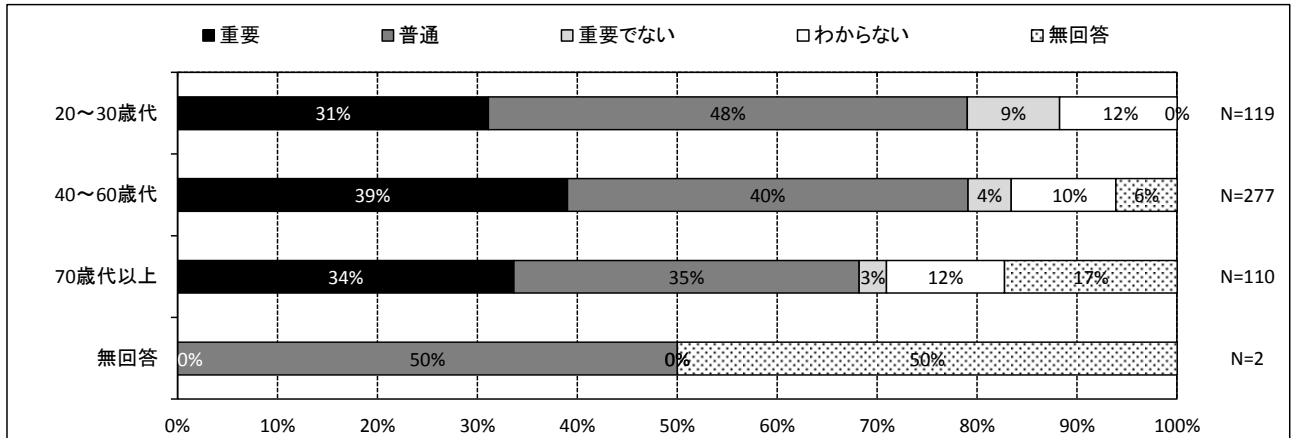


図 139 年齢別 D:自然共生社会の構築 ⑬生物多様性の社会への浸透

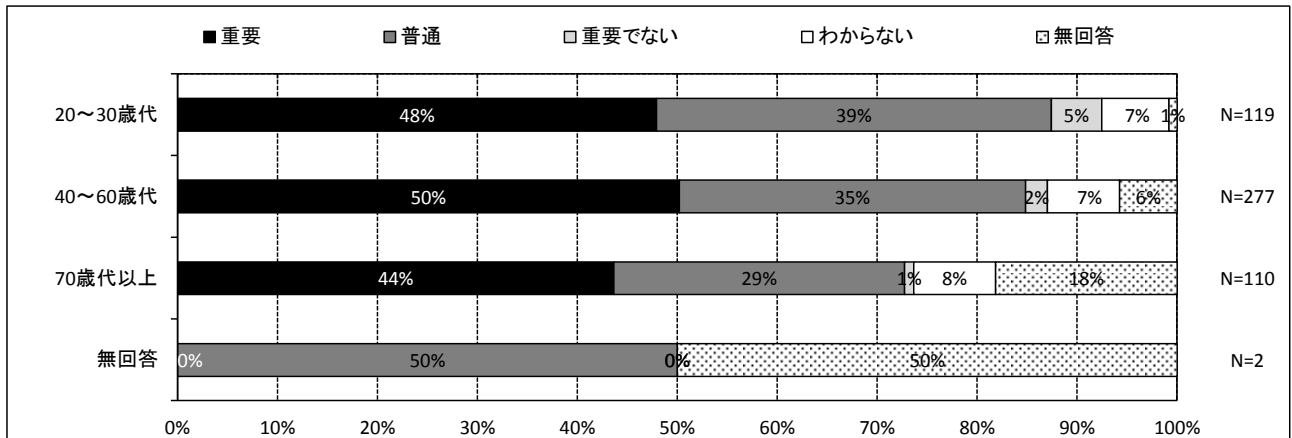


図 140 年齢別 D:自然共生社会の構築 ⑭人と自然の関係の再構築

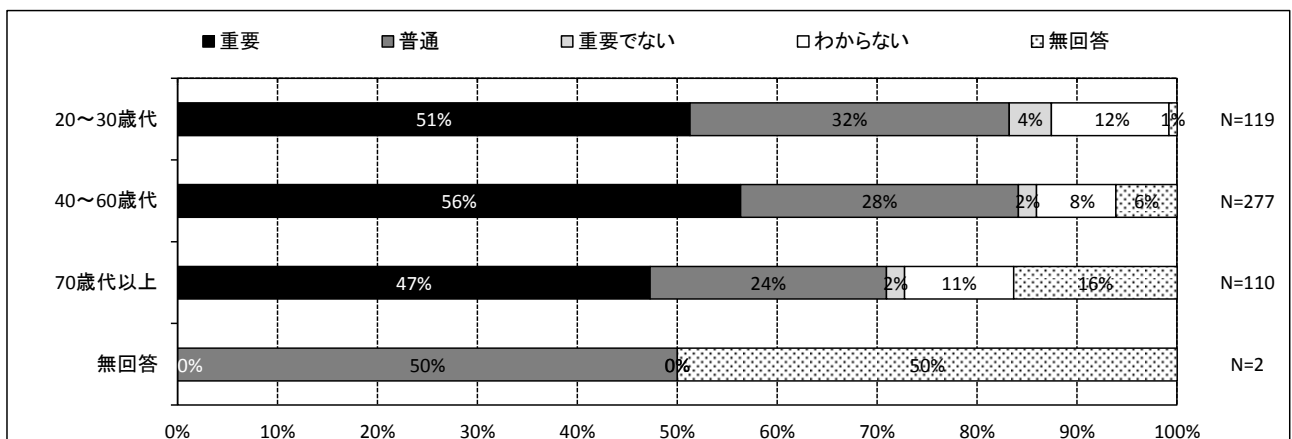


図 141 年齢別 D:自然共生社会の構築 ⑮水と緑のネットワークの構築

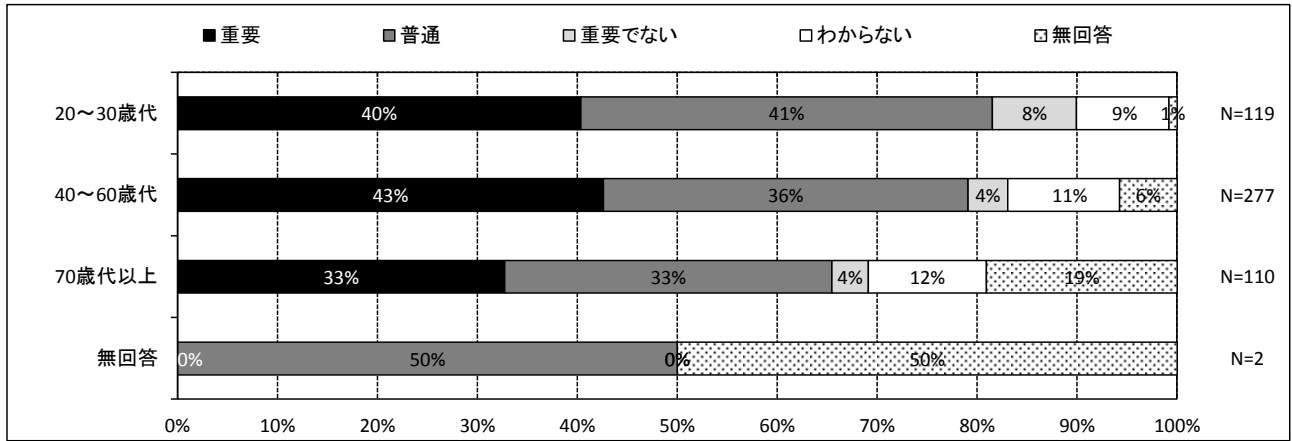


図 142 年齢別 D: 自然共生社会の構築 ⑯生物多様性の保全・再生

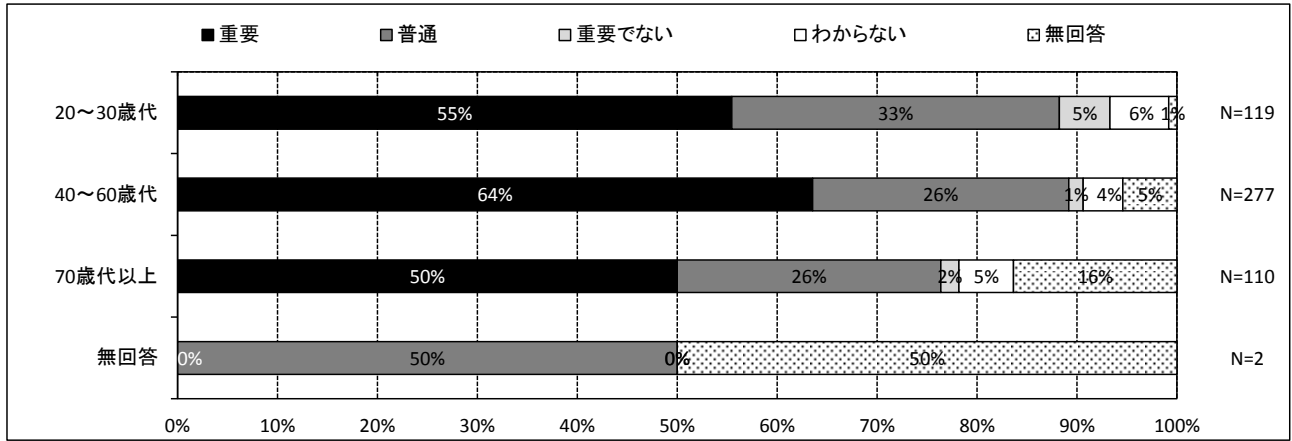


図 143 年齢別 E: 循環型社会の構築 ⑰ごみを出さない生活への転換

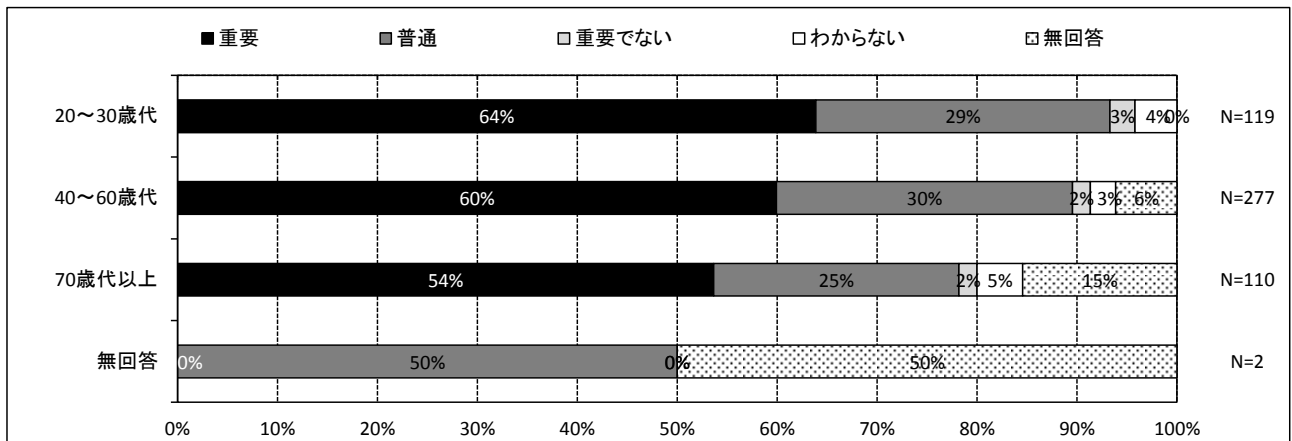


図 144 年齢別 E: 循環型社会の構築 ⑱資源循環のまちづくり

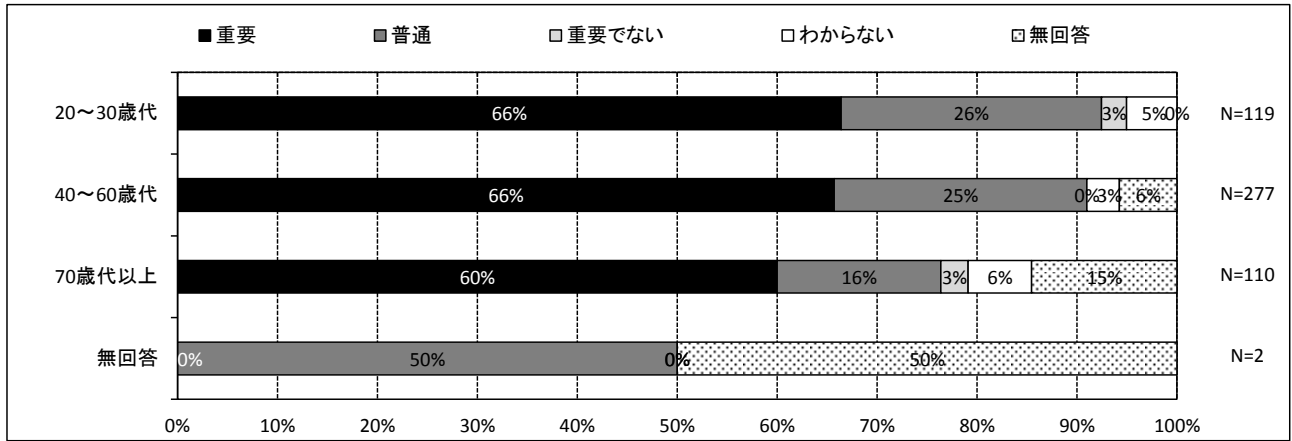


図 145 年齢別 E:循環型社会の構築 ⑱安定的・効率的な清掃事業の構築

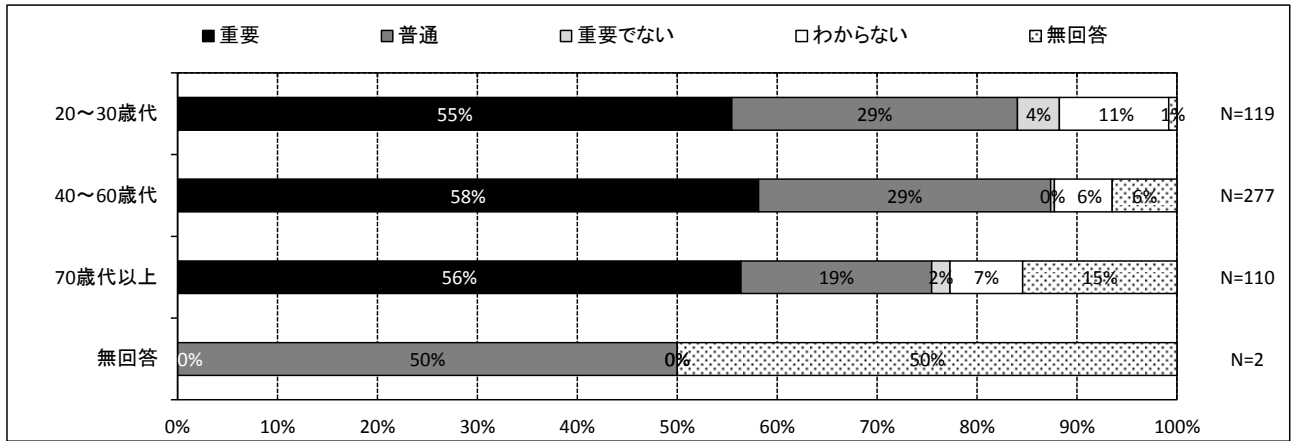


図 146 年齢別 E:循環型社会の構築 ⑳事業者処理責任の徹底

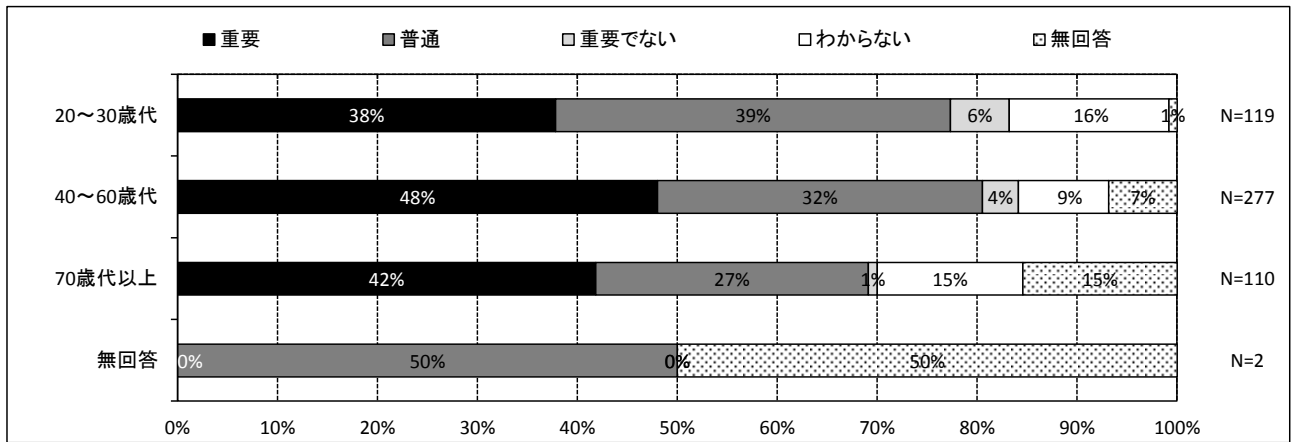


図 147 年齢別 F:持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出 ㉑環境マインドを持つ人材の育成

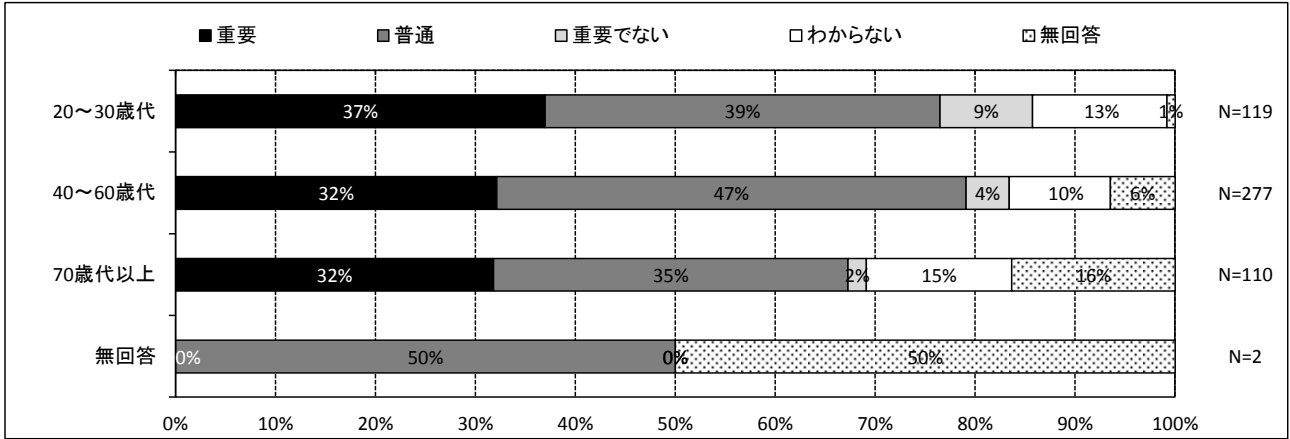


図 148 年齢別 F:持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出 ㉒多様な主体が参加できるネットワークづくり

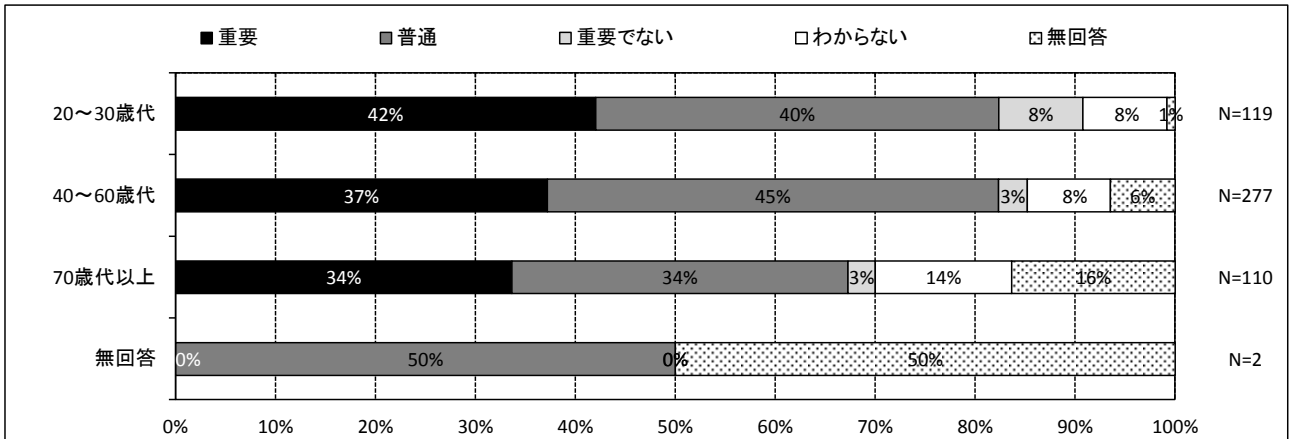


図 149 年齢別 F:持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出 ㉓学習・情報発信・活動のための基盤づくり

大田区環境基本計画に対する意見

設問 15
大田区環境基本計画について、お気づきのことやご意見等がありましたら、自由に記入して下さい。

No.	基本目標 A 環境と産業の調和の実現と好循環の創出に関連する意見
1	生産工場の活性化、住居地区の充実を希望します。
2	今後、自然環境の保全と産業の発展などが、比例して良くなることを望むが、難しい課題だと思います。リサイクルなどの技術が発展し、この課題に取り組むことができるよう研究費用の予算増しや、施設などの部分に区が取り組む必要があるのではと思います。
3	大田区の環境も産業と生活環境とすべてを調和させるのは難しいけれど、ぜひ多様性のある大田区を維持してほしい。
4	以前に比べて工場が減っているせいか町も空気もきれいになっている気がする。工業地帯であることは大田区の特徴なので誇りに思う。
5	産業を生み出す構想が好ましいです。水を例とした場合、汚水が排出された後に川を浄化するのではなく、汚水が自宅、事業所で処理されて排出されるようにしたいです。そのための機器、部品などを開発するプロジェクトを作り、資本提供か貸与するのがよいと思います。
6	仕事は京浜島で製造業をしています。京浜島もだんだん製造業の会社が少なくなってきました。産業廃棄物などの会社が増えてニオイなども多少あります。「ものづくり」の大田区でもあるので、これからがんばっていかうと思います。
7	ぜひ、大田区には住工環の調和や、水と緑のネットワーク構築を図っていただきたいと思います。

No.	基本目標 B 快適で安全な暮らしの実現に関連する意見
1	歩きタバコの規制をもっと厳しくしてほしいです。
2	呑川の異臭はこの付近では昔からだと聞いているが、なんにも改善されているとは思えない。もう暗渠化して、その上に緑化公園を作った方がよっぽどいい。または、太陽光発電の電力を利用して浄化する。もちろん太陽光パネルで暗渠化もよし。
3	環状 8 号線下を通る際、ハトのフンが落ちており、歩きづらい。(区営蒲田駅西口環八自転車駐車場(一時利用)の JR 側歩道は一部ネットをつけているが、十分でない)
4	蒲田地区の呑川がすごく臭い。
5	呑川の周りに小さい虫が大量発生していて困っている。全体の計画も大切だが、区民の生活に直接関係している所からの改善を求めます。
6	週に 1、2 回、夕方ひどい悪臭がします。洗濯物についたり、窓を開けることができません。調査、改善をお願いします。
7	歩道の狭い所が多く危険を感じる。電柱が多い。
8	住環境の整備として、建物と隣接する建物との調和を計らうようにしてほしい。(建ぺい率及び防火対策として) 基準を厳格にしてください。
9	呑川の悪臭対策及び暗渠化への推進等々。
10	車道の両通及び一方通行の見直し。(危険道路が多い。)
11	最近昔より航空機(特に夜間)の騒音が増加している。昔より暮らしづらい町になったと思う。
12	電線地中化をもっと広範に推進してほしい。
13	クリーンな交通手段として路面軌道の導入を検討してほしい。
14	高齢化に伴い、空き家や空き地の管理が行き届かなくなり、ごみ屋敷や草ぼうぼうの空き地が目立つようになっているので、その対策も考えてほしい。
15	京急沿線に住んでいるので電車の騒音が気になります。自宅前にタバコの吸い殻のポイ捨てが毎日のようにあります。困っています。
16	自然環境も大切ではあるけれど、人が生活する上で重要な生活環境、中でも交通環境に恵まれていないのが、中央に住む住人だと思います。京浜東北線に頼るしかない JR 大森駅利用者にはぜひ区として対策を考えてください。乗り入れを考えると、線路の高架化等。

17	電信柱を地下ケーブルにし、歩道を確保し、自転車も通りやすくし、景観もよくしたいと願っています。
18	大田区の道路、公園、駅周辺がきれいになっているのが感じられます。大田区は工場地帯というイメージがありますが、緑がとて多く、空気汚染も少し改善されているように思えます。これからも子供、老人、働く人々のために、大田区に住んでよかったと思える環境作りに期待しています。
19	子供の頃、洗剤の泡がふわふわ舞っていた多摩川も見ましたが、今はとてもきれいで、泳ぐ魚もたくさん見られ、緑も多い地元が大好きです。(長く続けられている環境保全のお陰です。) 大きなマンションが建ち、窓からの景色が変わっていくのは残念です。
20	呑川の環境を改善してほしい。
21	女性や高齢者のひとり暮らしでも安心して暮らせる街づくりを熱望します。外灯が少なくて駅のすぐ近くでも夜は暗くて一人歩きは不安を覚えます。
22	大田区が緑を多くして環境を整えようと努力していることはとても理解できますが、春のサクラ、秋の若葉と道路に落ちる葉っぱの後始末のことはどうなっているのでしょうか？(ご近所の方とごみの日、いつも母が道路を掃除しています。) ただやればいいのかはいいかかなものかもしれません。道路の掃除もお考えください。
23	歩きタバコをしてる人が多いのをなんとかしてほしい。武蔵新田の駅前の居酒屋の前に突然喫煙所ができました。喫煙者が歩道の方まで出てきて吸っていてとても迷惑です。そもそも子供も普通に通るような駅前(ケーキ屋とドラッグストアの間なんで子供も通ります。)に、囲いや仕切りもないのに勝手に喫煙所を作っているのでしょうか。灰皿も深さのないもので風が吹くとあたりに灰が飛び散ります。行政がきちんと取り締まってほしいです。
24	カラスの鳴き声(朝早くから)、ごみの散らかしで住環境が非常に悪化しています。宝来公園、多摩川台公園も安らぎの場ではなくなってきています。具体的な対策を実施していただきたいです。ノラ猫が増えています。鳴き声やフンでこまっています。環境基本計画の具体化でぜひ取り上げていただきたいです。
25	私の生活区域は、住宅街というのもあって、環境は良いと思っております。
26	また、雨水貯水槽なども有効なのではないか?と思います。
27	同アンケートの中、多摩川、呑川については自然の川であり、治水などの観点から項目に入っているのは疑問です。欠くべからざる川だと思います。
28	子供達の環境をもっと考えるべき。私の見るところ、学校、保育園など校舎やその回りの環境が悪すぎる。真っ黒に汚れている。常時、各学校等を点検して、外壁などもっときれいにして下さい。広場もましてのびのび活動できる所を造って下さい。子供達にとって、美的環境も大変重要で精神上も必要と思います。
29	高層ビル(マンションなど)規制してほしい。強い風が吹いたり昼は日陰で寒い、夏は熱がこもって蒸し暑い。災害地(地震時など)広い避難場所を造ってほしい。
30	野良猫の侵入・フン尿。
31	京浜島遊歩道の空港側の整備はよいが、西側をもう少し歩きやすくしてほしいです。
32	私達区民に直接関係してくるのは(特に)「B 快適で安全な暮らしの実現」です。街を歩いていると(特に蒲田駅周辺)道路に看板が出ていたり、自転車が大量に違法駐車してあったり狭くなり歩きにくいことが多々あります。改善しようとしているのはわかりますが、もう少しなんとかならないものか・・・と思いながら毎日駅周辺を利用しています。「B」に関しては特に、向上していくように切実に願っています。もちろんよりよくしていこうという努力は認めています。
33	JR 蒲田駅周辺の環境(特に空気、ごみ、悪臭)が悪いと感じます。JR の駅は大田区を知らない、来たことが無い人でも知っているという場合があり、イメージが非常によくないと感じます。公園や文化施設の環境がよくてもやはりたくさんの方が集まり訪れる場所が整備されていなければ本当に住みやすくふるさとでもある大田区がそう見てもらえないことを残念に思います。特に蒲田駅西口(JR)の広場はひどいです。大田区内で改善、整備していただきたい一番の場所は西口広場です。
34	我が家は内川にそって建っています。おかげさまで浄化装置をつけていただいていますので、水の汚れや臭いもほとんどなくといたいところなのですが、雨が降った時や(台風も含む)満潮、干潮により水も汚れ、臭いも出ています。心ない人のためにごみも多い時もあり、環境良好とは言えない状態です。この現状を皆が気持ちよく生活でき、通行する人も気分よく過ごせる場所作りをご検討をお願いしたい。例えば、川の上をふさぎ遊歩道にするとか?無理かもしれませんがね。

35	戸建住宅に最低面積を広げ、高層建物においては周辺の緑化をすることで、震災時の安全確保につながると思うので早急な対策が必要と思う。
36	電線を地下に埋めてみえなくなれば空がすっきり見やすくなると思います。
37	田園調布の住まいは他の地区へ住んでみて比べるととてもよかったと思います。子供のときよりずっと普通と思ってきたことが特別だったと感じます。
38	通学路が狭い所で、白線のみだと幼児が危険。ガードレールがほしいです。
39	道に電灯が少ない所が多い。
40	すべてビル化して町をきれいにするのではなく、雑然とした昔の古い町並みも残してほしい。
41	蒲田から雑色へ向かうバス通りが狭くてあぶない。歩くのが時々怖いです。JR 蒲田と京急蒲田が遠すぎて不便。
42	街に歩道が少なく感じます。交通量が多めの車道の横を歩行者や自転車が行き交う光景がよく見られます。
43	環境問題も良いが、街並みも整えてほしい。
44	基本目標の B 例えば自転車の駐輪の問題などもっと公平に重点的に取り組んでほしい。マナーが悪すぎて区のイメージがどんどん悪くなります。
45	よくわからないことなのですが、電柱の数を少なくするのは大変なことなのでしょうか？狭い道にも多くあって気になります。
46	B-5 沿道環境の保全対策についてスポーツ等の練習で京急バス雑色駅通り⇄蒲田駅はよく利用します。その際、帰りのバスの雑色通りの降車位置に自転車がいつも 2 台駐輪しており、スムーズに降車できず迷惑しています。高齢者の利用客が多いので心が心配です。雑色駅前のオーケーサガン店前も違法駐輪の自転車がも多く、買い物時にも迷惑しています。自転車の教育違法駐輪の対策を強化して安全な街づくりに取り組んでほしいと思います。
47	私の近くに洗足から大岡山に通じる道が 1/3 はできていますが、それからストップしています。洗足五差路～大岡山何も使っていません、これからどのようになるのですか？今迄は子供の遊ぶ所が少しありました。中にはいれないようになっていきます。大田区環境基準として考えて下さい。よろしくお願い致します。ありがとうございました。
48	家が密集していて空間が少ない。公園的な空間が必要。(空気がきれいになり、災害時の被害も少なくなる。)
49	自家用自動車、バスの回数の走行を少なくする。(歩くことを推奨する。健康になり長寿にも繋がる。)
50	呑川にごくごく小さな虫の集団が飛び、通行人の目や鼻や口等に入り、手で払いながら歩いたり自転車で乗っている。多くの方が困っているので、よい方法を見つけ駆除していただけたら助かります。
51	よいことは早めに取り組んでほしい。出勤の自転車利用の安全を考えてほしい。地域による環境整備のモラルが低いことが目立つ。
52	老人が多く自転車がも多く、自転車道がほとんどなく歩道を走っていることが殆ど。自転車のルールを守らない人も多く危険が多い。
53	大田区美しい町づくりに賛同します。今、日本で一番元気のある四国、高知に行ってきました。町は美しく、きれいでした。
54	安心で安全な街にしていてもらいたい。
55	大森西周辺は現在京急の高架下の工事、東邦医大通りの拡張工事と、工事ばかりです。少々通行に迷惑が掛かっています。いずれきれいに使いやすくなると思いますが、いつ完成するのですか？長すぎます。生きていくかどうか……。孫世代にはよい環境になることを希望します。
56	近年、元住人より外来住人が多数になり、生活環境の変化に戸惑います。近隣の家屋等、皆 3 階建てに変化してきている。ソーラー、生垣等はできません。
57	大田区は広いのでその分格差があると思います。街がとてもきれいなところとそうでないどころでは、これでも同じ大田区かと思うときがあります。これから行われる東京オリンピックもあり、羽田からもたくさん外国の方が来られると思いますが、京急蒲田駅周辺だけを整備しても意味はなく、周辺をもっともっと整備すべきだと思います。特に JR 蒲田周辺は汚いし、近くの呑川もドブ臭いです。どこに住んでいるのか聞かれ「蒲田」と答えると、治安があまりよくない所とか汚いとかまず言われ、外から見る蒲田はそういうイメージが定着しています。イメージを払拭するため、また区民のためにも対策を投じていただきたいと心から願っております。

58	内川をきれいにしてほしい。
59	蒲田で仕事しているがタバコのポイ捨て等が多すぎます。いっそ罰金を取りたい位です。人の心が汚い。自転車の取り締まりよりそちらにお金をかけてでもやってほしいです。いっそもいいです。タバコを下水のところに捨てる等かなり見られます。災害時等はずまりそうです。いっそもシンガポールにならないかと思えます。他にガム跡も目立ちます。(商店街等かわいそうです。)取り締まれないならいっそもタバコやお菓子会社から損害賠償が取れるのではないかと思う位です。
60	自然災害、特に地震に対する取り組みに力を入れてほしい。地盤が弱い地域の建物調査などの団地など集合住宅に住んでいたときがあり、特に心配。(高層階に住んでいたのも)液状化するかもという場所だったので。
61	下丸子駅前付近をもっと緑を多くし、きれいな再開発をしてほしいと思います。
62	計画とは関係ありませんが呑川の悪臭をなんとかしてほしいです。
63	昔に比べてまちや川がきれいになりました。
64	野良猫が多いです。野良猫によるフン尿被害があります。(飼い猫でも外に出ている猫も同様。)歩きタバコ、タバコのポイ捨て、痰を吐いている人が多い気がします。引き続ききれいな多摩川を目指してがんばってください。
65	呑川上流、緑が丘付近は臭わないが、蒲田周辺は酷い悪臭がするので改善してほしい。あんなところでも生活をしている人がいるのですから。また、呑川付近のユスリカが不快です。
66	呑川の悪臭が酷い。また、小虫が湧きすぎ。
67	コンビニが遠い、駅まで遠い、一方通行(車、バイク利用時)が多いとは思いますが。(駅が遠いのは仕方ありませんね。)
68	アクセスをよくしてほしいです。
69	大森駅周辺の自転車置き場をもっと多く増やすべきです。置き場が少ないのに何人もの人が撤去するために見張っています。どこへ置けというのか。少しの時間置くだけなのに、店から遠く離れた場所しか空いておらず、とても不便です。こんなことなら昔の方がよかったです。

No.	基本目標 C 低炭素社会の構築に関連する意見
1	賃貸住宅でも、省エネ型の家電(エアコン、給湯器)への変更が可能になるようにしてほしい。
2	賃貸住宅のオーナーさんに省エネルギー機器、再生可能エネルギーに対する意識をもっと高く持っていていただきたいです。
3	とにかく少しでも低炭素にしなければ、急務ですよ。
4	集合住宅所有者ですが、常々思ってしまいますが、集合住宅にも省エネルギー機器の導入に対して積極的に設置できるように助成してほしい。日当たりのよいマンションには太陽光発電は有効。
5	再生可能エネルギー機器の利用に助成制度があることをもっと宣伝してほしい。(どの程度助成金が出るのか、実際に利用している人の話、成果の有無など)
6	これから海外からのお客さんが増えると思うので低炭素都市や再生可能エネルギーの導入など、目につくような事に取り組むと印象に残る街になれると思う。
7	建物を建てる時の工夫。(耐熱性、冷房性の配属。エアコン等、器具の省エネの技術工夫。)
8	家庭の省エネについては、その辺りを配慮した新築の家を購入しました。しばらく手を加える予定はありません。
9	温暖化につきましては、渋谷区で都庁が新宿に移転してきたくらい、10年あまりの期間に気温が上昇しています。しかし、明治神宮周辺は気温が上昇していません。
10	(3)については、家庭の中でエコと思ってやっていることが回答欄にないため、とても答えにくかったです。

No.	基本目標 D 自然共生社会の構築に関連する意見
1	芝生の公園を増やしてほしいです。
2	子供を遊ばせる公園を増やしてほしい。(多摩川の公園等の拡充)

3	最近、ハクビシンのような害獣が増えている。
4	環境問題は難しいですね。大人になってしまうと学ぶことも学習することも少なくなり、とりあえず自分のできることにしかしていないのですが。とにかく緑をもっと増やしてほしいと思っています。今、土を見ることが少なくなっています。公園ができてコンクリートだらけの気がします。
5	カラスやハトなどの鳥害対策に力を入れていただきたい。ミドリガメの捕獲・撲滅。
6	大田区に特化したわけではないですが、東京都内は自然環境を意識して生物や植物などや、公園、道路環境が狭いにも関わらず、住みやすくしているなど感じています。
7	よりよい環境づくりにさらに努力してください。猫の顔ほどの庭でも「黄アゲハ」「黒アゲハ」のチョウが、季節が来ると飛んでくれます。
8	私は中央区から来たのですが、大田区は静かで緑が多くとても満足です。子育てしやすいです。うちは庭がありますがセミが脱皮したり、大きいヘビやコウモリが蚊の大群を食べていたり、トカゲやバッタやチョウもいて中央区より自然豊かです。ちょっとお店（喫茶店や本屋さん）がなかったり、駅まで遠かったりしますが、住みやすいです。
9	この計画に直接関係ないが住環境をよくするため、生垣の植木をもっと増やす、日陰になるような大きな木を大切に。すぐに切れという通行人の意見より緑の多い住環境を大切に考える指導を。ガードレール内に消火栓の柱・標識の柱を置かず外に設置し、生垣の緑を残しながら通行しやすい道を作る。
10	本門寺の大きな植木は切りすぎ。昔の鬱蒼とした森が懐かしい。外来種のオレンジ色のポピーのような花を早く減さないと、年々路肩が増えてはびこっています。大変な勢いです。
11	公園と称する広空門が誰もいない。いるときは一般的でない人（乞食）や不審者のような人がいる。老若誰にも愛される場所がない。
12	近所は緑も多いし、静かでよいところです。
13	区の立場でできることは限られると思うので、身近なことから取り組んでほしい。外来生物の除去などは十分可能ではないか。かつて呑川のガーを駆除したように呑川の魚を食べてしまうカメを駆除してほしい。昔よく見た植物のハエトリ草（？）やホタルブクロを保護してほしい。
14	洗足池公園内で実験的に水辺の環境整備のために植物を植えたりしていますが、ああいった取り組みが他のエリアでも行われて自然と町づくりが一体化するような区としての意識が区民全体に自然にしみていくようになるとよいなと思います。
15	住宅街の中にもっと公園や緑地が必要ではないでしょうか？
16	六郷土手のような自然と人がのんびり過ごせるスペースは今後もしっかりと残してほしい。
17	小さな公園は所々にあるが、魅力的な公園がない。
18	これからの子供達のためにも自然もあつてのびのびと過ごせるよう環境づくりにして、安心して暮らせるようお願いいたします。
19	なお、東調布公園のヒマラヤ杉にカラスが巣を作っていると思われます。通行中のお年寄りが頭から首にかけて口ばしで突っつかれ驚いていて、怖かったと仰っていました。なんらかの処置ができたらと思います。
20	多摩川土手もっと整備してほしいです。
21	当地区東中自治会には、三つの公園があり、各々利用しています。管理者がおり、いつもきれいにしております。
22	芝生のある公園造りを拡充していただきたいです。大小かかわらず親子でお弁当を広げられるような公園があるとうれしい。洗足池公園の一部を芝生にできないでしょうか……。それと東調布公園のグラウンドは使用しないときは常時開放になればいいなと思います。または一部を親子連れのために解放してもらえると嬉しいです。
23	電線を伝うハクビシンのような動物を見たことがあります。
24	自宅周辺のことしかわからないため、あまり参考にならない返答になり申し訳ありません。まち全体に自然が（特に木や森。）少ないと感じます。（近辺は洗足池のみ。）ウォーキングしたくなるような並木のある公園や道があればよいと思います。
25	もっと犬などのペットがのびのび遊べるドッグランを増やして下さい。ペットを飼うことができない老人の方々がペットと触れ合える環境作りをお願い致します。
26	今後、公園の整備を行なう予定があるようでしたら、当区も高齢者が増えているようですのでちょっとした健康器具（地中に埋めた竹踏みのようなものや、背筋を伸ばせるようなもの）を、作っていただけるとありがたいです。一考をお願いいたします。

No.	基本目標 E 循環型社会の構築に関連する意見
1	単純なことではありますが、ごみの捨て方に問題があると思います。ルールを守らないことによる悪臭の発生や、放火の危険性があり、とても迷惑しています。ごみの収集は各家庭やマンションの玄関先への引取をお願いしたい。ごみ収集所は廃止した方がよいと激しく感じます。そうすればちゃんとルールを守る人が増え、迷惑や危険性が減少すると思います。環境美化につながります。ルールを守らないとはごみを出す時間の無視や、収集不可能のものの放置。
2	ごみの出し方がもう少し何とかならないものか？（特に生ごみ、燃えるごみ等） 網を掛けるもカラスが散らかし、汚らしい。道路が狭くなる。ごみ出しする側、一人一人の気遣いが無い。ご検討のほどお願い致します。
3	犬のフンの始末をしていない人が多い。朝カラスのごみ散らかしが多い。
4	ごみの分別をもう少し細かくしてもいいと思います。服は燃やしてしまうのはもったいない。以前住んでいたところは発展途上国に送ったり、リサイクルしていました。
5	犬のフン・尿に厳しい指導を。（きれいな花壇が気の毒）
6	ごみの不法投棄されている場所が呑川付近の人通りも多い場所にあり、さらにごみを捨てている人がいて驚きました。
7	リサイクル可能な衣類や CD などが廃棄されている。再利用できる社会を公的に拡大したらどうでしょうか。
8	ごみの分別が結構ゆるいと思います。他の都市で細かく分別をがんばっていても、こちらで寛容だとはたしてよい結果が総合的に得られるかどうか疑問です。（私は名古屋から一時的に来ている者ですが、名古屋はもっと厳しい分別をしていますし、スーパー等へ行くにはみなさんほぼエコバッグ持参です。こちらでは普通にスーパーの袋が頂けることに驚きました。）
9	またごみの収集方法ですが、リサイクルごみの回収が私のマンションでは個々にビニール袋に入れてまとめて置いておくので、トレイやペットボトルは風で吹き飛ばされ、ごみになってしまいます。それからリサイクルごみの種類を増やしてほしいです。杉並区では包装のビニール等は回収していましたので、ごみの量が非常に少なかったです。
10	早朝カラスが生ごみを荒らしています。ごみ出しと収集の改善をお願いします。
11	カラス等の害鳥のえさとなる生ごみの早期回収のための仕組みづくりと環境整備
12	ごみの出し方のマナーの悪い人が多い。モラルの欠けた人が増えているのか、外国の方、転居等で理解していない人が多いのか、常時ごみが置かれている。
13	ごみ置き場のカラス等の整備（悪臭）、呑川の悪臭対策（昔に比べたらずいぶんよくなりましたが、まだまだきれいにしていだけるといいと思います。）
14	物を大切にし、ごみの減量に努める（3Rの推進）
15	資源ごみを持っていう業者を取り締まってほしいです。捨ててはいけないもの（テレビ、タンス、マットレス）などを、カメラなどで取り締まってほしいです。
16	横浜に比べてごみへの取組みをしている実感が乏しい。
17	家の周りのカラスが気になります。ルール違反者が出したごみを日中カラスが突き、道の真ん中で巻き散らかしていました。
18	各家庭でできるごみについては、以前住んでいた区（目黒、世田谷）同様、きちんと処理することを心がけております。
19	夏（6月～9月）の間、ごみ収集日（生ごみ）、月、水、金曜日にしてもらいたいです。
20	不燃ごみの回収日を増やしてほしいです。
21	ごみ収集車の暴走運転は要注意すべき。
22	エコロジーのためにもごみを出さない生活はたしかに大事なことで解っていても、ごみ出ししている主婦からすると店側がもっと商品の包装を考えてほしいです。使用しなくて捨てたい物が、見出しパンフレットに載ってない微妙な物が、生活していく中でどうしてもあつたりします。出すに出せない物がたまって困ってます。例（美術学校で作った作品など）木片や金属がからみあい取れません。

No.	基本目標 F 持続可能な地域づくりのための学習と参加の場の創出に関連する意見
1	「大田区環境基本計画」などは自治会・町会のごく一部の者しか触れる機会がないと思います。
2	ただ時代なのか、自然環境をよくする人と無意識の人と関わりが皆無で、同じ地域でもまったく違う意識で生活しているという状況が当たり前になっていると思います。ですので、都全体や区全体で若者に興味を持たれるような政策、またはイベント等をやっつけていかないと、現況の打開は不可能だと思います。
3	内容を知らないため、普及活動をさらに推進されてはいかがでしょうか。
4	必要なことだと思いますが日々の生活に追われそのような活動をしていただいているということを知りませんでした。普段は資源ごみの日にルールが守られていないのを見たりするとイラッとする程度で、正直関心がないのだと思います。区民の協力、関心を得るのであればもっと PR（興味を引くような）なさるとよいと思います。
5	環境基本計画を成功させるために重要なことは、環境保全の姿勢や使命感を区民全体が理解するような運動がさらに必要であると思います。できれば事例を示して向上を図っては。
6	勉強不足でよくわかりませんでした。このアンケートをきっかけに色々と考えてみたいと思います。
7	大田区環境基本計画のこと、この書類が来て初めて知りました。アピールをしっかりと区民にすることが大切だと思います。
8	呑川の清掃を行っていただきありがたいのですが、特に夏場など小さな虫が常に湧いていて、川沿いの道を通りづらいです。
9	最後に転入した者にとって、観光地や区役所の特別出張出張所等の表示が少なくわかりにくいです。多摩川台公園のあじさい園には中々行きつくことができませんでした。もったいないと思います。すてきな場所があるのですから。
10	アンケートで初めて「大田区環境基本計画」というものを知りました。よい計画だと思いました。事業所系は行政にすべてお任せするとして、個々の環境に対する意識を持続するためにも今後も継続してほしい計画だと思います。
11	お疲れさまです。ご苦勞も課題も多いと思いますが、区民の私達も意識を向上させ、すべての人が主人公となって力を合わせたいと思います。
12	美しい街並みは大事ですが、見渡すと蒲田駅の周囲にもごみはよく落ちています。道路を歩いてもそうです。皆が我が町を愛し、大切に、誇りを持てるようになればきれいになるのでは。愛着を持てる街づくりはどうしたらできるのでしょうか？ 月に一度、掃除の日でも設けて家の近く、駅までの途中でごみや雑草を引っっこ抜く等「クリーンボランティアデー」でも実施したら。時間に余裕のある高齢者に参加してもらえたらいいですね。我が家の周りは花壇ボランティアの方が美しく定期的に作業されていてとてもきれいです。でも、普通の道は……。
13	今回初めて知りました。もっと広報や町内会から回覧等でもっと発信すべきと感じました。
14	環境基本計画の策定は当然必要ですが、策定された内容を守らない人が多くなっているので、計画倒れしないよう、守らない人たちへの対応も事前に考えておくことを望む。日本は計画は色々策定するが、違反者に対する遵守を促すことが少なくない。守らない人が得をする世の中だと思う。改善が必要である。
15	こういう取り組みをしていること自体がわからなかった。もっと PR の仕方を考えてはどうか？
16	コミュニティー作り。
17	今のままでも十分いい町だと思っております。町づくりのアンケートに参加できる機会を頂きありがとうございます。自分でも環境に良いことを見つけて取り組んでいこうと思います。
18	大田区の全てを知らない私のような者が大切なアンケートの回答者であることに申し訳なさを感じております。これから環境基本計画を頭に置き、少しでも参加できるよう努力のみですね。お金をかけず笑顔あふれる大田区になることを願っております。参考資料ありがとうございます。
19	大田区環境基本計画に限らず、大田区からの情報発信力が弱いと感じています。大田区民全員が区から発信される情報を受け止められるよう、街中の掲示板の活用や電車の駅に掲示物を貼る等の工夫をしていただくとよいと思います。
20	住民への「啓蒙活動」の強化をお願いします。

21	今回アンケートが届くまでこのような取組みがあることを知りませんでした。多くの区民の方が同じような状況だと思いますので、もっと情報発信をしていくと意識も変わるのではと思います。
22	いくつも目標を立てるのは結構ですが、周知をしなければ意味がないのではないのでしょうか。正直、大田区環境基本計画というものは今回のアンケートで初めて知りました。私が世間知らずだと言われればそれまでですが、興味のない（薄い）区民にこそ計画内容を浸透させることが一番大事ではないかと思います。後、「大田区」環境基本計画というなら、大田区らしさを出した計画性を立ててほしいです。設問 14 の計画目標では大田区である必要性がありません。
23	もっとしっかり PR した方がよいと思います。自分はあまり知らなかったのです。
24	環境保全施策のような取組みをされていること自体、知らない人が多い（特に若い人）と思います。もっと親しみやすいコンテンツ作り（スマホで見れるマンガやオシャレな記事風にするなど）をされた方が、浸透していくのではないかと思います。せつかくのすばらしい取組みを様々な世代に認知させていくためにも“堅苦しくない”周知の仕方が重要だと思います。
25	区民に周知する仕組み作りに注力するべきです。
26	大田区は大きな区です。山の手から下町（町工場など）そして、住宅街があり多様な区です。海岸が近い、大きな川もあります。身近な散歩場所も大切ですが、見物できる城内島海浜公園など、羽田空港の飛行機の発着など、他県の人にも自慢できる場所だと思います。アクセスをよくしてほしいです。
27	政策立案例と区民との意識（問題意識）のギャップをどうやって埋めるか、どうやって対話を進めるか難問だと思います。
28	関心はありますが、無知であることに気づきました。大田区に住んで 8 ヶ月ですので、区の実情でわからないことが多いです。回覧板などはしっかり目を通すようにしています。
29	これだけの費用をかけ、アンケートするなら効果を期待します。区報でも、アンケート分析等（結果）、今後どう生かすか説明すべき。
30	アンケートの主旨がよくわからない。実績をどんどんアピールしてほしい。
31	観光地や区役所の特別出張出張所等の表示が少なくわかりにくいです。多摩川台公園のあじさい園には中々行きつくことができませんでした。もったいないと思います。すてきな場所があるのですから。

No.	その他の意見
1	大田区や日本全体として環境対策はよくやっていると思います。まず自信を持っていいと思います。今後は、声の大きいノイジーマイノリティを過剰に優遇するのはやめてほしい。お互いに我慢して譲り合おうという、大多数が損をするような社会は結局荒廃を招くからです。いつもありがとうございます。感謝しています。
2	23 区で大田区が一番環境のよい区、住みやすい区、世界に誇れる区にさせていただくよう祈念します。
3	今のままでも特に不満があるわけではないので、このまま最低限現状維持を求め、徐々に向上していけばよりよくなると思う程度な位。今の大田区のあり方で満足しています。
4	具体的計画については存じ上げませんが、今後も住みやすい安全な町づくりをお願いしたいです。未来ある子供達のためによりよい区でありますように。
5	いたずらなジェントリフィケーション、バリアフリー化は逆効果になる。多摩川公園の車イス用の遊歩道の舗装、ベンチの整備、手スリの追加は、数少ない未舗装路を潰し、いびつなテーブルセットを常態化し、弱者に寛容でない行政というイメージでしかない。因みにアンケートとはいえダイバーシティ的かどうかと思う項目もある。
6	狭い土地に 3 階建ての住居建設を許可しすぎる。美観もあるがこんなに東京に人口を集中させてどうするんだ。危険だ。
7	今のことだけを考えるのではなく、50 年、100 年、200 年先のことを考えて計画をしないと意味がないと思う。自然の大きさ、強さ、大切にしないと地球がなくなるね。
8	地震、気候変動とこれからは想定外のことが色々起きると思います。生き残ることを基本にした計画をお願いします。自然との関りを理解して文明の力、科学の力では未来はありません。
9	品川区に比べると行政全体のレベルが低いと思います。

10	身近に利用できる文化施設が少ない。
11	オリンピックを控え羽田空港もあり外国人との気軽な交流ができるサロンを開設し民間国際交流ができる環境を整えていただきたい。23区で国際都市NO1を目指し清掃の枠を超えて取り組んでもらいたい。
12	大田区を楽しく明るい町づくりにしたいです。職員の皆様の働きに期待いたします。
13	駅前にまだまだパチンコ屋など、風紀的によくない商業施設があります。今後、民間の投資も益々増えてくると思いますが、今後は子供達にとってふさわしい町づくりをするため規制をかえてほしい。
14	既に河川、山等、環境については日本全国お手伝いさせていただき結果も出ています。結果エリアを作り、その中を維持するものです。家、ビル、学校等、人も可能です。
15	最近違法住宅の建築が多数見られますが、大田区建築家はこれらの建築を承認しているのでしょうか？ また、近所の方は現場を確認しているので密住宅が多数建築されています。第一種住宅地域建ぺい率違反、第二種住宅地域容積率違反があまりに多いです。建築基準法違反が特に多いので、現状対策を教えてください。
16	南雪谷近辺の住宅は2階建てになっていますが、この制定が部分的に残ってしまい、建替えなど新しく住居を構える際に不便を感じることもあります。区画が1ブロックずれるだけで、2階建てが建てられるということも見受けられますし、制定前に滑り込みセーフで3階建てにした隣住居があったりします。幅広い世帯の住居を考えていかないと、老人のまちになってしまいます。
17	育児環境の充実をお願いします。
18	オリンピックとパラリンピックが開催される際には、円滑に行われるよう期待しています。
19	個人的に平和島の自転車の定期が手に入らない（いっぱい）のが残念です。毎年花火大会（多摩川？）が楽しみです。
20	近所の方のわざとらしい大きなくしゃみも騒音だと思いますが、仕方がないのでしょうか？ 網のない自宅屋上でヒモの付いたボールでゴルフの素振りされていて非常に怖い思いをしています。こちらとは関係ない話ですみません。日々気になっているので書かせていただきました。
21	設問12の場所、理由について足を運んだことがあまりないので回答できませんでした。申し訳ありません。
22	高齢者にとってこの様な多様なアンケートは迷惑である。自分達で考えてほしい。
23	私には、なかなか難しい問題でした。でもよく考えて回答をしたつもりです。
24	抽象的すぎてわかりにくい。
25	古い家がなくなり新しいマンションばかりができ、隣の人との会話もないし、どんな人がいるのかわからない。さみしい時代です。
26	地方から越してきて二年しかこちらに住んでいないため、特に（6）大切な環境の土地にも行った経験がありません。これからもこのようなアンケートを実施するならば、長年お住まいの方へ回答していただく方がよろしいかと思えます。
27	【他別添資料有】今回の大田区環境基本計画には、直接に関係ないかもしれませんが、大田区の人々が暮らしやすくなることを考え、提案させていただきたいことがあります。別添の三枚をお読みください。
28	風鈴が四六時中うるさいので何らかの規制を定めてほしい。アンケートが長い、わかりにくい。
29	私達が安心して生活できるのは、色々とやってくださる人達がいらっしゃるので生活していけると思っています。
30	国際都市の名に恥じない先進かつ大胆な施策も必要と思う。それは何かを共に考えていきたいと思えます。

2. 事業者アンケート調査結果概要

(1) 大田区環境基本計画の認知度

設問 1	
区では、平成 24 年 3 月に「大田区環境基本計画」を策定し、環境の保全に関する取組みを推進しています。御社での、大田区環境基本計画についての認識についてお伺いします。最も近い答えを1つ選び、番号に○をつけて下さい。	
1. 内容をよく知っている	3. 聞いたことがある
2. 内容を少し知っている	4. 知らない

1) 全体

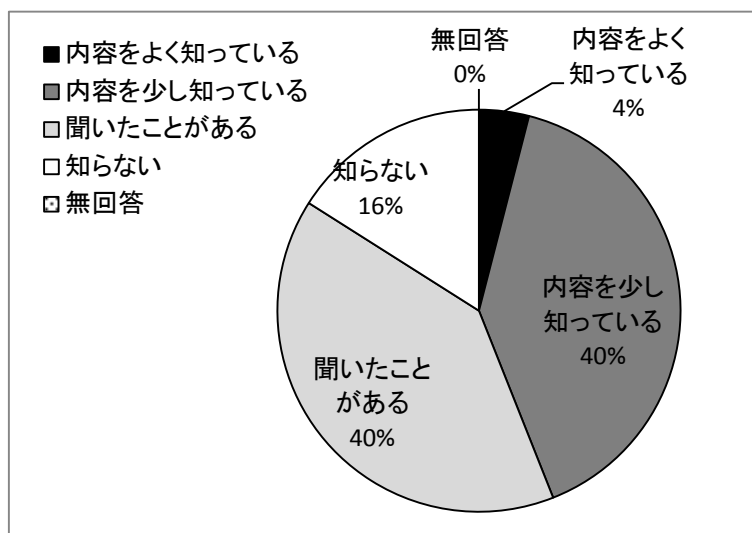


図 150 大田区環境基本計画の認知度について

表 22 大田区環境基本計画の認知度について

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)
内容をよく知っている	1	4%
内容を少し知っている	10	40%
聞いたことがある	10	40%
知らない	4	16%
計(無回答を除く)	25	100%
無回答	0	0%

(2) 身近な省エネ活動について

設問 2	
御社で取り組んでいる身近な省エネ活動について、お尋ねします。 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけて下さい。	
1. 実施中	3. 取り組んでいない
2. 検討中	4. 該当なし

1) 全体

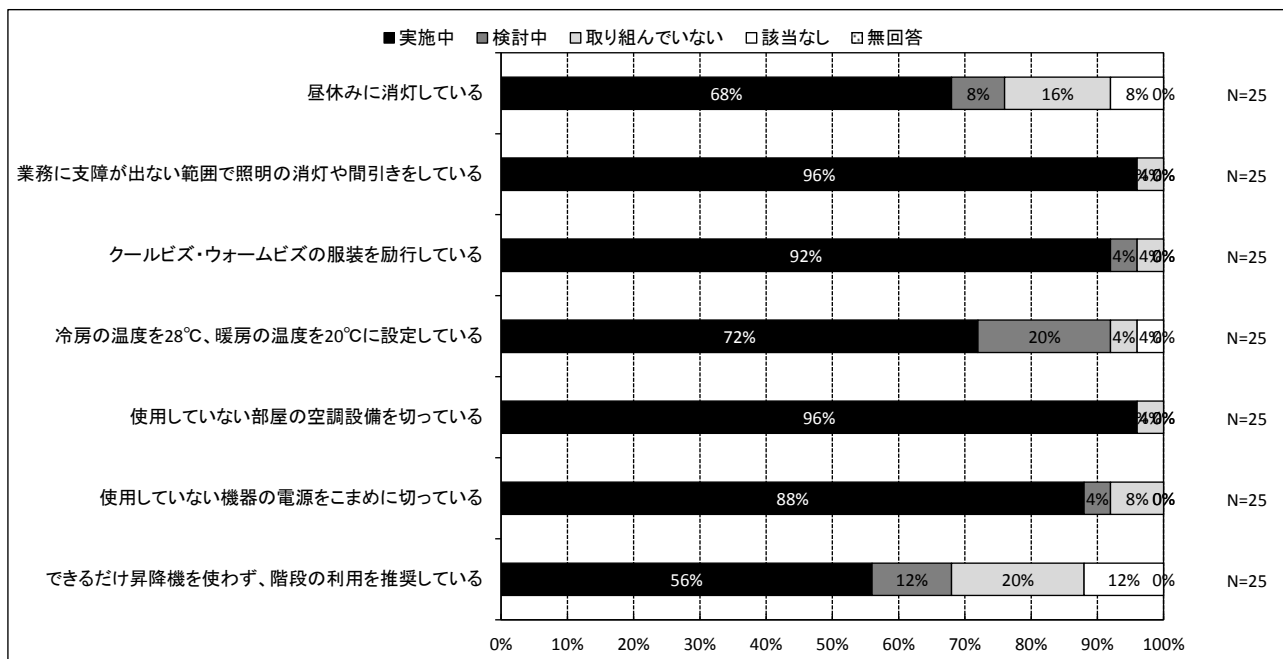


図 151 身近な省エネ活動について

表 23 身近な省エネ活動について

		実施中	検討中	取り組んでいない	該当なし	計 (無回答除く)	無回答
昼休みに消灯している	(回答数)	17	2	4	2	25	0
	(%)	68%	8%	16%	8%	100%	0%
業務に支障が出ない範囲で照明の消灯や間引きをしている	(回答数)	24	0	1	0	25	0
	(%)	96%	0%	4%	0%	100%	0%
クールビズ・ウォームビズの服装を励行している	(回答数)	23	1	1	0	25	0
	(%)	92%	4%	4%	0%	100%	0%
冷房の温度を 28℃、暖房の温度を 20℃に設定している	(回答数)	18	5	1	1	25	0
	(%)	72%	20%	4%	4%	100%	0%
使用していない部屋の空調設備を切っている	(回答数)	24	0	1	0	25	0
	(%)	96%	0%	4%	0%	100%	0%
使用していない機器の電源をこまめに切っている	(回答数)	22	1	2	0	25	0
	(%)	88%	4%	8%	0%	100%	0%
できるだけ昇降機を使わず、階段の利用を推奨している	(回答数)	14	3	5	3	25	0
	(%)	56%	12%	20%	12%	100%	0%

(3) 再生可能エネルギー機器や省エネ機器の利用

設問 3	
御社では再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などを利用していますか。 1つ選び、該当する番号に○をつけてください。	
1. 利用している、または導入予定	2. 利用していない

1) 全体

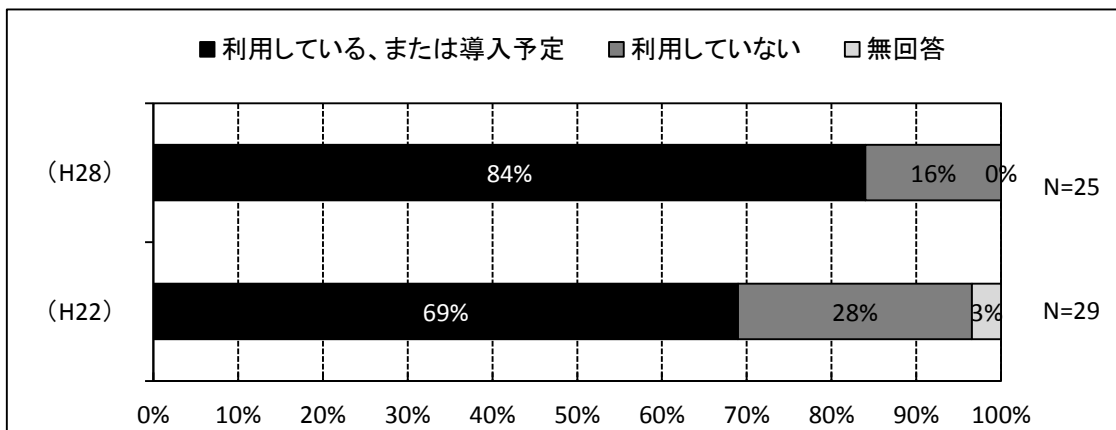


図 152 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用状況

表 24 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用状況

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
利用している、または導入予定	21	84%	69%
利用していない	4	16%	28%
計(無回答は除く)	25	100%	97%
無回答	0	0%	3%

設問 3-a

利用している機器はどれですか。(〇はいくつでも)

1. 利用している

2. 導入予定

1) 全体

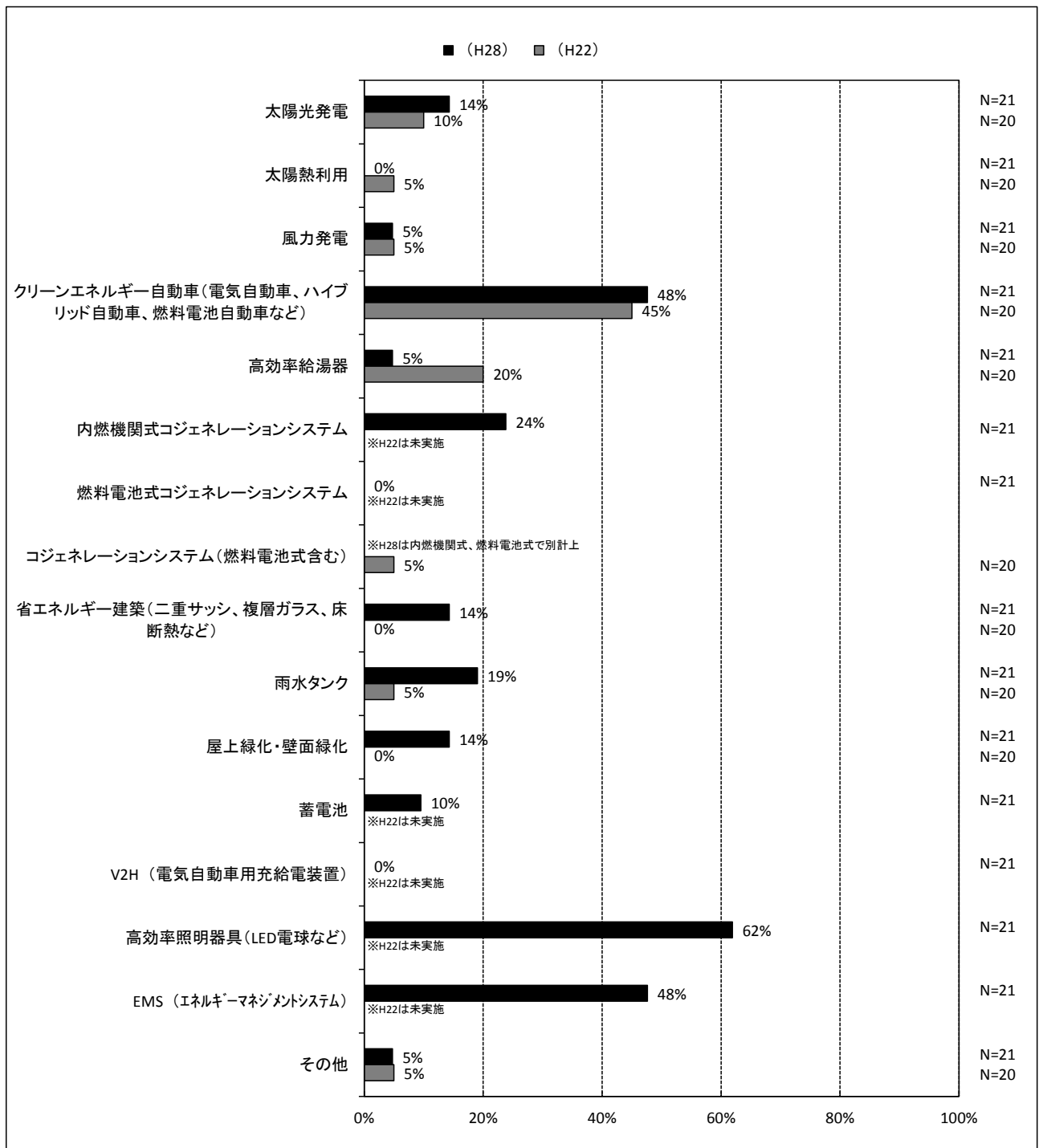


図 153 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用状況(機器別)

※「利用している」のグラフのみを掲載。

表 25 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用状況(機器別)

			利用している	導入予定
太陽光発電	H28	(回答数)	3	0
		(%)	14%	0%
	H22	(%)	10%	0%
太陽熱利用	H28	(回答数)	0	0
		(%)	0%	0%
	H22	(%)	5%	5%
風力発電	H28	(回答数)	1	0
		(%)	0%	0%
	H22	(%)	5%	0%
クリーンエネルギー自動車(電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車など)	H28	(回答数)	10	0
		(%)	48%	0%
	H22	(%)	45%	0%
高効率給湯器	H28	(回答数)	1	0
		(%)	5%	0%
	H22	(%)	20%	5%
内燃機関式コージェネレーションシステム	H28	(回答数)	5	0
		(%)	24%	0%
燃料電池式コージェネレーションシステム	H28	(回答数)	0	0
		(%)	0%	0%
コージェネレーションシステム(燃料電池式含む)	H22	(%)	5%	5%
省エネルギー建築(二重サッシ、複層ガラス、床断熱など)	H28	(回答数)	3	0
		(%)	14%	0%
	H22	(%)	0%	0%
雨水タンク	H28	(回答数)	4	0
		(%)	19%	0%
	H22	(%)	5%	5%
屋上緑化・壁面緑化	H28	(回答数)	3	0
		(%)	14%	0%
	H22	(%)	0%	0%
蓄電池	H28	(回答数)	2	0
		(%)	10%	0%
V2H(電気自動車用充給電装置)	H28	(回答数)	0	0
		(%)	0%	0%
高効率照明器具(LED電球など)	H28	(回答数)	13	2
		(%)	62%	10%
EMS(エネルギーマネジメントシステム)	H28	(回答数)	10	0
		(%)	48%	0%
その他	H28	(回答数)	1	0
		(%)	5%	0%
	H22	(%)	5%	5%

設問 3-b	
利用していない理由は何ですか。該当する番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)	
1. 関心がないから	4. 費用が高いから
2. 内容を十分に知らないから	5. 賃貸だから
3. 効果が低いから	6. その他

1) 全体

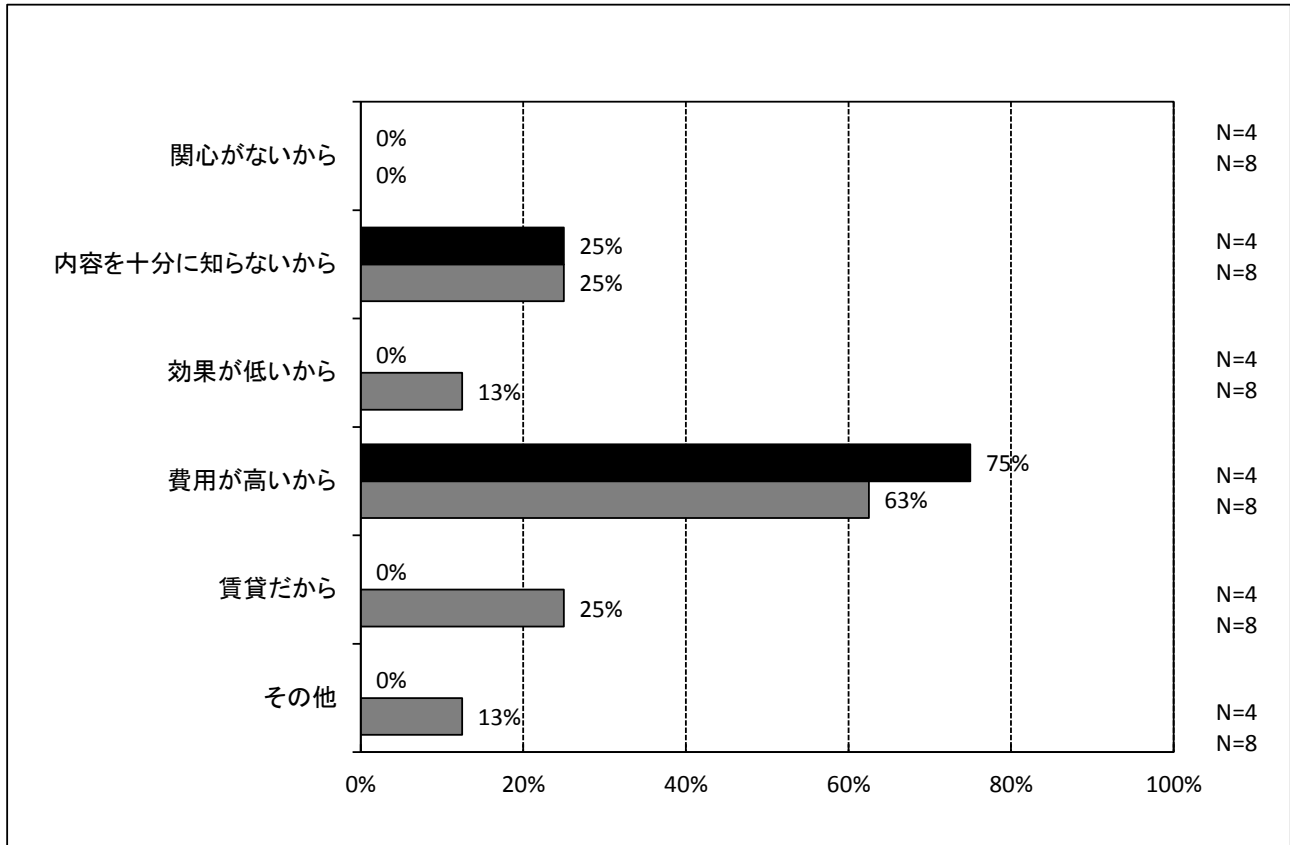


図 154 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用していない理由

表 26 再生可能エネルギー・省エネルギー機器等の利用していない理由

	H28 結果 (回答数)	H22 結果 (回答数)
関心がないから	0	0
内容を十分に知らないから	1	2
効果が低いから	0	1
費用が高いから	3	5
賃貸だから	0	2
その他	0	1
計	4	11

(4) 廃棄物の減量・リサイクルについて

設問 4

御社から発生する廃棄物の減量・リサイクルに対する取組について、お尋ねします。
 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけて下さい。業務上必要のない項目、または不可能な項目は、「業務上必要無し」の欄に○をつけて下さい。
 ※項目は下記集計結果を参照。

1. 実施中	3. 取り組んでいない
2. 検討中	4. 業務上必要無し

1) 全体

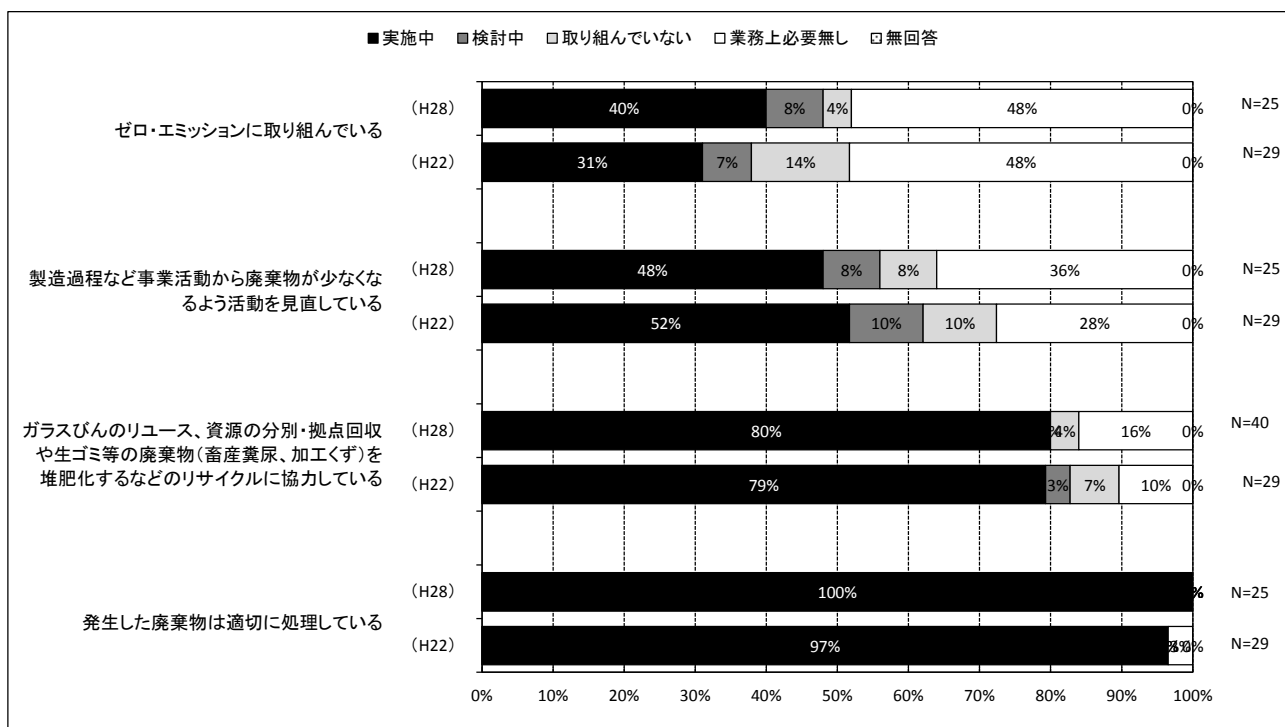


図 155 廃棄物の減量・リサイクルに対する取組状況

表 27 廃棄物の減量・リサイクルに対する取組状況

			実施中	検討中	取り組んでいない	業務上必要無し	計 (無回答を除く)	無回答
ゼロ・エミッションに取り組んでいる	H28	(回答数)	10	2	1	12	25	0
		(%)	40%	8%	4%	48%	100%	0%
	H22	(%)	31%	7%	14%	48%	100%	0%
製造過程など事業活動から廃棄物が少なくなるよう活動を見直している	H28	(回答数)	12	2	2	9	25	0
		(%)	48%	8%	8%	36%	100%	0%
	H22	(%)	52%	10%	10%	28%	100%	0%
ガラスびんのリユース、資源の分別・拠点回収や生ゴミ等の廃棄物(畜産糞尿、加工くず)を堆肥化するなどのリサイクルに協力している	H28	(回答数)	20	0	1	4	25	0
		(%)	80%	0%	4%	16%	100%	0%
	H22	(%)	79%	3%	7%	10%	100%	0%
発生した廃棄物は適切に処理している	H28	(回答数)	25	0	0	0	25	0
		(%)	100%	0%	0%	0%	100%	0%
	H22	(%)	97%	0%	0%	3%	100%	0%

(5) 生物多様性について

設問 5 御社の生物多様性保全に関する取組について、お尋ねします。 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけて下さい。業務上必要のない項目、または不可能な項目は、「業務上必要無し」の欄に○をつけて下さい。 ※項目は下記集計結果を参照。	
1. 実施中 2. 検討中	3. 取り組んでいない 4. 業務上必要無し

1) 全体

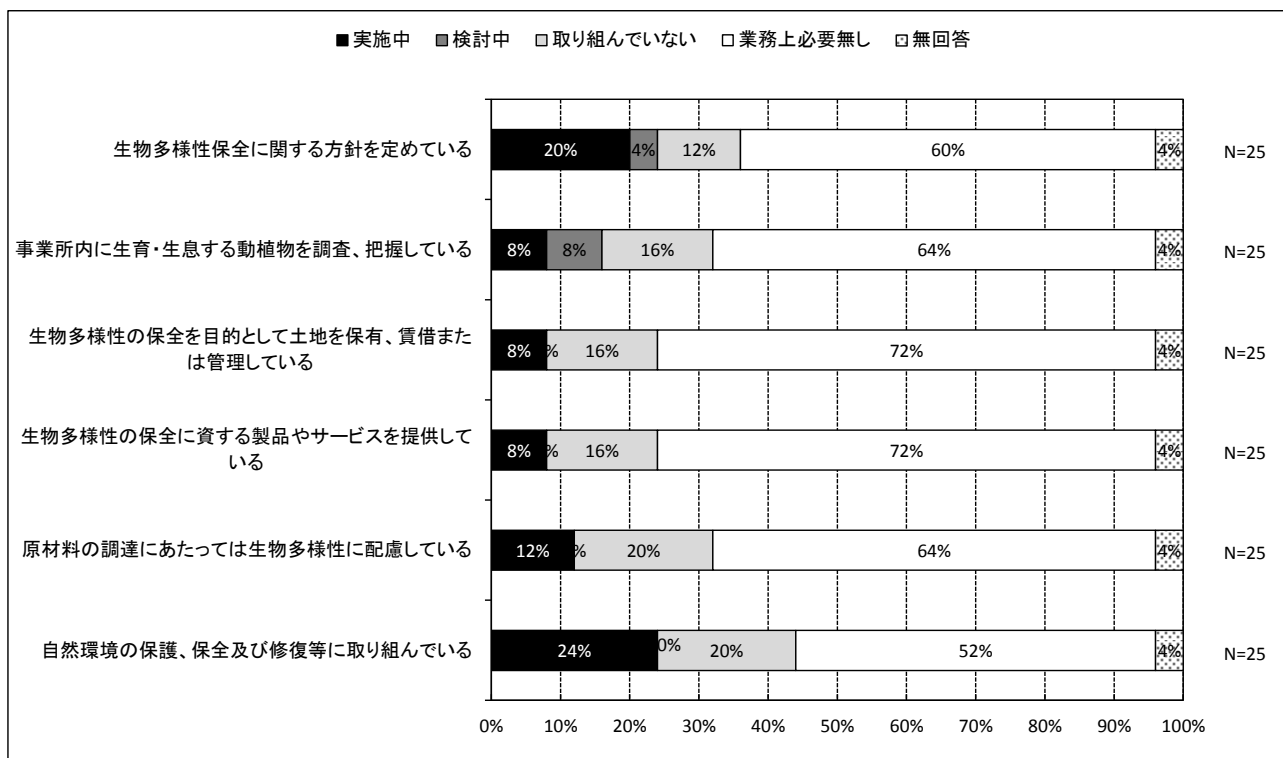


図 156 生物多様性保全に関する取組状況

表 28 生物多様性保全に関する取組状況

取組内容		実施中	検討中	取り組んでいない	業務上必要無し	計 (無回答を除く)	無回答
		(回答数)	5	1	3	15	24
生物多様性保全に関する方針を定めている	(%)	20%	4%	12%	60%	96%	4%
事業所内に生育・生息する動植物を調査、把握している	(回答数)	2	2	4	16	24	1
	(%)	8%	8%	16%	64%	96%	4%
生物多様性の保全を目的として土地を保有、賃借または管理している	(回答数)	2	0	4	18	24	1
	(%)	8%	0%	16%	72%	96%	4%
生物多様性の保全に資する製品やサービスを提供している	(回答数)	2	0	4	18	24	1
	(%)	8%	0%	16%	72%	96%	4%
原材料の調達にあたっては生物多様性に配慮している	(回答数)	3	0	5	16	24	1
	(%)	12%	0%	20%	64%	96%	4%
自然環境の保護、保全及び修復等に取り組んでいる	(回答数)	6	0	5	13	24	1
	(%)	24%	0%	20%	52%	96%	4%

(6) 環境管理について

設問 6 御社の環境管理について、お尋ねします。 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけて下さい。業務上必要のない項目、または不可能な項目は、「業務上必要無し」の欄に○をつけて下さい。 ※項目は下記集計結果を参照。	
1. 実施中 2. 検討中	3. 取り組んでいない 4. 業務上必要無し

1) 全体

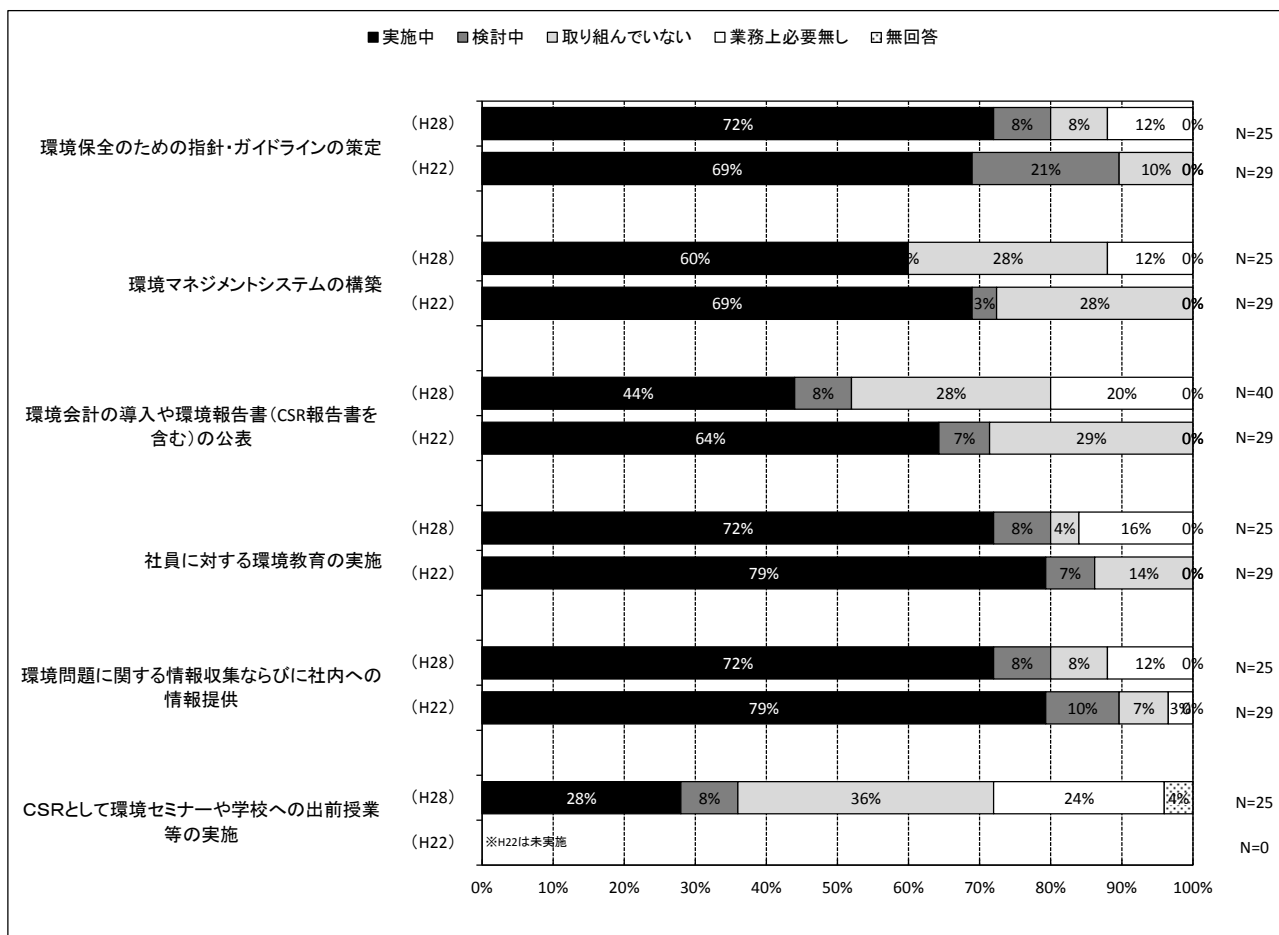


図 157 環境管理の取組状況

表 29 環境管理の取組状況

			実施中	検討中	取り組んでいない	業務上 必要なし	計 (無回答を 除く)	無回答
環境保全のための指針・ガイドラインの策定	H28	(回答数)	18	2	2	3	25	0
		(%)	72%	8%	8%	12%	100%	0%
	H22	(%)	69%	21%	10%	0%	100%	0%
環境マネジメントシステムの構築	H28	(回答数)	15	0	7	3	25	0
		(%)	60%	0%	28%	12%	100%	0%
	H22	(%)	69%	3%	28%	0%	100%	0%
環境会計の導入や環境報告書 (CSR 報告書を含む)の公表	H28	(回答数)	11	2	7	5	25	0
		(%)	44%	8%	28%	20%	100%	0%
	H22	(%)	64%	7%	29%	0%	100%	0%
社員に対する環境教育の実施	H28	(回答数)	18	2	1	4	25	0
		(%)	72%	8%	4%	16%	100%	0%
	H22	(%)	73%	9%	5%	14%	100%	0%
環境問題に関する情報収集ならび に社内への情報提供	H28	(回答数)	18	2	2	3	25	0
		(%)	72%	8%	8%	12%	100%	0%
	H22	(%)	73%	9%	9%	9%	100%	0%
CSRとして環境セミナーや学校へ の出前授業等の実施	H28	(回答数)	7	2	9	6	24	1
		(%)	28%	8%	36%	24%	96%	4%

(7) 環境ビジネスへの取組み状況について

設問 7 御社の環境ビジネスへの取組について、お尋ねします。 項目ごとに答えを1つずつ選んで、該当する番号に○をつけて下さい。 業務上必要のない項目、または、不可能な項目については、「業務上必要無し」の欄に○をつけて下さい。また、この他にを行っている取組があれば、下欄にご記入下さい。 ※項目は下記集計結果を参照。	
1. 実施中 2. 検討中	3. 取り組んでいない 4. 業務上必要無し

1) 全体

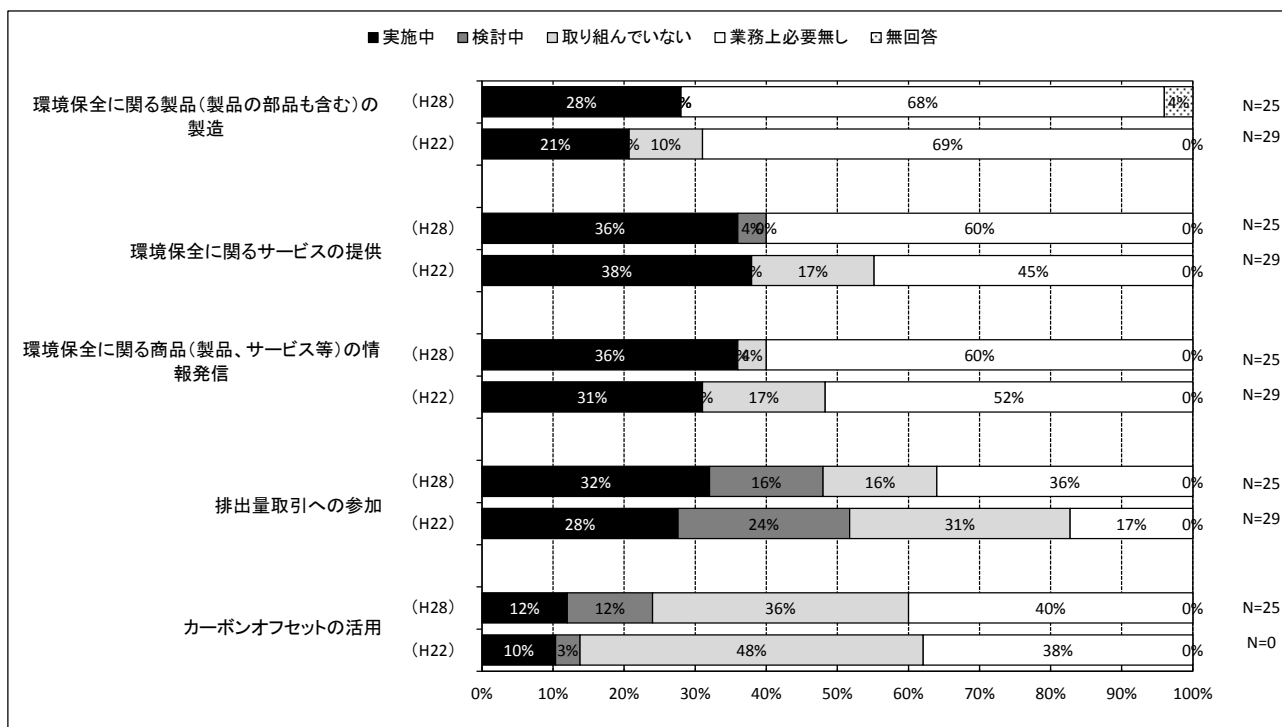


図 158 環境ビジネスへの取組状況

その他の環境保全への自主的な取組

- ・ ISO14001 の資格を取得し、年一回、社外監査機関の審査を受けている。
- ・ ISO を軸とし環境保全を推進。
- ・ 太陽光発電施設を計画中。(都外では設置済)
- ・ データセンター運営による低炭素社会への貢献。
- ・ 特定温室効果ガス排出量の削減を実施している。
- ・ クールビズ、ウォームビズ、クールシェア、ウォームシェア、ライトダウンキャンペーンの実施。

表 30 環境ビジネスへの取組状況

			実施中	検討中	取り組んでいない	業務上必要無し	計 (無回答を除く)	無回答
①環境保全に関する製品(製品の部品も含む)の製造	H28	(回答数)	7	0	0	17	24	1
		(%)	28%	0%	0%	68%	96%	4%
	H22	(%)	21%	0%	10%	69%	100%	0%
②環境保全に関するサービスの提供	H28	(回答数)	9	1	0	15	25	0
		(%)	36%	4%	0%	60%	100%	0%
	H22	(%)	38%	0%	17%	45%	100%	0%
③環境保全に関する商品(製品、サービス等)の情報発信	H28	(回答数)	9	0	1	15	25	0
		(%)	36%	0%	4%	60%	100%	0%
	H22	(%)	31%	0%	17%	52%	100%	0%
④排出量取引への参加	H28	(回答数)	8	4	4	9	25	0
		(%)	32%	16%	16%	36%	100%	0%
	H22	(%)	28%	24%	31%	17%	100%	0%
⑤カーボンオフセットの活用	H28	(回答数)	3	3	9	10	25	0
		(%)	12%	12%	36%	40%	100%	0%
	H22	(%)	10%	3%	48%	38%	100%	0%

設問 7-a
 ①において、「実施中」または「検討中」を選択された事業所のみお答え下さい。
 環境保全に関する製品の「用途・種類」、「環境保全の効果」について、可能な範囲でご記入下さい。

製品	
用途・種類	効果
地域冷暖房による冷熱(冷水)、温熱(蒸気)製造。東京ガスによるガスエンジン CGS による電力製造。	省エネ、省 CO ₂ 。
地上電力供給。	CO ₂ 排出の削減。
大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音等公害に及ぶ規制。	基準値をすべてクリアして実施中。
iCT の提供、サステナビリティソリューションの提供他。	お客様や社会の温室効果ガス(GHG)の排出量の削減。(累計 3,800t)
エコ・フォーム。(製鉄副資材)	廃棄物の削減。
省エネルギー型ポンプ等の製品の製造、販売。	省エネルギー型のため、製品の使用による温室効果ガス排出量を削減できる。
間伐材を活用した紙製容器カートカンのジュース販売など。	森林保全。

設問 7-b
 ②において、「実施中」または「検討中」を選択された事業所のみお答え下さい。
 環境保全に関するサービスの「内容」、「環境保全の効果」について、可能な範囲でご記入下さい。

サービス	
用途・種類	効果
地域冷暖房による冷熱(冷水)、温熱(蒸気)製造。東京ガスによるガスエンジン CGS による電力製造。冷温熱及び電力の供給。	地域冷暖房による冷熱(冷水)、温熱(蒸気)製造。東京ガスによるガスエンジン CGS による電力製造。冷温熱及び電力の供給。
航空機への電力供給。	CO ₂ 排出量削減。
再生可能エネルギーを利用した電力の供給、電気自動車用充電器の設置。	環境保全に関する情報の提供。
顧客への化学物含有及びコンフリクトミネラル等の情報提供。	使用薬品等、環境低減化の選定。
環境配慮製品の開発と提供。(エネルギー効率資源効率向上)	エネルギー効率トップレベル製品 46%達成。資源効率向上 33.6%を達成。
建設廃棄物のリサイクル。	廃棄物の削減と資源の有効利用。
データセンターサービス。	IT 機器の集約化による省エネ。
当社ポンプ製品のメンテナンスサービス。	メンテナンスによるお客様のポンプの適正運転、機器の延命化が、温室効果ガス排出量削減につながる。
間伐材を利用したベンチやリサイクルボックスを導入。	森林保全。

(8) 従業員に対する環境教育について

設問 8

御社の従業員に対する環境教育について、お尋ねします。

設問 8-a

御社の取り組み状況について、項目ごとに答えを選んで、該当する番号に○をつけて下さい。
環境教育の実施状況。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 年に数回実施 | 4. 実施していない |
| 2. 一年に1回以上実施 | 5. その他 |
| 3. 日常的に実施 | |

1) 全体

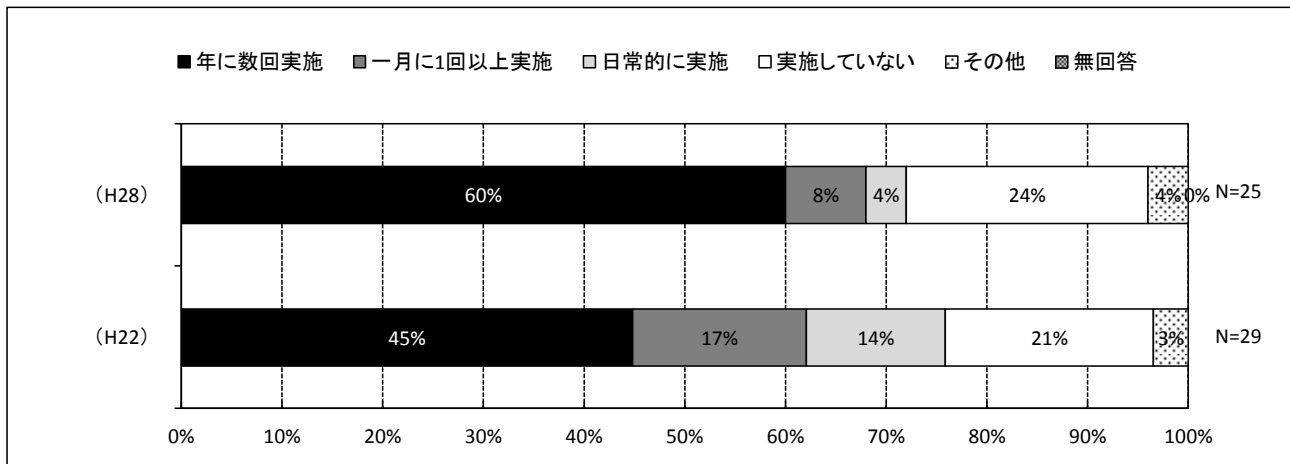


図 159 ①従業員に対する環境教育の実施状況

表 31 ①従業員に対する環境教育の実施状況

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
年に数回実施	15	60%	45%
一月に1回以上実施	2	8%	17%
日常的に実施	1	4%	14%
実施していない	6	24%	21%
その他	1	4%	3%
計(無回答を除く)	25	100%	100%
無回答	0	0%	0%

設問 8-a

御社の取り組み状況について、項目ごとに答えを選んで、該当する番号に○をつけて下さい。
 環境教育の内容。(○は複数可)

※①において、「1～3」を選択した方のみお答え下さい。

1. 自社の取組みに関する教育	3. 野外活動
2. 環境全般に関する教育	4. その他

1) 全体

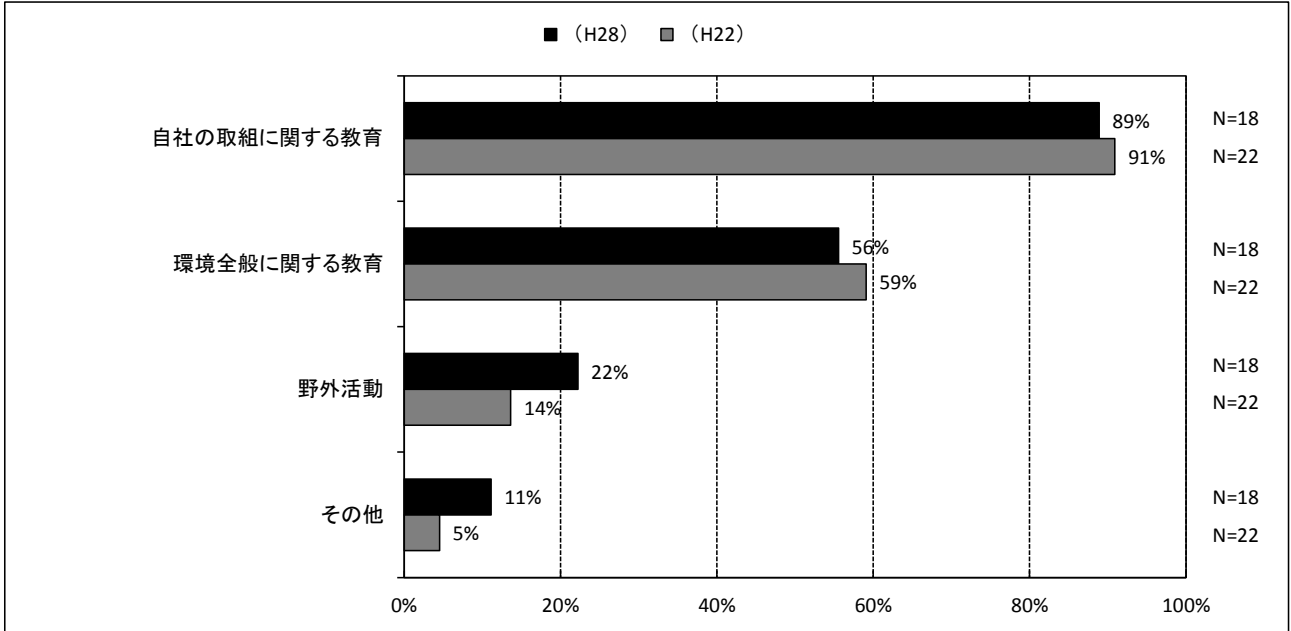


図 160 ②従業員に対する環境教育の実施内容

表 32 ②従業員に対する環境教育の実施内容

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
自社の取組みに関する教育	16	89%	91%
環境全般に関する教育	10	56%	59%
野外活動	4	22%	14%
その他	2	11%	5%

その他の回答内容

- ・ EMS レポートの作成、報告。
- ・ ISO 活動。

設問 8-a

御社の取り組み状況について、項目ごとに答えを選んで、該当する番号に○をつけて下さい。
環境教育の実施形態。(○は複数可)

※①において、「1～3」を選択した方のみお答え下さい。

1. 御社独自で講習会等を開催	5. 地域の活動への参加
2. 社員向けのマニュアル等を作成・配布	6. 複数社での合同開催
3. 日常的な社員指導・啓発	7. その他
4. 外部の講習会、体験講座等を活用	

1) 全体

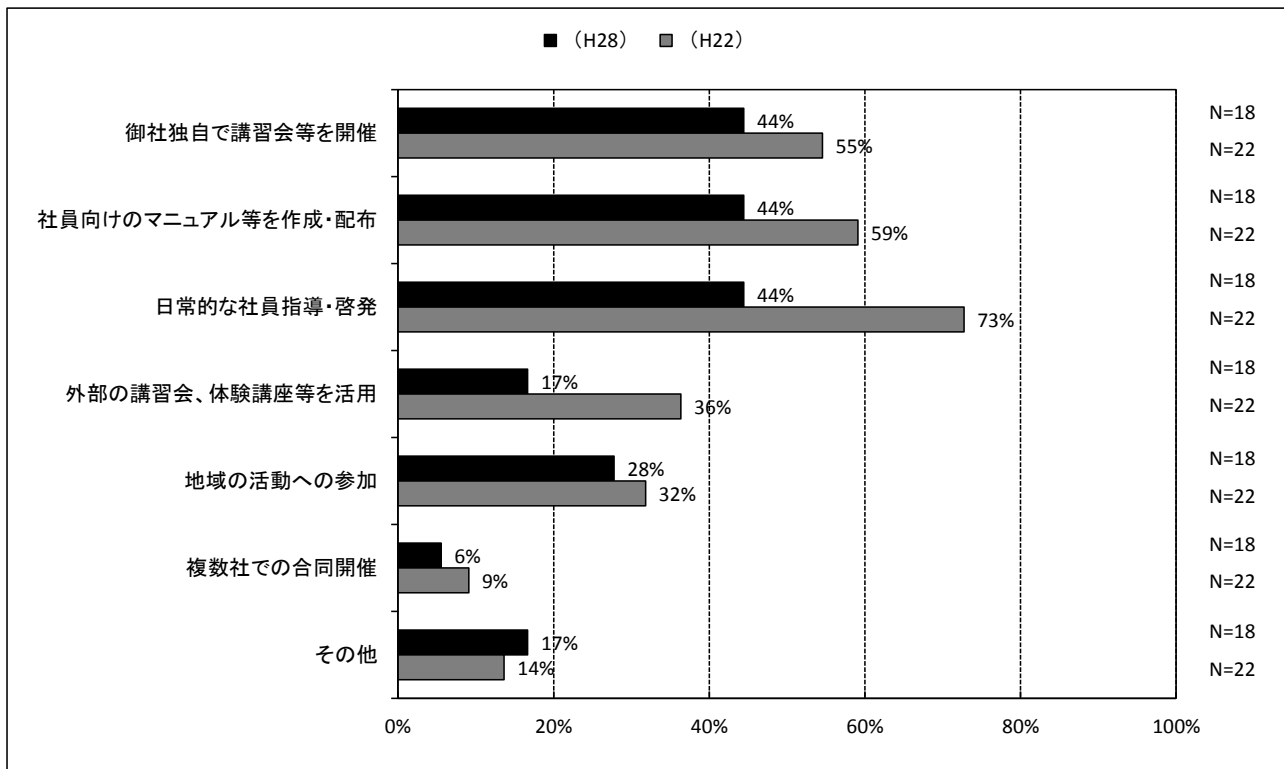


図 161 ③従業員に対する環境教育の内容について

表 33 ③従業員に対する環境教育の内容について

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
御社独自で講習会等を開催	8	44%	55%
社員向けのマニュアル等を作成・配布	8	44%	59%
日常的な社員指導・啓発	8	44%	73%
外部の講習会、体験講座等を活用	3	17%	36%
地域の活動への参加	5	28%	32%
複数社での合同開催	1	6%	9%
その他	3	17%	14%

その他の回答内容

- ・ 活動状況報告。
- ・ e ラーニング。
- ・ 植樹活動、クリーンアップキャンペーン、ごみの分別教育。

設問 8-b

御社で環境教育を実施するに当たり、区への要望がありましたら、以下にご記入下さい。

【回答例】

- ・ 社内提示できるようなわかりやすいポスターの配布。
- ・ 大田区の環境に特化した企業向け環境講座など。
- ・ 省エネ、産廃の減量化等、有効な手段、改善方法があれば講演等を実施、案内してもらいたい。
- ・ 国、都、区と環境保全に対する報告等、重複しない仕組みをお願いしたい。
- ・ 森林整備ボランティア活動の開催。

(9) 区に望む環境保全施策について

設問 9

御社が大田区に望む環境保全に関する施策について、お尋ねします。

該当する番号に3つまで○をつけて下さい。また、この他に区に望む環境保全に関する施策があれば、下欄にご記入下さい。

※項目は下記集計結果を参照。

1) 全体

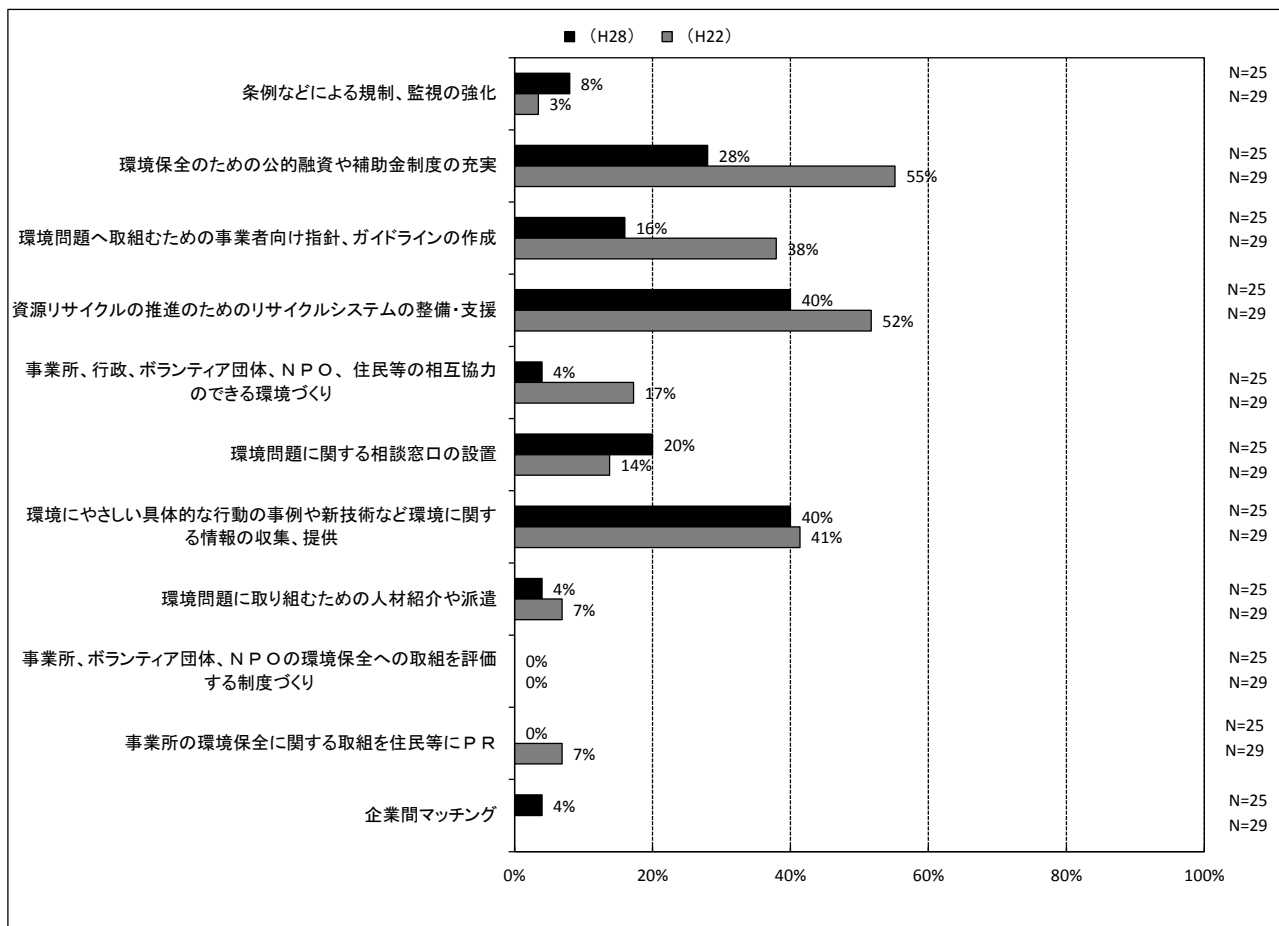


図 162 区に期待する環境施策

表 34 区に期待する環境施策

	H28 結果 (回答数)	H28 結果 (%)	H22 結果 (%)
条例などによる規制、監視の強化	2	8%	3%
環境保全のための公的融資や補助金制度の充実	7	28%	55%
環境問題へ取組むための事業者向け指針、ガイドラインの作成	4	16%	38%
資源リサイクルの推進のためのリサイクルシステムの整備・支援	10	40%	52%
事業所、行政、ボランティア団体、NPO、住民等の相互協力のできる環境づくり	1	4%	17%
環境問題に関する相談窓口の設置	5	20%	14%
環境にやさしい具体的な行動の事例や新技術など環境に関する情報の収集、提供	10	40%	41%
環境問題に取り組むための人材紹介や派遣	1	4%	7%
事業所、ボランティア団体、NPOの環境保全への取組を評価する制度づくり	0	0%	0%
事業所の環境保全に関する取組を住民等にPR	0	0%	7%
企業マッチング	1	4%	
計	41		

その他の大田区に望む環境保全に関する施策

- ・ 構内樹木剪定(自前)による、剪定後の排出ごみのリサイクル化、有効活用をしてもらいたい。
- ・ 環境確保条例に基づく事業者の届出窓口や書類の総合、または簡素化を期待している。
- ・ 区内の企業のデータセンターへの斡旋。
- ・ 節電の取組み、LED化等に関して、何らかの表彰等があるとやりがいがある。

(10) PR したい環境保全活動

設問 10

本アンケートの結果は、今回ご協力頂いた事業所の皆様にフィードバックいたします。つきましては、御社が取り組まれている環境保全活動の中で、特に自慢できる取組、先進的な取組、他社の参考となる取組、他社も参加可能な取組などがございましたら、以下にご記入下さい。

【回答例】

- ・ 取り換え、購入するモーターを高効率のモーターに切り替えを実施。食品廃棄物を飼料、肥料としてリサイクルを実施。
- ・ ISO14001 に基づいた活動。
- ・ 太陽光発電。
- ・ 最寄駅から通勤路のごみ拾いを地元町会及び周辺企業と共同で実施。
- ・ 一般廃棄物のリサイクル率目標 77%→83.4%。グリーン商品購入率 100%。